学校コード F140110110592 注3

設置年度 令和 2年度

計画の区分: 学部の学科の設置

注1



注2

九州大学 芸術工学部 芸術工学科

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人九州大学 令和4年5月1日現在

作成担当者

担当部局 (課) 名 芸術工学部事務部総務課

カカリチョウ イケダ カオリ **職名・氏名 係長・ 池田 香**織

電話番号 092-553-4407

(夜間) 092-553-4407

e —mail gkskoho@jimu.kyushu-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
 - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。 設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に ()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
 - 例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合:「〇〇大学」

・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」

- 学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合:「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合:「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。 なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、 当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

芸術工学部

< <u></u>	芸術工学科 >	^ °−	-ジ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	1
2.	授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	5
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	45
4.	既設大学等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	46
5.	教員組織の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	54
6.	附帯事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	120
7.	その他全般的事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	121

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人九州大学

- (2) 大 学 名 九州大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒815-8540 (819-0395) 福岡県福岡市南区塩原4丁目9番1号 (福岡県福岡市西区元岡744)

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を())書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載して ください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変更状況	備考
学 長	(クボ チハル) 久保 千春 (平成26年10月)	(イシバシ タツロウ) 石橋 達朗 (令和2年10月)	任期満了に伴う変更(令 和2年10月1日)(3)
学 部 長	(タニ マサカズ) 谷 正和 (平成29年10月)	(オモト アキラ) 尾本 章 (令和3年10月)	任期満了に伴う変更(令 和3年10月1日)(4)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ()書きで記入してください。
 - (例) 令和3年度に報告済の内容 → (3) 令和4年度に報告する内容 → (4)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください (入試 区分ごとではありません)。
 - ・ <u>なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位</u> <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、 別ファイルにて提出してください</u>(作成方法は、事務連絡「令和4年度の履行状況報告書の提出について(依頼)を 確認してください)。
 - ・ <u>様式は、平成30年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和4年度までの5年間)ですが</u>、 完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。
 - 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		学生募集の停	備者	ž.
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	止について	1/# 7-	7
芸術工学部 芸術工学科 学士(芸術工学)	工学関係	4年	187人	一年次 一人		新規入学者を 募集中		

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

	対象年度	平成3	8 0 年	F度	令和	元年度	令和:	2 年度	令和:	3年度	令和4	4 年度	平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備	考
区:	分	春季入学	その他	也の学期	春季入学	その他の学期		その他の学期	春季入学	その他の学期		その他の学期	超 過 率	の平均入学定 員超過率	1)Ħ	75
		X		人	\(\)		187人	Y	187人	\(\)	187人	Y				
Α	入学定員	()	()	(-	-)	(-	-)	(-	-)				
		[]	[]	[-	-]	[-	-]	[-	-]				
			١.			l	627		661		663					
	志願者数	()	()	()	()	(—)	(–)	(—)	(–)	(-)	()				
		L J	L	J	L	L J	[19] 544	[–]	[21] 578	[–]	[9] 590	LJ				
	受験者数	()	()	()	()	(—)	(-)	(—)	(-)	(—)	()	4 00/+	,		
	~4.1%		Ì	í	[]	lì í	[11]	l	[17]	l	[5]	i j	1.02倍	— 倍		
				_			198		200		199					
	合格者数	()	()	()	()	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	()				
		[]	[]	[]	[]	[2]	[-]	[3]	[-]	[0]	[]				
	7 226 	, ,	١,		, ,		192		194		193					
В	入学者数	()	()	() r 1	()	[(-)	(-)	[(—)	(-)	[0]	()				
λ ⇔	学定員超過率	L J	L	J	L J	I L						L J				
八寸	B/A						1.	02	1.	03	1.	03				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ ()内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・ <u>転入学生は記入しない</u>でください。
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出** してください。なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、 報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成3	0年度	令和力	元年度	令和2	2年度	令和:	3年度	令和 4	4 年度	備考
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	1
						192		194		193		令和4年4月1日 2年次に1名転学部(工学部から転入)
	1 年次	[]	[]			[2]	[-]		[-]		[]	3年次に2名転学部(工学部から1名、共創学部から1名転入)
		()	()	()	()	(0)	(-)	(0)	(-)	(0)		3年次に6名編入学
								193		195		
	2 年次			[]	[]	[-]	[-]	[2]	[-]	[2]	[]	
				()	()	(-)	(-)	(0)	(-)	(0)	()	
										201		
	3 年次					[-]	[-]	[-]	[-]	[2]	[]	
						(-)	(-)	(-)	(-)	(0)	()	
	4 年次					/		[-]	[-]	[-]	[]	
								(-)	(-)	(-)	()	
						19	92	3	37	58	39	
	計	[]	[]	[:	2]	[4	.]	[4	.]	
		()	()	(0)	(0)	(0)	

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について内数で記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・()内には、 $\underline{\mathbf{a}}$ 年者の状況について、内数で記入してください。 $\underline{\mathbf{i}}$ 当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	入学した年度	内訳退学	者数	主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
7134-12					うち留学生数	
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成30年度	人	人	
17 1870 172			令和元年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和2年度	192 人	0 人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	0 人	0 人	
			平成30年度	人	人	
令和3年度	387 人	0 人	令和元年度	人	Д	
			令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和4年度	589 人	0 人	令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
			令和4年度	0 人	0 人	
合 計		0 人		0 人	0 人	

- (注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 •海外留学 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ·家庭の事情 ·除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】 平成30年度の退学者数(a) #DIV/0! % 平成30年度の在学者数(b) 【令和元年度】 令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b) #DIV/0! 【令和2年度】 令和2年度の退学者数(a) 令和2年度の在学者数(b) 【令和3年度】 令和3年度の退学者数(a) 令和3年度の在学者数(b) 0 387 % 【令和4年度】 令和4<u>年度</u>の退学者数(a) 0 %

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

令和4年度の在学者数(b)

2 授業科目の概要

<芸術工学部 芸術工学科>

(1) 一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

【令和4年度】

科区 基幹教育科目(基幹教育セミナー)	授業科目の名称	配当次	必 修	選択	自由	教授	任教 准 教授	講師	助教	助手	兼任・兼担	科目 区分	授業科目の名称	配 当年次	必	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	任·兼担
基幹教育科目(基幹教育セミ		年 次					教 授				兼	区分	1	4 次									兼
幹教育科目(基幹教育セミ			- 12			Ĥ	-10	Hill			723				修								担
	基幹教育セミナー	1前②	1						1		52	基幹教育科目(基幹教育セミナー)	基幹教育セミナー	1前②	1					Bilt	***		44
	小計(1科目)	-	1	0	0						52		小計(1科目)	-	1	0	0	0	0	0	0	0	44
基幹教育科目(課題協学科目)	課題協学科目	1後 ③~④	2.5								17	基幹教育科目(課題協学科目)	課題協学科目	1後 ③~④	2.5								16
L	小計(1科目)	-	2.5	0	0						17		小計(1科目)	-	2.5	0	0	0	0	0	0	0	16
	学術英語A・リセプション	1前①~②	1			l I			1		4		学術英語・アカデミックイシューズ	1前①~②	1	l .			1			. 1	1
	学術英語A・プロダクション	1前①~②	1				1				7		学術英語・グローバルイシューズ 学術英語・プロダクション1 学術英語・プロダクション2	1前①~② 1後③ 1後④	1	1							1 1 1
	学術英語B・インテグレイト	1後③~④	2						2		12												
	学術英語A·CALL	1前①~②	1								1		学術英語·CALL1	1前①~②	1								1
	学術英語B·CALL	1後③~④	1								1		学術英語・CALL2	1後③~④	1								1
	学術英語AB·再履修	1·2後③~ ④ 2前①~② 2前①·②		1							1		学術英語・再履修	1·2後③~ ④ 2前①~② 2前①·②		1							1
	学術英語C・テーマベース	·後3·4		1							2		学術英語・テーマベース	·後③·④		1							1
	学術英語C・スキルベース	2前①・② ・後③・④		1			1				3		学術英語・スキルベース	2後3・4		1							1
	専門英語	2前①·② ·後③·④		2			2		2				専門英語	2前①·② ·後③·④		2			2		1		
	ドイツ語 I	1前①~②		2							1		ドイツ語 I A	1前①		1							1
													ドイツ語 IB	1前②		1							1
基	ドイツ語 Ⅱ	1後③~④		2							1	基	ドイツ語ⅡA	1後③		1							1
幹教	ドイツ語皿	2前①~②		1							1	幹教	ドイツ語 II B ドイツ語 II	1後④		1 1							<u> </u>
育	ドイツ語皿 ドイツ語プラクティクム I	1後3~4									1	育	ドイツ語皿 ドイツ語プラクティクム I	2前①~② 1後③~④									H
科	ドイツ語プラクティクム I ドイツ語プラクティクム II	2前①~②		1							2	科	ドイツ語プラクティクムエ	2前①~②		1							1
目	フランス語 [1前①~②		2							2	目	フランス語IA	1前①		i							2
言	7 7 7 7 1 1 1	1 m 1 C									-	言	フランス語 I B	1前②		i							2
語	フランス語 II	1後③~④		2							2	語	フランス語IA	1後3		i							2
文化												文化	フランス語IB	1後④	Ī	1							2
▮基	フランス語皿	2前①~②		1							2	基	フランス語皿	2前①~②		1							1
礎	中国語 I	1前①~②		2						ĺ	2	礎	中国語IA	1前①		1			ĺ	ĺ			2
科目)	中国語Ⅱ	1後③~④		2							2	科目)	中国語IB 中国語IA 中国語IB	1前② 1後③ 1後④		1 1 1							2 2
	中国語皿	2前①~②		1							1		中国語皿	2前①~②		1							1
	中国語実践 I	1後3~4		1							2	1	中国語実践 I	1後3~④	Ī	1							1
	中国語実践Ⅱ	2前①~②		1							2		中国語実践Ⅱ	2前①~②		1							1
	ロシア語 Ι	1前①~②		2							1		ロシア語 I A	1前①		1							1
	ロシア語 II	1後③~④		2							1		ロシア語 I B ロシア語 II A	1前② 1後③		1							1
				-								1	ロシア語IB	1後④		i							1
	ロシア語皿	2前①~②		1							1		ロシア語皿	2前①~②		1							1
	ロシア語フォーラム	1後③~④		1						ĺ	1	1				ĺ			ĺ	ĺ			ĺ
	韓国語 I	1前①~②		2							2		韓国語IA	1前①		1							1
													韓国語IB	1前②		1							1
I	韓国語Ⅱ	1後③~④		2							2	1	韓国語IA	1後③	Ī	1							1
												1	韓国語IB	1後④	Ī	1							1
	1		1	L		1					2		韓国語Ⅲ	2前①~②		1			I	1	1		1
	韓国語Ⅲ	2前①~②	l	1	1 1	, ,					_					'							

		I	并	4位数	7	直	[任教	昌等	の配	置	兼			l	ij	单位数	t	迪	任教	昌等	の配	置	兼
科目区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	任・	科目区分	授業科目の名称	配当年次	必必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区刀		+ 4	修	択	曲	授	教授	飾	教	手	兼担	E).		+ 0	修	択	由	授	教授	飾	教	手	兼担
基	スペイン語 Ι	1前①~②		2							1	基	スペイン語 I A	1前①		1							2
幹												幹	スペイン語 IB	1前②		1							1
教育	スペイン語 Ⅱ	1後③~④		2							1	教育	スペイン語IA	1後③		1							2
科												科	スペイン語IB	1後④		1							1
目	スペイン語Ⅲ	2前①~②		1							1	目	スペイン語皿	2前①~②		1							2
言	スペイン語フォーラム	1後③~④		1							1	言											1 1
語文	日本語Ⅱ	1前②		1							1	語文	日本語Ⅱ	1前②		1							1
化	日本語皿	1後③		1							1	化	日本語Ⅲ	1後③		1							1
基礎	日本語Ⅳ	1後④		1							1	基礎	日本語Ⅳ	1後④		1							1
科	日本語Ⅴ	2前①		1							1	科	日本語Ⅴ	2前①		1							1
目	日本語VI	2前②		1							1	目	日本語VI	2前②		1							1
	日本語™	2前①		1							1	Ľ	日本語Ⅷ	2前①		1							1
基	入門ドイツ語 I	2前①~②		2							1	基											1 1
幹教	入門ドイツ語 Ⅱ	2後③~④		2							1	幹教											1 1
育	入門中国語 I	2前①~②		2							2	育											1 1
科目	入門中国語Ⅱ	2後③~④		2							1	科目											1 1
~	中国語オーラル・リスニング演習 I	2前①~②		2							1	~											1 1
言語	中国語オーラル・リスニング演習 Ⅱ	2後③~④		2							1	言語											1 1
文	中国語表現·読解演習 II	2後③~④		2							1	文											1 1
化自	入門ロシア語 I	2前①~②		2							1	化自											1 1
由	入門ロシア語 Ⅱ	2後③~④		2							1	由											1 1
選択	入門韓国語 I	2前①~②		2							1	選択											
科	入門韓国語 II	2後③~④		2							1	科											1 1
目	韓国語表現·読解演習I	2前①~② 2後③~④		2					ĺ		1	目											1 1
ľ	韓国語表現·読解演習Ⅱ 小計(53科目)	2後③~④	6	74	0	0	2	0	2	0	1 37		小計(50科目)	_	4	47	0	0	2	0	1	0	20
			Ť	, 7	j	Ť	_	Ť	<u> </u>	j	<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>		哲学·思想入門	1前①~②	Ť	2	Ť	Ť	_	Ť	Ė	Ť	H
Ī		1前①~②							ĺ					· 後③~④ 1前①~②									
	先史学入門	·後③~④		2							2		先史学入門	·後③~④		2							1
	歴史学入門	1前①~② ・後③~④		2							2		歴史学入門	1前①~② ・後③~④		2							1
基	文学・言語学入門	1前①~②		2							3	基	文学·言語学入門	1前①~②		2							1.1
幹	大子 吕丽子八门	·後③~④		2							٥	幹	X于·吕丽于八门	·後③~④		2							1 ' 1
教育	芸術学入門	1前①~② ・後③~④		2							2	教育	芸術学入門	1前①~② ・後③~④		2							1
科	地理学入門	1前①~②		2							4	科	地理学入門	1前①~②		2							2
目	** ^ ** 3 BB	·後③~④ 1前①~②									١,	目	사스쓰 1 BB	·後③~④ 1前①~②									
文	社会学入門	·後③~④ 1前①~②		2							2	文	社会学入門	·後③~④ 1前①~②		2							2
系デ	心理学入門	·後3~4		2							4	系デ	心理学入門	・後3~4		2		1					1
ィシ	現代教育学入門	1前①·② ·後③·④		1							5	イシ	現代教育学入門	1前①·②		1							3
プ	业 ★甘林兴 3 88	1前①・②									_ ا	プ		·後③·④ 1前①·②									ا ۽ ا
リン	教育基礎学入門	·後③·④		1							5	IJ	教育基礎学入門	·後③·④		1							3
科	法学入門	1前①~② ・後③~④		2							1	科	法学入門	1前①~② ・後③~④		2							1
目	政治学入門	1前①~②		2							3	目	政治学入門	1前①~②		2							3
		·後③~④ 1前①~②												·後③~④ 1前①~②									1.1
	経済学入門	·後③~④		2							1		経済学入門	·後③~④		2							1
	経済史入門	1前①~② ・後③~④		2							1		経済史入門	1前①~② ・後③~④		2							1
	The Law and Politics of International Society	1後③~④		2							1		The Law and Politics of International Society	1後③~④		2							1
	小計(14科目)	-	0	26	0	0	0	0	0	0	31		小計(15科目)	-	0	28	0	1	0	0	0	0	20
	社会と数理科学	1前①・②		1							3		社会と数理科学	1前①・②		1							2
Ī	微分積分学	·後③·④ 1後③~④		1.5					ĺ		3		入門微分積分I	·後③·④ 1後③		1							ا آ ا
Ī		123~4		1.5					ĺ		٥		人口做分模分 I 入門微分積分 II	1後④		1							
Ī	微分積分学·同演習A	1前①~②		1.5					ĺ		1		大口味が使かり 微分積分学 I	1前①~②		2							
Ī	微分積分学·同演習B	1後3~4		1.5					ĺ		1		做分積分学Ⅱ	1後③~④		2							
Ī	微分積分字·同演音B 微分積分学·同演習 I	1前①~②		1.5					ĺ		4		and the same			1							
基於		1後③・							ĺ		4	基幹											
幹教	微分積分学·同演習 II	後3~4		1.5					ĺ		4	教											
育科	微分積分学·同演習Ⅲ	1後④· 2前①~②		1.5					ĺ		4	育科											
科目	線形代数	1前①~②		1.5					ĺ		2	目	入門線形代數 I	1前①		1							1
理									ĺ			理	入門線形代数Ⅱ	1前②		1							1
系	線形代数学·同演習A	1前①~②		1.5							2	系	線形代数学 I	1前①~②		2							1
ディ	線形代数学·同演習B	1後③~④		1.5							2	ディ	線形代数学Ⅱ	1後③~④		2							1
シ	数学演習IA	1前①~②		1							2	シ	数学演習A I	1前①~②		1							1
プリ	数学演習 I B	1後③~④		1							2	プリ	数学演習AII	1後③~④		1							1
ン	数学演習 Ⅱ	2前①~②		1					ĺ		4	シ	数学演習B	2前①~②		1							1
科目	数理統計学	2前①~② ·後③~④	1.5						1		1	科目	数理統計学	2前①~② ・後③~④	2						1		1
	身の回りの物理学A	1前①・②		1					ĺ		2		身の回りの物理学A	1前①・②		1							
		·後③·④							ĺ		l .			·後③·④ 1 前①·②									
I													身の回りの物理学B	· 後 ③·④		1							
I	物理学概論A	1前①~②		1.5							1		力学概論	1前①~②		2							1
I	物理学概論B	1後③~④		1.5							1		電磁気学板論	1後③~④		1							1
Ī	物理学概論A演習	1前①~②		1							1		力学概論演習	1前①~②		1							1
I	物理学概論B演習	1後③~④	I	1	l		l	l	l	l	I 1	I	電磁気学振論演習	1後③~④		0.5	l	1	l	l	l		1 ¹

科目		配当		位数			任教				兼任
区分	授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助工	兼担
	基幹物理学 I A	1前①~②	修	択 1.5	由	授	授	師	教	手	2
	基幹物理学 I B	1後③~④		1.5							2
	基幹物理学 I A演習	1前①~②		1							1
	基幹物理学 I B演習	1後③~④		1							1
	力学演習	1後③~④		1							2
	物理学の進展	2前①~②		1.5							1
	基幹物理学Ⅱ	2前①~②		1.5							1
	電気電子工学入門	2前①~②		2							1
	原子核物理学	2後③~④		2							1
	身の回りの化学	1前①·② ·後③·④		1							5
	基礎化学	1前①~②		1.5							2
		·後③~④ 1前①~②									
	無機物質化学	·後③~④		1.5							2
	有機物質化学	1前①~②		1.5							1
		·後③~④									
		1前①~②									
	基礎化学結合論	·後③~④		1.5				1			1
	基礎化学熱力学	1後③~④		1.5							1
基幹		w o o									
教	現代化学	2前①~②		1.5							1
育科	基礎生物有機化学	2前①~②		1.5							1
Ħ	基礎生化学 機器分析学	2前①~② 2後④		1.5							1
理		1前①・②									
系デ	生命の科学A	·後③·④		1							4
1	生命の科学B	1前①·② ·後③·④		1							6
シプ	基礎生物学概要	1前①~② ·後③~④		1.5							2
IJ	細胞生物学	1前①~②		1.5							1
ン科	集団生物学	·後③~④									1
Ħ	分子生物学	1後3~④2前①~②		1.5							2
$\overline{}$	生態系の科学	2前①~②		1.5							1
		1前①・②		1							2
	地球と宇宙の科学	·後③·④									
	地球科学 最先端地球科学	1前①・後③		1							2
	取尤编地球件子	2前②・後③		1							2
	デザイン思考	1前①・②		1			5		1		
	図形科学	·後③·④ 1前①~②		1.5			2		l		
	凶形件子	·後③~④		1.5							
		1前①~②									
	空間表現実習 I	·後③~④		2			2				
	空間表現実習Ⅱ	1後③~④		2			2				
	世界建築史	2前①		2							1
	日本建築史	2前②		2							1
	デザイン史	2後②~④	2				1				
		2後③~④ 1前①~②					'				_
	情報科学	·後③~④	1.5								2
	プログラミング演習	1前①~② ·後③~④		1							2
	コンピュータープログラミング入門	2後③		1			l	l			1
	自然科学総合実験(基礎)	1前①·後③	1								12
	自然科学総合実験(発展)	1前②·後④	1								12
	小計(60科目)	_	7	77	n	n	10	1	2	lο	00

			単	位数		専	任教	員等	の配	置	兼任				単	4位数	ζ	専	任教	員等の	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	・兼担	科目区分	授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教 授	准教授	講師	助教	助手	任・兼担
	基幹物理学 I A	1前①~②		1.5							2		力学基礎	1前①~②		2							1
	基幹物理学 I B	1後③~④		1.5							2		電磁気学基礎	1後③~④		1							2
	基幹物理学 I A演習	1前①~②		1							1		力学基礎演習	1後3~④		1							2
	基幹物理学 I B演習	1後③~④		1							1		電磁気学基礎演習	1後③~④		0.5							1
													熱力学基礎	1後③		1							2
													熱力学基礎演習	1後3		0.5							1
	力学演習	1後③~④		1							2												į
	物理学の進展	2前①~②		1.5							1		物理学の進展A	2前①~②		1							1
	基幹物理学Ⅱ	2前①~②		1.5							1		現代物理学基礎	2前①~②		2							1
	電気電子工学入門	2前①~②		2							1		電気電子工学入門	2前①~②		2							1
	原子核物理学	2後③~④		2							1		原子核物理学	2後③~④		2							1
	身の回りの化学	1前①・②		1							5		身の回りの化学	1前①・②		1							1
		·後③·④ 1前①~②												·後③·④									
	基礎化学	·後③~④		1.5							2												
	無機物質化学	1前①~② ・後③~④		1.5							2		無機物質化学 I	1前①		1							1
													無機物質化学Ⅱ	1前②		1							4
		1前①~②														<u> </u>							l .
	有機物質化学	·後③~④		1.5							1		有機物質化学 I	1前①		1							1
													有機物質化学Ⅱ	1前②		1							1
	基礎化学結合論	1前①~②		1.5				1			1		基礎化学結合論 I	1後③									,
	圣诞 儿子和口酬	·後③~④		1.5				'								l							Ľ
													基礎化学結合論 I	1後④		1							1
	基礎化学熱力学	1後③~④		1.5							1		基礎化学熱力学 I	1後3		1							1
基幹												基幹	基礎化学熟力学Ⅱ	1後④		1							1
教	現代化学	2前①~②		1.5							1	教	現代化学	2前①~②		2							1
育科	基礎生物有機化学	2前①~②		1.5							1	育科	基礎生物有機化学 I	2前①~②		1							1
目	基礎生化学	2前①~②		1.5							1	目	基礎生化学 I	2前①~②		1							1
理	機器分析学	2後④		2							1	理	機器分析学	2後④		2							1
班 系	生命の科学A	1前①·② ·後③·④		1							4	至系	生命の科学A	1前①·② ·後③·④		1							3
ディ	生命の科学B	1前①・②		1							6	ディ	生命の科学B	1前①・②		1							1
ュシ	++ 740 44 444 407 35	·後③·④ 1前①~②										シ		·後③·④ 1前①~②									_
プリ	基礎生物学概要	·後③~④		1.5							2	プリ	生物学概論	·後③~④		2							2
ッ	細胞生物学	1前①~② ・後③~④		1.5							1	ッン	細胞生物学	1前①~② ·後③~④		2							2
科目	集団生物学	1後③~④		1.5							1	科目	集団生物学	1後③~④		2							2
<u>н</u>	分子生物学	2前①~②		1.5							2		分子生物学	2前①~②		2							1
	生態系の科学	2前①~②		1.5							1		生態系の科学	2前①~②		2							1
	地球と宇宙の科学	1前①・②		1							2		地球と宇宙の科学	1前①・②		1							1
	地球科学	·後③·④ 1前①·後③		1							2		地球科学	·後③·④ 1前①·後③		1							,
		2前②・後③		1							2		最先端地球科学	2前②·後③		' i							1
	AXプレイミアとかいす 丁	2816 80		'							-		宇宙科学概論	2前①~②		2							l:
	デザイン思考	1前(1)・(2)		1			5		1				デザイン思考	1前(1)・(2)		1		l ı	3		1		ı .
		·後③·④ 1前①~②							'					・後③・④		-		l .	Ů				į
	図形科学	·後③~④		1.5			2						図形科学Ⅰ	1前①		1		1			1		į
													図形科学Ⅱ	1前②		1		1			1		į
	空間表現実習I	1前①~② ・後③~④		2			2						空間表現実習 I	1前①~② ·後③~④		2			2				
	空間表現実習Ⅱ	1後③~④		2			2						空間表現実習 Ⅱ	1後③~④		2			2				
	世界建築史	2前①		2							1		世界建築史概論	2前①		1							1
	日本建築史	2前②		2							1		日本建築史概論	2前②		1							1
													近·現代建築史	2後④		1							1
	デザイン史	2後③~④	2				1						デザイン史	2後③~④	2			1					ĺ
	情報科学	1前①~②	1.5								2		情報科学	1前①~②	2								2
		·後③~④ 1前①~②												·後③~④ 1前①~②	Ī -								
	プログラミング演習	·後③~④		1							2		プログラミング演習	·後③~④		1							1
	コンピュータープログラミング入門	2後③		1							1		コンピュータープログラミング入門	-20		1							1
	自然科学総合実験(基礎)	1前①·後③	1								12		自然科学総合実験	1前①·後③	1								4
	自然科学総合実験(発展)	1前②·後④	1								12												
													基礎科学実習	1後④		1							1
- 1			7	77	0	0	10	1	2	0	88		小計(67科目)		7	81		2	6	0	3	0	55

변경 전	г			単	单位数	ĭ	専	任教	員等	の配	置	兼				単	並位数	t	専	任教	員等	の配	置	兼
************************************	科目 区分	授業科目の名称						准												准				任・
### 전체하는 #				修	択	曲	授		師	教	手					修	択	由	授		師	教	手	兼 担
변경: 고,자기사무경험 1807-2 1 1 1 3 3 3 3 3 4 2 4 2 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4	幹教育科目(サイバ― セキュリティ科	サイバーセキュリティ基礎論	1前①	1								3	幹教育科目(サイバーセキュリティ科	サイバーセキュリティ基礎論	1前①	1								2
## 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	-	小計(1科目)	-	1	0	0	0	0	0	0	0	3		小計(1科目)	-	1	0	0	0	0	0	0	0	2
日本語科学実施工 2前30〜2 1 1 1 3 5 5 5 5 5 5 5 5 5		健康・スポーツ科学演習	1前①~②	1								5		健康・スポーツ科学演習	1前①~②	1								6
# 株理教科学典型		身体運動科学実習 I	1後③~④		1							5		身体運動科学実習IA	1後③		0. 5							6
日本語画学学園														身体運動科学宴習IB	1卷④		0. 5							5
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	教	点件课程和严中 现在	n## (F) (R)				١.					,							١.					
日 日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日		牙体理助件子关盲Ⅱ	2前①~②		'		'					3		对许进期件于关省 11 A	2前①~②		0. 5		'					2
日本語 1 日本	目													身体運動科学実習 II B			0. 5		1					
株式		身体運動科学実習Ⅲ			1							2		身体運動科学実習Ⅲ A			0. 5		1					1
大学 日本語画科学学習	康・													身体運動科学宴習ⅢB			0. 5		1					
1		ㅎ (+ '포족: 자 쓰 ċ ɔ ㄲ −-	2後③~④									,												
報題・スポーツ科学課義 2前3	-	身体連動科子美省IV			ı							2	İ	身体運動科子英省IV A			0. 5		'					2
日 日本の	り科													身体運動科学実習ⅣB	2前②		0. 5		1					
個面・スポーツ科学課題 2前3〜② 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1	目													身体運動科学実習Ⅴ	1後③~④		1							1
極度・スポーツ科学機能 2和①・② 2 1 7 0 1 0 0 0 0 0 0 0 0		健康・スポーツ科学講義IA	1後③		1							1		健康・スポーツ科学講義A	1後③		1							1
小計 (7科目)															1後④		1							1
アカデミック・フロンティア 1前① 1 1 1 1 1 1 1 1 1		健康・スポーツ科学講義Ⅱ	2前①~②		2							1		健康・スポーツ科学講義Ⅱ	2前①~②		2							1
アカデミック・フロンティア 1割② 1 1 1 1 1 1 1 1 1		小計 (7科目)	-	1	7	0	1	0	0	0	0	6		小計(13 科目)	-	1	9	0	1	0	0	0	0	8
大学とは何か I			_		1							1					1							1
大学とは何か 1前② 1 1前② 1 1 1 1 1 1 1 1 1		アカデミック・フロンティア Ⅱ	1前②		1							1												1
九州大学の歴史 I 1後④ 1 1 1 1 1 1 1 1 1		+ # 1.1.1=1. =	.**																					1
九州大学の歴史 □ 1後② 1 1 1 1 1 1 1 1 1		入字とは何かⅡ	1月1(乙)		'							l '					1							
女性学・男性学 I		カ州大学の歴史 IT	1後④		1							1					1							
社会連携活動論: ボランティア			_		1							1			_									1
社会連携活動館: ボランティア		女性学·男性学 II	1前②		1							1		女性学・男性学Ⅱ	1前②		1							1
社会選携活動論 インターンシップ														日本事情	1前①~②		2							1
Law in Everyday Life A 1後後 1 1 1 1 1 1 1 1		社会連携活動論:ボランティア	1前②		1							1		社会連携活動論:ボランティア	1前②		1							1
Law in Everyday Life B												1					1							1
パリアフリー支援入門																								1
コニバーサルデザイン研究 1後③ 1 7 7 クセシビリティ 入門 1前② 1 1 1 7 クセシビリティ 入門 1前② 1 1 7 7 クセシビリティ 入門 1後④ 1 1 7 7 クセシビリティ 入屋 1後④ 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2																								2
アクセシビリティ入門 7ウセシビリティ支援入門 7ウセシビリティ支援人門 7ウセシビリティ支援人門 1後③ 1 1 1 1 アクセシビリティ支援人門 1後④ 1 1 1 アクセシビリティ支援人門 1後④ 1 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 1 2 1 1 2 2 1 1 2 1 1 2 1 1 1 2 1 1 2 2 1 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 2 2 1 1 2 2 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2															_									2
アクセシビリティ支援入門 アクセシビリティ基礎 台合 科目 目 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日																								2
総合 Aと人をつなぐ技法 1後③ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												1					1							2
合 人と人をつなく技法 1後③ 1 1日目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目	*	アクセシビリティ基礎	1後③~④		1							1	445	アクセシビリティ基礎	1後③~④		1							2
日	合				1							1	合				1							1
体験してわかる自然科学 1後③・④ 1 1 1 1 1 1 1 1 1		コミュニケーション入門	1前①		1							1			1前①		1							1
キャンパスライフ 心理学・精神医学から見た キャンパスライフ アジア埋蔵文化財学A 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		体験してわかる自然科学	1後3・4		1							1			1後3・4		1							1
 心理学・精神医学から見た キャンパスライフ 1後④ アジア埋蔵文化財学A 1前① 1			1後③		1							1			1後③		1							1
T		心理学・精神医学から見た	1後@		1							1		心理学・精神医学から見た	1後@		1							1
アジア埋蔵文化財学B 1前② 1 韓国・朝鮮研究の最前線 I 1後③ 1 韓国・朝鮮研究の最前線 I 1後④ 1 グローバル社会を生きる I 1前①~② 1 グローバル社会を生きる I 1前①~② 1 グローバル社会を生きる I 1前①~② 1 社会参加のための日本語教育 I 1前① 1 社会参加のための日本語教育 I 1後④ 1 フィールドに学ぶA 1後③ 1 フィールドに学ぶB 1後④ 1 教育テスト論 1後③~④ 2 現代企業分析 1前①~② 1 現代経済事情 1前①~② 1 1前①~② 1 現代経済事情 1前①~②																								1
韓国・朝鮮研究の最前線 I 1後③ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1																								1
韓国・朝鮮研究の最前線Ⅱ 1後④ 1 グローバル社会を生きるⅠ 1前①~② 1 グローバル社会を生きるⅡ 1前①~② 1 社会参加のための日本語教育Ⅰ 1前① 1 社会参加のための日本語教育Ⅱ 1後④ 1 フィールドに学ぶA 1後③ 1 フィールドに学ぶB 1後④ 1 教育テスト論 1後③~④ 2 現代企業分析 1前①~② 1 現代経済事情 1前①~② 1 1 現代経済事情 1前①~② 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 2 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 2 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 3 1 1 4 1 1 5 1 2 6 1 1 7 2 1 8 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1																								1
グローバル社会を生きるII 1前① ~② 1 社会参加のための日本語教育II 1前① 1 社会参加のための日本語教育II 1後④ 1 フィールドに学ぶA 1後③ 1 フィールドに学ぶB 1後④ 1 教育テスト論 1後③ ~④ 2 現代企業分析 1前① ~② 現代経済事情 1前① ~② 1 グローバル社会を生きるII 1 社会参加のための日本語教育II 1 社会参加のための日本語教育II 1 1後④ 1 1 フィールドに学ぶA 1 大会多別のための日本語教育II 1 1後④ 1 1 フィールドに学ぶB 1 1後④ 2 現代企業分析 1前① ~② 1 現代経済事情 1 1前① ~② 1 1		韓国・朝鮮研究の最前線Ⅱ			1							1			1後④		1							1
社会参加のための日本語教育 I 1前① 1 社会参加のための日本語教育 I 1前① 1 社会参加のための日本語教育 I 1後④ 1 フィールドに学ぶA 1後③ 1 フィールドに学ぶB 1後④ 1 教育テスト論 1後③~④ 2 現代企業分析 1前①~② 1 現代経済事情 1前①~② 1 現代経済事情 1前①~② 1 現代経済事情 1前①~② 1		グローバル社会を生きるI	1前①~②		1							1		グローバル社会を生きるI	1後③~④		1							1
社会参加のための日本語教育 I 1後④ 1 フィールドに学ぶA 1後③ 1 フィールドに学ぶB 1後④ 1 教育テスト論 1後③~④ 2 現代企業分析 1前①~② 1 現代経済事情 1前①~② 1 現代経済事情 1前①~② 1 1 現代経済事情 1前①~② 1 現代経済事情 1前①~② 1 現代経済事情 1前①~② 1 現代経済事情		グローバル社会を生きるⅡ	1前①~②		1							1		グローバル社会を生きるⅡ			1							1
フィールドに学ぶA 1後③ 1 フィールドに学ぶB 1後④ 1 教育テスト論 1後③~④ 2 現代企業分析 1前①~② 1 現代経済事情 1前①~② 1 現代経済事情 1前①~② 1 現代経済事情 1前①~② 1 1 現代経済事情 1前①~② 1												1												1
フィールドに学ぶB 1後④ 1 教育テスト論 1後③~④ 2 現代企業分析 1前①~② 1 現代経済事情 1前①~② 1 現代経済事情 1前①~② 1 現代経済事情 1前①~② 1																								1
教育テスト論 1後③~④ 2 現代企業分析 1前①~② 1 現代経済事情 1前①~② 1 現代経済事情 1前①~② 1		-										1												1
現代企業分析 1前①~② 1 現代経済事情 1前①~② 1 現代経済事情 1前①~② 1												1												
現代経済事情 1前①~② 1 現代経済事情 1前①~② 1																								1
												1												1
		ことばの科学	1前①		1							1												

			単	单位数	ζ	専	迁役教	員等	の配	置	兼	l				単	単位数	ţ	į	任教	八員等	の配	置	兼
科目区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准	講	助	助	任・サ		科目区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
			修	択	由	授	教 授	飾	教	手	兼担					修	択	由	授	教 授	師	教	≢	兼 担
	外国語プレゼンテーション	1後③~④		1							1	l		外国語プレゼンテーション	1後③~④		1							1
	水の科学	1後③		2							1			水の科学	1後③		2							1
	医療倫理学 I	1後③		1							1			医療倫理学 I	1後③		1							1
	医療倫理学 II	1後④		1							1			医療倫理学Ⅱ	1後④		1							1
	バイオエシックス入門	1前②		1							1			バイオエシックス入門	1前②		1							1
														科学の進歩と女性科学者 I	1前①		1							1
														科学の進歩と女性科学者Ⅱ	1前②		1							1
	糸島の水と土と緑 I	1前①		1							1			糸島の水と土と緑	1前①		1							1
	糸島の水と土と緑Ⅱ	1前②		1							1													
	命のあり方・尊さと食の連関			2							ľ			命のあり方・尊さと食の連関	1前①~②		2							1
	食肉加工の理論と実践	1後3~4		2							1			食肉加工の理論と実践	1後3~4		2							
											1													
	先進的植物生産システム概論 I	1後③		1							1			先進的植物生産システム概論 I	1後③		1							
	先進的植物生産システム概論 Ⅱ	1後④		1							1			先進的植物生産システム概論 Ⅱ	1後④		1							1
														体験的農業生産学入門	1後③~④		1							1
	農のための植物-環境系輸送現象語	1後③		1							1													
	農のための最適環境制御	1前①		1							1			農業と環境の科学	1前①		1							1
	食科学の新展開	1前①		1							1			食科学の新展開	1前①		1							1
	作物生産とフロンティア研究	1後③		1							1			作物生産とフロンティア研究	1後③		1							1
	持続可能な農業生産・食料流	1後③		1							1			持続可能な農業生産・食料流	1後③		1							1
I	通システム													通システム					1					
I	農業と微生物	1後④		1							l 1			農業と微生物	1後④		1		1					
I	企業から見たサイバーセキュ リティ	1前②·後④		1							1								1					
I														企業から見たサイパーセ	1前②		,		1					
I														キュリティA	11116				1					
I														企業から見たサイパーセ キュリティB	1後④		1		1					1
総	サイバーセキュリティ演習	1前①~②		1							2		総	サイバーセキュリティ演習	1前①~②		1		1					
合	セキュリティエンジニアリン										Ī		合				_		1					
科目	グ演習(サーバー構築編)	1前①~②		1							1		科口											
H	セキュリティエンジニアリン												目											
	グ演習 (ハードウェア設計 編)	1前①~②		1							1													
	セキュリティエンジニアリン	146 0		١.							١.													
	グ演習(IoTセキュリティ 編)	1後3~④		1							1													
														セキュリティエンジニアリ	1前①~②		1							
														ング演習A	INU~Z		'							'
														セキュリティエンジニアリ	1後③~④		1							1
														ング演習B	120		'							'
														セキュリティエンジニアリ	1後③~④		1							1
														ング演習C	.20		•							•
	分子の科学	1後③~④		2							1			分子の科学	1前②		2							1
	「留学」考	1後③~④		1							1													
	Contemporary American Society:A Sociological	1後④		1							1													
	Introduction	120									l '													
														Japan in Global Society	1後④		1							1
	アイデア・ラボI	1前②		2							1			アイデア・ラボI	1前②		2							1
	アントレプレナーシップ入門	1前①・後③		2							1			アントレプレナーシップ入門	1前①・後③		2							1
	伊都キャンパスを科学する I (軌跡編)	1前①		1							1			伊都キャンパスを科学する I (軌跡編)	1前①		1							1
	伊都キャンパスを科学するⅡ	1前②		1							1			伊都キャンパスを科学するⅡ	1 # ②		1							
	(現在編)	I HIJ (Z)		'							l '			(現在編)	1前②		l '							'
	伊都キャンパスを科学するⅢ (展望編)	1後③		1							1			伊都キャンパスを科学するⅢ (展望編)	1後③		1							1
														先端技術入門A	1後③		1							1
														先端技術入門B	1後④		1							1
	小し来して上	1前①・②													1前①・②		i.							
I	少人数セミナー	·後③・④	-	1	H	-	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	5			少人数セミナー	·後③・④		1	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	-	L		<u> </u>
\vdash	小計 (65科目)		1	72	0	0	0	0	0	0	46			小計 (71 科目)	_	0	81	0	0	0	0	0	0	43
	科学の歴史A	2前①		1							1			科学の歴史 A	2前①		1		1					1
1	科学の歴史B	2前②		1							1			科学の歴史B	2前②		1		1					1
														科学の基礎(哲学的考察)	1後3・4		1							1
1	脳情報科学入門	3前①		1							1			脳情報科学入門	3前①		1		1					1
I	認知心理学	2後④		1							1			認知心理学	2後④		1		1					1
I	Brain and Mind	2後③		1							1			Brain and Mind	2後③		1		1					1
高	機械学習と人工知能	2後③		1							1		高	機械学習と人工知能	2後③		1		1					1
年次	現代社会 I	2前①~②		2							1		年次	現代社会I	2前①~②		2		1					1
基	現代社会Ⅱ	2後③~④		2							1		基	現代社会Ⅱ	2後③~④		2		1					1
幹教	現代社会Ⅲ	2後③~④		2							1		幹教	現代社会Ⅲ	2後③~④		2		1					1
育	現代史Ⅰ	2前①~②		2							1		育	現代史I	2前①~②		2		1					1
科	現代史Ⅱ	263~4		2							1		科	現代史Ⅱ	263~4		2		1					, 1
目	現代史Ⅲ	2前①~②		2							'		目	現代史Ⅲ	263~4		2		1					
1																			1					
1	現代史Ⅳ	2後3~4		2										現代史Ⅳ	2後3~4		2		1					
1	EU論基礎—制度と経済—	2前①~②		2							'			EU論基礎—制度と経済—	2前①~②		2		1					
I	技術と産業・企業	3前①~②		2							l 1			技術と産業・企業	3前①~②		2		1					1
														グローパル化とアジア経済	3前①~②		2		1					1
I	金融と経済	2後③~④		2			l		l	l	1			金融と経済	2後3~4		2		I	l				1

			単	(位数	Į	専	任教	員等	の配	置	兼任	1				単	4位数	ζ	Į	平任 教	负 員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	・兼担		科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
	サイバー空間デザイン	2前①~②		2			1					l		サイバー空間デザイン	2前①~②		2			1				Ħ
	芸術学概論	3後3~④		1							1			芸術学概論	3後③~④		1							1
	音楽・音響論	2後③~④		2			1							音楽・音響論	2後③~④		2			1				1 1
	デザインと観察	2前①~②		2			1							社会包摂とデザインA 社会包摂とデザインB	2前① 2前②		1			1				
	環境問題と自然科学	2後③~④		2							1			環境問題と自然科学	2後3~4		2			'				1
	環境調和型社会の構築	2前①~②		2							1			環境調和型社会の構築	2前①~②		2							1
	グリーンケミストリー	2後③~④		2							1			グリーンケミストリー	2後③~④		2							1
	自然災害と防災	2後③~④		2							1			自然災害と防災	2後③~④		2							1
	生態系の構造と機能 I	2後③		1							1			生態系の構造と機能 I	2後③		1							1
	生態系の構造と機能Ⅱ	2後④		1							1			生態系の構造と機能Ⅱ	2後④		1							1
	男女共同参画	2後③~④		2							1			ジェンダー論	2後③~④		2							1
	ボランティア活動 I ボランティア活動 II	2通 2通		1							1			ボランティア活動 I ボランティア活動 II	2通 2通		1							1
	ホランティア 活動 I インターンシップ I	2通		1							1			インターンシップⅠ	2通		1							1
	インターンシップⅡ	2通		1							1			インターンシップⅡ	2通		1							1
	漢方医薬学	3前①~②		1							1			漢方医薬学	3前①~②		1							1
	チーム医療演習	3後③~④		1							1			チーム医療演習	3後③~④		1							1
														パイオインフォマティクス	3後③~④		2							1
	臨床イメージング	2後③		1							1		1	臨床イメージング	2後③		1		Ĭ					1
	社会と健康	3前①~②		2							1		1	社会と健康	3前①~②		2		Ĭ					1
	国際保健と医療	2後3~4		2							1		1	国際保健と医療	2後3~4		2		ĺ					1
	アクセシビリティマネジメント研究 地球の進化と環境	2前①~② 2後③~④		2							1		1	アクセシビリティマネジメント研究 地球の進化と環境	2前①~② 2後③~④		2		ĺ					1
	地球の進化と環境 生物多様性と人間文化 A	2黄③~④		1							1		1	地球の進化と環境 生物多様性と人間文化A	2使③~④		1		ĺ					
	生物多様性と人間文化B	2前②		1							1			生物多様性と人間文化日	2前②		1							1
	遺伝子組換え生物の利用と制御	2後③~④		2							1			遺伝子組換え生物の利用と制御	2前①~②		2							1
	バイオテクノロジー詳論	2後③~④		2							1			バイオテクノロジー詳論	2後③~④		2							1
	平和と安全の構築学	2後④		1							1			平和と安全の構築学	2後④		1							1
	文化と社会の理論	2前①~②		2							1			文化と社会の理論	2前①~②		2							1
	東アジアと日本ーその歴史と現在ー	2前①~②		2							1			東アジアと日本ーその歴史と現在ー	2前①~②		2							1
	法文化学入門	2前①~②		2							1			法文化学入門	2前①~②		2							1
高	法史学入門 ローマ法史	2前①~② 2前①~②		2							1		高	法史学入門	2前①~②		2							1
年次基	ローマ法史 東アジアの政治と社会	2前①~② 2後③~④		2							1		次	ローマ法史	2前①~②		2							l
基幹	来 アンアの政治と社会	2120		2							ľ		基幹	国際社会論	2後③~④		2							1
教	プレゼンテーション基礎	2前①~②		1							1		教	プレゼンテーション基礎	2前①~②		1							1
育科	レトリック基礎	2前①~②		1							1		育科	レトリック基礎	2前①~②		1							1
目	共創発想法	2後③		2							1		目	共創発想法	2後③		2							1
														動的現象の科学	3前①		2							1
														誘導現象の科学	3前②		2							1
	データマイニングと情報可視化	2後④		1							1			データマイニングと情報可視化	2後④		1							1
	技術と倫理 医療における倫理	2後④ 2前①~②		1 2							1			技術と倫理医療における倫理	2後④ 2前①~②		1 2							1
	研究と倫理	2後3		1							1			研究と倫理	2後3		1							1
	社会と倫理	2後④		1							1		1						Ĭ					
	インフォームドコンセント	3前①~②		1							1		1	インフォームドコンセント	3前①~②		1		Ĭ					1
													1	業害	3後③~④		1		Ĭ					1
	臨床倫理	3後3~④		1							1		1	臨床倫理	3後③~④		1		ĺ					1
	アントレプレナーシップ・会 計/ファイナンス基礎	2後④		1							1		1	アントレプレナーシップ・会 計/ファイナンス基礎	2後④		1		ĺ					1
	アントレプレナーシップ・													Tントレプレナーシップ・					ĺ					
	戦略論基礎	2前②		1							1			戦略論基礎	2前②		1							1
	アントレプレナーシップ・ 組織論基礎	2前①		1							1			アントレプレナーシップ・ 組織論基礎	2前①		1							1
	アントレプレナーシップ・													アントレプレナーシップ・										
	マーケティング基礎	2後③		1							1			マーケティング基礎	2後③		1							1
														キャリアのための自己探求 学	2前①~② ·後③~④		1							1
														et ntu ppi	2前①~②		١,							١,١
														グローバルPBLプログラム	·後③~④		1							
														新興国アントレプレナー シップ	2前①~② ·後③~④		1							1
															2前①~②				ĺ					
1													1	Entrepreneurship Bootcamp	·#3~4		1		Ĭ					
	事業創造デザイン特論 I	2前①		1							1		1	事業創造デザイン特論 I	2前①		1		ĺ					1
1	事業創造デザイン特論Ⅱ	2前②		1							1		1	事業創造デザイン特論Ⅱ	2前②		1		ĺ					1
1													1	リスクマネジメント 九大生よ、ビジネスとイノ	2後③~④		2		ĺ					
1													1	ベーションを学ぼうA	2前②		1		ĺ					1
1													1	九大生よ、ビジネスとイノ ベーションを学ぼう日	2前②		1		ĺ					1
1	社会統計学A	3後③		1							1		1	統計データ分析入門A	3後③		1		ĺ					1
1	社会統計学B	3後④		1			l	l	l		1		1	統計データ分析入門B	3後④	I	1		1	1	1	l		1

情報日の合称 日本日の合称				Ĥ	位数	ī	或	[任数	員等	の配	置	兼		1		Ě	单位数	ь	皷	任数	昌等	の配	置
情景観点は 2 回の		授業科目の名称						准											教	准	講	助	助
보증됐는데 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			+ %	修	択	由	授		舖	教	手	兼担			7 %	修	択	由	授	教 授	師	教	手
변수 변수 보고		社会調査法 I A	2前①		1							1		統計科学入門A	2前①		1						
### 2000 1 1 1 1 1 1 1 1 1		社会調査法IB	2前②		1							1		統計科学入門B	2前②		1					l	
		社会調査法 Ⅱ A	2後③		1							1		社会調査法A	2後③		1					l	
		社会調査法 Ⅱ B	2後④		1							1		社会調査法B	2後④		1					l	
## 1	次	教育学特論			2							1	次	教育学特論			2					l	
2003-0-4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			·後③~④		-							ľ			·後③~④		_					l	
日本田屋法 「映ぶ一点 2 1 100 0 0 3 0 0 0 5			2後③~④		2							1			2後③~④		2					l	
		日本国憲法			2							2		日本国憲法			2					l	
一			·俊③~⑷																			l	
か計 (7科目)																	l					l	
東 デザインリテラシー基礎 1前① 1 1 1 2 2 1 2 2 1 2 2															2後3~④		2					<u>_</u>	
議議議議員 1 2前① 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		小計 (74科目)	-	1	109	0	0	3	0	0	0	57		小計 (81 科目)	-	0	131	0	1	3	0	0	0
技術性	車	デザインリテラシー基礎	1前①	1				1	ļ	<u> </u>	ļ		恵	デザインリテラシー基礎	1前①	1		.	7	7	1	7	ļ
質	攻	基礎造形 I	2前①	1				1					攻	基礎造形 I	2前①	1			1			1	
日本産漁物の 1 1 1 1 1 1 1 1 1		基礎造形Ⅱ	2前②	1				1						基礎造形Ⅱ	2前②	1				2		l	
一		基礎造形Ⅲ	2後③		1			1						基礎造形Ⅲ	2後③		1		1	1		l	
ザ 社会とデザイン 2前② 1 2	目	基礎造形Ⅳ	2後④		1			1					目	基礎造形Ⅳ	2後④		1			1		1	
ザ 社会とデザイン 2前② 1 2	デ	文化とデザイン	2前①	·····	1	Ī	1	ļ	l	Ī	Ī	I	デ	文化とデザイン	2前①	I	1	I	1		Ī	1	l
1	ザ	社会とデザイン	2前②		1		1						ザ		2前②		1		1			l	
引	イソ	人間科学とデザイン	_		1		1					ĺ			2前①		1		4	2		l	
プライン論目 3後③ 1 2 2 1 1 1 2 2 2 2 1 1 1 2	,							1					IJ				1		1	5		1	
デザイン・ケーススタディ 1 前空 1 1 1 1 1 1 1 1 1					1			1									1		1			<u> </u>	
計画 デザイン・ケーススタディ 1前②																	1		l i			l	
日 一分 一分 一分 一分 一分 一分 一分	T-1																1		l i	7		5	
小計 (13科目)														· ·			1		1	2	,	4	
環境設計基礎 I 1後③ 1 2 2	1)		の接⑤	_	_	_	_	_	_	_	_	_			り接③		<u> </u>		13	16	2	10	_
環境設計基礎目 1後④ 1 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 3 2 3 3 3 3 3 3			15% ②	3		U		_	U	U	U	U	\vdash		144.3	3	.	U	13			10	0
□ 四周デザイン実習 2前① 2 1 1 1 2 2 2 2 1 1 1 2 2 2 2 2 1 1 1 2																	1:			2	١.	l	
環境設計プロジェクトA 2前① 2 1 1 1 2 2 環境設計プロジェクトB 2前② 2 2 1 1 1 2 2 環境設計プロジェクトB 2前② 2 2 1 1 1 2 2 環境設計プロジェクトB 2前② 2 2 2 1 1 1 2 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3																	l .			2	'	l	
環境設計プロジェクト8 2前② 2 1 2 2 2 3 1 1 2 2 2 3 3 4 4 4 4 4 4 4 4							١.										-			2		١.	
空間情報分析実習 2後③ 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2			=				1	1		1									1	1		1	
空間情報分析実習		環境設計プロジェクトB	2前②		2			1		2				環境設計プロジェクトB	2前②		2			1	1	1	
インダストリアルデザイン基礎 1後③ 1 1 6 2 2 2 2 2 2 2 3 3 3		空間情報分析実習 I	2後③		1			1						空間情報分析実習I	2後③		1			1		l	
インダストリアルデザイン磁論 1接④ 1 3 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1		空間情報分析実習 Ⅱ	2後④		1			1						空間情報分析実習Ⅱ	2後④		1			1		l	
プロダクトデザイン概論		インダストリアルデザイン基礎 I	1後③		1		1	6		2				インダストリアルデザイン基礎 I	1後③		1		1	5		1	
ライフスケーブデザイン概論 2前② 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 2 3 3 3 4 4 大原本集構整デザイン概論 1 2 6 4 4 大原本集構整デザイン概論 1 後3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 6 4 4 大原本集構整デザイン概論 1 後3 1		インダストリアルデザイン基礎 Ⅱ	1後④		1		3			2				インダストリアルデザイン基礎Ⅱ	1後④		1		3		1	3	
サービスデザイン概論 2前① 1 2 3 3 4 4 7 7 デザイン概論 2前① 2 3 1 3 3 4 3 3 4 3 3 4 3 3 4 3 3 4 3 3 4 3 3 4 3 3 4 3 3 4 3 3 4		プロダクトデザイン概論	2前①		1		1	2		1				プロダクトデザイン概論	2前①		1		1	2		1	
専文教育 人間工学概論 2前① 2 3 3 場別 4 人間工学概論 2前① 2 3 3 人間工学概論 2前① 1 1 2 6 4 4 2前① 1 1 2 6 4 4 2前① 1 1 1 2 6 4 4 2 4 1 2 6 4 4 2 4 1 2 6 4 1 2 6 4 1 2 6 4 1 2 6 4 1 2 6 4 1 2 6 4 1 2 1 1 1 1 1 2 2 2 3 1 1 1 1 2 2 3 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 <		ライフスケープデザイン概論	2前②		1			2		1				ライフスケープデザイン概論	2前②		1			3		l	
マウス 未来構想デザイン概論 1後③ 1 2 6 4 「サスト語 1後③ 1 2 2 3 1 2 2 1 1 1 2 2 2 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 <td></td> <td>サービスデザイン概論</td> <td>2前②</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>サービスデザイン概論</td> <td>2前②</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td>l</td> <td></td>		サービスデザイン概論	2前②		1			2						サービスデザイン概論	2前②		1			2		l	
大字 大字 大字 大字 大字 大字 大字 大字	市	人間工学概論	2前①		2		3			3			市	人間工学概論	2前①		2		3		1	3	
育 伊見玉術基礎 2削① 1 <t< td=""><td></td><td>未来構想デザイン概論</td><td>1後③</td><td></td><td>1</td><td></td><td>2</td><td>6</td><td></td><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td>未来構想デザイン概論</td><td>1後③</td><td></td><td>1</td><td></td><td>4</td><td>7</td><td></td><td>5</td><td></td></t<>		未来構想デザイン概論	1後③		1		2	6		4				未来構想デザイン概論	1後③		1		4	7		5	
TA		視覚芸術基礎	2前①		1			1						視覚芸術基礎	2前①		1			1		l	
目 (コー 社会と多様性 1後④ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	-				1			1									1			1		l	
日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日												ĺ					1		1			l	
日本の	<u> </u>									1									l .	1		1	
基 クリティカルシンキング 2前①							1	<u> </u>		Ι΄.		ĺ	- 1				'		1	l		i .	
(礎科) コーグラミング基礎 2前① 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1										,									1			1	
計画	礎						Ι'	,		'		ĺ	礎				1		l '	,			
生命科学入門 I 2前② 1 2前② 1 2前② 1 2 3 2 2 2 2 3 2 2 3 3 2 3 3 3 3 3 3 3	科												科				1					l	
メディアデザイン概論 I 1後3 1 2 3 2 メディアデザイン概論 I 1後3 1 メディアデザイン概論 I 1後4 1 1 6 メディアデザイン概論 I 1後4 1 メディアデザイン概論 I 2前① 1 1 3 3 メディアデザイン概論 I 1後4 1 メディアデザイン概論 I 2前① 2 2 3 2 メディアデザイン概論 I 2前① 1 メディアプログラミング 2前① 2 3 2 メディアプログラミング 2前① 2 聴覚生理学 2前① 2 2 1 1 2 2 2 市文化論 2前① 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 3 2 2 2 3 2 2 2 2 3 <t< td=""><td>世)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td>ĺ</td><td>I E</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td> </td><td></td><td>l</td><td></td></t<>	世)							1				ĺ	I E									l	
メディアデザイン概論 I 1後4 1 1 6 メディアデザイン概論 I 1後4 1 3 3 3 メディアデザイン概論 I 2前① 1 1 3 3 3 2 メディアデザイン概論 II 2前① 2前① 2 2 3 2 2 メディアプログラミング 2前① 2 2 3 2 2 3 2 2 メディアプログラミング 2前① 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2																	1			1		l	
メディアデザイン概論皿 2前① 1 1 3 3 3 メディアデザイン概論皿 2前① 1 2 2 3 2 メディアデザイン概論皿 2前① 2					1		2			2			1				1		3	3		3	
メディア表現基礎 2前① 2 2 3 2 メディア表現基礎 2前① 2 メディアプログラミング 2前① 2 1 聴覚生理学 2前① 2 聴覚・理学 2後③ 2 2 2 1 職党・理学 2後③ 2 2 2 2 音文化論 2前① 2 1 音響理論演習 I 2前① 2 音響理論演習 I 2検③ 2 1 音響理論演習 I 2検③ 2 音響信号処理 2前① 2 1 音響信号処理 2前① 2					1		1					ĺ					1		3	4		l	
メディアプログラミング 2前① 2 3 1 メディアプログラミング 2前① 2 聴覚生理学 2前① 2 2 1 聴覚生理学 2前① 2 聴覚心理学 2後③ 2 1 音文化論 2前① 2 音響協演習 I 2前① 2 1 音響理論演習 I 2前① 2 音響理論演習 I 2後③ 2 1 音響理論演習 I 2後③ 2 音響信号処理 2前① 2 1 音響信号処理 2前① 2		メディアデザイン概論Ⅲ	2前①		1		1	3		3			1	メディアデザイン概論Ⅲ	2前①		1		1	3		1	
聴覚生理学 2前① 2 2 1 聴覚生理学 2前① 2 聴覚心理学 2後③ 2 2 1 音文化論 2前① 2 音文化論 2前① 2 1 音響理論演習 I 2前① 2 音響理論演習 I 2的① 2 1 音響理論演習 I 2前① 2 音響信号処理 2前① 2 1 音響信号処理 2前① 2 音響信号処理 2前① 2 1 音響信号処理 2前① 2		メディア表現基礎	2前①		2		2	3		2		ĺ		メディア表現基礎	2前①		2		1	3		3	
聴覚心理学 2後③ 2 2 音文化論 2前① 2 1 音響理論演習 I 2前① 2 1 音響理論演習 I 26③ 2 1 音響理論演習 I 2後③ 2 1 音響信号処理 2前① 2 1 音響信号处理 2前① 2		メディアプログラミング	2前①		2			3					1	メディアプログラミング	2前①		2		3	3		l	
音文化論 2前① 2 1 音文化論 2前① 2 音響理論演習 I 2前① 2 1 音響理論演習 I 2前① 2 音響理論演習 I 2後③ 2 1 音響理論演習 I 2後③ 2 音響信号処理 2前① 2 1 音響信号処理 2前① 2		聴覚生理学	2前①		2			2		1		ĺ		聴覚生理学	2前①	I	2			1		l	
音響理論演習 I 2前① 2 1 音響理論演習 I 2前① 2 音響理論演習 I 2後③ 2 1 音響理論演習 I 2後③ 2 音響信号処理 2前① 2 1 音響信号処理 2前① 2		聴覚心理学	2後③		2			2					1	聴覚心理学	2後③		2			2		l	
音響理論演習 I 2後③ 2 1 音響理論演習 I 2後③ 2 音響信号処理 2前① 2 1 音響信号処理 2前① 2		音文化論	2前①		2			1					1	音文化論	2前①		2		1	1		l	
音響信号処理 2前① 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		音響理論演習 I	2前①		2			1				ĺ		音響理論演習 I	2前①		2			1		l	
音響信号処理 2前① 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		音響理論演習 Ⅱ	2後③		2		1						1	音響理論演習 Ⅱ	2後③		2		1			l	
							1					ĺ				I	2		1			l	Ì
		ディジタル信号処理	2後③		2			1				ĺ		ディジタル信号処理	2後③		2			1		l	
				0	_	0	13	33	0	16	0	0				0	1	0	19	34	2	14	0

2 10 0 0

			I	单	单位数	ζ	専	任教	員等	の配	置	兼	1				単	位数	ţ	專	任教	(員等	の配	置	兼
横型性型	科目 区分	授業科目の名称		必	選	自	教		講	助	助			科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教		講	助	助	任・兼
無理性知ら 2000				修		由	授		師	教	手	担					修		由	授		師	教	手	担
開発性神治は 2000 1 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 0 0 0																									
四級の対象性が								1													1				
機能性が大きが、									1													1			
歴史の									1													1			
機能は対し							١,			'										١,			'		
理解性							l '	,												'	1				
機能性対象 1990 1 1 1 1 1 1 1 1 1							١,	'										1		,	'				
神経の理解性を					1		l '	1										2		l '	,				
機能性								1												١,	-				
機能大力不利性 現場の							١,	'												<u>'</u>					
機能人の不ら配す 100 1 1 1 1 1 1 1 1					'		'													'					
株理学の							l	1												l	1				
おかけ					'			1							***						1				
出版会の								ľ		1					***								1		
四級サウノロワー美国								1		·											1				
国際の								1													1				
日本語画学 1987					1					1								1					1		
### A Part					1			1										1			1				
### 2										1					近代建築史			1			1				
日本経験性 39-20 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1	教									1		ĺ		教				2		1	1				
個別の機能性性に対している。						ĺ		1				1								1	1				
日本語画語語語						ĺ		1		1		1		目						1	2				
接触性理論計画	一糟	都市環境設計論			2		1								都市環境設計論	2前②		2			1				
## 神経療養性情報 (境	環境保全論			2			1						境	環境保全論	2後③		2			1				
□		緑地環境設計論			2			1							緑地環境設計論			2		1	1				
### Management		ランドスケープデザイン論	3前①		2			1							ランドスケープデザイン論	3前①		2			1				
# 日本	I ス	緑地環境実習	2前①		1			1						I ス	緑地環境実習	2前①		1			1				
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	専	環境社会デザイン論	2前②		1		1							専	環境社会デザイン論	2前②		1		1					
日		データ解析	2後③		1					1					データ解析	2後③		1					1		
環境倫理学 ()		物質文化論	2後④		1		1								物質文化論	2後④		1		2					
表明コミュニケーション論 3前① 1 1 1 2 2 1 2 3前① 2 1 1 2 2 3 3前① 1 1 1 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3)	ファシリテーション	3前①		1			1)	ファシリテーション	3前①		1			1				
Pump Pitching Skills 2後後 1		環境倫理学	3前①		1		1								環境倫理学	3前①		1		1					
Design Pitching Skills		芸術コミュニケーション論	3前①		1			1							芸術コミュニケーション論	3前①		1			1				
Statute and Global Durastors 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2		アーツマネジメント論	3後③		1					1					アーツマネジメント論	3後③		1					1		
Intel loctual Property Rights 2後色 1		Design Pitching Skills	2後③		1			1		2					Design Pitching Skills	2後③		1			1		2		
Global Perspective			2前②		1					2					· ·	2前②		1					2		
■際環境デザインAI 3前① 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			2後④		1					2						2後④		1					2		
国際環境デザインAII 3約② 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		Global Design Innovations	2前②		1					2					Global Design Innovations	2前②		1					2		
国際環境デザインAII 3後3 1 1 1 1 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1		国際環境デザインAI	3前①		1		1								国際環境デザインAI	3前①		1		1					
国際環境デザインAIV 3後④ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		国際環境デザインAⅡ	3前②		1		1								国際環境デザインAⅡ	3前②		1		1					
国際環境デザイン8 I 3前① 2 1 1		国際環境デザインAⅢ	3後③		1		1								国際環境デザインAⅢ	3後③		1		1					
国際環境デザインBII 3前② 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1		国際環境デザインAIV					1									3後④				1					
国際環境デザインBIT 3後③ 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1							1													1					
国際環境デザイン6IV (インターンシップ (学部) I 3・4通 1 1 1 1 インターンシップ (学部) I 3・4通 1 1 1 1 1 インターンシップ (学部) I 3・4通 1 1 1 1 1 インターンシップ (学部) I 3・4通 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							1													1					
インターンシップ(学部)I 3・4通 1 1 1 1 1 1 1 1 1							1													1					
インターンシップ(学館) II 3・4通							1											2		1					
小計 (49科目)							1											1		1					
プロダクトデザイン実践論 2前② 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1				_	-	_	_	7		7	_	_	-				_	_	_	_			_	^	0
専 ライフスケープデザイン実践論 2後③ 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2				U	1	U	-		'		U	U	1				- 0		U	 	-	-		U	U
改 教育 イバーションデザイン連 注音 2後④ 注意 1 2 3前① 2 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2	_						l '													l '			'		
数 ことののでは、 ことのでは、										l '															
科	教						١,			,				教						1			1		
目 ライフスケーブデザイン 実践論・演習 I ング メーススケーブデザイン 実践論・演習 I シーシャルデザイン論・演習 I ソーシャルデザイン論・演習 I 3前① 2 2 1 6 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							l													'					
イマン 実践論・演習 I							l '													l '			l '		
ン	7	実践論・演習 I	3前(1)		2			2		1				7	実践論・演習 I	3前(1)		2			3				
プス ソーシャルデザイン論・演習 I 3前① 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	ン		3前②		2			2		1				ン		3前②		2			3				
トリアクリエーティブデザイン漁で演習 I 3前② 2 1 6 2 1 6 2 1 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			3前①		2	ĺ		2				1				3前①		2		1	1				
リア クリエーティブデザイン演習 3後③~④ 2 1 6 2 1	۲	ソーシャルデザイン論・演習Ⅱ	3前②		2			2				ĺ			ソーシャルデザイン論・演習Ⅱ	3前②		2		1	1				
一		クリエーティブデザイン演習	3後3~4		2		1	6		2		ĺ		•	クリエーティブデザイン演習	3後3~④		2		1	7		1		
ザ データ解析 2後③ 1 イ 環境人間工学 2後④ 1 コ 環境生理学 2後④ 1 1 皮 1 ア 原 行動生理学 2後④ 1 日 皮 2後④ 1 日 皮 2 1 日 皮 1 1 日 大事 行動生理学 2 2 日 大事 行動生理学 2 2 日 大事 行動生理学 2 3 日 データマイニング I 3 1 日 アータマイニング I 1 1 日 アータマイニング I 3 1 日 アータマイニング I 1		福祉人間工学	2前②		1		1					ĺ			福祉人間工学	2前②		1		1					
大型		データ解析	2後③		1					1		ĺ			データ解析	2後③		1		1			1		
3 環境生理学 2後③	1	環境人間工学	2後④		1	ĺ	1					1		1	環境人間工学	2後④		1		1					
ス 専 行動生理学 2後④ 1 1 1 1 1 1 1 1 1	_	環境生理学	2後③		1	ĺ	1					1		\Box	環境生理学	2後③		1		1					
専行動生理学 2後④ 1 1 専行動生理学 2後④ 1 1 日報 4 活機能支援科学 3後③ 1	7	感性科学	2前②		1	ĺ	1					1			感性科学	2前②		1		1					
科目 データマイニング I 3前① 1 ブータマイニング I 3前② 1 ゴークマイニング I 3前② 1	専	行動生理学	2後④		1	ĺ	1					1		専	行動生理学	2後④		1		1					
目 データマイニングI 3前① 1 データマイニングI 3前② 1 データマイニングI 3前② 1		生活機能支援科学	3後③		1	ĺ				1		1			生活機能支援科学	3後③		1		1			1		
		データマイニング I	3前①		1	ĺ				1		1			データマイニング I	3前①		1		1			1		
生理人類学 3前② 1	\smile	データマイニング Ⅱ	3前②		1	ĺ				1		1		\smile	データマイニング Ⅱ	3前②		1		1			1		
		生理人類学	3前②		1		1								生理人類学	3前②		1				1			

변報 1 변변 1 변 2 변 2 변 2 변 2 변 2 변 2 변 2 변 2				ij	单位数	7	迪	[任数	- 昌等	の配	置	兼	7 [Ĥ	4位数	7	迪	任数	昌等	の配	置	兼
	科目区分	授業科目の名称						准						科目区分	授業科目の名称						准				任
A			+ 20	修	択	曲	授		師	教	手			-//		7 %	修	択	由	授		師	教	手	兼担
### Part		生体情報処理論	3前①		1					1					生体情報処理論	3前①		1					1		
### 1			3後③		1		3			3						3後③		1		3		1	3		
日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	育						1	2						育				1			2	1	_		
Public closed Fromework								1										1			1				
おかけ	$\hat{\lambda}$		2則(2)							2				$\hat{\lambda}$		2月1(2)		'					2		
A Part P	ン	Rights : Global	2後④		1					2				ン	Rights : Global	2後④		1					2		
「			2前②		1					2						2前②		1					2		
型型の	۲				1		1							۲	_			1		1					
### 1		国際インダストリアルデザインAII	3前②		1		1							,	国際インダストリアルデザインAI	3前②		1		1					
### 2000 100		国際インダストリアルデザインAⅢ	3後③		1		1								国際インダストリアルデザインAⅢ	3後③		1		1					
日本のアルマン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン		国際インダストリアルデザインAIV	3後④		1		1								国際インダストリアルデザインAIV	3後④		1		1					
歴史・グライン・グライン・		国際インダストリアルデザインB I	3前①		2		1								国際インダストリアルデザインB I	3前①		2		1					
「		国際インダストリアルデザインBⅡ	3前②		2		1							\Box	国際インダストリアルデザインBⅡ	3前②		2		1					
### MRY (マグェ)・リアドインの 3年後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ース	国際インダストリアルデザインBⅢ	3後③		2		1							•	国際インダストリアルデザインBⅢ	3後③		2		1					
日 インターンシッグ (特別) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					2		1											2		1					
一	科				1		1													1					
本条大規則 1 1 1 1 1 1 1 1 1	目		3・4通		_	_	1	_	_	_	_	L	-	目		3・4通	_	Ŀ.	_	1				_	
西洋美術学 2000 1 1 1 1 1 1 1 1 1			- 05%	0	-	0	4		0	1	0	0	1			044.@	0		0	4	8	1		0	0
三角状化性 2000 1 1 1 1 1 1 1 1 1							,	ļ '												١,			•		
芸術祖生会 1 1 1 1 1 1 1 1 1							1													'					
合体表現語音 2億分 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2																					1		1		
本体を認識型 2和② 1 1 2 2 2和③ 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2							ľ			1										l .	•		1		
応用電差表開音 2歳② 1 1 2 2 元用電差表開音 2歳② 1 1 2 2 1 1 7 7 7 7 7 7 7 7					1					1								1					1		
本品語報報論 3前② 1 1 1 1 1 1 1 1 1		応用音楽表現演習I	2後③		1			1		2					応用音楽表現演習I	2後③		1		1	2		2		
デザイン展字 2前② 1		応用音楽表現演習Ⅱ	2後④		1			1		2					応用音楽表現演習Ⅱ	2後④		1		1	2		2		
デザイン編集論、演習 2歳必 1		先端芸術表現論	3前②		1			1							先端芸術表現論	3前②		1					1		
デザイン編集後・演習 2後の 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		デザイン哲学	2前②		1		1								デザイン哲学	2前②		1		1					
デザイン材料性・満世 2後④ 1		デザイン美学	2後④		1		1								デザイン美学	2後④		1		1					
ハイオアートをデザイン方法論		デザイン編集論・演習	2後③		1			1							デザイン編集論・演習	2後③		1			1				
未来デザイン方法論 2前① 1 2 2 0 1 1 1 1 1 1 1 2 2 0 1 1 1 2 2 0 1 1 1 2 2 2 2 1 1 1 2 2 2 2 1 1 1 2 2 2 2 1 1 2 <			2後④		1					1						2後④		1					1		
デザイン要素値・清習 3割① 1 1 1 1 1 7 7 7 7 2 8 8 6 7 3 8 2 8 3 8 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1										1								1					1		
デザイン製料論・演習 3前① 1 1 1 1 1 2 次 物質で大き線音・演習 3前① 1 1 1 1 2 次 物質文化論 2後④ 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 2 2 1								1										1							
デザイン実装論・演習 3前① 1 1 1 1 1 1 1 1 1								1										1		Ľ					
環境倫理学 3歳① 1 1 1 2 2 2 2 3歳① 1 1 1 1 1 1 1 1 1								1												Ľ					
放 物質文化論 2歳② 1 1 1 2 2 3歳③ 1 1 1 1 1 1 2 2 2 3歳④ 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1				1		1	ļ '						#											
グローバル化と伝統的社会 3歳③ 1 1 1 1 1 1 1 1 1	攻						1							攻				1		2					
料理機能をデザイン論							1											1		2					
 (価値と政策 表象文化論 2後② 1 1 1 1 3歳② 1 1 1 1 3歳③ 1 1 1 1 2歳② 1 1 1 1 2歳② 1 1 1 1 2歳③ 1 1 1 2歳③ 1 1 2歳③ 1 1 2歳④ 1 1 2歳④ 1 2 2 2 2 2 2 2 3 3 1 1 1 2 2 3 2 1 2 3 3 1 1 2 2 3 3 3 1 1 1 2 3 3 3 1 1 1 1 1 1 2 2 3 3 4 4 4 5 5 6 6 7 7 7 7 7 7 7 7 7 8 9 1 2 3 1 1 1	科		2前②		1		1							科		2前②		1		1					
# 表所もに励		価値と政策	3後④		1			1							価値と政策	3後④		1			1				
構 無析 3 ミニケーション論 3前① 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		表象文化論	2後④		1			1							表象文化論	2後④		1			1				
ず数官における多様性 3後④ 1 1 ず数官における多様性 3後④ 1 1 1 ず数官における多様性 3後④ 1 2 2 3 1 1 1 1 1 1 2 3 1 1 1 1 1 2 3 1 1 1 1 1 2 2 3 1 1 1 2 2 3 1 1 1 2 2 3 1 1 1 2 2 3 1 1 1 2 2 3 1 1 1 2 2 3 1 1 1 2 2 3 1	構	芸術コミュニケーション論	3前①		1			1						構	芸術コミュニケーション論	3前①		1			1				
ず数官における多様性 3後④ 1 1 ず数官における多様性 3後④ 1 1 1 ず数官における多様性 3後④ 1 2 2 3 1 1 1 1 1 1 2 3 1 1 1 1 1 2 3 1 1 1 1 1 2 2 3 1 1 1 2 2 3 1 1 1 2 2 3 1 1 1 2 2 3 1 1 1 2 2 3 1 1 1 2 2 3 1 1 1 2 2 3 1	想デ	アーツマネジメント論	3後③		1					1				想デ	アーツマネジメント論	3後③		1					1		
ファンリテーション 3前① 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ザ									1				ザ				1					1		
T										1													1		
ス ライティング演習 専門 無限評価法 2後④ 1 1 1 3前①~② 2 1 1 1 3前①~② 2 3前①~② 2 3前①~② 3前①~② 2 1	7		3前①		1			1								3前①		1			1				
門 元 元 元 元 元 元 元 元 元			2後④		1			1				ĺ	1 1	ス		2後④		1			1				
科 フィジカルコンピューティン 3前① 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			3前①~②		2		1	2				ĺ	1 1			3前①~②		2			3				
日 ウェブサービスデザイン 3前② 2後③ 1 1<	科		3前①		1			1				ĺ	1 1	科		3前①		1			1				
プログラミング設計 2後③ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	~ _		3前②		2			1				ĺ	1 1	<u>п</u>		3前②		2			1				
シミュレーション数理 シミュレーション演習 情報科学 II 3前① 1		データ解析	2後③		1					1		ĺ	1 1		データ解析	2後③		1					1		
シミュレーション演習 3前① 1		プログラミング設計	2後③		1			1				ĺ	1 1		プログラミング設計	2前②		1			1		1		
情報科学 I		シミュレーション数理	3前①		1			1							シミュレーション数理	3前①		1			1				
情報科学Ⅲ 3前① 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								1										1			1				
データマイニング I 3前① 1 1 1 1 データマイニング I 3前① 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								1													1				
データマイニング I 3前② 1 1 1								1				ĺ	1 1								1				
先端情報生命科学 I 2後③ 1 1 1 先端情報生命科学 I 2後④ 1 1 1 生命科学入門 I 2後④ 1 1 1 生命科学入門 I 3前① 1 1 生命科学入門 I 3前① 1 1 生命科学入門 I 3前① 1 2 1 2 1 2 2 1 2 2 2 2 1 2 2 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2												ĺ	1 1												
先端情報生命科学 I 2後④ 1 1 生命科学入門 I 2後④ 1 1 生命科学 文門 I 3前① 1 1 生命科学入門 I 3前① 1 生命科学 実習 3後③ 1 1 生命科学 実習 3前② 1 知覚心理学 2前② 2 1 2 1 2 2 1 4 Design Pitching Skills 2後③ 1 1 2 2 2 1 4 Start-ups and Global Disruptors 2 前② 1 2 2 Start-ups and Global Disruptors 2 前② 1 2 Intellectual Property Rights: Global Perspective 2後④ 1 2 1 2 2 2 2 2								1				ĺ	1 1								1		1		
生命科学入門 I 3前① 1 生命科学実習 3歲③ 1 知覚心理学 2前② 2 Design Pitching Skills 2後③ 1 Start-ups and Global Disruptors 2前② 1 Intellectual Property Rights: Global Perspective 2後④ 1 Perspective 2 1 2 生命科学入門 I 1 生命科学入門 I 1 生命科学入門 I 2 知覚心理学 2前② 2 1 2 Start-ups and Global Disruptors 2前② 1 1 2 Start-ups and Global Disruptors 2前② Intellectual Property Rights: Global Perspective 2								1				ĺ	1 1								1				
生命科学実習 3後3 1 1 生命科学実習 3 m2 1 1 知覚心理学 2前② 2 1 2 1 知覚心理学 2前② 2 1 4 Design Pitching Skills 2後③ 1 1 2 Design Pitching Skills 2後③ 1 1 2 Start-ups and Global Disruptors 2 m2 1 2 Start-ups and Global Disruptors 2 m2 1 2 Intellectual Property Rights: Global Perspective 2 w3 1 2 2								'		1		ĺ	1 1								1				
知覚心理学 2前② 2 1 2 1 2 知覚心理学 2前② 2 1 4 Design Pitching Skills 2後③ 1 1 2 Design Pitching Skills 2後③ 1 1 2 Start-ups and Global Disruptors 2前② 1 2 Start-ups and Global Disruptors 2前② 1 2 Intellectual Property Rights: Global Perspective 2 1 2 2 2												ĺ	1 1								1				
Design Pitching Skills 2後③ 1 1 2 Design Pitching Skills 2後③ 1 1 2 Start-ups and Global Disruptors 2前② 1 2 Start-ups and Global Disruptors 2前② 1 2 Intellectual Property Rights: Global Perspective 2後④ 1 2 Rights: Global Perspective 2後④ 1 2 Perspective							1	2				ĺ	1 1							1	4				
Start-ups and Global Disruptors 2前② 1 2 Start-ups and Global Disruptors 2前② 1 1 2 Intellectual Property Rights: Global Perspective 2後④ 1 2 Perspective 1 Perspective 2 2 Pers								1				ĺ	1 1								1		2		
Intellectual Property Rights: Global 2後④ 1 2 Intellectual Property Perspective 2 2 Perspectiv					1					2		ĺ	1 1					1							
Perspective Perspective	Ī									_		ĺ	1 1			044 (3)		١.							1
Global Design Innovations 2前② 1 2 Global Design Innovations 2前② 1 2	Ī		∠俊⑷		'					2		ĺ	1 1			∠俊⑷							Z		1
		Global Design Innovations	2前②		1					2		1			Global Design Innovations	2前②		1					2		1

			道	4位数	Į.	専	任教	員等	の配	置	兼				道	4位数	7	車	任教	音等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准	講	助	助	任・	科目区分	授業科目の名称	配当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
Ŀπ		平 次	ACK.	択	ф	授	教授	飾	教	手	兼担	△ 7		年 次	絘	択	ф	捋	教授	師	教	手	兼担
専	国際未来構想デザインAI	3前①	16	1	-	1	fχ	Pili	¥X		JE.	専	国際未来構想デザインAI	3前①	18	1		1	fx	Pili	¥Χ		72
攻教	国際未来構想デザインAII	3前②		1		1						攻教	国際未来構想デザインAI	3前②		1		1					1
育科						1						育科						'					il
=	国際未来構想デザインAII	3後③		1								B	国際未来構想デザインAII	3後③		1							il
未来	国際未来構想デザインAIV	3後④		1		1						未来	国際未来構想デザインAIV	3後④		1		1					il
構想	国際未来構想デザインBI	3前①		2		1						構想	国際未来構想デザインBI	3前①		2		1					il
デザ	国際未来構想デザインBⅡ	3前②		2		1						デザ	国際未来構想デザインBⅡ	3前②		2		1					1
イ ン	国際未来構想デザインBⅢ	3後③		2		1						ŕ	国際未来構想デザインBⅢ	3後③		2		1					i
ī	国際未来構想デザインBIV	3後④		2		1						7	国際未来構想デザインBIV	3後④		2		1					1
ス専	インターンシップ(学部) I	3・4通		1		1						- ス 専	インターンシップ(学部) I	3・4通		1		1					il
門	インターンシップ(学部)Ⅱ	3・4通		1		1						門門	インターンシップ(学部) II	3・4通		1		1					1
科目	小計 (60科目)	3 T.E.	0	67	0	3	10	0	6	0	0	科目	小計 (60科目)	0 4/00	0	67	0	6	14	0	7	0	\vdash
		044 @	U		V	3		U	0	U	U			0/4 @	U	_	U	0		U	-	U	\vdash
	ゲームデザイン	2後③		2			1						ゲームデザイン	2後③		2			1				il
	映像表現	2前①		2		1							映像表現	2前①		2		1	1				il
	アニメーション表現	2前②		2			1						アニメーション表現	2前②		2		1	1				il
	芸術論	2前①		2			1						芸術論	2前①		2		1					1
	数理造形	3前①		2					1				数理造形	3前①		2					1		i
1	タイポグラフィックデザイン	2前②		1		1							タイポグラフィックデザイン	2前②		1		1					
1	グラフィックデザイン	2後④	Ī	1		1							グラフィックデザイン	2後④		1					1		
1	広告クリエーティブデザイン	3後③		1		1	1		1				広告クリエーティブデザイン	3後③		1		1	1		1		
	情報デザイン	2後③		2		l	'		1				情報デザイン	2後③		2		ľ			1		
1									'												'		
	インタラクションデザイン	2後③		2									インタラクションデザイン	2後③		2							
1	メカニクスデザイン	2前①		2			1						メカニクスデザイン	2前①		2		1					
1	バーチャルリアリティ	3前①	Ī	2			1						バーチャルリアリティ	3前①		2			1				1
1	コンピュータグラフィックス	2後③	Ī	2		1							コンピュータグラフィックス	2後③		2		1					1
専	ウェブサービスデザイン	2前②		2			1					専	ウェブサービスデザイン	2前②		2			1				1
攻教	コンピュータビジョン	3後③		2			1) 数	コンピュータビジョン	3後③		2			1				1
育	メディア情報処理	2前①		2			1					育	メディア情報処理	2前①		2			1				1
科	コンテンツ工学	2前②		2			1					科	コンテンツ工学	2前②		2			1				1
目	フィジカルコンピューティン											目	フィジカルコンピューティン										1
×	グとIoT	3前①		1			1					У	グとIoT	3前①		1			1				1
デ	視覚心理学	2前①		2		1						デ	視覚心理学	2前①		2		1					il
イア	色彩学	2前②		2			1					7 ア	色彩学	2前②		2		1					1
デ	心理学的思考法	3後③		2			1					デ	心理学的思考法	3後③		2			1				1
ザイ	言葉とコミュニケーション	2後③		2					2			ザィ	言葉とコミュニケーション	2後③		2					1		1
シ	演劇文化論	2後④		2			1					シ	演劇文化論	2後④		2			1				1 1
7	知的財産法	3前②		2					1			7	知的財産法	3前②		2			1				1 1
 	知覚心理学	2前②		2			2		1			اٰ م	知覚心理学	2前②		2		1					1 1
専									,			専						'	•				1 1
門科	主観評価法	3前①~②		2			2		_			門	知覚心理学測定法	3前①~②		2			3				1 1
目	Design Pitching Skills	2後③		1			1		2			科目	Design Pitching Skills	2後③		1			1		2		1
~	Start-ups and Global Disruptors	2前②		1					2			\sim	Start-ups and Global Disruptors	2前②		1					2		1
	Intellectual Property Rights : Global	2後④		1					2				Intellectual Property Rights : Global	2後④		1					2		1
	Perspective	200		l .					-				Perspective	2120		ļ '					-		1
	Global Design Innovations	2前②		1					2				Global Design Innovations	2前②		1					2		1 1
	国際メディアデザインA I	3前①		1		1							国際メディアデザインA I	3前①		1		1					1 1
	国際メディアデザインAⅡ	3前②		1		1							国際メディアデザインAⅡ	3前②		1		1					1
	国際メディアデザインAⅢ	3後③		1		1							国際メディアデザインAⅢ	3後③		1		1					1
1	国際メディアデザインAIV	3後④	Ī	1		1							国際メディアデザインAIV	3後④		1		1					1
1	国際メディアデザインB I	3前①		2		1							国際メディアデザインBI	3前①		2		1					
																		Ů					
1	国際メディアデザインBII	3前②	Ī	2		1							国際メディアデザインBII	3前②		2		1					1
1	国際メディアデザインBⅢ	3後③		2		1							国際メディアデザインBⅢ	3後③		2		1					
1	国際メディアデザインBⅣ	3後④		2		1							国際メディアデザインBⅣ	3後④		2		1					
	インターンシップ(学部) I	3·4通		1		1							インターンシップ(学部) I	3・4通		1		1					
1	インターンシップ(学部)Ⅱ	3·4通	L	1	L	1	L	L I			L		インターンシップ(学部) II	3·4通		1	L	1	L I	L I			Ll
1	小計 (40科目)	-	0	66	0	4	16	0	8	0	0		小計 (40科目)	-	0	66	0	7	15	0	7	0	0
**	知覚心理学	2前②		2		1	2		1				知覚心理学	2前②		2		1	4				П
専攻	主観評価法	3前①~②		2		1	2					専攻	知覚心理学測定法	3前①~②		2			3				
教		_	Ī									教	音楽心理学	2後		2			1				1
育科	電気工学	2前①~②		2					1			育科	電気工学	2前①~②		2			1				
目	電子工学	2後3~4		2					1			目	電子工学	2後3~4		2			i				
$\overline{}$			Ī									$\widehat{}$									1		1
音響	情報理論	3前①~②	Ī	2					1			音響	情報理論	3前①~②		2					1		1
設	データ解析	2後③	Ī	1					1			設	データ解析	2後③		1					1		1
計	データマイニング I	3前①		1					1			計	データマイニング I	3前①		1					1		
ī	データマイニングⅡ	3前②		1					1			7	データマイニングⅡ	3前②		1					1		
ス	質的社会調査法	2後③	Ī	1					1			, ,	質的社会調査法	2後③		1					1		1
専門	比較音楽理論	2前②	Ī	2					1			専門	比較音楽理論	2前②		2		1	1				1
科	西洋音楽史	2後③		2					1			科	西洋音楽史	2後③		2			1				
目	音文化論演習	2後④	Ī	2			1					目	音文化論演習	2後④		2					1		1
$\overline{}$	芸術コミュニケーション論	3前①	Ī	1			1					ľ	芸術コミュニケーション論	3前①		1			1				1
	•	- '	-		-	-	-				-	_	-	- '	-	-					, ,		

			単	位数	Į	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
	音楽学	3前①	修	択 2	由	授	授	師	教 1	手	担
	聴覚認知論	3前①~②		2			1		l '		
	音声情報学	2後④		2		1	·		1		
	ディジタル信号処理演習	2後④		2			1				
	音響メディア工学	3前②		2		1					
	音響メディア工学演習	3後③		2		1					
	応用音響理論	2後④		2			1				
車	音響機器論	2後④		2					1		
攻	騒音環境学	3前①		2		1	2				
教育	非線形理論	3前②		2		1	2				
科目	楽器音響学	3後③		2		1	1				
_	室内音響学	3後④		2		1	١.		,		
音響	Design Pitching Skills Start-ups and Global Disruptors	2後③ 2前②		1			1		2		
設	Intellectual Property	Z #I] (Z)		'							
計コ	Rights : Global Perspective	2後④		1					2		
コース	Global Design Innovations	2前②		1					2		
専	国際音響デザインA I	3前①		1		1			-		
門科	国際音響デザインAII	3前②		1		1					
目	国際音響デザインAⅢ	3後③		1		1					
$\overline{}$	国際音響デザインAIV	3後④		1		1					
	国際音響デザインBI	3前①		2		1					
	国際音響デザインBⅡ	3前②		2		1					
	国際音響デザインBⅢ	3後③		2		1					
	国際音響デザインBIV	3後④		2		1					
	インターンシップ(学部) I	3・4通		1		1					
	インターンシップ(学部)Ⅱ	3・4通	_	1		1		_	_		_
専	小計 (39科目)	-	0	63	0	3	10	0	8	0	0
攻	環境設計プロジェクトC	2後③		2			1				
教育科[環境設計プロジェクトD	2後④		2		1	1				
目 (環:	環境設計プロジェクトE	3前①		2		1	1				
境設計	環境設計プロジェクトF	3前②		2			1				
コース	環境設計プロジェクトG	3後③		2		1					
演習科	環境設計プロジェクトH	3後④		2			1				
目 (P	環境総合プロジェクトA	4前①		2		2	5	2	3		
B L)	環境総合プロジェクトB	4前②		2		2	5	2	3		
専	小計(8科目)	-	0	16	0	2	5	2	3	0	0
攻教	プロダクトデザイン実践論・演習I	2前①		2		1	2		1		
育科目(プロダクトデザイン実践論・演習Ⅱ	2前②		2		1	2		1		
(インダス	ライフスケープデザイン論・演習 I	2後③		2			2		1		
トリ	ライフスケープデザイン論・演習Ⅱ	2後④		2			2		1		
アルデザ	ビジネスデザイン論・演習Ⅰ	2前②		2		1	2				
インコ	ビジネスデザイン論・演習Ⅱ	2後③		2			2		1		
一ス演習	人間工学演習 I	2前①~②		4		3			3		
習科目(人間工学演習Ⅱ	3前①~②		4		3			3		
P B L	人間工学プロジェクト演習	3後3~④		4		3			3		
)	フィールド調査論・演習	2後3~④		4		1	2		1		
)											

			单	位数	ζ	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准	講	助	助	
			修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
	音楽学	3前①		2		1	1				
	聴覚認知論	3前①~②		2			1				
	音声情報学	2後④		2		1			1		
	ディジタル信号処理演習	2後④		2			1				
	音響メディア工学	3前②		2		1					
	音響メディア工学演習	3後③		2		1					
	応用音響理論	2後④		2			1				
_	音響機器論	2後④		2			1				
専攻	騒音環境学	3前①		2			2		1		
教	非線形理論	3前②		2		1	2				
育科	楽器音響学	3後③		2		1	1				
	室内音響学	3後④		2		1					
音	Design Pitching Skills	2後③		1			1		2		
響	Start-ups and Global Disruptors	2前②		1					2		
設計	Intellectual Property										
<u>-</u> -	Rights : Global Perspective	2後④		1					2		
	Global Design Innovations	2前②		1					2		
ス専	urobar besign innovations 国際音響デザインA I	3前①		1		1					
門	国際音響デザインAII	3前②		1		1					
科目	国際音響デザインAII	3後③		1		1					
Ü						1					
	国際音響デザインAIV	3後④		1							
	国際音響デザインBI	3前①		2		1			l		
	国際音響デザインBII	3前②				1					
	国際音響デザインBⅢ	3後③		2		1					
	国際音響デザインBIV	3後④		2		1					
	インターンシップ(学部) I	3·4通		1		1					
	インターンシップ(学部)Ⅱ	3·4通		1		1					
+	小計(40 科目)	-	0	65	0	4	14	0	7	0	0
専攻	環境設計プロジェクトC	2後③		2			1				
教											
育科	環境設計プロジェクトD	2後④		2		1	1				
目											
環	環境設計プロジェクトE	3前①		2		2					
境											
計	環境設計プロジェクトF	3前②		2		1	1				
7	*##*=n=1=2= >>	044 @									
ス	環境設計プロジェクトG	3後③		2		1					
演習	環境設計プロジェクトH	3後④		2		1					
科	環境政計 プログエブ Fill	3 (A. C.)									
目	環境総合プロジェクトA	4前①		2		3	6	2	2		
Р											
B L	環境総合プロジェクトB	4前②		2		3	6	2	2		
\sim	小計 (8封日)	_	n	16	0	4		2	9	_	0
専	小計(8科目)	-	0	16	0	4	6	2	2	0	V
攻	プロダクトデザイン実践論・演習 I	2前①		2		1	2		1		
教育											
科	プロダクトデザイン実践論・演習 II	2前②		2		1	2		1		
目		∠ n·1 (€/		-		l	-		l		
7		044 @		,					l		
インダス	ライフスケープデザイン論・演習 I	2後③		2			3				
メス											
۲	ライフスケープデザイン論・演習Ⅱ	2後④		2			3				
リア											
	ビジネスデザイン論・演習I	2前②		2			1		l		
ルデザ									l		
1	ビジネスデザイン論・演習Ⅱ	2後③		2			2				
ンコー	こノかハノソイノ柵・凋百Ⅱ	21KO)					۷				
ス演	人間工学演習 I	2前①~②		4		3		1	3		
習									l		
科	人間工学演習 Ⅱ	3前①~②		4		3		1	3		
目(
Р	人間工学プロジェクト演習	3後③~④		4		3		1	3		
B L		0				1			1		
J	フィールビ細木絵 冷雨	256 a - A		4		1	0	1	,		
$\overline{}$	フィールド調査論・演習	2後③~④		4		1	2	1	1		
	小計 (10科目)	-	0	28	0	4	7	1	4	0	0
-				_	-		_				

Г			単	位数	Į	専	任教	員等	の配	置	兼	Г			単	4位数	ţ	車	任教	員等	の配	,置	兼
科目区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准	講	助	助	任・	科 E 区 分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区刀		+ 4	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担	<u> </u>		+ 4	修	択	由	授	教授	師	教		兼担
専攻教育	共通課題PBL演習A	2前①		4		2	6		4			専攻教育	共通課題PBL演習A	2前①		4		4	7		4		
科目(未来	共通課題PBL演習B	3前①		4		2	6		4			科目(未来	共通課題PBL演習B	3前①		4		4	7		4		
構想デザノ	プラットフォーム演習 A	2後③		4		2	6		4			構想デザィ	プラットフォーム演習 A	2後③		4		4	7		4		
1ンコース	プラットフォーム演習 B	3後③		4		2	6		4			1ンコース	プラットフォーム演習 B	3後③		4		4	7		4		
演習科目(プラットフォーム演習 C	2後③		4		2	6		4			演習科目(プラットフォーム演習 C	2後③		4		4	7		4		
P B L))	プラットフォーム演習 D 小計 (6科目)	3後③	0	4 24	0	2	6	0	4	0	0	P B L))	プラットフォーム演習 D	3後③	0	4 24	0	4	7	0	4		0
専			U		U	_		U	-	V	U	専	小計 (6科目)		U		U	<u> </u>		U		 	Ů
攻	メディアデザイン総合プロジェクト I メディアデザイン総合プロジェクト II	3前①		2		4	12		5			攻	メディアデザイン総合プロジェクト I メディアデザイン総合プロジェクト II	3前①		2		8	8		4		
教育		3後④		2		4	12		5			教育		3後④		2		8	8		4		į
科目	コンテンツデザイン演習Ⅰ	2後③		2		1	1					科目	コンテンツデザイン演習Ⅰ	2後③		2		1	1				İ
~	コンテンツデザイン演習Ⅱ	2後④		2			1					^	コンテンツデザイン演習Ⅱ	2後④		2		١.	1				İ
メデ	造形表現演習	2前②		2			1		1			メデ	造形表現演習	2前②		2		1					İ
ィア	数理造形と表現演習	3前②		2			1		1			ィア	数理造形と表現演習	3前②		2					1		İ
デ	コミュニケーションデザイン演習Ⅰ	2後④		2		1			1			デ	コミュニケーションデザイン演習Ⅰ	2後④		2					1		İ
ザイ	コミュニケーションデザイン演習Ⅱ	3前①		2		1			1			ザイ	コミュニケーションデザイン演習Ⅱ	3前①		2					1		İ
ン	コンテンツインタラクション演習	3前①		2		1	4					ショ	コンテンツインタラクション演習	3前①		2		1	1				İ
٦	実世界インタラクション演習	3前②		2			2					T	実世界インタラクション演習	3前②		2		1	1				İ
ス演	クリエーティブ発想演習	3後③		2		1	6					ス演	クリエーティブ発想演習	3後③		2		3	4				İ
習科	クリエーティブプロトタイピング演習	3後④		2		1	6					習科	クリエーティブプロトタイピング演習	3後④		2		3	4				İ
17	メディアサイエンス演習I	2後④		2		1	1					目	メディアサイエンス演習I	2後④		2		1	1				İ
P	メディアサイエンス演習Ⅱ	3前②		2			1					P	メディアサイエンス演習Ⅱ	3前②		2		1					İ
B	比較演劇・メディア文化演習	3前②		2			1		2			В	比較演劇・メディア文化演習	3前②		2			1		1		
Ü	知的財産マネジメント演習	3後③		2					1				知的財産マネジメント演習	3後③		2			1			Ш	<u> </u>
専	小計 (16科目)	-	0	32	0	4	12	0	5	0	0	専	小計 (16科目)	-	0	32	0	8	9	0	5		0
等攻教育	聴能形成 I 聴能形成 I	1後③~④ 2前①~②		1			1		1			等 攻 教 育	聴能形成 I 聴能形成 Ⅱ	1後③~④ 2前①~②		1			2				
科目(音響プログラミング演習	2前②		2			1		1			科目(音響プログラミング演習	2前②		2			1		1		
音響設計	電気実験	3前①~②		2			1		1			音響設計	電気実験	3前①~②		2			1		1		
ニコース	音楽理論表現演習 応用音楽表現演習 I	2前①~② 2後③		2			1		2			コース	音楽理論表現演習 応用音楽表現演習 I	2前①~② 2後③		2		1	2		1 2		
演習科	応用音楽表現演習Ⅱ	2後④		1			1		2			演習科	応用音楽表現演習Ⅱ	2後④		1		1	2		2		
目 (P I	音響生成演習	3前②		2			1					目 (P	音響生成演習	3前②		2			1				
B L	収音音響構成	2前②		2			1					B L	収音音響構成	2前②		2			1				
$\ddot{}$	環境音響構成	2後④		2			1)	環境音響構成	2後④		2			1				
	音響実験 I	3前①		2		2	4		3				音響実験 I	3前①		2		2	6		1		
	音響実験Ⅱ	3後3~④		3		2	7		3				音響実験Ⅱ	3後3~④		3		3	9		3		
	小計 (12科目)	-	0	21	0	2	7	0	4	0	0		小計 (12科目)	-	0	21	0	3	10	0	4	0	0

F4 C		F7 1/2	単	鱼位数	Į	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
専									7.0		
攻教育	共通課題PBL演習A	2前①		4		4	7		4		
科目											
一个未	共通課題PBL演習B	3前①		4		4	7		4		
来											
構想デ	プラットフォーム演習 A	2後③		4		4	7		4		
デザィ											
インコ	プラットフォーム演習 B	3後③		4		4	7		4		
コース											
演習	プラットフォーム演習 C	2後③		4		4	7		4		
科目	777174 - 1,7,6	200		'		•			ľ		
P		244.@		١,		4	,		١,		
B L	プラットフォーム演習 D	3後③		4		4	7		4		
)	小計 (6科目)	-	0	24	0	4	7	0	4		0
専攻	メディアデザイン総合プロジェクトI	3前①		2		8	8		4		
教	メディアデザイン総合プロジェクトⅡ	3後④		2		8	8		4		
育科	コンテンツデザイン演習 I	2後③		2		1	1				
目	コンテンツデザイン演習 Ⅱ	2後④		2			1				
メデ	造形表現演習	2前②		2		1					
1	数理造形と表現演習	3前②		2					1		
アデ	コミュニケーションデザイン演習Ⅰ	2後④		2					1		
ザイ	コミュニケーションデザイン演習Ⅱ	3前①		2					1		
ン	コンテンツインタラクション演習	3前①		2		1	1				
ī	実世界インタラクション演習	3前②		2		1	1				
ス演	クリエーティブ発想演習	3後③		2		3	4				
習科	クリエーティブプロトタイピング演習	3後④		2		3	4				
目	メディアサイエンス演習Ⅰ	2後④		2		1	1				
P	メディアサイエンス演習Ⅱ	3前② 3前②		2		1	1		1		
B	比較演劇・メディア文化演習 知的財産マネジメント演習	3後③		2			1		'		
\sim	小計(16科目)	-	0	32	0	8	9	0	5		0
専			_		_	Ů	Ť.	_	,		_
攻教	聴能形成 I	1後3~4		1			2				
育	聴能形成Ⅱ	2前①~②		1			2				
科目											
_	音響プログラミング演習	2前②		2			1		1		
音響	電気実験	3前①~②		2			1		1		
設	电风大歌	3HI(1).4/2					l '		ļ '		
計コ	音楽理論表現演習	2前①~②		2		1	1		1		
I				١.							
ス演	応用音楽表現演習 I	2後③		1		1	2		2		
習科	応用音楽表現演習 Ⅱ	2後④		1		1	2		2		
目											
P	音響生成演習	3前②		2			1		l		
В	収音音響構成	2前②		2			1		l		
L	1.A.口 日 百 1.P. / / / / / / / / / / / / / / / / / /	∠ H1/€/							l		
Ĵ	環境音響構成	2後④		2			1				
						١.	_ ا				
	音響実験 I	3前①		2		2	6		1		
	音響実験Ⅱ	3後3~4		3		3	9		3		
	小計 (12科目)	_	0	21	0	3	10	0	4	0	0

N.D.		- W	単	位数	!	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			修	択	曲	授	授	舖	教	手	担
専攻教育科目(融合プロジ	コース融合プロジェクトA	2·3·4前② ·後③		4		14	36	2	20		
ェクト・プラットフォーム	コース融合プロジェクトB	2·3·4前② ·後③		4		14	36	2	20		
~	小計(2科目)	-	0	8	0	14	36	2	20	0	0
専攻教育科目(卒	卒業研究 I	4前①~② ·後③~④	4			14	36	2	20		
卒業研究・設計)	卒業研究 Ⅱ	4前①~② ·後③~④	4			14	36	2	20		
	小計(2科目)	-	8	0	0	14	36	2	20	0	0
	合計(605科目)	-	28.5	899	0	14	36	2	20	0	268

			単	(位数	ζ	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			修	択	由	授	授	舖	教	手	担
専攻教育科目(融合プロジ	コース融合プロジェクトA	2·3·4前② ·後③		4		3	13	2	5		
ェクト・プラットフォーム	コース融合プロジェクトB	2·3·4前② ·後③		4		3	13	2	5		
\smile	小計 (2科目)	-	0	8	0	3	13	2	5	0	0
専攻教育科目(卒	卒業研究 I	4前①~② ·後③~④	4			20	39	3	19		
- 業研究・設計)	卒業研究Ⅱ	4前①~② ·後③~④	4			20	39	3	19		
	小計(2科目)	-	8	0	0	20	39	3	19	0	0
	合計(630 科目)	-	27.5	886.5	0	23	39	3	19	0	217

```
卒業要件及び履修方法
                                                                                                                                                                                                                                                                                                      卒業要件及び履修方法
                                                                                                                                                                                                                         基幹教育科目から48単位以上、専攻教育科目から80単位以上を修得し、128単位以上修得すること
(履修科目の登録上限 24単位(1学期))
  態幹教育科目から48単位以上、専攻教育科目から80単位以上を修得し、128単位以上修得すること
(履修科目の登録上限 24単位(1学期))
                                                                                                                                                                                                                              基幹教育科目 48単位以上 (全コース共通)
      基幹教育科目 48単位以上 (全コース共通)
(a)基幹教育セミナー(1単位修得)
<必修科目>基幹教育セミナー(1単位)
                                                                                                                                                                                                                                送針教育符日 40年世以上 (主日
(a)基幹教育セミナー(1単位修得)
<必修科目>基幹教育セミナ
(b)課題協学科目(2.5単位修得)
        《必修科目》基幹教育セミナー(1単位)
(b)課題協学科目(25単位修得)
《必修科目》課題協学科目(25単位)
(c)言語文化科目(12単位修得)
《必修科目》学術英語A・リセブション(1単位)
学術英語A・プロダクション(1単位)
学術英語A・CALL(1単位)
学術英語A・CALL(1単位)
学術英語B・CALL(1単位)
(d)文系ディンブリン科目(4単位修得)
(e)理系ディンブリン科目(18単位修得)
《必修科目》情報
                                                                                                                                                                                                                                        <必修科目>課題協学科目(2.5単位)
                                                                                                                                                                                                                               < 必修科目>課題協学科目(2.5単位)
()言語文化科目(12単位修得)
《必修科目>学術英語・アカデミックイシューズ(1単位)
学術英語・プローバルイシューズ(1単位)
学術英語・プロダウション2(1単位)
学術英語・CALL1(1単位)
学術英語・CALL2(1単位)
(d)文系ディンブリン科目(4単位修得)
(A)理系ディンブリン科目(4単位修得)
                                                                                                                                                                                                                                (d)文系ディンブリン科目(4単位修得)
(e)理系ディンブリン科目(20単位修得)
(必修科目)情報科学(1.5単位)
自然科学総合実験(1単位)
数理統計学(2単位)
デザイン史(2単位)
空間表現実習Ⅱ(2単位)※インダストリアルデザインコースのみ
(f)サイバーセキュリティ科目(1単位修得)
(必修科目)世位修得)
(必修科目)性腹・スポーツ科学演習(1単位)
(め総合科目(1単位修得)
(物給合科目(1単位修得)
                 マスティン (10年位) (10年位) (1年位) (1年位) 自然科学総合実験(基礎)(1単位) 自然科学総合実験(発展)(1単位) 数理統計学(1.5単位)
        (8)陸康(スパーン科日(1単位)等け

く必修科目>健康・スポーツ科学演習(1単位)

(h)総合科目(1単位修得)

(i)高年次基幹教育科目(2単位修得)

(j)その他(5.5単位修得)
                                                                                                                                                                                                                                《沙形や日ン地球・ベハーンイナルョ(リキビ)
(h)総合科目(1単位修得)
()高年文基幹教育科目(2単位修得)
()その他(3.5単位修得)
基幹教育科目として開講される言語文化科目、文系ディシブリン科目、
                  の他(3.3単位修行)
基幹教育科目として開講される言語文化科目、文系ディシブリン科目、
理系ディシブリン科目、健康・スポーツ科目、総合科目、
高年次基幹教育科目の中から選択
                                                                                                                                                                                                                                          理系ディシプリン科目、健康・スポーツ科目、総合科目
高年次基幹教育科目の中から選択
                                                                                                                                                                                                                            2. 専攻教育科目 80単位以上
         環項設計コース
(a)デザインリテラシー科目(8単位修得)
〈必修科目〉デザインリテラシー基礎、基礎造形 I、基礎造形 I
「デザインリテラシー基礎」、基礎造形」、「人間とデザイン」及び
「デザイン協」の科目群からそれぞれ1科目以上を選択
(b)コース基礎科目(10単位修得)
         国コース又は他コースのコース専門科目及びコース演習科目 (PBL) から、他コース科目4単位以上を含む12単位以上修得(f)卒業研究・設計(8単位修得)
                                                                                                                                                                                                                                                 <必修科目>卒業研究Ⅰ、卒業研究Ⅱ
(2)インダストリアルデザインコース
(a)デザインリテラン―科目(8単位修得)
〈必修科目〉デザインリテラシ―基礎、基礎造形 I、基礎造形 I
「デザインリテラン―基礎」、基礎造形 I、人間とデザイン以及び
「デザイン論」の科目群からそれぞれ1 科目以上を選択
(b)コース基礎科目(7単位修得)
(c)インダストリアルデザインコース専門科目(21単位修得)
(d)インダストリアルデザインコース演習科目(PBL)及び
融合プロジェケト・ブラットフォーム(24単位修得)
(e)変化・展開科目(12単位修得)
自コース又は他コースのコース専門科目及びコース演習科目(PBL)から、他コース科目単位以上を含む12単位以上修得
(f)卒業研究・設計(8単位修得)
                                                                                                                                                                                                                       (2)インダストリアルデザインコース
(a)デザインリテラシー科目(8単位修得)
〈必修科目〉デザインリテラシー基礎、基礎造形 I、基礎造形 I
デザインリテランー基礎、I、基礎造形、I、人間とデザイン」及び
「デザイン倫」の科目群からそれぞれ1科目以上を選択
                                                                                                                                                                                                                                (f)卒業研究·設計(8単位修得)
<必修科目>卒業研究 I、卒業研究 I
         (f)卒業研究·設計(8単位修得)
                 <必修科目>卒業研究Ⅰ、卒業研究Ⅱ
(3)未来構想デザインコース
(a)デザインリテラシー科目(8単位修得)
(a)デザインリテラシー科度(8単位修得)
(必修科目>デザインリテラシー基礎、基礎造形」「人間とデザイン」及び
「デザイン論」の科目群からそれぞれ1科目以上を選択
(b)コース基礎科目(10単位修得)
(c)未来構想デザインコース薄町科目(30単位修得)
(d)未来構想デザインコース薄町科目(BL)(8単位修得)
(e)融合プロジェクト・ブラットフォーム(4単位修得)
(f)深化・展開科目(12単位修得)
自コース又は他コースのコース専門科目及びコース演習科目(PE
                                                                                                                                                                                                                         (3)未来構想デザインコース

(3)未来構想デザインリテラシー科目(3単位修得)

〈必修科目〉デザインリテラシー基礎」、基礎造形 I、基礎造形 I

「デザインリテラシー基礎」、「基礎造形」、「人間とデザイン」及び

「デザイン論。(加利 目野からそれぞれ1科目以上を選択

(b)コース基礎科目(10単位修得)

(c)未来構想デザインコース薄四科目(30単位修得)

(d)未来構想デザインコース演習科目(PBL)(3単位修得)

(e)融合プロジェクト・ブラットフォーム(4単位修得)

(f)深化・展開科目(12単位修得)

自コース又は他コースのコース専門科目及びコース演習科目(PB
         (f)涂化:展開科目(12単位修得)
自コース又以他コースのコース専門科目及びコース演習科目(PBL)から、
他コース科目印単位以上を含む12単位以上修得
(g)卒業研究: 設計(3単位修得)
〈必修科目〉卒業研究 I、卒業研究 I
                                                                                                                                                                                                                                        末に、成所はロバビーに移行が
自コース又は他コースのコース専門科目及びコース演習科目(PBL)から、
                                                                                                                                                                                                                                他コース科目8単位以上を含む12単位以上修得
(g)卒業研究・設計(8単位修得)
<必修科目>卒業研究 I、卒業研究 II
(4)メディアデザインコース
(a)デザインリテランー科目(8単位修得)
〈必修科目〉デザインリテランー基礎、基礎造形I、基礎造形I
「デザインリテランー基礎、1 基礎造形」「人間とデザイン」及び
「デザイン論」の科目群からそれぞれ1科目以上を選択
(b)コース基礎科目(7単位修得)
(c)メディアデザインコース専門科目(25単位修得)
(d)メディアデザインコース専門科目(25単位修得)
〈必修科ランディアデザインと後6プロジェクトI
メディアデザイン総6プロジェクトI
メディアデザイン総合プロジェクトI
(f)深化・展開科目(12単位修得)
自コース又は他コースのコース専門科目及びコース演習科目(PB
                                                                                                                                                                                                                          (4)メディアデザインコース
(a)デザインリテラシー科目(8単位修得)
<必修科目>デザインリテラシー基礎、基礎造形 I、基礎造形 I
「デザインリテラシー基礎」、「基礎造形」、人間とデザイン及び
「デザイン論」の科目群からそれぞれ1科目以上を選択
(b)コース基礎科目(7単位修得)
(c)メディアデザインコース専門科目(25単位修得)
(d)メディアデザインコース演習科目(PBL)及び
融合ブロジェクト・ブラットフォーム(20単位修得)
<必修科目>メディアデザイン総合ブロジェクト I
メディアデザイン総合ブロジェクト I
(f)深化・展開科目(12単位修得)
自コース又は他コースのコース専門科目及びコース演習科目(PBL)
                                                                                                                                                                                                                                (g)卒業研究・設計(8単位修得)
                後日 (14年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (17年1年) (
         他」一人科白4年以及上で自治12年以
(g)卒業研究·設計(8単位修得)
〈必修科目〉卒業研究 I、卒業研究 II
                                                                                                                                                                                                                                        <必修科目>卒業研究 I、卒業研究 Ⅱ
                                                                                                                                                                                                                        (5)音響設計コース
                                                                                                                                                                                                                                 「響設計コース
(a)デザインリテラシー科目(8単位修得)
く必修科目>デザインリテラシー基礎、基礎造形 I、基礎造形 I
「デザインリテラシー基礎」、「基礎造形」、「人間とデザイン」及び
「デザイン論」の科目群からそれぞれ1科目以上を選択
        (a)デザインリテラシー科目(8単位修得)
                                                                                                                                                                                                                                 (e)深化・展開科目(12単位以上を含む12単位以上修得)
自コース又は他コースのコース専門科目及びコース演習科目(PBL)から、他コース科目4単位以上を含む12単位以上修得
                                                                                                                                                                                                                                          自コース又は他コースのコース専門科目及びコース演習科目(PBL)から、
                                                                                                                                                                                                                                          他コース科目4単位以上を含む12単位以上修得
         他→一个計画するは公子と
(f)卒業研究・設計(8単位修得)
<必修科目>卒業研究 I、卒業研究 II
                                                                                                                                                                                                                                  (f)卒業研究·設計(8単位修得)
<必修科目>卒業研究 I、卒業研究 Ⅱ
```

18	in plant m = 0 = 0	配当		単位数	_			員等			兼 任	科目	100 /60 - 100 - 100	配当		单位数					の配		任
4目 3分	授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼 担	区分	授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼担
基			修	択	由	授	教授	師	教	手	担	基幹教			修	択	由	授	教授	師	教	手	ž
育科目(基幹教育セミナー)	基幹教育セミナー	1前②	1								49	育科目(基幹教育セミナー)	基幹教育セミナー	1前②	1								4
	小計(1科目)	-	1		_						49		小計(1科目)	-	1	0	0						4
基幹教育科目(課題劦学科目)	課題協学科目	1後③~④	2.5								17	基幹教育科目(課題協学科目)	課題協学科目	1後 ③~④	2.5								1
	小計(1科目)	-	2.5								17		小計(1科目)	-	2.5	0	0						1
	学術英語A・リセプション	1前①~②	1				1				1		学術英語・アカデミックイシューズ	1前①~②	1				1				
	学術英語A・プロダクション	1前①~②	1				1				7		学術英語・プローバルイシューズ 学術英語・プロダクション1 学術英語・プロダクション2	1前①~② 1後③ 1後④	1	1							
	学術英語B・インテグレイト	1後③~④	2						1		11												
	学術英語A・CALL	1前①~②	1								1		学術英語・CALL1	1前①~②	1								
	学術英語B・CALL	1後③~④	1								1		学術英語・CALL2	1後③~④	1								
	学術英語AB・再履修	1-2後3~42前3~2		1							1		学術英語・再履修	1-2後3~42前①~2		1							
	学術英語 C・テーマベース	2前①・②・後③・④		1					1		4		学術英語・テーマベース	2前①・②・後③・④		1							
	学術英語C・スキルベース	2前①・②・後③・④		1							4		学術英語・スキルベース	2後③・④		1							
	専門英語	2前①・②・後③・④		2			2		2				専門英語	2前①・②・後③・④		2			2		2		
	ドイツ語 I	1前①~②		2							3		ドイツ語 I A	1前①		1							
	ドイツ語Ⅱ	1後③~④		2							3		ドイツ語 I B ドイツ語 II A ドイツ語 II B	1前② 1後③ 1後④		1 1 1							
	ドイツ語皿	2前①~②		1							1		ドイツ語皿	2前①~②		1							ĺ
基幹	ドイツ語プラクティクム I	1後③~④		1							2	基幹	ドイツ語プラクティクム I	1後③~④		1							
教	ドイツ語プラクティクムⅡ	2前①~②		1							1		ドイツ語プラクティクム Ⅱ	2前①~②		1							
1-1	フランス語 I	1前①~②		2							2	科	フランス語 I A	1前①		1							
目($\overline{}$	フランス語IB	1前②		1							
言語	フランス語Ⅱ	1後③~④		2							2	言語	フランス語IA	1後③		1							
文	フランス語Ⅲ	2前①~②		1							1	文	フランス語 Ⅱ B フランス語 Ⅲ	1 後④ 2前①~②		1							
基礎	中国語 I	1前①~②		2							3	化基	中国語IA	1前①		1							
壁科	. —,-											礎 科	中国語IB	1前②		1							
科目	中国語Ⅱ	1後③~④		2							3	=	中国語IA	1後③		1							
	山風護皿	2前①~②		1							, [中国語工品	1 後④ 2前①~②		1							
	中国語II 中国語実践 I	2削①~② 1後③~④		1	ļ						1		中国語Ⅲ 中国語実践 I	1後3~④		1							
	中国語実践 II	2前①~②		1							1		中国語実践Ⅱ	2前①~②		1							ĺ
	ロシア語 [1前①~②		2							1		ロシア語IA	1前①		1							
	ロシア語Ⅱ	1後③~④		2							1		ロシア語 I B ロシア語 II A ロシア語 II B	1前② 1後③ 1後④		1 1 1							
	ロシア語皿	2前①~②		1							1		ロシア語皿	2前①~②		1							
	ロシア語フォーラム	1後③~④		1							1												
	韓国語 I	1前①~②		2							2		韓国語 I A	1前①		1							
	韓国語Ⅱ	1後③~④		2							2		韓国語IB 韓国語IA 韓国語ID	1前② 1後③		1 1 1							
		2前①~②		1							, [1	韓国語IIB 韓国語II	1 後④ 2前①~②		1							
	韓国語Ⅲ				1									■ ZBH(L)~(2)									1 1

			単	单位数	Ţ	専	任教	員等	の配	置	兼任	Г				単	(位数	Ţ	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼	1	科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	
-			修	択	由	授	授	師	教	手	担	L				修	択	由	授	授	師	教	手	兼 担
基幹	スペイン語Ⅰ	1前①~②		2							2		換滑	スペイン語 IA	1前①		1							2
教育													教育	スペイン語IB	1前②		1							1
科	スペイン語Ⅱ	1後③~④		2							2		科	スペイン語IA	1後③		1							2
目											L		目	スペイン語IB	1後④		1							1
言	スペイン語皿	2前①~②		1							2		言	スペイン語皿	2前①~②		1							2
語文	スペイン語フォーラム	1後③~④		1							1		語文											
化	日本語Ⅱ	1前②		1							1		化	日本語Ⅱ	1前②		1							1
基礎	日本語皿	1後③		1							1		礎	日本語皿	1後③		1							1
科	日本語Ⅳ	1後④		1									174	日本語Ⅳ	1後④		1							1
日	日本語V	2前①		1							1		$\overline{}$	日本語V	2前①		1							1
	日本語VI	2前②		1							1			日本語Ⅵ	2前②		1							1
	日本語垭	2前①		1							1	H		日本語Ⅷ	2前①		1							1
基幹教													基幹教											
育													育											
科目													科目											
言													(言											
語													語											
文ル													文化											
化自													自											
由選											ĺ		由選											
択											1		択											
科目											1		科目											
_											ĺ		\smile											
L	小計(<mark>40</mark> 科目)	-	6	48	0	0	2	0	2	0	35			小計(50科目)	-	4	60	0	0	2	0	2	0	25
	哲学・思想入門	1前①~② ・後③~④		2							1			哲学•思想入門	1前①~② -後③~④		2							1
	先史学入門	1前①~② ・後③~④		2							1			先史学入門	1前①~②		2							1
	歴史学入門	1前①~②		2							1			歴史学入門	·後③~④ 1前①~②		2							1
l		·後③~④ 1前①~②													·後③~④ 1前①~②									١
基幹	文学・言語学入門	·後③~④ 1前①~②		2							3		基幹	文学·言語学入門	·後③~④ 1前①~②		2							2
教	芸術学入門	·後③~④		2			1				2		教	芸術学入門	·後③~④		2							1
育科	地理学入門	1前①~② ・後③~④		2							3		17	地理学入門	1前①~② ・後③~④		2							2
目(社会学入門	1前①~② ・後③~④		2							2		目 (社会学入門	1前①~② ·後③~④		2							2
文系	心理学入門	1前①~② ・後③~④		2							3		文系	心理学入門	1前①~② ・後③~④		2		1					1
ディ	現代教育学入門	1前①・②		1							6		デ	現代教育学入門	1前①·②		1							3
シ		·後③·④ 1前①·②											シ		·後③·④ 1前①·②									
プリ	教育基礎学入門	·後③·④ 1前①~②		1							6		プリ	教育基礎学入門	·後③·④ 1前①~②		1							3
シ	法学入門	·後③~④		2							1		-	法学入門	·後③~④		2							2
科目	政治学入門	1前①~② ·後③~④		2							3		科目	政治学入門	1前①~② ·後③~④		2							3
\smile	経済学入門	1前①~②		2							1)	経済学入門	1前①~②		2							1
		·後③~④ 1前①~②													·後③~④ 1前①~②									
	経済史入門 The Law and Politics of	·後③~④		2							1			経済史入門 The Law and Politics of	·後③~④		2							1
	International Society	1後③~④		2							1			International Society	1後③~④		2							1
\vdash	小計(15科目)	- 1#1(1) (2)	0	28	0	0	1	0	0	0	29			小計(15科目)	1部① ②	0	26	0	0	0	0	0	0	23
	社会と数理科学	1前①·② ·後③·④		1							2			社会と数理科学	1前①·② ·後③·④		1							2
	微分積分学	1後③~④		1. 5							2			入門徽分積分 I	1後③		1							1
	MI OTH OW													入門徽分積分Ⅱ	1後④		1							1
	微分積分学・同演習A	1前①~②		1.5							1			M. A. & A. M										
基幹	微分積分学・同演習B	1後③~④		1.5							1		基幹	微分積分学 I	1前①~②		2							1
教	微分積分学・同演習I	1前①~② 1後③·		1.5							3		教	微分積分学Ⅱ	1後③~④		2							1
育科	微分積分学・同演習 Ⅱ	後3~4		1. 5							3		育科											
目	微分積分学・同演習Ⅲ	1後④· 2前①~②		1. 5							2		目											
理	線形代数	1前①~②		1. 5							1		理	入門線形代数 I	1前①		1							1
系デ											ĺ		系デ	入門線形代数Ⅱ	1前②		1							1
1	線形代数学・同演習A	1前①~②		1.5							1		1	線形代数学 I	1前①~②		2							1
シプ	線形代数学·同演習B	1後③~④		1.5							1		シプ	線形代数学Ⅱ	1後③~④		2							1
リン	数学演習IA	1前①~②		1							1		リン	数学演習A I	1前①~②		1							1
科	数学演習 I B	1後③~④		1							1		科	数学演習AⅡ	1後③~④		1							1
目	数学演習Ⅱ	2前①~② 2前①~②		1							1		目)	数学演習B	2前①~② 2前①~②		1							1
	数理統計学	·後③~④	1.5						1		1			数理統計学	·後③~④	2						1		1
	身の回りの物理学A	1前①・② ・後③・④		1							1			身の回りの物理学A	1前①·② ·後③·④		1							1
	身の回りの物理学B	1前①・② ・後③・④		1							1			身の回りの物理学B	1前①・② ・後③・④		1							1
	物理学概論 A	1前①~②		1.5							1			力学振論	1前①~②		2							1
-	•	-	-	•		•		•	i)	•	•		,	•	-	-			•	• '				

科目		配当		位数			任教				兼任
区分	授業科目の名称	年次	必	選	田	教	准教	講	助	助	兼
	物理学概論B	146(2) - (4)	修	択 1.5	由	授	授	師	教	手	担
	物理学概論A演習	1後3~4		1. 5							2 1
	物理学概論B演習	1後3~4		1							1
	基幹物理学 I A	1前①~②		1.5							1
	基幹物理学IB	1後③~④		1. 5							2
	基幹物理学 I A 演習	1前①~②		1							1
	基幹物理学 I B演習	1後3~4		1							1
	力学演習	1後③~④		1							2
	物理学の進展	2前①~②		1.5							1
	基幹物理学Ⅱ	2前①~②		1.5							1
	電気電子工学入門	2前①~②		2							1
	原子核物理学	2後③~④		2							1
	身の回りの化学	1前①・② ・後③・④		1							3
	基礎化学	1前①~②		1.5							2
	益 旋11子	·後③~④		1. 5							
	無機物質化学	1前①~② ·後③~④		1.5							1
	有機物質化学	1前①~② ・後③~④		1. 5							1
		12 S - G									
	基礎化学結合論	1前①~②		1. 5				1			1
基	SENCTO 1 NA LI DIO	·後③~④						ľ			
幹	基礎化学熱力学	1後③~④		1. 5							1
教育	圣诞 七子然为于	120 - 4		1. 5							
科	現代化学	2前①~②		1. 5							1
目	基礎生物有機化学	2前①~②		1. 5							1
理	基礎生化学	2前①~②		1. 5							1
系デ	機器分析学	2後④		2							1
ィシ	生命の科学A	1前①・②		1							5
プ		·後③・④ 1前①・②									
リン	生命の科学B	·後3·4		1							3
科	基礎生物学概要	1前①~② ·後③~④		1.5							2
目	細胞生物学	1前①~② ·後③~④		1.5							3
	集団生物学	1後3~4		1. 5							2
	分子生物学	2前①~②		1. 5							2
	生態系の科学	2前①~②		1.5							1
	地球と宇宙の科学	1前①・②		1							1
	地球科学	·後3·4 1前①·後3		1							2
	最先端地球科学	2前②·後③		1							1
	宇宙科学概論	2前①~②		1. 5							1
	デザイン思考	1前①・②		1			4		1		•
		·後③·④ 1前①~②									
	図形科学	·後③~④		1.5			1		1		
	空間表現実習 I	1前①~② ·後③~④		2			2	l	l		
	空間表現実習Ⅱ	1後③~④		2			2				
	世界建築史	2前①		2							1
	日本建築史	2前②		2							1
	近・現代建築史	2後④		2			l	l	l		1
	デザイン史	2後3~4	2				1				
	情報科学	1前①~② ·後③~④	1.5								2
	プログラミング演習	1前①~② ·後③~④		1			l	l	l		1
	コンピュータープログラミング入門	2後③		1							1
	自然科学総合実験(基礎)	1前①・後③	1								9
	自然科学総合実験(発展)	1前②・後④	1				l	ĺ	ĺ		11
	小計 (63科目)	- 1110	7	111	0	0	10	1	2	0	83

			単	单位数	ζ	専	任教	員等	の配	置	兼任		_		Ä	单位数	t	Í	乒任 教	員等	の配	置	身
科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担	科区	号 授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	身
	物理学概論B	1後③~④		1.5		12	12	Dili	+2		2		電磁気学板論	1後③~④	PS	1	-	12	12	UII	42		
	物理学概論A演習	1前①~②		1							1		力学概論演習	1前①~②		1							١.
	物理学概論B演習	1後③~④		1							1		電磁気学板論演習	1後③~④		0.5							
	基幹物理学 I A	1前①~②		1. 5							Ιı		力学基礎	1前①~②		2							
	基幹物理学 I B	1後3~4		1. 5							2		電磁気学基礎	1後③~④		1							
	基幹物理学 I A 演習	1前①~②		1							1		力学基礎演習	1後③~④		1							
	基幹物理学IB演習	1後3~4		1							ľ		カー 本 本 本 本 本 会 会 会 会 会	1後3~4		0.5							
	坐 軒70年于10 庚日	120		l '							l '		熟力学基礎	1後3		1							
													熟力学基礎演習	1後③		0.5							
	T 55 72 22	1440									2		款刀子書館演習	1923		0.5							
	力学演習	1後3~4		1							'		4	•		L							
	物理学の進展	2前①~②		1.5							Ľ		物理学の進展A	2前①~②		1							
	基幹物理学Ⅱ	2前①~②		1.5							l		現代物理学基礎	2前①~②		2							
	電気電子工学入門	2前①~②		2							1		電気電子工学入門	2前①~②		2							
	原子核物理学	2後3~4		2							1		原子核物理学	2後③~④		2							
	身の回りの化学	1前①・② ・後③・④		1							3		身の回りの化学	1前①・② ・後③・④		1							
	世帯ル帯	1前①~②		1 5							2												
	基礎化学	·後③~④		1.5							2												
	無機物質化学	1前①~② ・後③~④		1.5							1		無機物質化学 I	1前①		1							
													無機物質化学Ⅱ	1前②		1							
	有機物質化学	1前①~②		1. 5							1		有機物質化学 I	1前①		1							
	· H 100 10 10 10 17	·後③~④		1. 0							l '					l •							
													有機物質化学Ⅱ	1前②		1							
	基礎化学結合論	1前①~② ・後③~④		1.5				1			1		基礎化学結合論 I	1後③		1							
基												1		1後④		1							
幹教	基礎化学熱力学	1後③~④		1.5							1	卓孝		1後③		1							
育												7		1後④		1							
科目	現代化学	2前①~②		1. 5							1	Į ₹		2前①~②		2							
) п	基礎生物有機化学	2前①~②		1. 5							1	٦	基礎生物有機化学I	2前①~②		1							
理	基礎生化学	2前①~②		1.5							1	Ŧ		2前①~②		1							
系デ	機器分析学	2後④		2							1	3		2後④		2							
1	生命の科学A	1前①・②		1							L	-		1前①・②									
シプ	生印の科子A	·後③・④		'							9	3		·後③·④		1							
ij	生命の科学B	1前①・② ・後③・④		1							3	į		1前①・② ・後③・④		1							
科	基礎生物学概要	1前①~②		1. 5							2) 有	, 生物学概論	1前①~②		2							
目		·後③~④ 1前①~②										1 E		·後③~④ 1前①~②									
)	細胞生物学	·後③~④		1.5							3	_	細胞生物学	·後③~④		2							
	集団生物学	1後③~④		1.5							2		集団生物学	1後③~④		2							
	分子生物学	2前①~②		1.5							2		分子生物学	2前①~②		2							
	生態系の科学	2前①~②		1.5							1		生態系の科学	2前①~②		2							
	地球と宇宙の科学	1前①・②		1							l 1		地球と宇宙の科学	1前①・②		1							
		・後3・4									ļ		地球科学	·後③·④		Ĺ							
	地球科学	1前①・後③		1							2		=	1前①·後③ 2前②·後③		1							
	最先端地球科学	2前②·後③		1							Ľ		最先端地球科学			<u>'</u>							
	宇宙科学概論	2前①~② 1前①·②		1. 5							l '		宇宙科学概論	2 前①~② 1前①·②		2							
	デザイン思考	・後3・4		1			4		1				デザイン思考	·後③•④		1		1	3		1		
	図形科学	1前①~② ・後③~④		1.5			1		1				図形科学 I	1前①		1		1			1		
		120.4											図形科学Ⅱ	1前②		1		1			1		
	m == = 18 + 33 1	1前①~②					,							1前①~②				ľ	_		•		
	空間表現実習 I	·後③~④		2			2						空間表現実習 I	·後③~④		2			2				
	空間表現実習Ⅱ	1後③~④		2			2						空間表現実習 Ⅱ	1後③~④		2			2				
	世界建築史	2前①		2							1		世界建築史概論	2前①		1							
	日本建築史	2前②		2							1		日本建築史概論	2前②		1							I
	近・現代建築史	2後④		2							1		近•現代建築史	2後④		1							I
	デザイン史	2後3~④	2				1						デザイン史	2後③~④	2				1				I
	情報科学	1前①~② ・後③~④	1.5								2		情報科学	1前①~② ・後③~④	2		1	Ĭ					۱
	プログラミング演習	1前①~②	I	1							4		プログラミング演習	1前①~②		1	1	Ĭ					۱
		·後③~④	I								l			·後③~④		'	1	Ĭ					۱
	コンピュータープログラミング入門	2後③	I	1							l 1		コンピュータープログラミング入門	2後③		1	1	Ĭ					١
	自然科学総合実験(基礎)	1前①・後③	1								9		自然科学総合実験	1前①·後③	1								١
	自然科学総合実験(発展)	1前②·後④	1							<u> </u>	11			<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>			<u> </u>			L
	小計 (63科目)	-	7	111	0	0	10	1	2	0	83		小計(66科目)	-	7	80	0	0	10	1	2	0	ŀ

			単	(位数		専	任教	員等	の配	置	兼				単	单位数	t	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	任・兼	科 E 区 分		配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			修	択	由	授	授	ÉTĪ	教	手					修	択	由	授	授	師	教	#	担
基幹教育科目(サイバーセキュリティ科目)	サイバーセキュリティ基礎論	1前①	1								2	基幹教育科目(サイバー セキュリティ科目)	サイバーセキュリティ基礎論	1前①	1								2
	小計(1科目)	-	1	0	0	0	0	0	0	0	2		小計(1科目)	-	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	健康・スポーツ科学演習	1前①~②	1								6		健康・スポーツ科学演習	1前①~②	1								6
基幹	身体運動科学実習 I	1後③~④		1							6	基幹	身体運動科学実習IA	1後③ 1後④		0. 5 0. 5							6
教育											L	教育	身体運動科学実習IB										١
科目	身体運動科学実習Ⅱ	2前①~②		1		1					2	科目	身体運動科学実習ⅡA	2前①~②		0. 5		1					2
健	身体運動科学実習Ⅲ	2後3~4 .3前1~2		1							2	健	身体運動科学実習III A	2後③~④ ·3前①~②		0. 5		1					1
康	身体運動科学実習Ⅳ	2後③~④		1							2	康	身体運動科学実習ⅣA	2後③~④		0. 5		1					
スポ	另体建划付于关目IV	·3前①~②		'							_	スポ		·3前①~②		0.5		l '					
l リツ	健康・スポーツ科学講義IA	1後③		1							1	l リツ	身体運動科学実習∇ 健康・スポーツ科学講義A	1後③~④		1							
科目	健康・スポーツ科学講義IB	1後④		1							l	科目	健康・スポーツ科学講義B	1後④		1							
	健康・スポーツ科学講義Ⅱ	2前①~②		2							1	5	健康・スポーツ科学講義Ⅱ	2前①~②		2							1
	小計 (8科目)	-	1	8	0	1	0	0	0	0	6		小計 (10科目)	-	1	7. 5	0	1	0	0	0	0	6
	アカデミック・フロンティア I	1前①		1							1		アカデミック・フロンティア I	1前①		1							1
	アカデミック・フロンティア I	1前②		1							1		アカデミック・フロンティア I	1前② 1 前①		1							1
	大学とは何か I 大学とは何か II	1 前① 1前②		1							1		大学とは何か I 大学とは何か II	1前②		1							
	九州大学の歴史Ⅰ	1後3		1							1		九州大学の歴史I	1後3		1							1
	九州大学の歴史Ⅱ	1後④		1							1		九州大学の歴史Ⅱ	1後④		1							1
	女性学・男性学 I	1前①		1							1		女性学·男性学 I	1前①		1							1
	女性学・男性学Ⅱ	1前②		1							1		女性学・男性学Ⅱ	1前②		1							1
	日本事情	1前①~②		2							1		日本事情	1前①~②		2							1
**	社会連携活動論:ボランティア 社会連携活動論:インターンシップ	1前②		1							1	総	社会連携活動論:ボランティア 社会連携活動論:インターンシップ	1前②		1							1
合	社会連携活動論:インダージシップ Law in Everyday Life A	1前① 1後③		1							1	合科	社会連携活動論:インターンシップ Law in Everyday Life A	1前① 1後③		1							
科目	Law in Everyday Life B	1後④		1							1	目	Law in Everyday Life B	1後④		1							1
	バリアフリー支援入門	1前①		1							1		バリアフリー支援入門	1前①		1							1
	ユニバーサルデザイン研究	1前②		1							1		ユニバーサルデザイン研究	1前②		1							1
	アクセシビリティ入門	1後③		1							1		アクセシビリティ入門	1後③		1							1
	アクセシビリティ支援入門	1後④		1							1		アクセシビリティ支援入門	1後④		1							1
	アクセシビリティ基礎	1後③~④		1							1		アクセシビリティ基礎	1後③~④		1							
	人と人をつなぐ技法 コミュニケーション入門	1後③ 1前①		1							1		人と人をつなぐ技法 コミュニケーション入門	1後③ 1前①		1							1
	体験してわかる自然科学	1後3・4		1							1		体験してわかる自然科学	1後3・4		1							1
	健康疫学・内科学から見た	1後③		1							1		健康科学・内科学から見た	1後③		1							1
	キャンパスライフ	123		ľ							l '		キャンパスライフ	1120		ļ '							
	心理学・精神医学から見た キャンパスライフ	1後④		1							1		心理学・精神医学から見た キャンパスライフ	1後④		1							1
	アジア埋蔵文化財学A	1前①		1							1		アジア埋蔵文化財学A	1前①		1							1
	アジア埋蔵文化財学B	1前②		1							1		アジア埋蔵文化財学B	1前②		1							1
	韓国・朝鮮研究の最前線Ⅰ	1後③		1							1		韓国・朝鮮研究の最前線Ⅰ	1後③		1							
	韓国・朝鮮研究の最前線Ⅱ グローバル社会を生きる I	1後④ 1後③~④		1							1		韓国・朝鮮研究の最前線 Ⅱ グローバル社会を生きる I	1後④ 1後③~④		1							
	グローバル社会を生きるⅡ	1後③~④		1							1		グローバル社会を生きるⅡ	1後③~④		1							1
	社会参加のための日本語教育			1							1		社会参加のための日本語教育I	1前①		1							1
	社会参加のための日本語教育	1後③		1							1		社会参加のための日本語教育Ⅱ	1後④		1							1
	フィールドに学ぶA	1後③		1							1		フィールドに学ぶA	1後③		1							1
	フィールドに学ぶB	1後④		1							1		フィールドに学ぶB	1後④		1							1
	教育テスト論	1後3~4		2							1		教育テスト論	1後③~④		2							1
	現代企業分析現代経済事情	1前①~② 1前①~②		1							1		現代企業分析現代経済事情	1前①~② 1前①~②		1							1 1
	(기에도)에 포 IR	1890-4									l		OUNTH 쿠 旧	1 H11 (1) (2)									
I	į į)				I	I	1	ı	1	1		ı	I	1	I	I	ı		. 1

			単	(位数		専	任 教	員等	の配	置	兼				直	单位数	ţ	專	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	任・兼	科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼
			修	択	曲	授	授	師	教	手	担				修	択	由	授	授	師	教	手	担
	外国語プレゼンテーション	1後③~④		1							1		外国語プレゼンテーション	1後③~④		1							1
	水の科学	1後③		2							1		水の科学	1後③		2							1
	医療倫理学 I	1後③		1							1		医療倫理学 I	1後③		1							1
	医療倫理学Ⅱ	1後④		1							1		医療倫理学Ⅱ	1後④		1							1
	バイオエシックス入門 科学の進歩と女性科学者 I	1前② 1前①		1									バイオエシックス入門 科学の進歩と女性科学者 I	1前② 1前①		1							
	科学の進歩と女性科学者Ⅱ	1前②		1									科学の進歩と女性科学者Ⅱ	1前②		1							
	糸島の水と土と緑 I	1前①		1							1		糸島の水と土と緑 I	1前①		1							
	糸島の水と土と緑Ⅱ	1前②		1							1		糸島の水と土と緑Ⅱ	1前②		1							1
	命のあり方・尊さと食の連関			2							1		命のあり方・尊さと食の連関			2							1
	食肉加工の理論と実践	1後③~④		2							1		食肉加工の理論と実践	1後③~④		2							1
	先進的植物生産システム概論	1後③		1							1		先進的植物生産システム概論 I	1後③		1							1
	先進的植物生産システム概論	1後④		1							1		先進的植物生産システム概論 Ⅱ	1後④		1							1
	体験的農業生産学入門	1後③~④		1							1		体験的農業生産学入門	1後③~④		1							1
	農のための植物−環境系輸送 現象論	1後③		1							1												
	農のための最適環境制御	1前①		1							1		農業と環境の科学	1前①		1							1
	食科学の新展開	1前①		1							1		食科学の新展開	1前①		1							1
	作物生産とフロンティア研究	1後③		1							1		作物生産とフロンティア研究	1後③		1							1
	持続可能な農業生産・	1後③		1							1	Ĭ	持続可能な農業生産・食料流	1後③		1		1					1
	食料流通システム										,	Ĭ	通システム					1					
	農業と微生物	1後④		1							1		農業と微生物	1後④		1							
	企業から見た サイパーセキュリティA	1前②		1							1		企業から見たサイパーセ キュリティA	1前②		1							1
	企業から見た サイパーセキュリティB	1後④		1							1		企業から見たサイパーセ	1後④		1							1
総合		1前①~②		1							١,	総合	キュリティB	1前①~②		1							
合科目	サイバーセキュリティ演習	1削①~②		'							l	科目	サイバーセキュリティ演習	THIJ (1)~(2)		'							'
l ^H												Н											
	セキュリティエンジニアリ ング演習 A	1前①~②		1							1		セキュリティエンジニアリ ング演習 A	1前①~②		1							1
	セキュリティエンジニアリ												セキュリティエンジニアリ										
	セイエリティエンシーテリ ング演習B	1後③~④		1							1		セイエリティエンシニアリ ング演習B	1後③~④		1							1
	セキュリティエンジニアリ ング演習 C	1後③~④		1							1		セキュリティエンジニアリ ング演習 C	1後③~④		1							1
	分子の科学	1後③~④		2							1		分子の科学	1後③~④		2							1
	「留学」考	1後③~④		1							1												
	Japan in Global Society	1後④		1							1		Japan in Global Society	1後④		1							1
	アイデア・ラボ I	1前②		2							,		アイデア・ラボ I	1前②		2							1
	アントレプレナーシップ入門			2							1		アントレプレナーシップ入門			2							
	伊都キャンパスを科学するI			_									伊都キャンパスを科学するI			_							
	(軌跡編)	1前①		1							1		(軌跡編)	1前①		1							1
	伊都キャンパスを科学するⅡ (現在編)	1前②		1							1		伊都キャンパスを科学するⅡ (現在編)	1前②		1							1
	伊都キャンパスを科学するⅢ	1後③		1							1		伊都キャンパスを科学するIII	1後③		1							1
	(展望編)												(展望編)										
													先端技術入門 A 先端技術入門 B	1後③		1							
	小し粉セミナ	1前①・②		1							4			1 後④ 1前①・②		1							2
	少人数セミナー 小計 (71科目)	·後③・④ -	1	77	0	0	0	0	0	0	48		少人数セミナー 小計 (71 科目)	·後③・④ -	0	79	0	0	0	0	0	0	42
-	科学の歴史A	2前①	-	1	0	0	U	-	0	0	1		科学の歴史A	2前①	0	1	U	Ů	U	0	-	0	1
	科学の歴史B	2前②		1							1	Ĭ	科学の歴史B	2前②		1		1					1
基	科学の基礎(哲学的考察)	1後3・4		1							1	₩	科学の基礎(哲学的考察)	1後3・④		1		1					1
幹	脳情報科学入門	3前①		1							1	基幹	脳情報科学入門	3前①		1		1					1
教育	認知心理学	2後④		1							1	教育	認知心理学	2後④		1		1					1
科	Brain and Mind	2後③		1							1	科	Brain and Mind	2後③		1							1
目	機械学習と人工知能	2後③		1							1	目(機械学習と人工知能	2後③		1		1					1
高年	現代社会 I	2前①~②		2							1	高年	現代社会 I	2前①~②		2		1					1
次	現代社会Ⅱ	2後3~④		2							1	次	現代社会Ⅱ	2後3~④		2		1					1
基幹	現代社会Ⅲ	2後③~④		2							1	基幹	現代社会Ⅲ	2後③~④		2		1					1
教	現代史 I	2前①~②		2							1	教	現代史 I	2前①~②		2		1					1
育科	現代史Ⅱ	2後③~④		2							1	育科	現代史Ⅱ	2後③~④		2		1					1
目	現代史Ⅲ	2前①~②		2							1	B	現代史Ⅲ	2前①~②		2		1					1
\sim	現代史Ⅳ	2後3~④		2							1	Ĭ	現代史Ⅳ	2後3~4		2		1					1
	EU論基礎—制度と経済—	2前①~②		2							1		EU論基礎—制度と経済—	2前①~②		2		1					1
	技術と産業・企業	3前①~②		2							1	Ĭ	技術と産業・企業	3前①~②		2		1					1
I	グローバル化とアジア経済	3前①~②		2			l		l	l	1 1	ĺ	グローパル化とアジア経済	3前①~②	I	2	l	1	l	l			1

			单	单位数	ζ	専	任教	員等	の配	置	兼任				蒷	单位数	t	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼	科目区分		配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼
			修	択	曲	授	授	飾	教	手	担				修	択	由	授	授	師	教	手	担
	金融と経済	2後③~④		2							1		金融と経済	2後3~4		2							1
	サイバー空間デザイン	2前①~②		2			1						サイバー空間デザイン	2前①~②		2			1				١.
	芸術学概論	3後3~4		1							1		芸術学概論	3後3~④		1							1
	音楽・音響論	2後3~④		2			1						音楽・音響論	2後③~④		2			1				İ
	デザインと観察	2前①~②		2			1						社会包摂とデザインA	2前①		1			1				İ
				_									社会包摂とデザインB	2前②		1			1				١.
	環境問題と自然科学	2後3~④		2							1		環境問題と自然科学	2後3~④		2							1
基	環境調和型社会の構築	2前①~②		2							1	基	環境調和型社会の構築	2前①~②		2							
幹教	グリーンケミストリー	2後3~④		2							1	幹教	グリーンケミストリー	2後3~④		2							1
育	自然災害と防災	2後③~④		2							1	育科	自然災害と防災	2後3~④		2							1
科目	生態系の構造と機能I	2後③		1							1	目	生態系の構造と機能Ⅰ	2後③		1							
(高	生態系の構造と機能Ⅱ	2後④		1							1	(高	生態系の構造と機能Ⅱ	2後④		1							1
年	男女共同参画	2後③~④		2							1	年	ジェンダー論	2後③~④		2							1
次基	ボランティア活動Ⅰ	2通		1							1	次基	ボランティア活動 I	2通		1							1
幹	ボランティア活動Ⅱ	2通		1							1	幹	ボランティア活動Ⅱ	2通		1							1
教育	インターンシップI	2通		1							1	教育	インターンシップ I	2通		1							1
科	インターンシップⅡ	2通		1							1	科	インターンシップⅡ	2通		1							1
目	漢方医薬学	3前①~②		1							1	目	漢方医薬学	3前①~②		1							1
آ	チーム医療演習	3後3~4		1		1					1		チーム医療演習	3後3~4		1		1					1
1	パイオインフォマティックス			2	İ	1					1		パイオインフォマティクス	3後③~④		2							1
1	臨床イメージング	2後③		1	İ	1					1		臨床イメージング	2後③		1							1
1	社会と健康	3前①~②		2		1					1		社会と健康	3前①~②		2		1					1
	国際保健と医療	2後③~④		2							1		国際保健と医療	2後③~④		2							1
	アクセシビリティマネジメント研究	2前①~②		2							1		アクセシビリティマネジメント研究	2前①~②		2							1
	地球の進化と環境	2後③~④		2							1		地球の進化と環境	2後③~④		2							1
	生物多様性と人間文化A	2前①		1							1		生物多様性と人間文化A	2前①		1							1
	生物多様性と人間文化B	2前②		1							1		生物多様性と人間文化B	2前②		1							1
	遺伝子組換え生物の利用と制御			2							1		遺伝子組換え生物の利用と制御	2前①~②		2							1
	バイオテクノロジー詳論	2後③~④		2							1		バイオテクノロジー詳論	2後3~4		2							1
	平和と安全の構築学	2後④		1							1		平和と安全の構築学	2後④		1							1
	文化と社会の理論	2前①~②		2							1		文化と社会の理論	2前①~②		2							1
	東アジアと日本ーその歴史と現在ー	2前①~②		2							1		東アジアと日本ーその歴史と現在ー	2前①~②		2							1
	法文化学入門	2前①~②		2							1		法文化学入門	2前①~②		2							1
	法史学入門	2前①~②		2							1		法史学入門	2前①~②		2							1
	ローマ法史	2前①~②		2							1		ローマ法史	2前①~②		2							1
	7/7#F#1	2後③~④												2後③~④									١.
	アジア共同体入門 プレゼンテーション基礎			1							' I		アジア共同体入門 プレゼンテーション基礎			2							l
	レトリック基礎	2前①~② 2前①~②		1							1		レトリック基礎	2前①~② 2前①~②		1							l ¦
	共創発想法	2 後 ③		2							1		共創発想法	2後③		2							l
	動的現象の科学	3前①		2							1		動的現象の科学	3前①		2							1
	誘導現象の科学	3前②		2							1		誘導現象の科学	3前②		2							1
	データマイニングと情報可視												データマイニングと情報可視										١.
	化	2後④		1							1		化	2後④		1							1
	技術と倫理	2後④		1							1		技術と倫理	2後④		1							1
	医療における倫理	2前①~②		2							1		医療における倫理	2前①~②		2							1
	研究と倫理	2後③		1							1		研究と倫理	2後③		1							1
1						1																	1
1	インフォームドコンセント	3前①~②		1	İ	1					1		インフォームドコンセント	3前①~②		1							1
1	楽客	3後③~④		1	İ	1					1		楽書	3後3~④		1							1
1	臨床倫理	3後3~4		1	İ	1					1		臨床倫理	3後3~④		1							1
1	アントレプレナーシップ・					1					١, ١		アントレプレナーシップ・										١,
1	会計/ファイナンス基礎	2後④		1		1					1		会計/ファイナンス基礎	2後④		1							l
	アントレプレナーシップ・ 戦略論基礎	2前②		1							1		アントレプレナーシップ・ 戦略論基礎	2前②		1							1
																							İ
	アントレプレナーシップ・ 組織論基礎	2前①		1							1		アントレプレナーシップ・ 組織論基礎	2前①		1							1
	アントレプレナーシップ・	044 @											アントレプレナーシップ・	044 @									١.
1	マーケティング基礎	2後③		1	İ	1					1		マーケティング基礎	2後③		1							1
1	事業創造デザイン特論 I	2前①		1		1					1		事業創造デザイン特論 I	2前①		1		1					1
1	事業創造デザイン特論Ⅱ	2前②		1	İ	1					1		事業創造デザイン特論Ⅱ	2前②		1							1
1	リスクマネジメント	2後3~④		2		1					1		リスクマネジメント	2後3~④		2							1
1	九大生よ、ビジネスとイノ ベーションを学ぼうA	2前②		1		1					1		九大生よ、ビジネスとイノ ベーションを学ぼうA	2前②		1							1
1						1																	1
1	九大生よ、ビジネスとイノ ベーションを学ぼうB	2前②		1		1					1		九大生よ、ビジネスとイノ ベーションを学ぼうB	2前②		1							1
1	社会統計学A	3後③		1		1					1		社会統計学A	3後③		1							1
ĺ	社会統計学B	3後④		1	İ	1					1		社会統計学B	3後④		1							1
		2前①	I	1		1					1		社会調査法IA	2前①		1							1
	社会調査法 I A	Z 81) (1)																					

Г			単	单位数	ζ	専	任教	員等	の配	置	兼任				単	鱼位数	ţ	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼	科目 区分		配 当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
-	社会調査法Ⅱ A	2後③	修	択 1	由	授	授	師	教		担 1		社会調査法 II A	2後③	修	択 1	由	授	授	師	教	手	担 1
	社会調査法 II B	2後④		1							1		社会調査法ⅡB	2後④		1							1
	教育学特論	2前①~②		2							1		教育学特論	2前①~②		2							2
		·後③~④												·後③~④									
基	教育心理学特論(教育・学校	2後③~④		2							1	基	教育心理学特論(教育・学校	2後③~④		2							1
幹教	心理学)											幹教	心理学)										
育科												育科											
目	日本国憲法	3前①~② ·後③~④		2							2	目	日本国憲法	2前①~② ·後③~④		2							2
(高		12314										高		1231-4									
年次基												年次											
基幹												基幹	アナロジーのすすめ	2前①		1							1
教育												教育											
科												科											
目												目	クリエイティブ産業と文化 政策	2後③~④		2							1
																						<u> </u>	
	小計 (82科目)	-	1	196	0	0	3	0	0	0	65		小計 (85科目)	-	0	122	0	0	3	0	0	0	65
専	デザインリテラシー基礎	1前①	1			5	6		2			専	デザインリテラシー基礎	1前①	1			6	5		2		
攻教	基礎造形 I 基礎造形 II	2前① 2前②	1			ļ '	1					攻教	基礎造形Ⅰ 基礎造形Ⅱ	2前① 2前②	1			l •	1		;		
育科	基礎造形Ⅲ	2後③		1		1						育科	基礎造形Ⅲ	2後③		1		1			1		
Ħ	基礎造形Ⅳ	2後④		1			1				ĺ	目	基礎造形Ⅳ	2後④		1			1		1		
ゔ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙	文化とデザイン	2前①		1		1					ĺ	デ	文化とデザイン	2前①		1		1					
ザイ	社会とデザイン	2前②		1		1						ザイ	社会とデザイン	2前②		1		1					
ンリ	人間科学とデザイン	2前① 2前②		1		1	1					ンリ	人間科学とデザイン 科学技術とデザイン	2前① 2前②		1		4	2 5		1		
ŕ 5	科学技術とデザイン デザイン論 I	3後③		1			1					テラ	科学技術とデザイン デザイン論 I	3後③				Ľ	9		'		
シ	デザイン論Ⅱ	3後④		1			1					シー	デザイン論Ⅱ	3後④		1		1					
 科	デザイン・ケーススタディ I	1前②		1		1	7		3				デザイン・ケーススタディI	1前②		1		2	6		3		
目	デザイン・ケーススタディⅡ	3後③		1			1					目	デザイン・ケーススタディⅡ	3後③		1			1			<u> </u>	
	小計 (13科目)	-	1	10	0	3	5	0	0	0	0		小計 (13科目)	-	3	10	0	12	15	0	4	0	0
	環境設計基礎 I 環境設計基礎 II	1後③ 1後④		1			2						環境設計基礎 I 環境設計基礎 Ⅱ	1後③ 1後④		1			2	1			
	空間デザイン実習	2前①		2			2	'					環境設計 基礎 II 空間 デザイン実習	2前①		2			2	'			
	環境設計プロジェクトA	2前①		2		1	1		1				環境設計プロジェクトA	2前①		2		1	1		1		
	環境設計プロジェクトB	2前②		2			1		2				環境設計プロジェクトB	2前②		2			1	1	1		
	空間情報分析実習 I	2後③		1			1						空間情報分析実習 I	2後③		1			1				
専	空間情報分析実習Ⅱ	2後④		1			1		_			専	空間情報分析実習Ⅱ	2後④		1			1				
攻	インダストリアルデザイン基礎 I インダストリアルデザイン基礎 II	1後③ 1後④		1		3	6	1	2			攻数	インダストリアルデザイン基礎 I インダストリアルデザイン基礎 II	1後③ 1後④		1		3	6	1	2 3		
教育	プロダクトデザイン概論	2前①		1		1	2	'	1			教育	プロダクトデザイン概論	2前①		1		1	2	'	1		
科目	ライフスケープデザイン概論	2前②		1		1	2		1			科目	ライフスケープデザイン概論	2前②		1		1	2		1		
<u> </u>	サービスデザイン概論	2前②		1		1	2					<u> </u>	サービスデザイン概論	2前②		1		1	2				
1	人間工学概論	2前①		2		3			3		ĺ	1	人間工学概論	2前①		2		3		1	3		
基基	未来構想デザイン概論	1後③		1		4	8		5			ス 基	未来構想デザイン概論	1後③		1		5	6		4		
礎科	視覚芸術基礎 コンセプト論	2前① 2後③		1			1				ĺ	礎 科	視覚芸術基礎 コンセプト論	2前① 2後③		1			1				
1	デザインスケッチ	2前②		1			1					旦	デザインスケッチ	2前②		1		1	ľ				
	社会と多様性	1後④		1			1		1		ĺ		社会と多様性	1後④		1			1		1		
1	環境と持続可能性	2後③		1		1					ĺ		環境と持続可能性	2後③		1		1					
	クリティカルシンキング	2前①		1		1			1		ĺ		クリティカルシンキング	2前①		1		1			1		
	プログラミング基礎 情報科学 I	2前② 2前①		1			1				ĺ		プログラミング基礎 情報科学 I	2前② 2前①		1			1		1		
	情報件子 I 生命科学入門 I	2前②		1			1				ĺ		生命科学入門 I	2前②		1			1				
	メディアデザイン概論 I	1後③		1		3	2		3		ĺ		メディアデザイン概論 I	1後③		1		3	2		3		
	メディアデザイン概論Ⅱ	1後④		1		1	5						メディアデザイン概論Ⅱ	1後④		1		3	3				
	メディアデザイン概論Ⅲ	2前①		1		2	3		2		ĺ		メディアデザイン概論皿	2前①		1		1	3		2		
	メディア表現基礎	2前①		2		3	2		2				メディア表現基礎	2前①		2		۰	2		3		
	メディアプログラミング 聴覚生理学	2前① 2前①		2			3				ĺ		メディアプログラミング 聴覚生理学	2前① 2前①		2		3	3				
	聴覚心理学	2個①		2			2				ĺ		聴覚心理学	2後③		2			2				
	音文化論	2前①		2		1	1				ĺ		音文化論	2前①		2		1	1				
	音響理論演習 I	2前①		2			1				ĺ		音響理論演習 I	2前①		2			1				
	音響理論演習Ⅱ	2後③		2		1							音響理論演習Ⅱ	2後③		2		1					
	音響信号処理	2前①		2		1	,				ĺ		音響信号処理	2前①		2		1	1				
	ディジタル信号処理 小計 (35科目)	2後③	1	59	0	19	33	1	14	0	0		ディジタル信号処理 小計 (35科目)	2後③	0	2 59	0	22	1 30	2	16	0	0
<u> </u>	, HI (0017 EI/			00	v	10	00	<u>'</u>		J	v	·	3 81 (0017 D/		v	03	J	~~	30	-	10		Ľ

			单	单位数	ζ	専	任教	員等	の配	置	兼	1				单	4位数	ţ	専	任教	八員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	配 当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	任・		科目区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
			修	択	ф	授	教 授	師	教	手	兼担		L			修	択	由	授	教 授	師	教	#	兼担
	構造理論I	2前①		1			1							構造理論I	2前①		1			1				
	構造理論Ⅱ	2前②		1			1							構造理論Ⅱ	2前②		1			1				İ
	環境材料論 I	2前①		1				1						環境材料論 I	2前①		1				1			İ
	環境材料論Ⅱ	2前②		1				1						環境材料論Ⅱ	2前②		1				1	١.		
	環境調整システム論	2前①		2		١.			1					環境調整システム論	2前①		2		١.			1		
	建築デザイン計画論 環境構法論	2後③		2		l '								建築デザイン計画論	2後③		2			,				İ
	環境構法論 建築法規	2後④		2		١,	'							環境構法論	2後④		2							İ
	建架法規 構法設計論	2後④		2		l '	,							建築法規	2後④		2		'	1				
	建築空間設計論	3前① 3前②		2			1							構法設計論 建築空間設計論	3前① 3前②		2		١,	l '				İ
	環境情報論Ⅰ	3後③		1		1	'							環境情報論Ⅰ	3後③		1		1					İ
	環境情報論Ⅱ	3後④		1										環境情報論Ⅱ	3後④		1							İ
	構造システム論I	3後③		1		l	1							構造システム論I	3後③		, 1		'	1				İ
	構造システム論Ⅱ	3後④		1			1							構造システム論Ⅱ	3後④		1			1				İ
	設備計画論	3後③		2			'		1					設備計画論	3後③		2			ļ '		1		İ
	建築生産	3後③		2			1		l '					建築生産	3後③		2			1		l '		ĺ
	環境テクノロジー実習A	3前①		1			1							環境テクノロジー実習A	3前①		1			1				ĺ
	環境テクノロジー実習B	3前②		1			'		1					環境テクノロジー実習B	3前②		' '			ļ '		1		İ
	環境デグノログー美音D 西洋建築史	3前①		1			1		l '					環境テクテロシー美音D 西洋建築史	3前①		1			1		l '		İ
専	近代建築史	3前②		'		l,	'		1				専	近代建築史	3前②		1			ļ '		1		İ
攻	環境文化財論	3前②		2		Ι΄.	1				ĺ	Ī	攻	環境文化財論	3前②		2					1		1
教育	^{環境文化射} 田本建築史	3後③		2			1				ĺ	Ī	教育	^{環境文化射}	3後③		2			1				1
科目	D 平 注 采 文 歴 史 環 境 実 習	3後④		1			,		ĺ		ĺ	I	科	D 本 建 采 文 歴 史 環 境 実 習	3後④		1			1		1		1
_							_		ĺ		ĺ	I	目(1
環接	都市環境設計論	2前②		2		ľ			ĺ		ĺ	I	環接	都市環境設計論	2前②		2			1				1
境 設	環境保全論	2後③		2		l .	1		ĺ		ĺ	I	境設	環境保全論	2後③		2			1				1
計	緑地環境設計論	2後④		2		1	1						計	緑地環境設計論	2後④		2			1				İ
7	ランドスケープデザイン論	3前①		2			1						口	ランドスケープデザイン論	3前①		2			1				1
ス	緑地環境実習	2前①		1			1						ス	緑地環境実習	2前①		1			1				İ
専門	環境社会デザイン論	2前②		1		1							専門	環境社会デザイン論	2前②		1		1					1
科	データ解析	2後③		1					1				科	データ解析	2後③		1					1		İ
旦	物質文化論	2後④		1		2							旦	物質文化論	2後④		1		1					1
	ファシリテーション	3前①		1			1							ファシリテーション	3前①		1			1				1
	環境倫理学	3前①		1		1								環境倫理学	3前①		1		1					1
	芸術コミュニケーション論	3前①		1			1							芸術コミュニケーション論	3前①		1			1				1
	アーツマネジメント論	3後③		1					1					アーツマネジメント論	3後③		1					1		1
	Design Pitching Skills	2後③		1			1		2					Design Pitching Skills	2後③		1			1		2		1
	Start-ups and Global Disruptors Intellectual Property	2前②		1					2					Start-ups and Global Disruptors	2前②		1					2		1
	Rights : Global	2後④		1					2					Intellectual Property Rights : Global Perspective	2後④		1					2		1
	Perspective Global Design Innovations	2前②		1					2					Global Design Innovations	2前②		1					2		1
	国際環境デザインAI	3前①		1		1								国際環境デザインAI	3前①		' '		1					İ
	国際環境デザインAII	3前②		1		ľ								国際環境デザインAII	3前②		1		1					İ
						ľ													Ľ					İ
	国際環境デザインAⅢ	3後③		1		1								国際環境デザインAⅢ	3後③		1		1					İ
	国際環境デザインAIV	3後④		1		1								国際環境デザインAIV	3後④		1		1					İ
	国際環境デザインB I	3前①		2		1								国際環境デザインB I	3前①		2		1					İ
1	国際環境デザインBⅡ	3前②		2		1			ĺ		ĺ	I	1	国際環境デザインBⅡ	3前②		2		1					1
1	国際環境デザインBⅢ	3後③		2		1			ĺ		ĺ	I	1	国際環境デザインBⅢ	3後③		2		1					1
1	国際環境デザインBIV	3後④		2		1			ĺ		ĺ	I	1	国際環境デザインBIV	3後④		2		1					1
1	インターンシップ(学部) I	3·4通		1		1			ĺ		ĺ	I	1	インターンシップ(学部) I	3・4通		1		1					1
1	インターンシップ(学部) II	3·4通		1		1					L	1	1	インターンシップ(学部) Ⅱ	3・4通		1		1					
	小計 (49科目)	-	0	65	0	7	8	1	6	0	0			小計 (49科目)	-	0	66	0	7	8	1	6	0	0
1	プロダクトデザイン実践論	2前②		1		1	2		1		1	I	1	プロダクトデザイン実践論	2前②		1		1	2		1		1
専攻	ライフスケープデザイン実践	2後③		1		1	2		1				専攻	ライフスケープデザイン実践	2後③		1		1	2		1		İ
教	論					l .			·				教				·		ľ					İ
育和	サービスデザイン実践論	2後④		1		1	2						育	サービスデザイン実践論	2後④		1		1	2				İ
科目	イノベーションデザイン論・ 演習 I	3前①		2		1	2		1				科目	イノベーションデザイン論・ 演習 I	3前①		2		1	2		1		İ
$\widehat{}$													$\widehat{}$											İ
イン	イノベーションデザイン論・ 演習 II	3前②		2		1	2		1				イン	イノベーションデザイン論・ 演習 Ⅱ	3前②		2		1	2		1		İ
ダ													ダ											İ
スト	ライフスケープデザイン 実践論・演習 I	3前①		2			2		1				スト	ライフスケープデザイン 実践論・演習 I	3前①		2			2		1		İ
ij	ライフスケープデザイン												ij	ライフスケープデザイン										İ
アル	実践論・演習Ⅱ	3前②		2			2		1				アル	実践論・演習Ⅱ	3前②		2			2		1		İ
デ	ソーシャルデザイン論・演習	0.**											デ	ソーシャルデザイン論・演習	0#4		,							İ
ザ	I	3前①		2			2						ザ	I	3前①		2			2				İ
イン	ソーシャルデザイン論・演習	3前②		2			2				ĺ	Ī	イン	ソーシャルデザイン論・演習	3前②		2			2				1
7	П						_				ĺ	Ī	⊒	П	∨Bij (€/									1
」 ス	クリエーティブデザイン演習	3後3~4		2		1	6		2		1	Ī	ース	クリエーティブデザイン演習	3後3~④		2		1	6		2		1
専	福祉人間工学	2前②		1		1					1	Ī	専	福祉人間工学	2前②		1		1					1
門科	データ解析	2後③		1					1		1	Ī	門科	データ解析	2後③		1					1		1
目	環境人間工学	2後④		1		1					1	Ī	目	環境人間工学	2後④		1		1					1
\subseteq	環境生理学	2後③	I	1	l	1			l		ĺ	1	\subseteq	環境生理学	2後③		1		1			l		ı

			道	单位数	ά	專	任教	音等	の配	置	兼	1 [直	单位类	Į.	車	[仟教	員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	任・	科I 区:		配 当年 次	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
			修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担	!			修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
	感性科学	2前②		1		1							感性科学	2前②		1		1					
	行動生理学	2後④		1		1							行動生理学	2後④		1		1					
専	生活機能支援科学 データマイニング I	3後③		1					1			専	生活機能支援科学 データマイニング I	3後③		1					1		
攻	データマイニング I データマイニング II	3前① 3前②		1					1			攻	データマイニング I データマイニング II	3前① 3前②		'					1		1
教育	生理人類学	3前②		1		1			'			教育	生理人類学	3前②		1		1			ļ '		1
科	生体情報処理論	3前①		1		l '			1			科	生体情報処理論	3前①		1		l '			1		1
目	上体情報処理論 人間工学先端セミナー	3後③		1		3			3				人間工学先端セミナー	3後③		1		3			3		1
1	リサーチリテラシー	3後③		1		1	2		3			1	リサーチリテラシー	3後③		' 		1	2		3		1
ンダ	Design Pitching Skills	2後③		1		l '	1		2			ン ダ	Design Pitching Skills	2後③		1		l	1		2		1 1
スト	Start-ups and Global Disruptors	2前②		1			·		2			スト	Start-ups and Global Disruptors	2前②		1					2		1
ij	Intellectual Property											ij	Intellectual Property										1
アル	Rights : Global Perspective	2後④		1					2			アル	Rights : Global Perspective	2後④		1					2		
デ	Global Design Innovations	2前②		1					2			7	Global Design Innovations	2前②		1					2		1
ザイ	国際インダストリアルデザインA I	3前①		1		1						サイ	国際インダストリアルデザインA I	3前①		1		1					1
ン	国際インダストリアルデザインAⅡ	3前②		1		1						کا	国際インダストリアルデザインAⅡ	3前②		1		1					1 1
ī	国際インダストリアルデザインAⅢ	3後③		1		1						Ī	国際インダストリアルデザインAⅢ	3後③		1		1					1
ス専	国際インダストリアルデザインAIV	3後④		1		1						ス専	国際インダストリアルデザインAIV	3後④		1		1					1
門	国際インダストリアルデザインB I	3前①		2		1						P.	国際インダストリアルデザインB I	3前①		2		1					1
科目	国際インダストリアルデザインBⅡ	3前②		2		1					ĺ	科目	国際インダストリアルデザインBⅡ	3前②		2		1					1 I
, ,	国際インダストリアルデザインBⅢ	3後③		2		1					ĺ	-	国際インダストリアルデザインBⅢ	3後③		2		1					
Ī	国際インダストリアルデザインBIV	3後④		2		1					ĺ		国際インダストリアルデザインBⅣ	3後④		2		1					
Ī	インターンシップ(学部) I	3・4通		1		1					ĺ		インターンシップ(学部) I	3·4通		1		1					
	インターンシップ(学部) Ⅱ	3・4通		1		1							インターンシップ(学部) Ⅱ	3.4通		1		1					
	小計 (37科目)	-	0	114	0	6	7	0	7	0	0	!	小計 (37科目)	-	0	48	0	6	7	0	7	0	0
	芸術表現論	2後③		1			1						芸術表現論	2後③		1			1				1 1
	西洋美術史	2前①		1		1							西洋美術史	2前①		1		1					1 1
	芸術文化論	2後④		1		1							芸術文化論	2後④		1		1					1 1
	芸術環境論	3前①		1		1							芸術環境論	3前①		1		1					1 1
	身体表現演習 I	2前①		1					'				身体表現演習Ⅰ	2前①		1							1 1
	身体表現演習 II 応用音楽表現演習 I	2前② 2後③		1		١.	2		2				身体表現演習 Ⅱ 応用音楽表現演習 Ⅰ	2前② 2後③		1		1	2		2		1
	応用音楽表現演習 II	2後④		1		l	2		2				応用音楽表現演習Ⅱ	2後④		1		Ľ	2		2		1 1
	ル	3前②		1		l	1		-				先端芸術表現論	3前②		' 1		l	1				1
	デザイン哲学	2前②		1		1	l '						デザイン哲学	2前②		1		1	'				1
	デザイン美学	2後④		1		1							デザイン美学	2後④		1		1					1
	デザイン編集論・演習	2後③		1		ľ	1						デザイン編集論・演習	2後③		1			1				1 1
	デザイン材料論・演習	2後④		1					1				デザイン材料論・演習	2後④		1					1		1 1
	バイオアート&デザイン論・演習	3後④		1					1				バイオアート&デザイン論・演習	3後④		1					1		1 1
	未来デザイン方法論	2前①		1			1						未来デザイン方法論	2前①		1		1					
専	デザイン要素論・演習	2後③		1			1					専	デザイン要素論・演習	2後③		1		1					1 1
攻教	デザイン設計論・演習	3前①		1			1					以 教	デザイン設計論・演習	3前①		1		1					1 1
育	デザイン実装論・演習	3前②		1			1					育	デザイン実装論・演習	3前②		1		1					1
科目	環境倫理学	3前①		1		1						科目	環境倫理学	3前①		1		1					1
_	物質文化論	2後④		1		2						_	物質文化論	2後④		1		2					1
未来	グローバル化と伝統的社会	3後③		1		2						未来	グローバル化と伝統的社会	3後③		1		2					
構想	環境社会デザイン論	2前②		1		1						構想	環境社会デザイン論	2前②		1		1					
デ	価値と政策	3後④		1			1				ĺ	デ	価値と政策	3後④		1		1	1				
ザイ	表象文化論	2後④		1			1				ĺ	サイ	2000	2後④		1		1	1				
ン	芸術コミュニケーション論	3前①		1			1				ĺ	レ	芸術コミュニケーション論	3前①		1		1	1				
ī	アーツマネジメント論	3後③		1					1		ĺ	Ī	アーツマネジメント論	3後③		1		1			1		
ス	教育における多様性	3後④		1					1		ĺ	ス	教育における多様性	3後④		1		1			1		1 1
専門	質的社会調査法	2後③		1			1		1		ĺ	専門	質的社会調査法	2後③		1		1			1		
科	ファシリテーション	3前①		1			'					科	ファシリテーション	3前①		1			1				
目	アート・デザイン・ ライティング演習	2後④		1			1						アート・デザイン・ ライティング演習	2後④		1			1				
	主観評価法	3前①~②		2		1	2						知覚心理学測定法	3前①~②		2		1	2				
	フィジカルコンピューティン	244											フィジカルコンピューティン	244		١.							
	グとIoT	3前①		1			1				ĺ		グとIoT	3前①		1		1	1				
	ウェブサービスデザイン	3前②		2			1				ĺ		ウェブサービスデザイン	3前②		2		1	1				1 1
	データ解析	2後③		1					1		ĺ		データ解析	2後③		1		1			1		
	プログラミング設計	2後③		1			1				ĺ		プログラミング設計	2後③		1		1	1		1		
	シミュレーション数理	3前①		1			1				ĺ		シミュレーション数理	3前①		1		1	1				
	シミュレーション演習	3前①		1			1				ĺ		シミュレーション演習	3前①		1		1	1				
	情報科学Ⅱ	2後④		1			1				ĺ		情報科学Ⅱ	2後④		1		1	1				1 I
	情報科学Ⅲ	3前①		1			1				ĺ		情報科学Ⅲ	3前①		1		1	1				1 I
	データマイニング I	3前①		1					1		ĺ		データマイニング I	3前①		1		1			1		1 I
	データマイニングⅡ	3前②		1					1		ĺ		データマイニングⅡ	3前②		1		1			1		1 I
	先端情報生命科学 I	2後③		1		1	1				ĺ		先端情報生命科学 I	2後③		1		1	1				1 I
I	先端情報生命科学Ⅱ	2後④		1		1	1				ĺ		先端情報生命科学Ⅱ	2後④		1		l ¹	1				1 1
<u> </u>	生命科学入門Ⅱ	3前①	I	1	l		ı '	I		l	I	L	生命科学入門Ⅱ	3前①		1	1	1	l '	1 .		l	j [

		_	単	位数	Į	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			修	択	曲	授	授	師	教	手	担
	生命科学実習	3後③		1			1				
専攻	知覚心理学	2前②		2		1	3				
教	Design Pitching Skills	2後③		1			1		2		
育科	Start-ups and Global Disruptors	2前②		1					2		
目	Intellectual Property										
未	Rights : Global Perspective	2後④		1					2		
来	Global Design Innovations	200		1					2		
構想	国際未来構想デザインAI	2前② 3前①		1		1					
デザ	国際未来構想デザインAII	3前②		1		1					
1	国際未来構想デザインAII	3後③		1		1					
ンコ	国際未来構想デザインAIV	3後④		1		1					
Ī	国際未来構想デザインBI	3前①		2		1					
ス 専	国際未来構想デザインBⅡ	3前②		2		1					
門	国際未来構想デザインBⅢ	3後③		2		1					
科目	国際未来構想デザインBIV	3後④		2		1					
J	インターンシップ(学部) I	3·4通		1		1					
	インターンシップ(学部) Ⅱ	3・4通		1		1					
	小計 (60科目)	-	0	67	0	3	12	0	4	0	0
	ゲームデザイン	2後③		2			1				
	映像表現	2前①		2		1					
	アニメーション表現	2前②		2			1				
	芸術論	2前①		2		1					
	数理造形	3前①		2					1		
	タイポグラフィックデザイン	2前②		1		1					
	グラフィックデザイン	2後④		1		1					
	広告クリエーティブデザイン	3後③		1		1	1		1		
専攻	情報デザイン	2後③		2					1		
教	インタラクションデザイン	2後③		2			1				
育科	メカニクスデザイン	2前①		2			1				
目	バーチャルリアリティ コンピュータグラフィックス	3前① 2後③		2		1	1				
Š	ウェブサービスデザイン	2恢3		2		'	1				
ディ	コンピュータビジョン	3後③		2			1				
ア	メディア情報処理	2前①		2			1				
アデザ	コンテンツ工学	2前②		2			1				
イン	フィジカルコンピューティン										
ンコ	グとIoT	3前①		1			1				
7	視覚心理学	2前①		2		1					
ス専	色彩学	2前②		2		1					
門町	心理学的思考法	3後③		2			1				
科目	言葉とコミュニケーション	2後③		2					2		
$\overline{}$	演劇文化論	2後④		2			1				
	知的財産法	3前②		2			1				
	知覚心理学	2前②		2		1	3				
	主観評価法	3前①~②		2		1	2				
	Design Pitching Skills	2後③		1			1		2		
	Start-ups and Global Disruptors	2前②		1					2		
	Intellectual Property										
	Rights : Global Perspective	2後④		1					2		
	Global Design Innovations	2前②		1					2		
	国際メディアデザインA I	3前①		1		1			-		
	国際メディアデザインAⅡ	3前②		1		1					
	国際メディアデザインAⅢ	3後③		1		1					
	国際メディアデザインAIV	3後④		1		1					
	国際メディアデザインBI	3前①		2		1					
	国際メディアデザインBⅡ	3前②		2		1					
	国際メディアデザインBⅢ	3後③		2		1					
	国際メディアデザインBIV	3後④		2		1					
	インターンシップ(学部) I	3・4通		1		1					
	インターンシップ(学部) Ⅱ	3・4通		1		1					
	小計 (40科目)	-	0	134	0	6	16	0	6	0	0

			単	鱼位数	Į	専	任教	員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	配 当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	任・兼
		- 11 0	修	択	由	授	授	師	教	手	担
l_	生命科学実習 知覚心理学	3後③ 2前②		1 2		1	3				
専攻	加見心理子 Design Pitching Skills	263		1		'	1		2		
教育	Start-ups and Global										
科	Disruptors	2前②		1					2		
日	Intellectual Property Rights : Global	2後④		1					2		
未来	Perspective	2120		ľ					_		
構	Global Design Innovations	2前②		1					2		
想デ	国際未来構想デザインAI	3前①		1		1					
ザイ	国際未来構想デザインAII	3前②		1		1					
・ンコー	国際未来構想デザインAII 国際未来構想デザインAIV	3後③ 3後④		1		1					
	国際未来構想デザインBI	3前①		2		1					
ス専	国際未来構想デザインBⅡ	3前②		2		1					
門	国際未来構想デザインBⅢ	3後③		2		1					
科目	国際未来構想デザインBIV	3後④		2		1					
\smile	インターンシップ(学部) I	3・4通		1		1					
	インターンシップ(学部) Ⅱ	3·4通		1		1					
_	小計 (60科目)	- 044 @	0	67	0	8	11	0	6	0	
	ゲームデザイン 映像表現	2後③ 2前①		2		1	1				
	アニメーション表現	2前②		2		1	1				
	芸術論	2前①		2		1	ľ				
	数理造形	3前①		2					1		
	タイポグラフィックデザイン	2前②		1					1		
	グラフィックデザイン	2後④		1		1					
	広告クリエーティブデザイン	3後③		1		1	1		1		
	情報デザイン	2後③		2					1		
	インタラクションデザイン	2後③		2							
	メカニクスデザイン バーチャルリアリティ	2前① 3前①		2		1					
	コンピュータグラフィックス	2後③		2		1					
	ウェブサービスデザイン	2前②		2			1				
専	コンピュータビジョン	3後③		2			1				
攻教	メディア情報処理	2前①		2			1				
育科	コンテンツ工学	2前②		2			1				
目	フィジカルコンピューティン グとIoT	3前①		1			1				
メデ	視覚心理学	2前①		2		1					
1	色彩学	2前②		2		1					
アデ	心理学的思考法	3後③		2			1		2		
ザイ	言葉とコミュニケーション 演劇文化論	2後③ 2後④		2			1				
ンコ	知的財産法	3前②		2			1				
- 1	知覚心理学	2前②		2			4				
ス専	知覚心理学測定法	3前①~②		2		1	2				
門科	Design Pitching Skills	2後③		1			1		2		
目)	Start-ups and Global Disruptors	2前②		1					2		
	Intellectual Property Rights : Global Perspective	2後④		1					2		
	Global Design Innovations	2前②		1					2		
1	国際メディアデザインAI	3前①		1		1					
1	国際メディアデザインAⅡ	3前②		1		1					
1	国際メディアデザインAⅢ	3後③		1		1					
1	国際メディアデザインATV	3後④		1		1					
	国際メディアデザインBI	3前①		2		1					
	国際メディアデザインBⅡ 国際メディアデザインBⅢ	3前② 3後③		2		1					
	国際メディアデザインBIV	3後④		2		1					
	インターンシップ(学部)I	3.4通		1		1					
	インターンシップ(学部)Ⅱ	3・4通		1		1					
	小計 (40科目)	-	0	134	0	6	13	0	7	0	0

			単	位数	Į.	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	仕 ・ 兼
	たり 一	2**	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	知覚心理学 主観評価法	2前② 3前①~②		2		1	3 2				
	_ X001 [M/A	*III @		-			_				
	電気工学	2前①~②		2			1				
	電子工学	2後3~④		2			1				
	情報理論	3前①~②		2					1		
	データ解析	2後③		1					1		
	データマイニングI	3前①		1					1		
	データマイニング I	3前②		1					1		
	質的社会調査法 比較音楽理論	2後③ 2前②		1 2		1	1		1		
	西洋音楽史	2後③		2		•	1				
	音文化論演習	2後④		2			1				
	芸術コミュニケーション論	3前①		1			1				
専	音楽学	3前①		2		1	1				
攻 教	聴覚認知論	3前①~②		2			1				
育	音声情報学	2後④		2		1			1		
科目	ディジタル信号処理演習	2後④		2			1				
音	音響メディア工学	3前②		2		1					
響	音響メディア工学演習	3後③		2		1	,				
設 計	応用音響理論 音響機器論	2後④ 2後④		2			1				
7	騒音環境学	3前①		2		1	2				
ス	非線形理論	3前②		2		1	2				
専門	楽器音響学	3後③		2		1	1				
科	室内音響学	3後④		2		1					
目	Design Pitching Skills	2後③		1			1		2		
	Start-ups and Global Disruptors	2前②		1					2		
	Intellectual Property Rights : Global Perspective	2後④		1					2		
	Global Design Innovations	2前②		1					2		
	国際音響デザインAI	3前①		1		1					
	国際音響デザインAII	3前②		1		1					
	国際音響デザインAⅢ 国際音響デザインAⅣ	3後③ 3後④		1		1					
	国際音響デザインBI	3前①		2		1					
	国際音響デザインBⅡ	3前②		2		1					
	国際音響デザインBⅢ	3後③		2		1					
	国際音響デザインBIV	3後④		2		1					
	インターンシップ(学部)I	3・4通		1		1					
	インターンシップ(学部) Ⅱ 小計(39科目)	3・4通	0	1 63	0	3	13	0	5	0	0
			Ť		,			,	Ť	,	Ť
専	環境設計プロジェクトC	2後③		2		1	1				
攻教育科	環境設計プロジェクトD	2後④		2		1	1				
目(環	環境設計プロジェクトE	3前①		2		1	1				
境設計コ	環境設計プロジェクトF	3前②		2		1	1				
- 一 ス 演	環境設計プロジェクトG	3後③		2		1					
/習科目	環境設計プロジェクトH	3後④		2			1				
PBL	環境総合プロジェクトA	4前①		2		2	7	2	2		
)	環境総合プロジェクトB	4前②		2		2	7	2	2		
	小計(8科目)	-	0	16	0	3	7	2	2	0	0

知言 電 情 テ テ テ 質 比 西 音 芸 音 騏 音 テ 音 音 応 音	授業科目の名称 如党心理学測定法 音楽心理学 音楽の理学 電電子理論 デデータマ会調理論 デデータマ会調理論 デデータマ会調理論 は較音音楽論演習 は対音音楽論演習 を音楽学 認論・ニーケーション 論 音楽が関 が関 が関 が関 が関 が関 が関 が関 が関 が関 が関 が関 が関 が	配字次 2前② 3前①~② 22後③~④ 2前①~② 26後③~④ 3前①~② 2後③ 3前① 3前② 2後③ 2663 2663 3前① 3前①~② 2663 2663 2663 2663 2663 2663 2663 266	必 修	選 	自 <u>由</u>	教 授 1 1 1	准教授 3 2 1 1 1 1 1 1	講師	助 教 1 1 1 1 1 1	助手	東接
男 曾 電 僧 げ ラ ラ ラ 質 出 西 音 芸 音 聪 音 ラ 音 音 応 音	和党心理学測定法 音楽心理学 電気工学 情報の表示工学 情報を受ける。 情報がある。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	3前①~② 2读③~④ 2前①~② 2後③~④ 3前①~② 2後③ 3前① 3前② 2後③ 2前② 2後④ 3前① 3前①~② 2後④	78	2 2 2 2 2 1 1 1 2 2 2 1 1		1	3 2 1 1 1 1 1 1	BIII	1 1 1 1	+	72
曹 電 電 惟 ラ テ ラ 質 出 西 音 芸 音 騏 音 ラ 音 音 応 音	音楽心理学 電気工学 電気工学 情報理論 データ解析 データマイニング I 質的社会理理 は較音楽史 調音文化論 音音文化論 音楽学 認知 語音楽学 認知 語音等 記 記 音等 記 記 音 音 等 で 一 の で 一 の は 会 理 の は き き き き き き き き き き き き き き き き き き	2 读③~④ 2前①~② 2後③~④ 3前①~② 2後③ 3前① 3前② 2後③ 2前② 2後④ 3前① 3前①~② 2後④ 3前①~② 2後④		2 2 2 2 1 1 1 1 2 2 2 1			1 1 1 1 1 1 1 1		1 1 1		
電 電 情 ラ テ ラ 質 比 西 音 芸 音 財 音 ラ 音 音 応 音	電気工学 電子工学 情報理論 データ解析 データマイニング I での社会調理論 也較音楽史 音音文化論 ユニケーション 語音楽学 認知 音響等 音声情報 学 デージタル信号処理 演習 手がよる 音楽学	2前①~② 2後③~④ 3前①~② 2後③ 3前① 3前② 2後③ 2前② 2後④ 3前① 3前①~② 2後④		2 2 1 1 1 1 2 2 2		1	1 1 1		1 1 1		
専攻教育科目(音響設計・ 曹 博 ラ ラ ラ 質 比 西 音 芸 音 聪 音 ラ 音 音 応音	電子工学 情報理論 データ解析 データマイニング I データマイニング I 質的社会調理論 西洋音楽史 語音音楽史 音音 大化論演習 までル論ュニケーション 語音楽学 記期論 音声情報学 ディジタル信号処理演習 音響メディア工学	2後③~④ 3前①~② 2後③ 3前① 3前② 2後③ 2前② 2後④ 3前① 3前①~② 2後④		2 2 1 1 1 2 2 2		1	1		1 1 1		
曹文教育科目(音響設計) 青文教育科目(音響設計) ラララ 質 比 西 音 芸 音 眼 音 ラ 音 竜 応音	青報理論 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3前①~② 2後③ 3前① 3前② 2後③ 2前② 2後④ 3前① 3前①~② 2後④		2 1 1 1 1 2 2 2		1	1		1 1 1		
東攻教育科目(音響設計 ラ ラ テ 質 比 西 音 芸 音 瞅 音 ラ 音 音 応音	データ解析 データマイニングI データマイニングI データマイニングI 質的社会選理論 西洋音楽史 音文化論演習 き技術学 き機・変型 音響・変更	2後3 3前① 3前② 2後3 2前② 2後3 2後④ 3前① 3前①~② 2後④		1 1 1 1 2 2 2		1			1 1 1		
テ ラ 質 出 西 音 岩 音 戦 音 ラ 音 音 応 音	データマイニングI データマイニングI 質的社会調査法 比較音楽理 由野音文化論演習 告诉のコミュニケーション論 音楽選知論 音声情報学 ディジタル信号処理演習 音響メディアエ学	3前① 3前② 2後③ 2前② 2後④ 3前① 3前①~② 2後④		1 1 1 2 2 2 1		1			1		
克 質 出 西 音 芸 音 賦 音 ラ 音 音 応 音	データマイニングI 質的社会調査法 比較音楽理論 西洋音楽史 音音、 音楽学 音声情報学 ディジタル信号処理演習 音響、ディアエ学	3前② 2後③ 2前② 2後④ 3前① 3前①~② 2後④		1 1 2 2 2 1		1			1		
費 以 西 音 芸 音 聝 音 ラ 音 音 応 音	質的社会調査法 比較音楽理論 西洋音楽史 音楽のない。 エーケーション論 音楽学 恵覚認知論 音声情報学 ディジタル信号処理演習 音響メディアエ学	2後3 2前2 2後3 2後4 3前① 3前① 3前①~2 2後4		1 2 2 2 1		1			,		
財 西 音 芸 音 聰 音 テ 音 音 応 音	比較音楽理論 西洋音楽史 音文化論演習 芸術コミュニケーション論 音楽学 恵覚認知論 音声情報学 ディジタル信号処理演習 音響メディアエ学	2前② 2後③ 2後④ 3前① 3前① 3前①~② 2後④		2 2 2 1		1			1		
専攻教育科目(音響設計) 西 音 岩 音 聪 音 テ 音 音 応 音	西洋音楽史 音文化論演習 芸術コミュニケーション論 音楽学 恵覚認知論 音声情報学 ディジタル信号処理演習 音響メディアエ学	2後③ 2後④ 3前① 3前① 3前①~② 2後④		2 2 1		1					
事攻教育科目(音響設計) 曹 岩 音 聪 音 ラ 音 音 応 音	音文化論演習 芸術コミュニケーション論 音楽学 恵覚認知論 音声情報学 ディジタル信号処理演習 音響メディアエ学	2後④ 3前① 3前① 3前①~② 2後④		2			1				1
事攻教育科目(音響設計	接術コミュニケーション論音楽学 ・ま学認知論 音声情報学 ディジタル信号処理演習 音響メディアエ学	3前① 3前① 3前①~② 2後④		1							1
専攻教育科目(音響設計)	音楽学 恵覚認知論 音声情報学 ディジタル信号処理演習 音響メディアエ学	3前① 3前①~② 2後④							1		ı
す攻教育科目(音響設計)・取 音 テ 音 音 応 音	恵覚認知論 音声情報学 ディジタル信号処理演習 音響メディアエ学	3前①~② 2後④		2	1 1		1				l
教育科目(音響設計	音声情報学 ディジタル信号処理演習 音響メディアエ学	2後④				1	1				l
育科目(音響設計	ディジタル信号処理演習 音響メディア工学			2			1				l
目(音響設計	音響メディア工学	2後(4)		2		1			1		l
(音響設計		- IX-U		2			1				l
響設計	音響メディア工学演習	3前②		2		1					l
設計會		3後③		2		1					l
計會	芯用音響理論	2後④		2			1				l
7 🛮	音響機器論	2後④		2			1				l
193	蚤音環境学	3前①		2		1	2				l
ス非	非線形理論	3前②		2		1	2				l
専門線	桑器音響学	3後③		2		1	1				l
科 室	室内音響学	3後④		2		1					l
∄ De	esign Pitching Skills	2後③		1			1		2		l
	tart-ups and Global isruptors	2前②		1					2		l
R	ntellectual Property lights : Global erspective	2後④		1					2		
G	lobal Design Innovations	2前②		1					2		ı
匤	国際音響デザインAI	3前①		1		1					l
3	国際音響デザインAⅡ	3前②		1		1					l
	国際音響デザインAⅢ	3後③		1		1					l
	国際音響デザインAIV	3後④		1		1					l
	国際音響デザインB I	3前①		2		1					l
	国際音響デザインBⅡ	3前②		2		1					l
	国際音響デザインBⅢ	3後③		2		1					l
	国際音響デザインBIV	3後④		2		1					l
	インターンシップ(学部) I	3・4通		1		1					l
_	インターンシップ(学部) Ⅱ N計(40 科目)	3・4通	0	1 65	0	5	12	0	6	0	H
			Ť			_		_	٧	v	r
専	環境設計 プロジェクトC	2後③		2			1				l
育 科	環境設計プロジェクトD	2後④		2		1	1				
環	環境設計プロジェクトE	3前①		2		2					
計コ	環境設計プロジェクトF	3前②		2		1	1				
演	環境設計プロジェクトG	3後③		2		1					
目	環境設計プロジェクトH	3後④		2		1					
L	環境総合プロジェクトA	4前①		2		3	6	2	2		
L	環境総合プロジェクトB 	4前②	0	2 16	0	3	6	2	2	0	L

<u> </u>			単	位数	Į	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助工	兼
専攻が	プロダクトデザイン実践論・ 演習 I	2前①	修	2	曲	授 1	授 2	飾	1	手	担
教育科目	プロダクトデザイン実践論・ 演習 II	2前②		2		1	2		1		
(インダス	ライフスケープデザイン論・ 演習 I	2後③		2		1	2		1		
ストリア	ライフスケープデザイン論・ 演習 II	2後④		2		1	2		1		
ルデザイ	ビジネスデザイン論・演習Ⅰ	2前②		2		2	2				
ンコース	ビジネスデザイン論・演習Ⅱ	2後3		2		2	2		1		
演習科	人間工学演習 I	2前①~②		4		3			3		
П (РВ	人間工学演習Ⅱ	3前①~②		4		3			3		
<u> Б</u>	人間工学プロジェクト演習	3後3~④		4		3			3		
	フィールド調査論・演習	2後3~④		4		1	2		1		
	小計 (10科目)	-	0	28	0	6	6	0	5	0	0
専攻	共通課題PBL演習A	2前①		4		4	7		5		
教育科目(共通課題PBL演習B	3前①		4		3	7		5		
未来構想デザ	プラットフォーム演習 A	2後③		4		4	7		5		
ザインコー	プラットフォーム演習 B	3後3		4		3	7		5		
ス演習科目	プラットフォーム演習 C	2後③		4		4	7		5		
PBL	プラットフォーム演習 D	3後③		4		3	7		5		
))	小計 (6科目)	-	0	24	0	4	7	0	5	0	0
	メディアデザイン 総合プロジェクト I	3前①		2		6	10		5		
	メディアデザイン 総合プロジェクト Ⅱ	3後④		2		6	10		5		
専攻	コンテンツデザイン演習I	2後③		2		1	1				
教育科	コンテンツデザイン演習Ⅱ	2後④		2			1				
目(造形表現演習	2前②		2		1			1		
メデ	数理造形と表現演習	3前②		2		1			1		
ィアデ	コミュニケーションデザイン演習 I	2後④		2		1			1		
ザ	コミュニケーションデザイン演習Ⅱ	3前①		2		1			1		
インコー	コンテンツインタラクション演習	3前①		2		1	4				
ス	実世界インタラクション演習	3前②		2			1				
演習	クリエーティブ発想演習	3後③		2		1	5				
科目(p	クリエーティブプロトタイピ ング演習	3後④		2		1	5				
P B L	メディアサイエンス演習I	2後④		2		1	1				
)	メディアサイエンス演習Ⅱ	3前②		2		1					
	比較演劇・メディア文化演習	3前②		2			1		2		
	知的財産マネジメント演習	3後③		2					1		
	小計 (16科目)	-	0	32	0	5	10	0	5	0	0

Г			単	鱼位数	t	専	任教	員等	の配	置	兼
科目区分	授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	任・兼担
専攻	プロダクトデザイン実践論・ 演習 I	2前①		2		1	2		1		
教育科目	プロダクトデザイン実践論・ 演習 II	2前②		2		1	2		1		
(インダ	ライフスケープデザイン論・ 演習 I	2後③		2		1	2		1		
ストリア	ライフスケープデザイン論・ 演習 Ⅱ	2後④		2		1	2		1		
ルデザ	ビジネスデザイン論・演習Ⅰ	2前②		2		2	2				
インコー	ビジネスデザイン論・演習Ⅱ	2後③		2		2	2		1		
ス演習科	人間工学演習 I	2前①~②		4		3		1	3		
П (P	人間工学演習Ⅱ	3前①~②		4		3		1	3		
В L))	人間工学プロジェクト演習	3後③~④		4		3		1	3		
	フィールド調査論・演習	2後③~④		4		1	2		1		
	小計 (10科目)	-	0	28	0	6	6	1	5	0	0
専攻批	共通課題PBL演習A	2前①		4		5	6		5		
教育科目(共通課題PBL演習B	3前①		4		5	6		5		
未来構想デ	プラットフォーム演習 A	2後③		4		5	6		5		
ザインコー	プラットフォーム演習 B	3後③		4		5	6		5		
ス演習科	プラットフォーム演習 C	2後③		4		5	6		5		
E (PBL	プラットフォーム演習 D	3後③		4		5	6		5		
L))	小計 (6科目)	-	0	24	0	4	7	0	5	0	0
	メディアデザイン 総合プロジェクト I	3前①		2		8	8		5		
	メディアデザイン	3後④		2		8	8		5		
専攻	総合プロジェクト II コンテンツデザイン演習 I	2後③		2		1	1		-		
教育	コンテンツデザイン演習 II コンテンツデザイン演習 II	2後④		2		'	1				
科目	造形表現演習	2前②		2		1	ľ		1		
<u>×</u>						1					
ディー	数理造形と表現演習	3前② 2後④		2		ľ			1		
アデ	コミュニケーションデザイン演習Ⅰ			2					1		
ザイ、	コミュニケーションデザイン演習Ⅱ	3前①		2		1			1		
ンコー	コンテンツインタラクション演習	3前①		2		2	3				
ス	実世界インタラクション演習	3前②		2		1					
演習科	クリエーティブ発想演習	3後③		2		3	3				
目 (クリエーティブプロトタイピング演習	3後④		2		3	3				
В	メディアサイエンス演習Ⅰ	2後④		2		١.	1				
L)	メディアサイエンス演習Ⅱ 	3前②		2		1			_		
	比較演劇・メディア文化演習	3前②		2			1		2		
	知的財産マネジメント演習 	3後③	0	32	0	5	10	0	1 5	0	0
	<u> </u>	•									

			単	单位数		専	任教	員等	の配	置	兼任				単	单位数	ζ	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼	科 区	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			修	択	由	授	授	師		手	担	▍┝			修	択	由	授	授	師	教	手	担
専	聴能形成 I	1後③~④		1			1		1			具	聴能形成 I	1後③~④		1			1		1		
攻教	聴能形成Ⅱ	2前①~②		1			1		1			· 对	聴能形成 Ⅱ	2前①~②		1			2				
育科目	音響プログラミング演習	2前②	2 1 1 1		1 1 1	育 科 音響プログラミング演習 目	2前②		2			1		1									
口(音	電気実験	3前①~②		2			1		1			· 全	電気実験	3前①~②		2			1		1		
響設	音楽理論表現演習	2前①~②		2		1	1		2			響記	音楽理論表現演習	2前①~②		2		1	1		1		
計コ	応用音楽表現演習 I	2後③		1		1	2		2			ā: 	応用音楽表現演習I	2後③		1		1	2		2		
ー ス	応用音楽表現演習Ⅱ	2後④		1		1	2		2			7	応用音楽表現演習Ⅱ	2後④		1		1	2		2		
演習科	音響生成演習	3前②		2			1					漫	音響生成演習	3前②		2			1				
目	収音音響構成	2前②		2			1					科目	収音音響構成	2前②		2			1				
(P B	環境音響構成	2後④		2			1					F	環境音響構成	2後④		2			1				
ט ר ס	音響実験 I	3前①		2		2	6		1			Ĺ	音響実験 I	3前①		2		2	6		1		
)	音響実験Ⅱ	3後3~4		3		3	9		2				音響実験Ⅱ	3後③~④		3		3	9		3		
	小計 (12科目)	-	0	21	0	3	9	0	4	0	0	1	小計 (12科目)	-	0	21	0	3	9	0	5	0	0
専攻教育科目(融合プロジェクト・	コース融合プロジェクトA	2·3·4前② ·後③		4		22	39	3	19			聴び 巻音 科目(語合 フロシュクト・	コース融合プロジェクトA	2·3·4前② -後③		4		20	35	3	20		
プラットフォーム)	コース融合プロジェクトB	2·3·4前② ·後③		4		22	39	3	19				コース融合プロジェクトB	2·3·4前② ·後③		4		20	35	3	20		
	小計 (2科目)	-	0	8	0	22	39	3	19	0	0		小計(2科目)	-	0	8	0	16	39	3	19	0	0
専攻教育科目	卒業研究 I	4前①~② ·後③~④	4			16	39	3	19			東攻教育科目	卒業研究 I	4前①~② ·後③~④	4			20	35	3	20		
科目(卒業研究・設計)	卒業研究Ⅱ	4前①~② ·後③~④	4			16	39	3	19			(卒業研究・記言)	卒業研究Ⅱ	4前①~② ·後③~④	4			20	35	3	20		
小計 (2科目)		-	8	0	0	16	39	3	19	0	0] L	小計 (2科目)	-	8	0	0	16	35	3	20	0	0
	合計(615科目)	-	29.5	863	0	22	40	3	19	0	270] [合計(630科目)	-	29.5	928.5	0	26	35	3	20	0	295

```
卒業要件及び履修方法
                                                                                                                                                                                                                                                             卒業要件及び履修方法
 基幹教育科目から48単位以上、専攻教育科目から80単位以上を修得し、128単位以上修得すること
(履修科目の登録上限 24単位(1学期))
                                                                                                                                                                                            基幹教育科目から48単位以上、専攻教育科目から80単位以上を修得し、128単位以上修得すること
「履修科目の登録上限 24単位(1学期))
    基幹教育科目 48単位以上(全コース共通)
(a)基幹教育セミナー(1単位修得)
<必修科目>基幹教育セミナー(1単位)
(b)課題延学科目(25単位)
<必修科目>課題協学科目(25単位)
                                                                                                                                                                                               基幹教育科目 48単位以上 (全コース共通)
                                                                                                                                                                                                  (a)基幹教育セミナー(1単位修得)

〈必修科目〉基幹教育セミナー(1単位

(b)課題協学科目(2.5単位修得)

〈必修科目〉課題協学科目(2.5単位)
                                                                                                                                                                                                                                                           .
一(1単位)
                                                                                                                                                                                                《必修科目》課題協学科目(25単位)
(c)言語文化科目(12単位修得)
《必修科目》等病萎語・アカデミックイシューズ(1単位)
学術英語・プロックション1(1単位)
学術英語・プロックション2(1単位)
学術英語・プロックション2(1単位)
学術英語・CALL1(1単位)
学術英語・CALL2(1単位)
(d)文系ディンプリン科目(20単位修得)
(e)理系ディンプリン科目(20単位修得)
《必修科目》情報科学(15単位)
自然科学総合実験(1単位)
数理統計学(20単位)
デザイン史(2単位)
空間表現実習Ⅱ(2単位)※インダストリアルデザインコースのみ(f)サイバーセキュリティ科目(1単位修得)
       < 必修科目ン課題協学科目(25単位)
(2)言語文化科目(12単位修得)
<必修科目>学術英語A・リセプション(1単位)
学術英語A・プロダクション(1単位)
学術英語A・インテグレイト(2単位)
学術英語A・CALL(1単位)
        学術英語B・CALL(1単位) 学術英語B・CALL(1単位) (d)文系ディシプリン科目(4単位修得) (e)理系ディシプリン科目(18単位修得)
              〈必修科目〉情報科学(1.5単位)
                             自然科学総合実験(基礎)(1単位)
自然科学総合実験(発展)(1単位)
自然科学総合実験(発展)(1単位)
数理統計学(1.5単位)
デザイン史(2単位)
       生間改改美自 II (2年以) パインライドリ
(f)サイバーセキュリティ基礎論(1単位)
く必修科目>サイバーセキュリティ基礎論(1単位)
(g)健康・スポーツ科目(1単位修得)
く必修科目>健康・スポーツ科学演習(1単位)
       《必修科目〉健康・(スパーツ科子演音(1単位)
(小総合科目(1単位修得)
()高年文基幹教育科目(2単位修得)
()その他(3.5単位修得)
基幹教育科目として開講される言語文化科目、文系ディシブリン科目、
                理系ディシプリン科目、健康・スポーツ科目、総合科目、
高年次基幹教育科目の中から選択
                                                                                                                                                                                                          理系ディシプリン科目、健康・スポーツ科目、総合科目、
高年次基幹教育科目の中から選択
                                                                                                                                                                                             卒業研究・設計 (8単位修得)
<必修科目>卒業研究Ⅰ、卒業研究Ⅱ
                                                                                                                                                                                                       (f)卒業研究・設計(8単位修得)
<必修科目>卒業研究Ⅰ、卒業研究Ⅱ
         (f) 卒業研究
                                                                                                                                                                                            (2)インダストリアルデザインコー
      |インダストリアルデザインコース
(a) デザインリテラシー科目(8単位修得)
《必修科目>デザインリテラシー基礎、基礎造形 I、基礎造形 I
「デザインリテラシー基礎」、「基礎造形」、「人間とデザイン」及び
「デザイン島」の科目群からそれぞれ、科目以上を選択
(b)コース基礎科目(7単位修得)
(c)インダストリアルデザインコース演習科目(PBL)及び
融合プロジェクト・ブラントフォーム(24単位修得)
(e)深化・展開科目(12単位修得)
自コース又は他コースのコース専門科目及びコース演習科目(PBL)から、他コーススは他コースのコース専門科目及びコース演習科目(PBL)から、他コース科目8単位以上を含む12単位以上修得
(f)卒業研究・設計(8単位修得)
《必修科目〉卒業研究 I、卒業研究 I
                                                                                                                                                                                                インダストリアルデザインコース
(a)デザインリテラシー科目(8単位修得)
〈必修科目ンデザインリテラシー基礎、基礎造形 I、基礎造形 I
「デザインリテラシー基礎、基礎造形」、人間とデザイン」及び
「デザインリテシー基礎、I 基礎造形」、人間とデザイン」及び
「デザインリテン・基礎、I 基礎とは
(b)コース基礎科目(7単位修得)
(d)インダストリアルデザインコース専門科目(21単位修得)
(d)インダストリアルデザインコース演習科目(PBL)及び
融合プロジェクト・ブラットフォーム(24単位修得)
(e)深化・展開科目(12世位修得)
自コース又は他コースのコース専門科目及びコース演習科目(PBL)から、他コース月目8単位以上を含む12単位以上修得
(f)卒業研究・設計(8単位修得)
〈必修科目〉卒業研究 I、卒業研究 I
(3)未来構想デザインコース
(a)デザインリテラシー科目(8単位修得)
〈必修科目〉デザインリテラシー基礎、基礎造形』「、基礎造形』「デザインリテラシー基礎」「基礎造形」「人間とデザイン」及び「デザイン協」の科目群からそれぞれ1科目以上を選択
(b)コース基礎科目(10単位修得)
(c)未来構想デザインコース専門科目(30単位修得)
(d)未来構想デザインコース演習科目(PBL)(8単位修得)
(e)融合プロジェクト・ブラットフォーム(4単位修得)
(f)深化、展開科目(12単位修得)
自コース又は他コースのコース専門科目及びコース演習科目(PBL)から、他コース科目8単位以上を含む12単位以上修得
(g)卒業研究・設計(8単位修得)
                                                                                                                                                                                            3)未来構想デザインコース
(a)デザインリテラシー科目(8単位修得)
〈必修科目〉デザインリテラシー基礎、基礎造形 I、基礎造形 I
「デザインリテラシー基礎」、「基礎造形」「人間とデザイン」及び
「デザイン論」の科目群からそれぞれ1科目以上を選択
(b)コース基礎科目(10単位修得)
(c)未来構想デザインコース専門科目(30単位修得)
(d)未来構想デザインコース演習科目(PBL)(8単位修得)
(e)融合ブロジュウ・ブラットフォーム(4単位修得)
(f)深化、展開科目(12単位修得)
自コース又は他コースのコース専門科目及びコース演習科目(PBL)から、他コース科目8単位以上を含む12単位以上修得
(g)卒業研究・設計(8単位修得)
        (g)卒業研究·設計(8単位修得)
〈必修科目〉卒業研究 I、卒業研究 Ⅱ
                                                                                                                                                                                                  (g)卒業研究·設計(8単位修得)
〈必修科目〉卒業研究 I、卒業研究 II
                                                                                                                                                                                            (4)メディアデザインコース
(a)デザインリテラシー科目(8単位修得)
く必修科目ンデザインリテラシー基礎」、基礎造形 I、基礎造形 I
「デザインリテラシー基礎」、「基礎造形」、「人間とデザイン」及び
「デザインは)の科目群からそれぞれ1科目以上を選択
(b)コース基礎科目(7単位修得)
(c)メディアデザインコース専門科目(25単位修得)
(d)メディアデザインコース演習科目(PBL)及び
融合プロジェクト・ブラットフォーム(20単位修得)
く必修科目メディアデザイン総合プロジェクト I
メディアデザイン総合プロジェクト I
(f)深化・展開科目(12単位修得)
 (4)メディアデザインコース
(a)デザインリテラシー科目(8単位修得)
く必修科目ンデザインリテラシー基礎、基礎造形 I、基礎造形 I
「デザインリテラシー基礎」、「基礎造形」、「人間とデザイン」及び
「デザイン論」の科目群からそれぞれ1科目以上を選択
       「テザイン論」の科目群からそれぞれ1科目以上を選択 (b)コース基礎科目(7単位修得) (c)メディアデザインコース専門科目(25単位修得) (d)メディアデザインコース演習科目(PBL)及び 融合プロジェクト・ブラ・レフォーム(20単位修得) く必修科目>メディアデザイン総合プロジェクト I メディアデザイン総合プロジェクト I メディアデザイン総合プロジェクト I (f)深化・展開科目(12単位修得) 自コース又は他コースのコース専門科目及びコース演習科目(PBL)から、他コース科目4単位以上を含む712単位以上修得 (かな単四次・19計16) (が成り)
                                                                                                                                                                                                  (f)深化・展射科目(12単位修得)
自コース又は他コースのコース専門科目及びコース演習科目(PBL)から、
他コース科目4単位以上を含む12単位以上修得
(g)卒業研究・設計(3単位修得)
        (g)卒業研究·設計(8単位修得)
〈必修科目〉卒業研究 I、卒業研究 Ⅱ
                                                                                                                                                                                                         <必修科目>卒業研究Ⅰ、卒業研究Ⅱ
```

```
(5)音響設計コース
(a)デザインリテラシー科目(8単位修得)
〈必修科目〉デザインリテラシー基礎」、基礎造形 I、基礎造形 I
「デザインリテラシー基礎」、「基礎造形」、「人間とデザイン」及び
「デザイントン会」では、「基礎造形」、「人間とデザイン」及び
「デザイン論の科目野がらそれぞれ1科目以上を選択
(b)コース基礎科目(14単位修得)
(c)音響設計コース専門科目(22単位修得)
(d)音響設計コース湾習科目(PBL)及び
融合プロジェケト・ブラットフォーム(16単位修得)
〈必修科目)音楽理論表現演習、音響実験 I、音響実験 I
(e)深化・展開科目(12単位修得)
自コース又は他コースのコース専門科目及びコース演習科目(PBL)から、
他コース又は他コースのコース専門科目及びコース演習科目(PBL)から、
(f)卒業研究・設計(8単位修得)
〈必修科目〉卒業研究 I、卒業研究 I
```

5)音響設計コース
(a)デザインリテラシー料目(8単位修得)
く必修科目>デザインリテラシー基礎、基礎造形 I、基礎造形 I
「デザインリテラシー基礎」、基礎造形 I、人間とデザイン」及び
「デザイン論」の科目野からそれぞれ1科目以上を選択
(b)コース基礎料目(14単位修得)
(c)音響設計コース専門科目(22単位修得)
(d)音響設計コース減習科目(PBL)及び
融合プロジェクト・ブラットフォーム(16単位修得)
く必修科目>音楽理論表現演習、音響実験 I、音響実験 I
(e)深化・展開科目(12単位修得)
自コース又は四コースのコース専門科目及びコース演習科目(PBL)から、他コース科目4単位以上を含む12単位以上修得
(介卒業研究・設計(3単位修得)
く必修科目>卒業研究 I、卒業研究 I

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て (兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を 黒字で記入してください。その上で、各年度については、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。</u> 履修希望者がいなかったために<u>未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入</u>してください。

 - 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。

 - (<u>2つの表が1ページに表示されるように</u>してください。) 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、 「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

```
【令和2年度】
・当該科目のクラス編成の見直しに伴い、「基幹教育セミナー」の専任教員「助教1名」、兼任・兼担教員「52名」の配置を、兼任・兼担教員「49名」の配置に変更。
・当該科目のクラス編成の見直しに伴い、「学術英語A・リセプション」の専任教員「助教1名」、兼任・兼担教員「4名」の配置を、専任教員「准教授1名」、兼任・兼
  ・当該科目のグラス組成の見直しに伴い、「字解英語8 - リセブション」の専任教員「助教1名」、兼任・兼担教員(14名)の配置を、専任教員「准教授1名)、表任・兼担教員「12名」の配置に変更。
・当該科目のグラス組成の見直しに伴い、「字解英語8 - インテグレイト」の専任教員「助教2名」、兼任・兼担教員「12名」の配置を、専任教員「助教1名」、兼任・兼担教員「11名」の配置に変更。
・科目の教育体制元実のため、「字術英語8 - インテグレイト」の専任教員「建教授1名)、兼任・兼担教員の配置を、各権教育、「12名」の配置を、専任教員「助教1名」、兼任・兼担教員「14名」の配置に変更。
・科目の教育体制元実のため、「字術英語8 - インテルペース」の奉任教員「建教授1名」、兼任・兼担教員の配置を「3名」に変更。
・科目の教育体制元実のため、「字が基語 - スキルペース」の奉任・兼担教員の配置を「1名」から「3名」に変更。
・料目の教育体制元実のため、「「子が語1」の兼任・兼担教員の配置を「1名」から「3名」に変更。
・当該科目のグラス組成の見直しに伴い、「「ランス語面」の兼任・兼担教員の配置を「1名」から「3名」に変更。
・当該科目のグラス組成の見直しに伴い、「「中国語実践1」の表任・兼担教員の配置を「2名」から「1名」に変更。
・当該科目のグラス組成の見直しに伴い、「中国語1」の兼任・兼担教員の配置を「2名」から「1名」に変更。
・当該科目のグラス組成の見直しに伴い、「中国語実践1」の兼任・兼担教員の配置を「2名」から「1名」に変更。
・当該科目のグラス組成の見直しに伴い、「中国語実践1」の兼任・兼担教員の配置を「2名」から「1名」に変更。
・1相目の教育体制元実のため、「スペイン語1」の兼任・兼担教員の配置を「2名」から「1名」に変更。
・1相目の教育体制元変のため、「スペイン語1」の兼任・兼担教員の配置を「1名」から「2名」に変更。
・1相目の教育体制元変のため、「スペイン語1」の兼任・兼担教員の配置を「1名」から「2名」に変更。
・1相目の教育体制元変のため、「スペイン語1」の兼任・兼担教員の配置を「1名」から「2名」に変更。
・1相目の教育体制元変のため、「スペイン語1」の兼任・兼担教員の配置を「1名」から「2名」に変更。
・1相目の教育体制元度のため、「スペーン語1」の兼任・兼担教員の配置を「1名」から「2名」に変更。
・1当該科目のグラス組成の見直しに伴い、「元史学入川」の兼任・兼担教員の配置を「2名」から「1名」に変更。
・1相目の教育体制元変のため、「3名」に表現の見してい、「西学学人別」の素任・兼担教員の配置を「2名」から「1名」に変更。
・1当該科目のグラス組成の見直しに伴い、「西学人別」の素任・兼担教員の配置を「2名」から「1名」に変更。
・1当該科目のグラス組成の見直しに伴い、「西学人別」の素任・兼担教員の配置を「2名」から「1名」に変更。
・1当該科目のグラス組成の見直しに伴い、「成学科別学のの配置を「2名」から「1名」に変更。
・1当該科目のグラス組成の見直しに伴い、「成学科別学)の素任・兼担教員の配置を「2名」から「1名」に変更。
・1当該科目のグラス組成の見直しに伴い、「「成学科別学」の素任・兼担教員の配置を「2名」から「1名」に変更。
・1当該科目のグラス組成の見直しに伴い、「場外教労学」の素任・兼担教員の配置を「2名」から「1名」に変更。
・1当該科目のグラス組成の見直しに伴い、「場外教労学」の兼任・兼担教員の配置を「2名」から「1名」に変更。
・1当該科目のグラス組成の見直しに伴い、「場外教別学」の事任・兼担教員の配置を「2名」から「1名」に変更。
・1当該科目のグラス組成の見直しに伴い、「場外教別学」の事任・兼担教員の配置を「2名」から「1名」に変更。
・1当該科目のグラス組成の見直にに伴い、「場外教別学」の事任・兼担教員の配置を「2名」から「1名」に変更。
・1当該科目のグラス組織の見重しに伴い、「2名」に変更。
・13該科目のグラス組織の見重しに伴い、「2名」に変更。
・13該科目のグラス組織の見重しに伴い、「2名」に変更。
・13該科目のグラス組織の見重しに伴い、「2名」に変更。
・13該科目のグラス組織の見重しに伴い、「2名」に変更。
・13章を持ている、「2名」に対し、2名」に対し、2名」に対し、2名」に変更。
・13章を持ているの記念をしまり、2名」に対し、2名」に対し、2名」に対し、2名」に対し、2名」に対し、2名」に対し、2名」に対し、2名」に対し、2名」に対し、2名』に対し、2名』に対し、2名』に対し、2名』に対し、2名』に対し、2名』に対し、2名』に対し、2名』に対し、2名』に対し、2名』に対し、2名』に対し、2名』に対し、2名』に対し、2名』に対し、2名
       ・当該科目のクラス編成の見直しに伴い、「学術英語B・インテグレイト」の専任教員「助教2名」、兼任・兼担教員「12名」の配置を、専任教員「助教1名」、兼任・
を配置した。
・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「2年前期②」に「九大生よ、ビジネスとイノベーションを学ぼうB」を新規開設、兼担教員1名
     を配置した
     を配置した。
・当該科目の教育体制充実のため、「デザインリテラシー基礎」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授5、准教授6、助教2」に変更した。
・准教授の教授への昇任により、「基礎造形Ⅱ」の専任教員を「准教授1」から「教授1」に変更した。
・准教授の教授への昇任により、「基礎造形Ⅲ」の専任教員を「准教授1」から「教授1」に変更した。
・進教授の教授への昇任により、「基礎造形Ⅲ」の専任教員を「准教授1」から「教授1」に変更した。
・当該科目の教育体制充実のため、「環境設計Ⅱ」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1、准教授7、助教3」に変更した。
・当該科目の教育体制充実のため、「環境設計Ⅱ」の専任教員の配置を「推教授1」から「推教授2、講師1」に変更した。
・当該科目の教育体制充実のため、「インダストリアルデザイン基礎Ⅰ」の専任教員の配置を「教授1、准教授6、助教2」から「教授3、推教授6、助教2」に変更した。
・当該科目の教育体制充実のため、「インダストリアルデザイン基礎Ⅱ」の専任教員の配置を「教授3、助教2」から「教授3、講師1、助教2」に変更した。
・当該科目の教育体制充実のため、「ライフスケーブデザイン概論」の専任教員を「准教授2、助教1」から「教授1、准教授2、助教1」に変更した。
・当該科目の教育体制充実のため、「サービスデザイン概論」の専任教員を「准教授2」から「教授1、准教授2」に変更した。
```

```
・助教の准教授への昇任、当該科目の教育体制充実のため、「未来構想デザイン概論」の専任教員を「教授2、准教授6、助教4」から「教授4、准教授8、助教5」に変
更した。
・助教の准教授への昇任により、「生命科学入門 I 」の専任教員を「助教 1 」から「准教授 1 」に変更した。
・准教授の教授への昇任、当該科目の教育体制充実のため、
                        「メディアデザイン概論 I 」の専任教員を「教授 2 、准教授 3 、助教 2 」から「教授 3 、准教授 2 、助教 3 」に
2、助教2」に変更した。
・助教の准教授への昇任、当該科目の教育体制充実のため、「環境総合プロジェクトB」の専任教員を「教授2、准教授5、講師2、助教3」から「教授2、准教授7、講師
・助教の准教授への昇任、当該科目の教育体制充実のため、「共通課題PBL演習A」の専任教員を「教授2、准教授6、助教4」から「教授4、准教授7、助教5」に変更し
・
・助教の准教授への昇任、当該科目の教育体制充実のため、「共通課題PBL演習B」の専任教員を「教授2、准教授6、助教4」から「教授3、准教授7、助教5」に変更し
- -
・助教の准教授への昇任、当該科目の教育体制充実のため、「プラットフォーム演習 AI の専任教員を「教授2、准教授6、助教4」から「教授4、准教授7、助教5」に
・ 助教の准教授への昇任、当該科目の教育体制充実のため、「プラットフォーム演習 B」の専任教員を「教授2、准教授6、助教4」から「教授3、准教授7、助教5」に変
・助教の准教授への昇任、当該科目の教育体制充実のため、「プラットフォーム演習 C」の専任教員を「教授2、准教授6、助教4」から「教授4、准教授7、助教5」に
変更した
・助教の准教授への昇任、当該科目の教育体制充実のため、「プラットフォーム演習 D」の専任教員を「教授2、准教授6、助教4」から「教授2、准教授7、助教5」に
変更した。
```

```
【令和3年度】
・クラス編成の見直しに伴い、「基幹教育セミナー」の兼任・兼担教員「49名」の配置を、兼任・兼担教員「45名」の配置に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「学術英語へリセプション」から「学術英語・アカデミックイシューズ」に変更。
・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「学術英語・プローバルイシューズ」を新規開設。
・学中カリキュラムの見直しにより、科目名称を「学術英語・イブログクション」から「学術英語・プロダクション1」に変更し、専任教員「准教授1名」兼任・兼担教員
「8名」の配置を、兼任・兼担教員「1名」の配置に変更。また、配当年次を「1前①~②」から「1後③」に変更した。
・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「学術英語・プロダクション2」を新規開設。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「学術英語ACALL」から「学術英語・CALL」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「学術英語BCALL」から「学術英語・CALL」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「学術英語BにAL」がら「学術英語・CALL」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「学術英語AB・再履修」から「学術英語・CALL」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「学術英語Cトテーマベース」から「学術英語・「で表日教員「助教1名」兼任・兼担教員「4名」の配置と変更、学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「学術英語Cトテーマベース」がら「学術英語・デーマベース」に変更し、専任教員「助教1名」兼任・兼担教員「4名」の配置と変更
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「学術英語C・テーマベース」から「学術英語・テーマベース」に変更し、専任教員「助教1名」兼任・兼担教員「4名」の配置を、兼任・兼担教員「3名」の配置に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「学術英語C・スキルベース」から「学術英語・スキルベース」に変更し、兼任・兼担教員「5名」の配置を、兼任・兼担教員「1名」の配置に変更。また配当年次を「2前①〜20・後③〜40」から「2後③〜40」に変更した。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「ドイツ語I」から「2後③〜40」に変更した。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「ドイツ語I」から「ドイツ語IA」に変更し、兼任・兼担教員「3名」の配置を、兼任・兼担教員「2名」の配置に変更。また配当年次を「1前①〜20」から「1前①→10」に変更した。
・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「ドイツ語II」を新規開設。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「ドイツ語II」から「ドイツ語II」に変更し、兼任・兼担教員の配置を「3名」から「2名」に変更。また配当年次を「1後③〜40」がら「1後③〜25」に変更した。
・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「ドイツ語IIB」を新規開設。
・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「ドイツ語IIB」を新規開設。
・クラス線のの目前に(ほい、「ドイツ語ブラクティクト」の事任、華田教員の配置を「2名」に変更
- 学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「ドイツ語 IB」を新規開設。
・クラス編成の見直しに伴い、「ドイツ語ブラクティクム I」の兼任・兼担教員の配置を「2名」から「1名」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「フランス語 I トの・プランス語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I トリース語 I 
   ・子内ガリキュフムの見直しにより、科目名称を「中国語Ⅱ」がら「中国語ⅡA」に変更し、兼任・兼担教員の配置を「3名」がら「2名」に変更。配当年
④」から「1後③」に変更した。
・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「中国語ⅡB」を新規開設。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「ロシア語Ⅰ」から「ロシア語ⅠA」に変更し、配当年次を「1前①~②」から「1前①」に変更した。
・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「ロシア語ⅠB」を新規開設。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「ロシア語Ⅱ」から「ロシア語ⅡA」に変更し、配当年次を「1後③~④」から「1後③」に変更した。
・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「ロシア語ⅡB」を新規開設。
```

```
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「韓国語I」から「韓国語IA」に変更し、クラス編成の見直しに伴い、兼任・兼担教員の配置を「2名」から「1名」に変
      ・クラス編成の見直しに伴い、「心理学入門」の兼任・兼担教員の配置を「3名」から「1名」に変更し、専任教員の配置を「教授1名」追加。
・クラス編成の見直しに伴い、「現代教育学入門」の兼任・兼担教員の配置を「6名」から「3名」に変更。
・クラス編成の見直しに伴い、「教育基礎学入門」の兼任・兼担教員の配置を「6名」から「3名」に変更。
・科目の教育体制充実のため、「法学入門」の兼任・兼担教員の配置を「1名」から「2名」に変更。
・科目の教育体制充実のため、「法学入門」の兼任・兼担教員の配置を「1名」から「2名」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「微分積分学」から「入門微分積分 I 」に変更し、兼任・兼担教員の配置を「2名」から「1名」に変更。また配当年次を「1後③」に変更した。
・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「入門微分積分 II」を新規開設。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「微分積分学・同演習呂」から「微分積分学 II」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「微分積分学・同演習呂」から「微分積分学 II」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「微分積分学・同演習呂」から「微分積分学 II」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「微分積分学・同演習呂」から「微分積分学 II」に変更・
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「微分積分学・同演習呂」から「微分積分学 II」に変更。
・学内カリキュラムの見面とは、外、科目名称を「線形代数」」を変更し、配当年次を「1前①~②」から「1前①」に変更した。
・学生に対し、より幅広い分野の利目を提供し、教育効果を高めるため、「入門線形代数 II」を新規問題。
      ・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「線形代数」から「入門線形代数 I 」に変更し、配当年次を「1前①~②」から「1前①」に変更した。
・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「入門線形代数 I 」を新規開設。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「線形代数学・同演習 A 」から「線形代数学 II 」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「線形代数学・同演習 B 」から「線形代数学 II 」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「数学演習 I A 」から「数学演習 A I 」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「数学演習 I B 」から「数学演習 A I 」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「数学演習 I B 」から「数学演習 B I 」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「数学演習 I B 」から「数学演習 B I 」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「数学演習 I I 」から「数学演習 B I 」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「数理学概論A 」から「力学概論」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「物理学概論 A 演習」から「電磁気学概論演」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「物理学概論 B 」から「電磁気学概論演習」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「物理学概論 B 演習」から「電磁気学概論演習」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「物理学概論 B 演習」から「電磁気学概論演習」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「基幹物理学 I A 」から「力学基礎」に変更し、科目の教育体制充実のため、兼任・兼担教員の配置を「1名」から「2名」に変更。
       - 変雨
        〜&⊻⊝。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「基幹物理学IB」から「電磁気学基礎」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「基幹物理学IA演習」から「カ学基礎演習」に変更し、科目の教育体制充実のため、兼任・兼担教員の配置を「1名」から
- 学内のリキュラムの見重ににより、科目名称と「基幹物理学 1 月間 から「電磁気予基度」に変更し、科目の教育体制充実のため、兼任・兼担教員の配置を「1名」から「7月7年に対し、19年間の関係という。 「1名」が19年間では、19年間の関係という。 「1名」が19年間では、19年間の関係という。 「1名」が19年間では、19年間の関係という。 「1名」が19年間では、19年間の関係という。 「1名」が19年間では、19年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係という。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18年間の関係をいう。 「18
      「2名」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「基幹物理学 I B演習」から「電磁気学基礎演習」に変更。
       ・准教授の教授への昇任により、「未来デザイン方法論」「デザイン要素論・演習」「デザイン設計論・演習」「デザイン実装論・演習」の専任教員を「准教授1名」から「教授1名」に変更した。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「主観評価法」から「知覚心理学測定法」に変更。
      ・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「主観評価法」から「知覚心理学測定法」に変更。
・科目の教育体制充実のため、「プログラミング設計」の専任教員の配置を「1名」から「2名」に変更。
・科目の教育体制充実のため、「映像表現」の専任教員の配置を「1名」から「2名」に変更。
・科目の教育体制充実のため、「呼像表現」の専任教員の配置を「1名」から「2名」に変更。
・准教授の教授への昇任により、「メカニクスデザイン」の専任教員を「准教授1名」から「教授1名」に変更した。
・学生に対し、より幅成い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「音楽心理学」を新規開設。
・准教授の教授への昇任により、「環境設計プロジェクトE」の専任教員を「教授1名」から「教授2名」に変更した。
・准教授の教授への昇任により、「環境設計プロジェクトH」の専任教員を「准教授1名」から「教授1名」に変更した。
```

```
・准教授の教授への昇任により、「環境総合プロジェクトA」「環境総合プロジェクトB」の専任教員を「教授2名」から「教授3名」、「准教授7名」から「准教授6名」に変更した。
・料目の教育体制充実のため、「人間工学演習 I」「人間工学演習 I」「人間工学プロジェクト I の専任教員の配置を「6名」から「7名」に変更。
・ 准教授の教授への昇任により、「共通課題PBL演習B」「7ラットフォーム演習 A」「プラットフォーム演習 B」「プラットフォーム演習 C」「プラットフォーム演習 C」「プラットフォーム演習 D」の専任教員を「教授4名」から「教授5名」、「准教授7名」から「推教授6名」に変更した。
・ 准教授の教授への昇任により、「メディアデザイン総合プロジェクト I I」「メディアデザイン総合プロジェクト I I の専任教員を「教授6名」から「教授8名」、「推教授7名」から「推教授8名」に変更した。
・ 准教授の教授への昇任により、「プラットフォーム演習 C」「クラットフォーム演習 C」「クラットフォーム演習 C」「クラットフォーム演習 C」「クラットフォーム演習 C」「クラットフォーム演習 C」「クラットフォーム演習 C」「クラットフォーム演習 C」「クラットフォーム演習 C」「クラットフォーム演習 C」「クラットフォーム演習 C」「クラットフォーム演習 C」「クラットフォーム演習 C」「クラットフォーム演習 C」「本教授7名」がら「推教授8名」に変更した。
・ 准教授の教授への昇任により、「コンテンツインタラクション演習 I」の専任教員を「教授1名」から「教授2名」、「推教授3名」に変更した。
・ 准教授の教授への昇任により、「クリエーティブ免担演習 I」の専任教員の配置を「2名」から「教授2名」、「推教授3名」がら「教授2名」、「准教授5名」がら「教授3名」に変更した。
・ 非日の教育体制の見直しに伴い、「メディアサイエンス演習 I」の専任教員の配置を「2名」から「1名」に変更。
・ 非日の教育体制の見直しに伴い、「メディアサイエンス演習 I I の専任教員の配置を「2名」から「1名」に変更。
・ 非日の教育体制の見直しに伴い、「課題協学科目」の兼任・兼担教員「11名」の配置と乗研究 I J 「卒業研究 I J 「卒業研究 I J の事任教員を「教授16名」から「教授20名」、「准教授30名」から「推教授30名」がら「1名」に変更。
・ 1年の教育体制の見直しに伴い、「課題協学科目」の兼任・兼担教員(11名」の配置を、兼任・兼担教員の配置を「2名」から「1名」に変更。
・ 1年日の教育体制の見直しに伴い、「学術英語・アカデミックイシューズ」の兼任・兼担教員の配置を「2名」から「1名」に変更。
・ 1年日の教育体制の見直しに伴い、「学術英語・アカデミックイシューズ」の報任・兼担教員の配置を「2名」から「1名」に変更。
・ 1年日の教育体制の見直しに伴い、「学術英語・アカデミックイシューズ」の配置を「2名」から「1名」に変更。
・ 1年日の教育体制の見直しに伴い、「ドイツ語」の事任・兼担教員の配置を「2名」から「1名」に変更。
・ 1年日の教育体制の見直しに伴い、「ドイツ語」の事任・教授員の配置を「2名」から「1名」に変更。
・ 1年日の教育体制の見直しに伴い、「ドイツ語」の事任・兼担教員の配置を「2名」から「1名」に変更。
・ 1年日の教育体制の見直しに伴い、「ドイツ語」の事任・兼担教員の配置を「2名」から「1名」に変更。
```

```
・科目の教育体制の見直しに伴い、「デザイン・ケーススタディI」の専任教員を「教授1名」がら「教授1名」、「准教授1名」がら「准教授7名」、「助教2名」がら「助教7名」と
・助教の准教授昇任に伴い。「基礎造形Ⅱ」の専任教員の配置を「准教授1名」「助教1名」から「准教授2名」に変更した。
・助教の准教授昇任に伴い。「基礎造形Ⅲ」の専任教員の配置を「教授1名」「助教1名」から「教授1名」「准教授1名」に変更した。
・科目の教育体制の見直しに伴い、「デザイン・ケーススタディⅠ」の専任教員を「教授2名」から「教授1名」、「准教授6名」から「准教授7名」「助教3名」から「助教5
   。
助教の准教授への昇任ならびに科目の教育体制の見直しと教授2名の退職も伴い、「インダストリアルデザイン基礎 I 」の専任教員の配置を「教授3名」「准教授5名」「助
 教2名」から「准教授6名」「助教1名」に変更した。
・科目の教育体制の見直しに伴い、「サービスデザイン概論」の専任教員を「教授1名」「准教授2名」から「准教授2名」に変更した。
   ・科目の教育体制の見直しに伴い、「未来構想デザイン概論」の専任教員を「教授5名」「准教授6名」「助教5名」から「教授4名」「准教授7名」「助教5名」に変更した。
  ・科目の教育体制充実のため、「メディアデザイン概論 I 」の専任教員の配置を「8名」から「9名」に変更。
・科目の教育体制充実のため、「メディアデザイン概論 I 」の専任教員の配置を「6名」から「7名」に変更。
・助教の退職に伴い、「メディアデザイン概論 I 」の専任教員の配置を「6名」から「7名」に変更。
・助教の退職に伴い、「メディアデザイン概論 I 」の専任教員の配置を「6名」から「7名」に変更。
・科目の教育体制充実のため、「メディア表現基礎」の専任教員の配置を「8名」から「7名」に変更。
・科目の教育体制充実のため、「構法設計論」の専任教員の配置を「5名」から「7名」に変更。
・科目の教育体制充実のため、「構法設計論」の専任教員の配置を「7名」から「7名」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「環境文化財論」から「文化財論」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「環境文化財論」から「文化財論」に変更。
・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「環境文化財論」がら「文化財論」に変更。
・野教の准教授への昇任ならびに教授1名の退職に伴い、「ライフスケーブデザイン実践論」の専任教員を「教授1名」「准教授2名」「助教1名」から「准教授3名」に変更した
 ・ 即教の准教技への昇柱ならいに教授「名の返帳に付い、「フィノヘソーノノソコン夫民無」の母在教長を「教授1名」「准教授2名」に変更した。
・ 科目の教育体制の見直しに伴い、「サービスデザイン実践論・演習 I」の専任教員を「教授1名」「准教授2名」に変更した。
・ 助教の推教授への昇任により、「ライフスケープデザイン実践論・演習 II」の専任教員を「推教授2名」「助教1名」から「推教授3名」に変更した。
・ 助教の推教授への昇任により、「ライフスケープデザイン実践論・演習 II」の専任教員を「推教授2名」がら「准教授2名」に変更した。
・ 科目の教育体制の見直しに伴い、「ソーシャルデザイン論・演習 II」の専任教員を「推教授2名」から「准教授1名」に変更した。
・ 科目の教育体制の見直しに伴い、「ソーシャルデザイン論・演習 II」の専任教員を「推教授2名」から「推教授1名」に変更した。
・ 科目の教育体制の見直しに伴い、「ソーシャルデザイン論・演習 II」の専任教員を「推教授2名」から「2を更した。
・ 科目の教育体制充実のため、「クリエーティブデザイン論・演習 II」の専任教員の配置を「8名」から「9名」に変更。
・ 科目の教育体制充実のため、「人間工学先端セミナー」の専任教員の配置を「6名」から「7名」に変更。
・ 科目の教育体制充実のため、「Jリサーチリテラシー」の専任教員の配置を「1名」から「5名」に変更。
・ 財教の権教授への昇任ならびに村目の教育体制充実のため、「芸術環境論」の専任教員の配置を「1名」から「3名」に変更。
・ 学生の科目履修の機会を増大するため、「デザイン実装論・演習」の配当年次を「3年執規3」から「3年後期3」に変更した。
・ 学生の科目履修の機会を増大するため、「プログラミング設計」の配当年次を「2年後期3」から「3年後期3」に変更した。
・ 学生の科目履修の機会を増大するため、「全年科学2名」の配当年次を「3年執規3」から「3年前期2」に変更した。
・ 科目の教育体制充実のため、「知覚心理学」の専任教員の配置を「4名」から「5名」に変更。
・ 科目の教育体制充実のため、「知覚心理学」の専任教員の配置を「4名」から「5名」に変更。
・ 科目の教育体制の見直しに伴い、「言葉とコミュニケーション」の専任教員を「助教2名」から「18教授2名」「推教授2名」「助教1名」が表現2名」「財教1名」「本教授3名」に変更した。
・ 科目の教育体制の見直しに伴い、「言葉とコミュニケーション」の専任教員を「助教2名」の専任教員を「動教2名」「6、教授2名」「18教行名」「2、教授2名」「18教行名」「2、教授2名」「19教行名」「2、教授3名」「19教行名」「2、教授3名」「19教行名」「2、教授3名」「19教行名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「19教行名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」「2、教授3名」(2、教授3名)「2、教授3名」(2、教授3名)(2、教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授3名)(2 教授
   ~~~~。
・助教の准教授への昇任ならびに教授1名の退職に伴い、「ライフスケープデザイン論・演習Ⅱ」の専任教員を「教授1名」「准教授2名」「助教1名」から「准教授3名」に変
  ンピー。
・科目の教育体制の見直しに伴い、「ビジネスデザイン論・演習Ⅰ」の専任教員を「教授2名」「准教授2名」から「准教授1名」に変更した。
・科目の教育体制の見直しに伴い、「ビジネスデザイン論・演習Ⅱ」の専任教員を「教授1名」「准教授2名」「助教1名」から「准教授2名」に変更した。
   ・科目の教育体制の見直しに伴い、「共通課題PBL演習A」の専任教員を「教授5名」「准教授6名」「助教5名」から「教授4名」「准教授7名」「助教4名」に変更した。
```

・科目の教育体制の見直しに伴い、「共通課題PBL演習B」の専任教員を「教授5名」「准教授6名」「助教5名」から「教授4名」「准教授7名」「助教4名」に変更した。

```
·科目の教育体制の見直しに伴い、「プラットフォーム演習 A」の専任教員を「教授5名」「准教授6名」「助教5名」から「教授4名」「准教授7名」「助教4名」に変更し
 --。
- 科目の教育体制の見直しに伴い、「プラットフォーム演習 B」の専任教員を「教授5名」「准教授6名」「助教5名」から「教授4名」「准教授7名」「助教4名」に変更し
 -。
・科目の教育体制の見直しに伴い、「プラットフォーム演習 C」の専任教員を「教授5名」「准教授6名」「助教5名」から「教授4名」「准教授7名」「助教4名」に変更し
 -
・
科目の教育体制の見直しに伴い、「プラットフォーム演習 D」の専任教員を「教授5名」「准教授6名」「助教5名」から「教授4名」「准教授7名」「助教4名」に変更し
 - 科目の教育体制の見直しに伴い、「メディアデザイン総合プロジェクトI」の専任教員を「教授8名」「准教授8名」「助教5名」から「教授8名」「権教授8名」「助教4
- ・1 日の教育体制の見直しに伴い、「メディアデザイン総合プロジェクトⅡ」の専任教員を「教授8名」「准教授8名」「助教5名」から「教授8名」「准教授8名」「助教4
名」に変更した。
・科目の教育体制の見直しに伴い、「造形表現演習」の専任教員を「教授1名」「助教1名」から「教授1名」」に変更した。
・科目の教育体制の見直しに伴い、「数理造形と表現演習」の専任教員を「教授1名」「助教1名」から「助教1名」」に変更した。
・科目の教育体制の見直しに伴い、「コミュニケーションデザイン演習Ⅱ」の専任教員を「教授1名」「助教1名」から「助教1名」から「助教1名」に変更した。
・科目の教育体制の見直しに伴い、「コンテンツインタラクション演習」の専任教員を「教授2名」「准教授3名」から「教授1名」「准教授1名」に変更した。
・科目の教育体制充実のため、「実世界インタラクション演習」の専任教員の配置を「1名」から「2名」に変更。
・科目の教育体制充実のため、「クリエーティブ発想演習」の専任教員の配置を「6名」から「7名」に変更。
・科目の教育体制充実のため、「クリエーティブ党を持定習」の専任教員の配置を「6名」から「7名」に変更。
・科目の教育体制充実のため、「クリエーティブプロトタイピング演習」の専任教員の配置を「6名」から「7名」に変更。
・科目の教育体制充実のため、「グリエーティブプロトタイピング演習」の専任教員の配置を「6名」から「7名」に変更。
・科目の教育体制充実のため、「グリエーティブプロトタイピング演習」の専任教員の配置を「6名」から「7名」に変更。
・ 科目の教育体制充実のため、「グリエーティブプロトタイピング演習」の専任教員の配置を「6名」から「2名」に変更。
・ 助教の准教授への昇任ならびに科目の教育体制の見直しに伴い、「コース融合プロジェクトA」「コース融合プロジェクトB」の専任教員を「教授20名」「推教授35名」「講師2名」「助教20名」から「教授3名」「准教授35名」「請節2名」に変更した。
・ 助教の准教授への昇任ならびに科目の教育体制充実のため、「卒業研究Ⅰ」「卒業研究Ⅱ」の専任教員の配置を「准教授35名」から「准教授39名」、「助教20名」から「助教19名」に変更。
```

- (注)・ 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。 ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

Ī			設置		変更状況								備考			
	必修 選択 自由 計(A)						必修		選択		自	由	計		1用行	
	19	科目	586 科	0	科目	605	科目	17 [Δ2	科目	613 [27	科目	[科目	630 [25	科目	

(注)・ <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、 [] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目滅の場合: Δ 1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注)・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

 - ・ <u>履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。</u> ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。 ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般	・専門	必修	選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	入門ドイツ語 I		2 2	—般		選択		本科目については、言語に興味を持つ 学生に対する付加的な科目として開設 していたが、非常勤講師による開講で あることもあり、本科目を廃止して も、その他の言語科目等により十分に 教育の目的を達成できるため、今回廃 止とした。
2	入門ドイツ語Ⅱ		2 2	一般		選択		本科目については、言語に興味を持つ 学生に対する付加的な科目として開設 していたが、非常勤講師による開講で あることもあり、本科目を廃止して も、その他の言語科目等により十分に 教育の目的を達成できるため、今回廃 止とした。
3	入門中国語 I		2 2	一般		選択		本科目については、言語に興味を持つ 学生に対する付加的な科目として開設 していたが、非常勤講師による開講で あることもあり、本科目を廃止して も、その他の言語科目等により十分に 教育の目的を達成できるため、今回廃 止とした。
4	入門中国語 II		2 2	一般		選択		本科目については、言語に興味を持つ 学生に対する付加的な科目として開設 していたが、非常勤講師による開講で あることもあり、本科目を廃止して も、その他の言語科目等により十分に 教育の目的を達成できるため、今回廃 止とした。
5	中国語オーラル・リス ニング演習 I		2 2	一般		選択		本科目については、言語に興味を持つ 学生に対する付加的な科目として開設 していたが、非常勤講師による開講で あることもあり、本科目を廃止して も、その他の言語科目等により十分に 教育の目的を達成できるため、今回廃 止とした。
6	中国語オーラル・リス ニング演習 II		2 2	—般		選択		本科目については、言語に興味を持つ 学生に対する付加的な科目として開設 していたが、非常勤講師による開講で あることもあり、本科目を廃止して も、その他の言語科目等により十分に 教育の目的を達成できるため、今回廃 止とした。
7	中国語表現・読解演習 II		2 2	一般		選択		本科目については、言語に興味を持つ 学生に対する付加的な科目として開設 していたが、非常勤講師による開講で あることもあり、本科目を廃止して も、その他の言語科目等により十分に 教育の目的を達成できるため、今回廃 止とした。

8	入門ロシア語 I	2	2 一般	選択	本科目については、言語に興味を持つ 学生に対する付加的な科目として開設 していたが、非常勤講師による開講で あることもあり、本科目を廃止して も、その他の言語科目等により十分に 教育の目的を達成できるため、今回廃 止とした。
9	入門ロシア語Ⅱ	2	2 一般	選択	本科目については、言語に興味を持つ 学生に対する付加的な科目として開設 していたが、非常勤講師による開講で あることもあり、本科目を廃止して も、その他の言語科目等により十分に 教育の目的を達成できるため、今回廃 止とした。
1 0	入門韓国語 I	2	2 一般	選択	本科目については、言語に興味を持つ 学生に対する付加的な科目として開設 していたが、非常勤講師による開講で あることもあり、本科目を廃止して も、その他の言語科目等により十分に 教育の目的を達成できるため、今回廃 止とした。
11	入門韓国語 II	2	2 一般	選択	本科目については、言語に興味を持つ 学生に対する付加的な科目として開設 していたが、非常勤講師による開講で あることもあり、本科目を廃止して も、その他の言語科目等により十分に 教育の目的を達成できるため、今回廃 止とした。
1 2	韓国語表現・読解演習 I	2	2 一般	選択	本科目については、言語に興味を持つ 学生に対する付加的な科目として開設 していたが、非常勤講師による開講で あることもあり、本科目を廃止して も、その他の言語科目等により十分に 教育の目的を達成できるため、今回廃 止とした。
1 3	韓国語表現・読解演習 Ⅱ	2	2 一般	選択	本科目については、言語に興味を持つ 学生に対する付加的な科目として開設 していたが、非常勤講師による開講で あることもあり、本科目を廃止して も、その他の言語科目等により十分に 教育の目的を達成できるため、今回廃 止とした。
1 4	ことばの科学	1	1 一般	選択	本科目については、当該科目の区分は 基幹教育の多様性を確保するためのも のであったが、今年度基幹教育の再編 を行い、本科目を廃止しても、その他 の科目が十分な数実施されており、基 幹教育の多様性を確保できることか ら、今回廃止とした。
1 5	社会と倫理	1	2 一般	選択	本科目については、当該科目の区分は 基幹教育の多様性を確保するためのも のであったが、今年度基幹教育の再編 を行い、本科目を廃止しても、その他 の科目が十分な数実施されており、基 幹教育の多様性を確保できることか ら、今回廃止とした。
1 6	学術英語B・インテグ レイト	2	1 一般	必修	本科目については、言語に興味を持つ 学生に対する発展的な科目として開設 していたが、今年度基幹教育の再編を 行い、本科目を廃止しても、その他の 科目が十分な数実施されており、基幹 教育の多様性を確保できることから、 今回廃止とした。
1 7	ロシア語フォーラム	1	1 一般	選択	本科目については、言語に興味を持つ 学生に対する発展的な科目として開設 していたが、今年度基幹教育の再編を 行い、本科目を廃止しても、その他の 科目が十分な数実施されており、基幹 教育の多様性を確保できることから、 今回廃止とした。
18	韓国語フォーラム	1	1 一般	選択	本科目については、言語に興味を持つ 学生に対する発展的な科目として開設 していたが、今年度基幹教育の再編を 行い、本科目を廃止しても、その他の 科目が十分な数実施されており、基幹 教育の多様性を確保できることから、 今回廃止とした。

						本科目については、言語に興味を持つ 学生に対する発展的な科目として開設 していたが、今年度基幹教育の再編を
19	スペイン語フォーラム	1	1	一般	選択	行い、本科目を廃止しても、その他の 科目が十分な数実施されており、基幹 教育の多様性を確保できることから、 今回廃止とした。
2 0	微分積分学・同演習 I	1. 5	1	一般	選択	本科目については、微分積分学に興味 を持つ学生に対する発展的な科目とし て開設していたが、今年度基幹教育の 再編を行い、本科目を廃止しても、そ
						の他の科目が十分な数実施されており、基幹教育の多様性を確保できることから、今回廃止とした。
2 1	微分積分学・同演習Ⅱ	1.5	1	一般	選択	本科目については、微分積分学に興味を持つ学生に対する発展的な科目として開設していたが、今年度基幹教育の再編を行い、本科目を廃止しても、その他の科目が十分な数実施されており、基幹教育の多様性を確保できることから、今回廃止とした。
2 2	微分積分学・同演習Ⅲ	1.5	1	一般	選択	本科目については、微分積分学に興味を持つ学生に対する発展的な科目として開設していたが、今年度基幹教育の再編を行い、本科目を廃止しても、その他の科目が十分な数実施されており、基幹教育の多様性を確保できることから、今回廃止とした。
2 3	力学演習	1	1	一般	選択	本科目については、基幹教育の多様性 を確保するためのものであったが、今 年度基幹教育の再編を行い、本科目を 廃止しても、その他の科目が十分な数 実施されており、基幹教育の多様性を 確保できることから、今回廃止とし た。
2 4	基礎化学	1.5	1	一般	選択	本科目については、基幹教育の多様性を確保するためのものであったが、今年度基幹教育の再編を行い、本科目を廃止しても、その他の科目が十分な数実施されており、基幹教育の多様性を確保できることから、今回廃止とした。
2 5	自然科学総合実験(発 展)	1	1	一般	必修	本科目については、基幹教育の多様性 を確保するためのものであったが、今 年度基幹教育の再編を行い、本科目を 廃止しても、その他の科目が十分な数 実施されており、基幹教育の多様性を 確保できることから、今回廃止とし た。
2 6	農のための植物−環境系 輸送現象論	1	1	一般	選択	本科目については、基幹教育の多様性 を確保するためのものであったが、今 年度基幹教育の再編を行い、本科目を 廃止しても、その他の科目が十分な数 実施されており、基幹教育の多様性を 確保できることから、今回廃止とし た。
2 7	「留学」考	1	1	一般	選択	本科目については、基幹教育の多様性 を確保するためのものであったが、今 年度基幹教育の再編を行い、本科目を 廃止しても、その他の科目が十分な数 実施されており、基幹教育の多様性を 確保できることから、今回廃止とし た。
28	糸島の水と土と緑Ⅱ	1	1	一般	選択	本科目については、基幹教育の多様性 を確保するためのものであったが、本 科目を廃止しても、その他の科目が十 分な数実施されており、基幹教育の多 様性を確保できることから、今回廃止 とした。

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して

 - ください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

芸術工学部における基幹教育は、科目廃止により若干減少しているものの、依然として十分な多様性があり、幅広い分野を学ぶ環境を確保していることから、基幹教育の目的は十分に達成できていると考えている。

でいる。 また、学生には、芸術工学部学生便覧を配布し、当該学生便覧に記載の科目から履修するよう指導しており、十分に周知徹底できている。

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。 (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	_	28	_	4. 62 %
設置時の計画の授業科目数の計(A)	_	605	_	4. 02 %

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

	区	5	}			内					容			備考
(1)	[× 5	}	専	用	共	用	į.	共用する 学校等の	他の 専用			計	
	校	舎敷	地		2, 273, 413 2, 254, 620	ni		mi			mi		2, 273, 413m ² 2, 254, 620m ²	
					2, 226, 717 196, 368								2, 226, 717m ² 196, 368m ²	大学全体
校	i	国動場用 均	也		251, 169 2, 469, 881	mi		mi			m		251, 169m² 2, 469, 881m²	
	/]	\ i	it		2, 450, 988 2, 477, 886	mî.		mî			mi		2, 450, 988m ² 2, 477, 886m ²	
地	,	- o f	ıh.		72, 869, 934 72, 902, 583	mî						72, 869, 934㎡ 72, 902, 583㎡	面積算定方法整理の為	
等		: o f	E.		72, 886, 913		m	í mí				72, 886, 913m	(4)	
	É	. 1	Ħ		75, 318, 808 75, 353, 571		m²			i mi				
	-		11		75, 364, 799			"	n m				75, 353, 571 m 75, 364, 799 m	
				専	用	共	用		共用する 学校等の				計	
					654, 618 657, 243	mî m î	m					654, 618㎡ 657, 243㎡	大学全体 改修及び区分見直し等に	
(2) 校		舎			638, 433								638, 433 m î	よる変更 (4)
				(638	3, 433m²)	(m²)	(((638,	, 433 m²)	
				義 室	演	習室	実験実	習室	情報	処理学習	施設	語学	学習施設	
(3) 教	室	等									15 室 4 室		4 室 1 室	用途変更及び改修による 修正(4)
107 250		•		347 311		362 室 347 室		115 室 120 室	(補助	職員		補助	職員 3人)	19 II (4)
	新				新設学	部等の名称		1	室			数	494.5-€ 0747	
(4) 専	任教員研	究室				形 芸術工学	科		84 83				室	令和3年5月以降の退職及 び採用による修正(4)
				図書	学	術雑誌		10 11+ 4	聴覚資料 機械・器			4= -		
(5)		学部等 名称	(?	ち外国書〕	(51	5外国書]	電子ジャ	ーナル	ナル			共	標本	学部単位での特定不能な ため、大学全体の数
					m ·	租	〔うちタ	国書〕		点		点	点	
				4, 198, (1, 805, 85	8) 76.86	9 (34, 083)	52 670	(52, 653)		8, 540		81		
				4 , 202, 1, 812, 77 4, 199,	8) 76, 85	9 (34, 117) 8 (36, 683)	51, 597	(51, 580) (61, 736)		9, 784 10507		97 76	7, 434, 882	除却及び新規購入に寄 る修正 (4)
図				(1, 813, 39										
書・設			(4, 198	, 705 (1, 805, 85	(76, 869	(34, 083)	33]) (52, 670 [52,		(8,	540)	(81)		(7, 434, 882)	
備				4, 198, [1, 805, 85	0.7									
		=1		4, 202, (1, 812, 77	696 76, 85	9 (34, 117)				8, 540 9, 784 10507		81 97 76	7, 434, 882	
	ì	#		4 , 199, 〔1, 813, 39	020	8 (36, 683)	03, 248	(61, 736)		10007		-/-0		
			(4, 198	. 705 (1, 805, 85	81) (76, 869	9 [34, 083])	(52, 670 [52. 6531)	(8.	540)	(81)		(7, 434, 882)	
									,			ér.		
(6) 図	面 積] 書館			閲覧層	- /市 致		ЧX	納可	ĦE	III 36X				
	46, 36				65 m ²		3 2.	3,121席 956 席				5, 363, 972 m 5, 510, 500 m	大学全体	
	面積						体育館以		ピーツ施	設の概要				
(7) 体	12, 1 11, 1			019m² 39 m²	野球場				400メートルト	ラック 2	2面			
	区 分 開設年度		完成年	度区	分	開設前	前年度	開設年度	篗	完成年度				
(8) 奴毒の	8) の見 教員 1 人当り研究費等 積り			千円 千円		購入費		千円		千円 千円				
積り及	性質の兒 共同研究費等 漬り及び 共同研究費等				千円 千円				千円		千円 千円			
	推持方法 D 概 要 学生1人当り 納付金			1年次					第 4 年次 第 5 年次 千円		5 年次 ———— 千円		第6年次	
	納付金千円				概要	111	TH		1.11		Trī	1	TÜ	
	学生納付金以外の維持方法の概要													

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、<u>その他の</u> 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨 (所要時間・距離等) を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和4年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ <u>昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正</u>するとともに、 <u>その理由及び報告年度「(4)」を「備考」に赤字で記入</u>してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、<u>見え消しのまま黒字にしてください</u>。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	九	州大	学				学生募集停止学科数	11	平均入学定員超 過率1.3倍以上の 学科等数		0	備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和4年度 入学定員 超過率	定員変更年度 (AC期間の学科 のみ)	開設 年度	所 在	地	
	年	人	年次	人		倍	倍	年度	年度		年度	
共創学部			人		学士 (学 術)			_	平成30年度	福岡県福岡	市	
共創学科	4	105		420		1. 02	0. 95			西区元岡744	4	
文学部	Ì				学士(文 学)		0.00			福岡県福岡		
人文学科	4	151		604	+)	1. 04	1. 07	_	平成12年度	西区元岡74		
教育学部	4	46		184	学士 (教 育学)	1. 08	1. 08	_		福岡県福岡		
										西区元岡744		
法学部	4	189		756	学士(法 学)	1. 04	1. 05	_	昭和24年度	福岡県福岡	市	
										西区元岡744	4	
経済学部			3年次		学士(経 済学)					福岡県福岡	市	
経済・経営学科	4	141	10	584		1.04	1. 05	_	平成12年度	西区元岡744	4	
			3年次									
経済工学科	4	85	10	360		1.06	1. 03	_	昭和52年度			
					学士(理							
理学部					学)					福岡県福岡	市	
物理学科	4	55		220		1. 05	1.03	_		西区元岡744	4	
化学科	4	62		248		1.04	1.03	_	昭和24年度			
地球惑星科学科	4	45	3年次	180		1. 10	1. 08	_	平成2年度			
数学科	4	50	5 年次	210		1. 08	1. 10	_	昭和24年度			
生物学科	4	46		184		1. 05	1. 04	_	昭和24年度			
<u>医学部</u>					学士 (医 学)					福岡県福岡市	市東区	
<u>医学科</u>	6	110		663	学士(生 命医科 学)	1. 00	1. 00	令和2年度	昭和24年度	馬出3丁目1都	番1号	入学定員変更(5) 令和3年度まで
					学士(保 健学) 学士(看			令和4年度				入学定員変更(5) 令和4年度まで
生命科学科	4	12		48	護学)	1. 10	1.00	_	平成19年度			
保健学科	4	134		536		1. 01	1. 02	_	平成14年度			
					学士(歯							
歯学部					学)					福岡県福岡市		
歯学科	6	53			学士(創	0. 99	1. 00	_	昭和42年度	馬出3丁目1		
薬学部	,	40			薬科学) 学士(薬	1 05	1.04		T-40	福岡県福岡市		
創薬科学科	4	49				1.05	1.04	_		馬出3丁目1	番1号	
臨床薬学科 工学部	6	30		180	学士 (エ 学)	1. 01 1. 03	1.00	_	平成18年度	福岡県福岡	市	
 電気情報工学科	4	153		306	+)	1.00	1.02	会和3 年度	令和3年度	西区元岡74		
村料工学科	4	53		106					令和3年度		-	
<u>応用化学科</u>	4	72		144					令和3年度			
	΄Ι	l '-	l				l			l		I

_						-	•		_	<u>-</u>
<u>化学工学科</u>	4	38	76				令和3年度	令和3年度		
融合基礎工学科	4	57	114				令和3年度	令和3年度		
機械工学科	4	135	270				令和3年度	令和3年度		
航空宇宙工学科	4	29	58				令和3年度	令和3年度		
<u>量子物理工学科</u>	4	38	76				令和3年度	令和3年度		
<u>船舶海洋工学科</u>	4	34	68				令和3年度	令和3年度		
地球資源システム工学科	4	34	68				令和3年度	令和3年度		
<u>土木工学科</u>	4	77	154				令和3年度	令和3年度		
<u>建築学科</u>	4	58	116				令和3年度	令和3年度		
建築学科	4	_	_		_	_	_	昭和29年度		令和3年より学生 募集停止
電気情報工学科	4	_	_		_	_	_	平成8年度		令和3年より学生 募集停止
物質科学工学科	4	_	_		_	_	_	平成9年度		令和3年より学生 募集停止
地球環境工学科	4	_	_		_	_	_	平成10年度		令和3年より学生 募集停止
エネルギー科学科	4	_	_		_	-	_	平成10年度		令和3年より学生 募集停止
機械航空工学科	4	_	_		_	_	_	平成11年度		令和3年より学生 募集停止
<u>芸術工学部</u>				学士 (芸 術工学)					福岡県福岡市南区	
<u>芸術工学科</u>	4	187	561		1. 02	1. 03	令和2年度	令和2年度	塩原4丁目9番1号	
環境設計学科	4	_	_		_	_	_	平成15年度		令和2年より学生 募集停止
工業設計学科	4	_	_		_	_	_	平成15年度		令和2年より学生 募集停止
画像設計学科	4	_	_		_	_	_	平成15年度		令和2年より学生 募集停止
音響設計学科	4	_	_		_	_	_	平成15年度		令和2年より学生 募集停止
芸術情報設計学科	4	_	-		_	_	_	平成15年度		令和2年より学生 募集停止
農学部				学士 (農 学)					福岡県福岡市	
生物資源環境学科	4	226	904		1. 04	1.00	_	平成10年度	西区元岡744	
大学全体		2554	8725							

大学の名称	九	州大	学 大	学	完		学生募集停止学科数	36	平均入学定員超 過率1.3倍以上の 学科等数		6	備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和4年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在	— <u>—</u>		
	年	人	年次	人		倍	倍	年度	年度		年度		
			人										
人文科学府					修士(文 学) 博士(文					福岡県福岡	岡市		
人文基礎専攻					学)				平成12年度	西区元岡7	44		
修士課程	2	16		32		0. 52	0. 37	_					
博士後期課程	3	7		21		0. 75	0. 42	_					
歴史空間論専攻									平成12年度				
修士課程	2	20		40		0. 65	0.60	_					
博士後期課程	3	9		27		0. 40	0. 11	_					
言語・文学専攻									平成12年度				
修士課程	2	20		40		0. 55	0. 65	_					
博士後期課程	3	9		27	Mr. L. / W	0. 96	1. 11	_					
地球社会統合科学府					修士(学 術) 修士(理					福岡県福岡	岡市		
地球社会統合科学専攻					学) 博士 (学 術)				平成26年度	西区元岡7	44		
修士課程	2	60		120	博士(理 学)	0. 67	0. 68	_					
博士後期課程	3	35		105		0. 50	0. 37	_					
人間環境学府					修士(人間環境学)					福岡県福岡	岡市		
都市共生デザイン専攻					修士(文 学) 修士(教				平成12年度	西区元岡7	44		
修士課程	2	20		40	育学) 修士 (心 理学)	1. 07	1. 10	_					
博士後期課程	3	5		15	修士 (工 学) 博士 (人	0. 66	1.00	_					
人間共生システム専攻					間環境 学) 博士(文				平成12年度				
修士課程	2	11			学) 博士(教	0. 90	1.00	_					
博士後期課程	3	9		27	育学) 博士(心 理学)	0. 62	0. 44	_					
行動システム専攻					博士(工学) 臨床心理				平成12年度				
修士課程	2	17		34	修士 (専 門職)	1. 08	1.00	_					
博士後期課程	3	10		30		1. 00	1. 20	_					
教育システム専攻									平成17年度				
修士課程	2	19		38		0. 68	0. 63	_					
博士後期課程	3	9		27		0. 47	0. 11	_					
空間システム専攻									平成12年度				
修士課程	2	28		56		1. 44	1.50	_					
博士後期課程	3	7		21		0. 66	1. 28	_					
実践臨床心理学専攻									平成17年度				
専門職学位課程	2	30		60	修士(法	1. 03	1. 06	_					
法学府					学) 博士 (法 学)					福岡県福岡			
法政理論専攻									平成22年度	西区元岡7	44		
修士課程	2	72		134		0. 46	0. 15	_					
博士後期課程	3	17		51	法務博士	0. 21	0. 05	_					
法務学府					(専門 職)					福岡県福岡			
実務法学専攻									平成16年度	西区元岡7	44		
専門職学位課程	3	45		135		0. 72	0. 57	_					

経済学府			1	修士 (経 済学)		1		1	福岡県福岡市	
経済工学専攻				博士(経 済学) 経営修士				平成12年度	西区元岡744	
修士課程	2	20	40	(専門	1. 09	0. 73	_	1777-172		
「ジ → レハ・1 エ (マス・フォア・イノペーション連絡学者の内敷とする入学定員数)	_	[1]	[2]		1.00	0.70				入学定員変更(1)
博士後期課程	3		30		0. 40	0.00	_			
(マス・フォア・イノベーション連係学者の内敷とする入学定員数)		[1]	[2]							入学定員変更(1)
と 経済システム専攻								平成15年度		
修士課程	2	27	54		0. 94	0. 92	_			
博士後期課程	3	14	42		0. 45	0. 50	_			
産業マネジメント専攻								平成15年度		
専門職学位課程	2	45	90		0. 97	1. 06	_			
理学府				修士(理学)					福岡県福岡市	
物理学専攻				博士(理 学)				平成20年度	西区元岡744	
修士課程	2	41	82		1. 07	1.00	_			
博士後期課程	3	14	42		0. 61	1.00	_			
化学専攻								平成20年度		
修士課程	2	62	124		1. 11	1. 16	_			
博士後期課程	3	19	57		0. 63	0. 42	_			
地球惑星科学専攻								平成12年度		
修士課程	2	41	82		1.06	1.00	_			
博士後期課程	3	14	42		0. 49	0. 28	_			
数理学府				修士(数理学) 修士(技					福岡県福岡市	
数理学専攻				- (術数理 学) 博士(数				平成12年度	西区元岡744	
修士課程	2	54	108	理学) 博士(機 能数理	1.00	0. 91	_			
(マス・フォア・イノベーション連係学者の内敷とする入学定員数)		[8]	[16]	学)						入学定員変更(8)
博士後期課程	3	20	60		1. 01	1.54	_			
(マス・フォア・イノベーション連係学売の内敷とする入学定員数)		[9]	[18]	Mr. 1. 7.						入学定員変更 (9)
システム生命科学府				修士(シ ステム生 命科学)					福岡県福岡市	
システム生命科学専攻				修士(理 学) 修士(エ				平成15年度	西区元岡744	
博士課程	5	54	270	学) 修士(情 報科学)	1. 35	1. 33	_			
				博士(シ ステム生 命科学)						
				博士 (理 学) 博士 (エ						
				 学) 博士 (情 報科学)						
				+1414-3-7						
F#7.W+				修士(医						
医学系学府				科学) 修士(看 護学)					福岡県福岡市東区	
医学専攻		407	400	修士(保 健学)	1 07	1.00		平成20年度	馬出3丁目1番1号	
博士課程	4	107	428	博士 (医 学) 博士 (看 護学)	1.07	1.09	_	₩ ₽ 15 ~ ±		
医科学専攻		00		博士 (保 健学) 医療経	0.60	0.75		平成15年度		
修士課程	2	20	40	営・管理 学修士	0. 62	0. 75	_			
保健学専攻	0	07	E4	職)	1 10	1 14		亚라10左连		
修士課程	2	27	54		1. 19	1.14	_	平成19年度		

博士後期課程	3	10	30		0. 60	0. 70		平成21年度		
	3	10	30		J. 6U	0. 70		平成21年度平成13年度		
医療経営・管理学専攻	0	00	40		2 00	0.00		平成13年度		
専門職学位課程	2	20	40		0. 90	0. 90	_			
歯学府				博士(歯 学) 博士(臨					福岡県福岡市東区	
歯学専攻		40		床歯学) 博士(学		0.00		平成12年度	馬出3丁目1番1号	
博士課程	4	43	172	修士(創	0. 89	0. 93	_			
薬学府				薬科学) 博士(創 薬科学) 博士(臨					福岡県福岡市東区	
創薬科学専攻	0			床薬学)	2.04	0.74		T-*00	馬出3丁目1番1号	
修士課程	2	55	110		0. 84	0. 74	_	平成22年度		
博士後期課程	3	12	36		1. 46	1. 66	_	平成24年度		
臨床薬学専攻		_				4 00		T-#015-		
博士課程	4	5		修士(工	0. 80	1. 00	_	平成24年度		
工学府				学) 博士 (エ 学)			A 7-0 f	^ - -	福岡県福岡市	
材料工学専攻	0	40			4 00	4.04	令和3年度	令和3年度	西区元岡744	
<u>修士課程</u>	2	43	86		1.06	1.04				
博士後期課程	3	10	20		0. 80	0. 20	^ - - -	^ - -		
<u>応用化学専攻</u>	0	20	100		4 40	4 40	令和3年度	令和3年度		
<u>修士課程</u>	2	68	136		1. 18	1. 13				
博士後期課程	3	18	36		1. 24	0. 83	^ T-0	^ - -		
<u>化学工学専攻</u>	0	00			4 40	4 00	令和3年度	令和3年度		
<u>修士課程</u>	2	30	60		1. 18	1. 20				
博士後期課程	3	8	16		0. 62	0. 50				
機械工学専攻	0	70	140		1 04	1 07		平成22年度		令和3年度より入学定
修士課程	2	73	146		1. 24	1. 27	_			員変更(11)
博士後期課程	3	16	48		0. 62	0. 37	_			
水素エネルギーシステム専攻	2	35	70		1 05	1 11		平成22年度		令和3年度より入学定
修士課程	3	9	70		1.05	1. 11				員変更(5)
博士後期課程	3	9	21		0. 70	0. 22	_	平成12年度		
航空宇宙工学専攻	0	20	60		1 10	1 16		平成12年度		
	2	30 10	60 32		1. 18 0. 43	1. 16	_			令和3年度より入学定
博士後期課程	3	10	32	'	J. 43	0. 30		△和2左座		員変更 (△2) エネルギー量子工学
● 単于初理工子等以 修士課程	2	30	60		0. 91	1. 03	_	令和3年度		専攻から名称変更 令和3年度より入学定
	3	10	20		0. 43	0.30				員変更(2)
博士後期課程 船舶海洋工学専攻	3	10	20	'	J. 43	0. 30		令和3年度		海洋システム工学専
	2	25	50		1 10	1 00		で作り十尺		攻から名称変更 令和3年度より入学定
	3	8			1. 10 0. 62	1. 08 0. 75	_			員変更(4)
博士後期課程	J	ō	16		J. UZ	U. 10		亚战10年库		
地球資源システム工学専攻	0	00	40		1 20	1 25		平成12年度		
修士課程	2	20	40		1. 22	1. 35	_			
博士後期課程	3	8	24		1. 20	0. 25	_	TU CHOOLE CH		
共同資源工学専攻	0	10	00		1 15	1 50		平成29年度		
修士課程	2	10	20		1. 45	1. 50	ー 今 和2左左	<u></u> ልብባታ ታ		
<u>土木工学専攻</u>							令和3年度	市和が牛度		

/r ==170	ا ا		ابورا	1 .00	1 .00			1	ı
<u>修士課程</u>	2	52	104	1.30	1. 30				
博士後期課程	3	16	32	1. 21	0. 75				
物質創造工学専攻							平成12年度		令和3年より学生募集
修士課程	2	_		_	_	_			停止 令和3年より学生募集
博士後期課程	3	_		_	_	_			停止
物質プロセス工学専攻							平成12年度		令和3年より学生募集
修士課程	2	_		_	_	_			や 中央 の 中
博士後期課程	3	_		_	_	_			停止
材料物性工学専攻							平成12年度		△和2年 上□尚北草集
修士課程	2	_		_	_	_			令和3年より学生募集 停止
博士後期課程	3	_		_	_	_			令和3年より学生募集 停止
化学システム工学専攻							平成12年度		A ====================================
修士課程	2	-		_	_	_			令和3年より学生募集 停止
博士後期課程	3	_		_	_	_			令和3年より学生募集 停止
建設システム工学専攻							平成12年度		
修士課程	2	_		_	_	_			令和3年より学生募集 停止
博士後期課程	3	_		_	_	_			令和3年より学生募集 停止
都市環境システム工学専攻							平成12年度		
修士課程	2	_	-	_	_	_			令和3年より学生募集 停止
博士後期課程	3	_	-	_	_	_			令和3年より学生募集 停止
海洋システム工学専攻							平成12年度		船舶海洋工学専攻へ 名称変更
修士課程	2	_		_	_	_			令和3年より学生募集 停止
博士後期課程	3	_	-	_	_	_			令和3年より学生募集 停止
エネルギー量子工学専攻							平成12年度		量子物理工学専攻へ 名称変更
修士課程	2	_	-	_	_	_			令和3年より学生募集 停止
博士後期課程	3	_	-	- (#	_	_			令和3年より学生募集 停止
<u>芸術工学府</u>			修士 術工: 修士	学) (デ				福岡県福岡市南区	
<u>芸術工学専攻</u>			ザイ: トラ・ ジー)	7)		令和4年度	令和4年度	塩原4丁目9番1号	
<u>修士課程</u>	2	120	120 博士 梅士	(芸 学) (エ 1. 22	1. 22				
<u>博士後期課程</u>	3	30	30 学)	0. 46	0. 46				
芸術工学専攻							平成15年度		
修士課程	2	_		_	_	_			令和4年より学生募集 停止
博士後期課程	3	_		_	_	_			令和4年より学生募集 停止
デザインストラテジー専攻									
修士課程	2	_		_	_	_	平成18年度		令和4年より学生募集 停止
博士後期課程	3	_	-	_	_	_	平成20年度		令和4年より学生募集 停止
<u>システム情報科学府</u>			修士 報科: 修士	学)				福岡県福岡市	
<u>情報理工学専攻</u>			学) 修士 学)	(I		令和3年度	令和3年度	西区元岡744	
<u>修士課程</u>	2	105	210 修士 術) 博士		0. 96				
(マス・フォア・イノベーション連絡学者の内脏とする入学定員数)		[2]	【4】 報科: 博士 学)	学)					入学定員変更(2)
<u>博士後期課程</u>	3	29	58 博士		0. 88				
(マス・フォア・イノベーション遺孫学府の内閣とする入学定員数)		[3]	【6】 博士術)	\ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\					入学定員変更(3)
<u>電気電子工学専攻</u>						令和3年度	令和3年度		

Wr. L = 11 TD	ا	0.5	100		, ,,	1 01			1	i I
<u>修士課程</u>	2	65	130		1. 31	1. 21				- W+=+- (A)
(マス・フォア・イノバーション連絡学者の内敷とする人学定員数)	0	[1]	[2]		0.07	0.00				入学定員変更(1)
<u>博士後期課程</u>	3	16	32		0. 67	0.60				- W+=+- (A)
(マス・フォア・イノバーション連絡学者の内敷とする人学定員数)		[1]	[2]					T-*01		入学定員変更(1)
情報学専攻	•							平成21年度		令和3年より学生募集
修士課程	2				_	_	_			停止 令和3年より学生募集
博士後期課程	3	1	_		_	_	_			停止
情報知能工学専攻								平成21年度		令和3年より学生募集
修士課程	2	_	_		_	_	_			停止 令和3年より学生募集
博士後期課程	3	_	_		_	_	_			停止
電気電子工学専攻								平成21年度		令和3年より学生募集
修士課程	2	_	_		_	_	_			停止 令和3年より学生募集
博士後期課程	3	_	_	修士(理	_	_	_			停止
<u>総合理工学府</u>				学) 修士(工 学)					福岡県春日市	
<u>総合理工学専攻</u>				修士(学 術)			令和3年度	令和3年度	春日公園6丁目1番地	
<u>修士課程</u>	2	172		博士(理学)	1. 25	1. 16				
<u>博士後期課程</u>	3	62		学) 博士(学 術)	0. 84	0. 61				
量子プロセス理工学専攻								平成12年度		人500年上八光上芸生
修士課程	2	_	_		_	_	_			令和3年より学生募集 停止
博士後期課程	3	_	_		_	_	_			令和3年より学生募集 停止
物質理工学専攻								平成12年度		人500年上八兴生节年
修士課程	2	_	_		_	_	_			令和3年より学生募集 停止
博士後期課程	3		_		_	_	_			令和3年より学生募集 停止
先端エネルギー理工学専攻								平成12年度		人500年上八兴生节年
修士課程	2	_	_		_	_	_			令和3年より学生募集 停止
博士後期課程	3	-	_		_	_	_			令和3年より学生募集 停止
環境エネルギー工学専攻								平成12年度		A 1=0 fc
修士課程	2	_	_		_	_	_			令和3年より学生募集 停止
博士後期課程	3	_	_		_	_	_			令和3年より学生募集 停止
大気海洋環境システム学専攻								平成12年度		A 1=0 fc
修士課程	2	-	_		_	_	_			令和3年より学生募集 停止
博士後期課程	3	-	_	修士(農	_	_	_			令和3年より学生募集 停止
生物資源環境科学府				学)博士(農学)					福岡県福岡市	
資源生物科学専攻				子)				平成22年度	西区元岡744	
修士課程	2	66	132		0. 99	0. 90	_			
博士後期課程	3	26	78		0. 58	0. 46	_			
環境農学専攻								平成22年度		
修士課程	2	66	132		0. 94	0. 74	_			
博士後期課程	3	21	63		0. 57	0. 19	_			
農業資源経済学専攻								平成22年度		
修士課程	2	13	26		0. 49	0. 46	_			
博士後期課程	3	5	15		0. 33	0. 60	_			
生命機能科学専攻								平成22年度		

修士課程	2	99		98	1. 02	0. 94	_			
博士後期課程	3	25		75	0. 50	0. 28	_			
統合新領域学府	J	20		修士(感性学)	0.00	0.20			福岡県福岡市	
ユーザー感性学専攻				修士(芸 術工学) 修士(工					西区元岡744	
修士課程	2	30		学) 60 修士	0. 68	0. 63	_	平成21年度		
博士後期課程	3	4		モーティ 19 ブサイエ	0. 16	0.00	_	平成23年度		
オートモーティブサイエンス専攻				多士 (ラ イブラ		0.00		平成21年度		
修士課程	2	21		リーサイ エンス) 42 修士 (学	0. 68	0. 71	_			
博士後期課程	3	7		術) 博士 (感 性学)	0. 66	0. 71	_			
ライブラリーサイエンス専攻				博士 (芸 術工学) 博士 (工						
修士課程	2	10		20 博士 (オート	0. 30	0. 30	_	平成23年度		
博士後期課程	3	3		モーティ ロ ブサイエ	0. 44	0. 66	_	平成25年度		
				ンス) 博士(ラ イブラ						
				リーサイ エンス) 博士 (学						
				術)						
マス・フォア・イノベーション連係学府				修士 (数 理学)			令和4年度	令和 4 年度	福岡県福岡市	
博士前期課程 博士前期課程	2	12		修士 (技 術数理 学)	0. 91	0. 91	1714.172	12114 . 1 /2	西区元岡744	
博士後期課程	3	14		修士(情報科学)	0. 42	0. 42				
151 = 12797 BY 12				学) 修士(工	0	02				
				学) 修士 (学 術)						
				修士(経 済学) 博士(数						
				理学)博士(機能数理						
				学) 博士(情						
				報科学) 博士(理 学)						
				博士(工 学) 博士(学						
				術) 博士 (経 済学)						
				/月子/						
1. Was A /-		0700		0.7						
大学院全体	_	2733	— 61	37 –	_	_	_	_	_	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学、大学院、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください(専攻科及び別科を除く)。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・<u>本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください</u>。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の 入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

5 教員組織の状況

<芸術工学部 芸術工学科>

(1)一① 担当教員表

	_	担当教員表 は届出時】	【令和	112年	度】	【令和	03年	度】	【令和	114年	度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		谷 正和 (62) <令和2年4月> Doctor of Philosophy (7メリカ)			谷 正和 (62) <令和2年4月> Doctor of Philosophy (7メリカ)			谷 正和 (63) <令和2年4月> Doctor of Philosophy (アメリカ)			谷 正和 (64) <令和2年4月> Doctor of Philosophy (7がか)
専	教授	物質文化論 がローボル化と伝統的社会 共通課題PU、演習A 共通課題PU、演習A デラッフナー 、演習 B アラッフナー 、演習 B アラッフナー 、演習 B アラッフナー 、演習 C アラッフナー 、演習 C アラッフナー 、演習 C アラッフナー 、演習 C アラッフ・ ストロー 、ストロ	専	教授	来来構想デザイ製物※ 物質文化倫 伝統的社会 共通課題呼以演書 B フラバフォー派書 B フラバフォー派書 B フラバフォー派書 B フラバフォー派書 B フラバフォー派書 B フラバフェッチ コース融会プロジェットB コース融会プロジェットB	専	教授	来来構想デザク取輸※ 物質文化論(反統的社会 共通課題PU、溶音A 大通課題PU、溶音B フラバフィル溶音 B フラバフィル溶音 B フラバフィル溶音 C フラバフィル溶音 D フラバフィル溶音 D フラバアルス溶音 D フストストストストストストストストストストストストストストストストストストスト	専	教授	東来構想すが (小概論 ※ 物質文化論 伝統的社会 共通課題化 漢音名 アラリアは海 (本語) アラリアは漢音名 アラリアは漢音名 アラリアは漢音名 アラリアは漢音名 アラリアは 第二日 第二日 第二日 第二日 第二日 第二日 第二日 第二日 第二日 第二日
		伊藤 裕之 (58) <令和2年4月> 博士(文学)※			伊藤 裕之 (58) <令和2年4月> 博士(文学)※			伊藤 裕之 (59) <令和2年4月> 博士(文学)※			伊藤 裕之 (60) 〈令和2年4月〉 博士 (文学) ※
専	教授	対 (7字 年 4) 概論 II ※	曹	教授	ディアデザイル順論 II ※ 模策心理学 生報評価法 メディアデザイル総合プロジェクト I リディアデザイル総合プロジェクト I リディアデザイルス楽習 I ※ 1 - 不融合プロジェクト B - 不融合プロジェクト B - 本業研究 I 卒業研究 I	事	教授	知覚の選挙測定法 視覚心理学 主報評価法※ が「デザイル総合プロジェット I ディアザイル総合プロジェット I ラディアザイル総合プロジェット I コース融合 ロジェット I コース融合 ロジェット I マ本業研究 I の選挙 リー 大阪中学とデザイン	曹		デザインリテラシー基礎 視覚の選挙 グル理学 グルでの総合プロヴェクト I ディアディの総合プロヴェクト I 卒業研究 I 心理学入一 一 一 一 一 一 で で で で で で で で で で で で で
		伊原 久裕 (61) <令和2年4月> 博士(芸術工学)			伊原 久裕 (61) <令和2年4月> 博士(芸術工学)			伊原 久裕 (62) <令和2年4月> 博士 (芸術工学)			伊原 久裕 (63) 〈令和2年4月〉 博士(芸術工学)
専	教授	ディアデザル概論 1 ※ ディア表現基礎 ※ 外核 が 574 パテザ 4 ク 広告が12 ディク は 古田	専	教授	が、イアデザイン概論 1 ※ 5ディア表現基礎 ※ 5ディア表現基礎 ※ 5ディアデザイン グラフッグデザイン グラフップ・ディン ※ 5ディア・ファデザイン ※ 5ディア・ファデザイン ※ 5ディア・ファデザイン ※ 5ディア・ファデザイン ※ 5ディア・ファデザイン ※ 5 で 1 コミュケーションデザイン ※ 5 で 1 コミュケーション ボーク ルース から アントル トース を 1 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	車	教授	メディアデザイル概論 I ※ が 5フィッグデザイン 広告がユニティブデザイン※ メディアデザイン総合プロジェット I フミュケーションデザイン演習 I コミュケーションデザイン演習 I コース融合プロジェット マ来等研究 I 平来研究 I	専	教授	が、イアデザイン概論 I ※ タイポグラフィックデザイン 広告が以上すびデザイン※ が、イアザイン総合プロジェかト I が、イアザイン総合プロジェかト I 卒業研究 I メディア 表明基礎 ※
		大井 尚行 (56) <令和2年4月> 工学博士			大井 尚行 (57) <令和2年4月> 工学博士			大井 尚行 (58) <令和2年4月> 工学博士			大井 尚行 (59) <令和2年4月> 工学博士
専	教授	環境情報論 I 環境情報論 I 国際環境情報論 I 国際環境情報論 I 国際環境情報 デザイルA I 国際環境情報 デザイルA I 国際環境境 デザイルA I 国際環境境 デザイルA I 国際環境境 デザイルB I 国際環境境 デザイルB I 国国際環境 デザイルB I 国国際環境 デザイルB I 国国際環境 デザイルB I 国国際環境 デザイルB I 国 I 国际環境 設計 アロジェクトA I 現境 接触 合 アロジェクトA I 理境接触 合 アロジェクトA I 工業機会 クアロジェクトA I ストルト I アルト	専	教授	デザイツザラン基機 理境情報論 I 国際服理境デザイル I 国際服理境デザイル I 国際服理境デザイル I 国際限理境デザイル I 国際限理境デザイル I 国際限理境デザイル I 国際限理境デザイル I 国際限理境デザイル I 国際環境デザイル I 国際環境デザイル I 国際アファフィーデー I 「一・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	専	教授	デザイグザデアン基礎 環境情報論 I 環境情報論 I 環境接針 T ov : r) h A 環境総分 T ov : r) h B 理境総合 T ov : r) h B 1-7 融合 T ov : r) h B 1-7 融合 T ov : r) h B 卒業研究 I 人 國科学とデザイン	専	教授	環境情報論 I 環境情報論 I 環境境計 2 0 ½ 2 2 1 4 1 環境境 設計 2 0 ½ 2 2 1 4 1 環境 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専作 兼注 かり	∄· £	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名
		尾本 章 (55) <令和2年4月> 博士(工学)			尾本 章 (55) 〈令和2年4月〉 博士(工学)			尾本 章 (56) <令和2年4月> 博士 (工学)				尾本 章 (57) <令和2年4月> 博士 (工学)
専	教授	音響理論演習 I 騒音観光学学 非 非級形理管学 音響要映 I 1 音響要映 I 1 コース融合プロヴェクトA コース融合プロヴェクトA 中条載研究 I 中条葉研究 I	専	教授	音響理論演習 I 騒音環境学※ 非線形理論※ 室内音響学音響実験 I コース融合プロヴェクトA コース融合プロヴェクトA マ来研究 I 中本業研究 I	専	教授	音響理域学※	1	事	教授	デザインリテラシー基礎 音響理線演習 I 非線内音響理 音響実験 I 音響実験 I 中楽表研究 I 中楽表研究 I
専	教授	包清 博之 (62) <令和2年4月> 博士 (農学)	専	教授	包清 博之 (62) <令和2年4月> 博士 (農学)	専	教授	包清 博之 (63) <令和2年4月> 博士 (農学)	1	専	教授	包清 博之 (64) <令和2年4月> 博士 (農学)
		緑地環境設計論 環境設計プロジェクト C 環境設計プロジェクト F コース融合プロジェクトA コース融合プロジェクトB			緑地環境設計論 環境設計プロジェクトC 環境設計プロジェクトF コース融合プロジェクトA コース融合プロジェクトB			終地環境設計論 環境設計プロジェクトF コース融合プロジェクトA コース融合プロジェクトB				緑地環境設計論 環境設計プロジェクトF
		鏡木 時彦 (58) 〈令和2年4月〉 博士 (芸術工学)			鎮木 時彦 (58) 〈令和2年4月〉 博士 (芸術工学)			鏑木 時彦 (59) <令和2年4月> 博士 (芸術工学)				鏑木 時彦 (60) <令和2年4月> 博士 (芸術工学)
專	教授	音響信号処理 音声情報学※ 音音響が イフエ学 音音響が イフエ学演習 実践音響等が ゲンA I 国際語音響等が ゲンA I 国際語音響等が ゲンA I 国際語音音響等が ゲンA I 国際語音音響等が ゲンA I 国際語音音響等が ゲンB I 国際語音響等が ゲンB I 国際音音響が ゲンB I 国際音音響が ゲンB I 国際音音響が ゲンB I 国際音音響が サンB I 音響 表現 I コース 表現 I 音響 表現 I コース 表現 I コース 表現 I コース 表現 T コース まれ T コース まれ T コース まれ T コース まれ T コース まれ T コース エース エース エース エース エース エース エース エース エース エ	専	教授	音響信号処理 デザ・リザラン-基礎 音声情報学※ 音響が「イエ学演習 楽器音響が「ゲハエ 東器音響が「ゲハエ 国際音響が「ゲハエ 国際音響が「ゲハエ 国際音響が「ゲルエ 国際音響が「ゲルエ 国際音響が「ゲルエ 国際音響が「ゲルエ 国際音響が「ゲルコ 国際音響が「ゲルコ 国際音響が「ゲルコ 国際音響が「ゲルコ 国際音響が「ゲルコ 国際音響が「ゲルコ 国際音響が「ゲルコ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ ス コ コ ス コ ス コ ス コ	専	教授	音響信号処理 デザイリザン基礎 音声情報学※ 音声情がイエ学 音響がイエ学音響決 音響要験1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	per l	事子	教授	音響信号処理 音声情報学》 音響學/- (7工學 音響學/- (7工學 音響學/- (7工學 音響學/- (7工學 音響學/- 音響學 音音響表験 I 音響表験 I 字 字 文 工 平 本 工 平 本 工 平 工 平 工 平 工 平 工 平 工 平 二 工 学 工 平 二 工 学 工 平 二 工 学 、 工 等 、 五 、 五 、 五 、 五 、 五 、 五 、 五 、 二 二 二 二 二
専	教授	金 大雄 (53)	専	教授	金 大雄 (53) 《令和2年4月》 博士 (芸術工学) 持"(77等 / 2根版制 1※ だ"(77等 / 2根版制 1※ だ"(77等 / 24を2)のジェクト 1 ジェクティー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	専	教授	金 大雄 (54) < 令和2年4月> 博士 (芸術工学) 「持士 (芸術工学) 「ディア・ディル機合工 ※ 映像表現 ドディア・ディル総合工 ※ 10 ジェクト Ⅱ フランテッチ・グ 光潜 Ⅱ コンテッチ・ディル ※ 10 ジェクト Ⅱ コンテッチ・グ 洗着 Ⅱ コース融合 ア 10 ジェクト 1 ・	1	事		金 大雄 (55) <令和2年4月> 博士 (芸術工学) /ディア・ザ・ル概論 1.※ 映像表現 /ディア・ザ・ル総合プログ・20ト II ファンテッチ・ザ・ル設合プログ・20ト II ファンテッチ・サ・ル波雷 1 本業研究 1 本業研究 1
		1-A融合7 ii 2 1/18			1- A服合プロジェクトB 卒業研究 Ⅱ 卒業研究 Ⅱ 清須美 匡洋 (63)			卒業研究 I 李業研究 I アニメーション表現 清須美 匡洋 (64)				卒業研究Ⅱ アニメーション表現
専	教授	《令和2年4月》 芸術学修士 	専	教授	<令和2年4月> 芸術学修士	専	教授	(今和2年4月> 芸術学修士 「クゲストリファデザ(小路機1 ※ 7/スカーフデザ(小医機) ※ 7/スカーフデザ(小医機) ※ 7/スカーフデザ(小路 演習 Ⅱ 7/スカーフデザ(小路 ・演習 Ⅱ 7-ス級合フ ロジュ9 8				
		古賀 徹 (53) <令和2年4月> 博士 (文学) ※			古賀 徹 (53) <令和2年4月> 博士 (文学) ※			古賀 徹 (54) <令和2年4月> 博士(文学)※				古賀 徹 (55) <令和2年4月> 博士 (文学) ※
専	教授	文化とデザイン 社条業形形デザイン 未来活形デザイン (根論※ がの声洋を変更を 基務化ンが 西洋な交現哲学学 理解表表表の では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	専	教授	文化とデザイン 社会を活動デザイン 未来得効デザンの 西洋教文理物学学 大田 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	専	教授	文化とデザク 社未来行がデザク 根本ではデザゲク概論※ がフルインが 西洋新東文建設・ 一部では 一が 一が 一が 一が 一が 一が 一が 一が 一が 一が	1	事	教授	デザインリテラシー 基礎 文化とデデザク 文化とデデザイン論1 デザイオン論2 デザイオン語3 デザイオンが西洋 ア・ナーススタディエ 未来代謝第デザイルの音音を表示が、 大学・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		近藤(笠利) 加代子 (59) <令和2年4月> 博士(工学)※			近藤(笠利) 加代子 (59) <令和2年4月> 博士(工学)※			近藤(笠利) 加代子 (60) <令和2年4月> 博士(工学)※			近藤(笠利) 加代子 (61) 〈令和2年4月〉 博士(工学)※
専	教授	未来横掛終可能性物質文化論 物質文化論 物質文化論 物質文化論 物質文化論 物理社会 現過建鍵即癿 演習品 ガラリア上流演習 B アラリア上流演習 B アラリア上流演習 B アラリア上流演習 B アラリア上流演習 B アラリア上流演習 B アラリアール演習 B アラリアール演習 B アラリアール演習 B アラリアール演習 B アラリアール演習 B アラリアール B テース融合 ア アラリアール B アリアール B アラリアール B アルール B アルール	専	教授	来来構想デザイル概論※ 環境と持続可能性 約0 元・化と 伝統的社会 環境社会ディルと 年代 共通課題PEL演習 B アラッドフェルス アラッドフェルス アラッドフェルス 第四 アラッドフェルス 第四 アラッドフェルス アラッドフェルス 第四 アラッドフェルス アース アース アース アース アース アース アース アース アース アー	専	教授	未来構持終可能性物質文化論 物質文化論 物質文化論 物質文化論 物質文化論 物質文化論 規連建設所 光電 共通課題 PEL 演習 共通課題 PEL 演習 A アラッファーム演習 B アラッファーム演習 B アラッファーム演習 B アラッファーム演習 B アラッファーム演習 B アラッファース議会 ア アラッファース M 会 ア アラッファース M 会 ア ア ア・フィース M 会 ア ア・フィース M 会 ア ア・フィース M 会 ア ア・フィース M 会 ア ア・フィース M 会 ア ア・フィース M 会 ア ア・フィース M 会 ア ア・フィース M 会 ア ア・フィース M 会 ア ア・フィース M 会 ア ア・フィース M 会 ア ア・フィース M 会 ア ア・フィース M 会 ア ア・ス・ス M 会 ア エ マ 来 研究 I	専	教授	未来構想だが「心概論※ 環境と対象可能性 物質文化論 がローバルと伝統的社会 環境社会だが「心論 共適課題PU、演習A ブラリフェム演習 B ブラリフェム演習 B ブラリフェム演習 B ブラリフェム演習 B ブラリフェム演習 B ブラリフェム演習 B ブラリフェム演習 B フラリフェム演習 C フラレスース融合 D D ブラリA マ来研究 I
		高木 英行 (63) <令和2年4月> 博士(工学)			高木 英行 (63) <令和2年4月> 博士(工学)			高木 英行 (64) <令和2年4月> 博士 (工学)			
専	教授	先端情報生命科学 I 先端情報生命科学 I 共通課題PU 共通 R A アラットフェール演習 A アラットフェール演習 A アラットス・大震響 C コース融合アロジェットA コース融合アロジェットB	専	教授	来 美籍 デザイル 先端情報 生命科学 I 共通情報 生命科学 I 共通課題 PL 演習 A ブラウオー よ演習 C コース融合プログェクト 1-7 記録 プログェクト 1-7 記録 プログェクト 1-7 記録 プログェクト 1-7 記録 プログェクト 1-7 記録 プログェクト	専	教授	来来構想デザイ概論 先端情報生命科学 I 先端情報生命科学 I 共選課題PBL演習 B フース融合プロジェウトA コース融合プロジェウトB			
		田上 健一 (53) (令和2年4月) 博士 (工学)			田上 健一 (53) (令和2年4月) 博士 (工学)			田上 健一 (54) (令和2年4月) 博士 (工学)			田上 健一 (55) (令和2年4月) 博士 (工学)
専	教授	建築子ザイン計画論 建築法規 都市環境設計前 環境設計7 ロジ・17-10 環境設計7 ロジ・17-10 環境総合7 ロジ・17-14 環境総合7 ロジ・17-14 コース融合7 ロジ・17-18 マ来研究 I 卒業研究 I	専	教授	デザイント・24分 (1 建築デザイン計画論 建築デガク計画論 建築法規 環境設計)の 2010 環境設計)の 2010 環境設計)の 2010 環境総合)の 2014 環境総合)の 2014 環境総合)の 2014 フィ服合 20 2014 コース配合 20 2014 マ来研究 I	専	教授	デザイン・AXサディI 建築デザイン計画論 建築法規 環境設計7 DV エクトD 環境設計7 DV エクトD 環境総合7 DV エクトA 理域総合7 DV エクトA コース融合7 DV エクトA コース融合7 DV エクトA 卒業研究 I	専	教授	デザイン・ケススタディI 建築デザイン計画論 建築法規 環境設計プロジェクトロ 環境設計プロジェクトロ 環境総合プロジェクト日 環境総合プロジェクト日 卒業研究 I 卒業研究 I
		鶴野 玲治 (59) <令和2年4月> 博士 (工学)			鶴野 玲治 (59) <令和2年4月> 博士(工学)			鶴野 玲治 (60) <令和2年4月> 博士 (工学)			鶴野 玲治 (61) 〈令和2年4月〉 博士 (工学)
専	教授	ゲ イア・ザ イン概論 I ※ コンピューラグ ラフィウス ゲ イア・ザ イン総合 I ロジ・セクト I ガデ・イア・ザ イン総合 I ロジ・セクト II コンデックパッチウォンシ流書 ※ ツリエーティング I ロチャピ・ツケ 演習 コース融合 コ ロジ・エクトB 卒業研究 I 卒業研究 I	専	教授	デザ (クリテケ) 基礎 月 (7月 年) (71	専	教授	ゲ (77 mゲ ラミンゲ デザ (77 mゲ ラミンゲ マゲ (77 ザ (77)))))))))) (17	専	教授	F (7) か ラシゲ F (7) サ (0 概論 1 ※ J だ (7) サ (0 概論 1 ※ J だ (7) サ (0 概念 1 回) エウト I F (7) サ (0 能念 1 回) エウト I F (7) サ (0 能念 1 回) エウト I J ア (7) サ (0 能念 1 回) エウト I J ア (7) サ (1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1
		都甲 康至 (63) <令和2年4月> 芸術工学士			都甲 康至 (63) 〈令和2年4月〉 芸術工学士			都甲 康至 (64) <令和2年4月> 芸術工学士			
専		サービスデザイン概論※ サービスデザイン実践論※ ビジネスデザイン論・演習 I ※ ビジネスデザイン論・演習 I ※ ロース融合プロジェクトB	専	教授	インヴィストリフェディンを機工※ サービスデザイン機能※ サービスデザイン機能※ ビジネスデザイン機能・演習工※ ビジネスデザイン能・演習工※ コス機合プロジェカトA コス機合プロジェカトB	専		インダ・ストリアルデ・ザ・ソ本機 I ※ サービスデ・ザ・心臓能能 ド・ディスデ・ザ・小楽 医陰能 ド・ディスデ・ザ・小楽 医音 I ※ ド・ディスデ・ザ・小論・演習 I ※ ド・ディスデ・ブトが論・演習 I ※ コース融合 ア・ログ・エクト コース融合 ア・ログ・エクト			
		樋口 重和 (50) <令和2年4月> 博士(芸術工学)			樋口 重和 (50) <令和2年4月> 博士(芸術工学)			樋口 重和 (51) <令和2年4月> 博士 (芸術工学)			樋口 重和 (52) <令和2年4月> 博士(芸術工学)
専		人間科学とデザイン (イグ ストリアルデザイン基礎 I ※ 人間工学概論 ※ 感性科学 行動生理学 所工学表演習 I 人間工学表演習 I 人間工学方のプラクト表演習 ス融合プログラクト表演習 ス融合プログラクト表示 年来研究 I 年来研究 I	専	教授	デザイリザラー基礎 人間科学とデザイル グゲルリルド・ザイル基礎 I ※ 人間工学概論※ 行動生理先端セナー 人間工学演習 I 人間エ学演習 I 人間エ学演習 I 人間エ学が 05・20トス 1-7級をプログ・20トス 1-7級をプログ・20トス 1-7級をグログ・20トス 2-7級をグログ 2-7級をグ	専	教授	デザイツ押サン基礎 人間科学とデザイク グゲルリルデザイン基礎 I ※ 人間工学概論※ 修性科学 行動生理学 人間工学演習 I 人間工学演習 I 人間工学演習 I 人間工学方の*zh演習 z-ス融合プログzhA z-ス融合プログzhA z-x融合プログzhA 中本報研究 I 卒業研究 I	専	教授	人間科学とデザウ (グラスリアルデザイン基礎 I ※ 人間エ字母(論)※ 感性(科学 行動生理学 人間エマ学先端を1 人間エマ学演習 I 人間エマデ演習 I 人間エマデ演習 I 年来研究 I 年来研究 I

専任・ 兼担・		氏 名	専任・ 兼担・		氏 名	専任・ 兼担・		氏 名	専任・ 兼担・		氏 名
兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		平井 康之 (59) <令和2年4月> 博士(芸術工学)			平井 康之 (59) <令和2年4月> 博士 (芸術工学)			平井 康之 (60) <令和2年4月> 博士 (芸術工学)			平井 康之 (61) <令和2年4月> 博士 (芸術工学)
専		(クゲ ネリアルデザ (心基礎 1 ※ ブロヴ カドデザ (中概論 ※ ブロヴ カドデザ (中概論 ※ イパ〜237デザ (少論・漢晋 I ※ イパ〜237デザ (少論・漢晋 I ※ ヴロディブデザ (少漢 度 論・漢晋 I ※ ブロヴ カドデザ (少楽度 論・漢晋 I ※ ご りび デルデザ (少楽度 論・漢晋 I ※ ニース融合 ブロジ ェカト日 辛業研究 I 卒業研究 I	専	教授	(グラル)アルデザ (小基健 1 ※) アロットデザ (小乗機 1 ※) アロットデザ (小乗機 1 ※) アロットデザ (小乗機 1 ※) タバーコンデザ (小 1 ※) 東晋 I ※ (小 1 ※) デザ (小 1 ※) 東晋 I ※ (小 1 ※) デザ (小乗機 1 ※) アロットデザ (小乗機 1 ※) 東晋 I ※ (上 ジ 4 次 デ サ (小 1 ※) 東西 I ※ (上 ジ 4 次 デ サ (小 1 ※) 東西 I ※ (上 ジ 4 次 デ) ル 1 ※) 東西 I ※ (上 ジ 4 次 デ) ル 1 ※ (上 ジ 4 次) ル 1 ※ (上 ジ 4 次) ル 1 ※ (上 ジ 4 次) ル 1 ※ (上 ジ 4 次) ル 1 ※ (上 ジ 4 次) ル 1 ※ (上 ジ 4 次) ル 1 ※ (上 ジ 4 次) ル 1 ※ (上 ジ 4 次) ル 1 ※ (上 ジ 4 次) ル 1 ※ (上 ジ 4 次) ル 1 ※ (上 ジ 4 次) ル 1 ※ (上 ジ 4 次) ル 1 ※ (上 ジ 4 次) ル 1 ※ (上 ジ 4 次) ル 1 ※ (上 ジ 4 次) ル 1 ※ (上 ジ 4 次) ル 1 ※ (上 ジ 4 次) ル 1 ※ (上 ジ 4 次) ル 1 ※ (上 ジ 4 次) ル 1 ※ (上 ジ 4 次)	専		(クゲ ストリアルデザ (専	教授	インダストリアルデザイン基礎 1 ※ 7 ロ5 かド ザ 小根論※ 7 ロ5 かド ザ 小実践論※ イバー237 ザ 小 が 演習 I ※ イバー237 ザ 小 が 演習 I ※ イバー237 ザ 小 が 演習 I ※ 7 ロ5 かド ザ 小実践論・演習 I ※ 7 ロ5 かド ザ 小実践論・演習 I ※ 卒業研究 I
		前田 享史 (49) <令和2年4月> 博士 (医学) 博士 (芸術工学)			前田 享史 (49) <令和2年4月> 博士(医学) 博士(芸術工学)			前田 享史 (50) <令和2年4月> 博士(医学) 博士(芸術工学)			前田 享史 (51) <令和2年4月> 博士 (医学) 博士 (芸術工学)
専	教授	(グ) ストリアルデ・ザ・シ基礎 I ※ 人間工学概論※ 環境人間工学 環境大田工学 環境大田工学 環境大田工学 生理人類先端もよナー 国際化グ・ストリアルデ・ザ・ウA I 国際化グ・ストリアルデ・ザ・ウA I 国際化グ・ストリアルデ・ザ・クA II 国際化グ・ストリアルデ・ザ・クB I 国際化グ・ストリアルデ・ザ・クB I 国際化グ・ストリアルデ・ザ・クB I 国際化グ・ストリアルデ・ザ・クB I 国際化グ・ストリアルデ・ザ・クB I 国際化グ・ストリアルデ・ザ・クB I 人間工学演習 I 人間工学演習 I 人間工学演習 I 人間工学演習 I 人間工学演習 I 人間工学演習 I 人間エクテン・ジャト マ来研究 I 卒業研究 I	専	教授	デザインリテア・金優 イグ・メドリカド ザイン 基礎 I ※ 環境 大阪 エ学 環境 大阪 学 イン ストリカ マット マット マット マット マット マット ストリカ ア は現生 生理 子 国際イヴィンドリカド ディクA I 国際イヴィンドリカド ディクA I 国際イヴィンドリカド ディクA II 国際イヴィンドリカド ディクA II 国際イヴィンドリカド ディクA II 国際イヴィンドリカド ディクA II 国際イヴィンドリカド ディク A II I 国際イヴィンドリカド ディク A I I I I I I I I I I I I I I I I I I	専	教授	デザ・クリテン 基礎 I ※ 人間エア は	専	教授	デザ (クリザラン 基礎 (クゲ ストリアルデザ (ク基礎 I ※ 人間工学概論※ 環境生理学 人間工学大端をデー 国際化グ ストリアルデザ (クム I 国際化グ ストリアルデザ (クム I 国際化グ ストリアルデザ (クム I 国際化グ ストリアルデザ (クム I 国際化グ ストリアルデザ (クB I 国際化グ ストリアルデザ (クB I 国際化グ ストリアルデザ (クB I 国際化グ ストリアルデザ (クB I 国際化グ ストリアルデザ (クB I 国際化グ ストリアルデザ (クB I I 人間工学演習 I 人間工学演習 I 人間工学演習 I 人間工学演習 I 人間工学演習 I 人間工学演習 I 人間工学第1 (本来研究 I
		村木 里志 (50) <令和2年4月> 博士(学術)			村木 里志 (50) <令和2年4月> 博士(学術)			村木 里志 (51) <令和2年4月> 博士(学術)			村木 里志 (52) <令和2年4月> 博士(学術)
専	教授	身体運動科学実習Ⅱ イクゲ オリアルデ ディン基礎Ⅱ※ 福祉工学 大幅工学 福祉工学 チリテラシー※ 人間工学演習Ⅱ 人間工学演習Ⅱ 人間工学演習Ⅱ 人間工 野査論・演習※ 1-不経合プログ・2014 - 1-不経合プログ・2014 - 2年 研究Ⅱ	専	教授	身体運動科学実習Ⅱ (クゲンドリルデザンル基礎Ⅱ※ 人間工学報送※ 福祉人間工学先健はケー リサーチリテョンー※ 人間工学演習Ⅱ 人間工学演習Ⅱ (人間工学のより・演習※1-1-基礎分)の・が演習※1-1-基礎分)の・1か、10日 マ業研究Ⅱ 平業研究Ⅱ	専	教授	身体運動科学実習IIA 身体運動科学実習IVA 分が3が1947年でも基礎II※ 相社上間工学組織 相社上間工学生等ラシー 相社上間工学方等ラシー 人間エア学演習II) 人間間工学方のシェクト 人間はエアデアのシェクト 人間はエデアのシェクト 人間はエデアのシェクト コース融合プロジェクト コース融合プロジェクト マ来東研究I マ来東研究I マ来東研究I スト	専	教授	身体運動科学実習IA 身体運動科学実習IB 身体運動科学実習IB 身体運動科学実習ID 身体運動科学実習IVB (ケンボリアデーンを提出 ※ 人格 (本) 大部一大学を表示 (大) 大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大
		矢向 正人 (62) <令和2年4月> 博士 (学術)			矢向 正人 (62) <令和2年4月> 博士(学術)			失向 正人 (63) <令和2年4月> 博士 (学術)			失向 正人 (64) <令和2年4月> 博士 (学術)
喪		音文化論 比較音楽理論 音楽学※ 音楽學等※ 音楽表現演習 I 応用音楽表現演習 I コース融合プロゾェクトA コース融合プロゾェクトB	専	教授	音文化論 比較音樂理論 音楽学※ 音音楽與漢習 「応用音楽表現漢習 「応用音楽表現漢習 「二・不服会プロジェクトB	専	教授	音文化論 主教音楽》 音楽理線表現演習 I 応用音楽報 I 京都 京都 京都 京都 京都 京都 京都 京都 京都 京都 京都 京都 京都	専	教授	デザイルを連載 ・
		朝廣 和夫 (49) 〈令和2年4月〉 博士 (芸術工学)			朝廣 和夫 (49) 〈令和2年4月〉 博士 (芸術工学)			朝廣 和夫 (50) <令和2年4月> 博士(芸術工学)			朝廣 和夫 (51) <令和2年4月> 博士(芸術工学)
専	准教授	環境関係 正然 日 ※ 日 ※ 日 ※ 日 ※ 日 ※ 日 ※ 日 ※ 日 ※ 日 ※ 日	専	准教授	環境設計基礎 1 ※ 空間情報分析実習 I 工 空間情報分析実習 I 工 環境 (専		環境設計基礎 I ※ 環境保全論計論 対・が大・デザイン論 報地環境計プロン・プトビ 環境規制 アロン・プトビ 環境規制 アロン・プトビ 環境規制 アロン・プトト 環境機合 アロン・プトト 電 - JA融合 アロン・プトト コー - JA融合 アロン・プトト マ業研究 I	専	准教授	環境設計基礎 I ※ 環境保護計論 新地環境設計論 5)が、7ルーデ・ザ (7論 報地環境設計)で、7小C 環境設合)で、7小C 環境設合)で、2小A 環境設合)で、2小A 平業研究 I

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名 池田 美奈子 (58) <令和2年4月> 修士(美術)			担当授業科目名 池田 美奈子 (58) <令和2年4月> 修士 (美術)			担当授業科目名 池田 美奈子 (59) <令和2年4月> 修士 (美術)			担当授業科目名 池田 美奈子 (60) <令和2年4月> 修士 (美術)
専	准教授	デザル史 未来積極デザル板 編 報度 主 所 表	専	准教授	デザイン史 デザイン・- ススティ I 未来機器デザイン機論※ 視覚芸術論 型 2セア・論	事	准教授	デザイン史 デザイン・スメディI 未来機器デザイン概論※ 視覚芸術論 選問を表現 デザイン・ライインが演 工・デザイン・ライインが演習 大通過課題PLE演習 A エ・ラテンティム演習 B ア・ラテンティム演習 B ア・ラテンティム演習 B ア・ラテンティム演習 B ア・ラテンティム演習 B ア・ラテンティム演習 B ア・ラテンティム演習 B ア・ラテンティム演習 B ア・ラテンティム演習 B ア・ラテンティム演習 B ア・ラテンティム演習 B ア・ラテンティム演習 B ア・ラテンティム演習 B ア・ラテンティム演習 B ア・ラテンティース概念 ア・ア・フィース概念 ア・ア・フィース概念 ア・ア・フィース R マ来研究 I	専	准教授	未来機想デザイル概論※ 相覚監視を確 デザイル機集論・演習 アート・デザイン・クイデンケ 演選 アート・デザイン・クイデンケ 大通課題PBL演習A 大通課題PBL演習A ア ブラバフェム演習 B ア ブラバフェム演習 B ア ブラバフェム演習 D ア ブラバフェム演習 D コース融合プロジェクトB 中本表研究 I
		石井 達郎 (49) <令和2年4月> 修士(芸術工学)※			石井 達郎 (49) 〈令和2年4月〉 修士(芸術工学)※			石井 達郎 (50) <令和2年4月> 修士(芸術工学)※			石井 達郎 (51) <令和2年4月> 修士(芸術工学)※
専		デザイル思考※ ディアギザイ概論 1 ※ ディアギザイ の概論 2 ※ アニーコン表現 ディアギザイ が総合 7 ロジェクト I ディアギザイ が総合 7 ロジェクト I コース融合 7 ロジェクト A コース融合 7 ロジェクト A 卒業研究 I	専	准教授	デザイン思考※ デザイプデザーン基礎 ディアデザーンを選覧 !※ ディアデザーンを表演 ! ディアデザーンを会プロジェクトロ ジャンデザゲーンを会プロジェクトロ コンデンデザイン接管 !! コンデンデザイン接管 !! コンス融合プロジェクトA コース融合プロジェクトA マ業研究 !! 卒業研究 !!	専	准教授	デザイン思考※ デザインサラン-基礎 ディイデザイン概能 ディイ表現金級 アニーニン表現 ディイデザイン総合プロジェクト I ディアザイン総合プロジェクト I コース融合プロジェクト I コース融合プロジェクト マ来研究 I を来研究 I 映像数数	専		デザイン思考※ Jデ・(アデザーン研論 1 ※ Jデ・(アデサーン研論 1 ※ Jデ・(アデサーン研論 1 ※ Jデ・(アデザーンので 2) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1)
		伊藤 浩史 (40) <令和2年4月> 博士 (理学)			伊藤 浩史 (40) <令和2年4月> 博士(理学)			伊藤 浩史 (41) <令和2年4月> 博士(理学)			伊藤 浩史 (42) <令和2年4月> 博士 (理学)
専		来来構想デザイの概論※ デロプラミッグ 基礎 デロプラミッグ 設理 ブロプラミッグ 設理 ブロプラミッグ 設理 ブロブラミッグ 設理 ブロブラミッグ 設理 大地解析 理理 日本 共進 一部 で	専	准教授	デザイン・ススティ I 未来構造デザイン概論※ プログラング 数理 プログラング 数理 ジェレーション激音 ラング 20 ラ	専		デザルケースAPディエ 未来構造デザイル概論※ ブルフ・ラング・設理 ブルフ・ラング・設理 ブルフ・ラング・設理 ブルフ・コンクを 大地線形を埋露 中科学 I 未端線形理器PU 満定 BB PA 共力・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ	専	准教授	デザイント AAF (1 未来構造: ゲイン (1 ボース・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・
		井上 光平 (46) <令和2年4月> 博士 (工学)			井上 光平 (46) <令和2年4月> 博士 (工学)			井上 光平 (47) <令和2年4月> 博士 (工学)			井上 光平 (48) <令和2年4月> 博士 (工学)
専	准教授	パ・パナギ 小規論 Ⅱ ※ デ・パア 助 ? ミング ※ コンデングエ学 パイプ ガナギ ひ総合プ ロジェカト Ⅱ エンデングムシランス フンデングムシランス フンデングンランス フンデングンランス フンデングンフト コンデングンフト コンデングンフト コンデングンフト コンポース コンポース コンポース コンポース コンポース コンポース コンポース コンポース エース ボース ボース ボース ボース ボース ボース ボース ボ	専	准教授	ド・バアギ イル概論 Ⅱ ※ ド・バア 10 / ラミング ド・バア 10 / ラミング ド・バア 17 ・イン 40 巻 金ブ 10 / 10 ト I バア・バア・ギーイン総合 ブ 10 / 10 ト I コンテンパンリアション減留 ※ ツリニー・バー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー	専		パ・パデザー小板油 1 ※ ボ・パア 10 ↑ 532か ※ コンデンパエ学 ・	専	准教授	
		井上 朝雄 (45) <令和2年4月> 博士(工学)※			井上 朝雄 (45) <令和2年4月> 博士(工学)※			井上 朝雄 (46) <令和2年4月> 博士(工学)※			井上 朝雄 (47) <令和2年4月> 博士(工学)※
専	准教授	図形科学専工 環境投資 を 空間表現実習 I 環境投資 基礎 I 空間で、 空間で、 環境 技計論 選集技計 が シェットト 環境 と で ・	專	准教授	空間表現実習 I 空間表現実習 I 空間表現実習 I 空間情光 ff / と実習 環境構法 設計論 様建築生産 環境機会 7 い 1 か 1 と 1 と 2 と 2 と 2 と 2 と 2 と 2 と 2 と 2 と	専		空間表現実習 I 空間開デザイク実習 環境構法設計論 構造発生産 環境構法設計論 環境接合プロジェクトB 環境検合プロジェクトB コース融合プロジェクトA コース融合プロジェクトA コース融合プロジェクトA フース融合プロジェクトA フース融合プロジェクトA フース融合プロジェクトA フース融合プロジェクトA フース融合プロジェクトA フース融合プロジェクトA フース融合プロジェクトA フース融合プロジェクトA フース融合プロジェクトA フース融合プロジェクトA フース融合プロジェクトA フース融合プロジェクトA フース融合プロジェクトA フースルース A D フースルース A D D D D D D D D D D D D D D D D D D	專	准教授	空間表現実習 I 空間で、 で が と が と で で で で で で で で で で で で で で で

専任・			専任・	T		専任・	1	1	専任・	ı —	<u> </u>
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専		上岡 玲子 (49) (中年) (49) (中年) (49) (中年) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47									
		上田 和夫 (59) <令和2年4月> 博士(文学)※			上田 和夫 (59) <令和2年4月> 博士(文学)※			上田 和夫 (60) <令和2年4月> 博士(文学)※			上田 和夫 (61) 〈令和2年4月〉 博士 (文学) ※
専		聴覚生理学※ 聴知主要学※ 動知主要学※ 主観起美級 主観起美級 1 = 1-Ja-Ja-Ja-Ja-Ja-Ja-Ja-Ja-Ja-Ja-Ja-Ja-Ja-	専	准教授	デザイツザウン-基礎 聴覚生理学※ 聴覚生理学※ 生観評価法※ 聴音響実験 I ョース融合プロジェクトA コース融合プロジェクトA コース融合プロジェクトA マ来研究 I 卒業研究 I	専	准教授	如覚・選手副定法 デザ・クリナン - 基礎 競型・選手学・ 競型・選手学・ 主観学・ 主観が記録 音音等実験 1 コース版会・ロジ・19 H 本来来が新子・ スース版会・ロジ・19 H 本来来が新子・ 大人国学・とデザイン 金の単一 金の単一 を発している。 では、これば、これば、これば、これば、これば、これば、これば、これば、これば、これば	専	准教授	知意・ 知意・ 理学第次 知意・ 理学学※ 知意の 知識の 知識の 知識の 知識の 知識の 知識の 知識の 知識
		精飼 哲矢 (53) <令和2年4月> 修士 (工学)			鵜飼 哲矢 (53) <令和2年4月> 修士 (工学)			鵜飼 哲矢 (54) <令和2年4月> 修士 (工学)			鵜飼 哲矢 (55) <令和2年4月> 修士(工学)
専		建築空間設計論 環境設計プロジェクトE 環境設計プロジェクトH 環境総合プロジェクトA 環境総合プロジェクトB コール機合プロジェクトB コール機合プロジェクトB マー系研究エ	専	准教授	デザイン・ケススをディI 建築築空間設計論 環境設計プログ・エクト 環境設計プログ・エクト 環境総合プログ・エクトA 理点を含プログ・エクトB コース融合プログ・エクトB コース融合プログ・エクトB 平表研究 I 卒業研究 I	専	教授	デザイン (- 1 建築境設計 7 0 7 1 7 1 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	専	教授	デザイの回数計論 環境を空間数計論 環境を空間数計論 環境を含すのシット 環境を含すのシット 環境を含すのシット 平来研究 I 平本来研究 I 平本来研究 I 国際環境デザインAI 国際環境デザインAI 国際環境デザインAI 国際環境デザインAI 国際環境デザインBI 国際環境デザインBI 国際環境デザインBI 国際環境デザインBI 国際環境デザインBI 国際環境デザインBI コープ・アンシップ(学師)I
		牛尼 剛聡 (49) <令和2年4月> 博士(工学)※			牛尼 剛聡 (49) <令和2年4月> 博士(工学)※			牛尼 剛聡 (50) <令和2年4月> 博士(工学)※			牛尼 剛聡 (51) く令和2年4月> 博士 (エ学)※
唐华	准教授	村が一空間デザイン 科学技術とデザイン げってデザーンで観覧 II ※ げってデザーンで を リディアブログラング ※ ケブ・サビスデザイン イジ・加コンピューティング として ディアザーンを会プログ・コウト II リディアザーンを会プログ・コウト II コンティングラングランド II リエーティブロトダビング 演習 コース融合プログ・コウト コース融合プログ・コウト コース融合プログ・コウト コース融合プログ・コウト マ業研究 II	専		サイバー空間デザイン 科学技術とデザイン チディアデザーン概論 13 ※ チディアデザーン で	専	准教授	サイバー空間ですかり 科学技術とデザイン ディアデザーク機能 1 ※ ディアデザーク ディアデザーク カンプラモンデザーク フジ があンピューティクゲ と10 T ディアデザーク総合プロジェクト I ディアデザーク総合プロジェクト I フェアクレクラクランダ音 ツリエーオンプを想演習 ツリエーオンプロ・サイビン演習 コース融合プロジェクトB 本業研究 I	専	准教授	サイバー空間デザ・ク 科学技術とデザ・イン 科学技術とデザ・イン デ・イアブ・ロッミング・※ ウェブ・サビ・スデザ・イン イン かコンピ・エーティング・レロ フデ・イアデザ・クレ総合プロジ・エクト I グデ・イアデザ・クレ総合プロジ・エクト I グリエーティブ・コーダ・メント I グリエーティブ・コーダ・スト I フェス融合プロジ・エクト I 平来研究 I 卒業研究 I
		大島 久雄 (60) <令和2年4月> 文学修士 ※			大島 久雄 (60) <令和2年4月> 文学修士 ※			大島 久雄 (61) <令和2年4月> 文学修士 ※			大島 久雄 (62) <令和2年4月> 文学修士 ※
専		専門英語 が 475 で イル根論 II ※ 演劇文化論 が 475 で イン教会 プロジェット II 比較 演劇・が 475 で 人教会 プロジェット II 比較 演劇・が 475 で 人教会 アロンニット II こス融会 アロジェット II コース融会 アロジェット II マ楽研究 II	専	准教授	学術実施 - リセプ・ション 専門実語 月7 イアド イル概論 皿 ※ 頂慮到文化 性 57 イアド イル概論 皿 ※ 17 イアド イル概念 コ ジ・19 ト I 57 イアド イル総合 コ のジ・19 ト I 比較減論 ・	専	准教授	学術実施・757 379/4/2-7。 専門実施 現前文化論 が 777 77 70 70 70 70 71 71 71 71 71 71 71 71 71 71 71 71 71	専	准教授	学術英語・757 ミック/ウェーズ 専門英語・757 さり機論皿※ 講劇文化論・157 イア イク 機論 157 イア ギーク 機論 157 イア ギーク 総合 7 107 エクト II レ セ 大

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		尾方 義人 (53) <令和2年4月> 博士 (工学)			尾方 義人 (53) <令和2年4月> 博士 (工学)			尾方 義人 (54) <令和2年4月> 博士 (工学)			尾方 義人 (55) <令和2年4月> 博士 (工学)
專	准教授	デザイル思考※ デザイル総理 デザイル論エ「デザネ構ながす ボデザイル論エ「デザネ デザイル論ニデザイル ボデザイル ・ ボデザイル ・ ボデザイル ・ ボデザー ・ は、ボデザー ・ は、ボデザー ・ は、ボデー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	専		デザイン思考※ デザイン思考。 デザインを観察 デザインを選取 デザ・インデザ・スト ・ 大きないでは、 ・ 大きないではないではないではないではないではないではないではないではないではないでは	専	教授	デザイン思考※ デザイン日考 本金包接とデザイン A 社会包接とデザイン日 ビデザインは エデザインがは エデザインがは エデザインがは エデザインが 大来ボインがイン方法 論 で デザゲンが大力法 論 で デザザインの設計 を 、	専	教授	デザイン支 デザイン支 デザイン内 学・グリアン基礎 社会包括とデザインA デザイン協計 本来補助デザイン病 未来デザイン方法論 デザイン及計論。演習 共通課題別は第2日 共通課題別は第2日 大河が171-12年 第2日 デザインスト 第2日 大河が171-12年 第2日 大河が171-12年 第2日 大河が171-12年 第2日 第2日 下ブが171-12年 第2日 下ブが171-12年 第2日 下ブが171-12年 第2日 下ブが171-12年 第2日 下ブが171-12年 第2日 下ブが171-12年 第2日 下ブが171-12年 第2日 下ブが171-12年 第2日 下ブが171-12年 第2日 下ブが171-12年 第2日 下ブが171-12年 第2日 下ブが171-12年 第2日 下本報動デザインAI 国際未来報動デザインAI 国際未来報動デザインAI 国際未来報動デザインAI 国際未来報動デザインBI ロットンフィーンフィー (クナーンフィー) 「中間)I
		小野 直樹 (58) <令和2年4月> 博士(工学)			小野 直樹 (59) <令和2年4月> 博士(エ学)			小野 直樹 (60) <令和2年4月> 博士 (工学)			小野 直樹 (61) <令和2年4月> 博士(工学)
専	准教授	が、(7下 年 / 小網論 II ※ コンピューサビジョン が、(7下 年 / 小総会 ア ID * 2 か k I が、(7下 年 / 小総会 ア ID * 2 か k I コンデンソンシアをデータンファント II コンデンソンシアを選出 ツリエーディン・発起 漢言 ツエース・Mac P ID * 2 か k I エース・Mac P ID * 2 か k I 年 東 研究 I 年 業 研究 I	専	准教授	月 (7下 年) 小塚倫田 ※ コンピューザ: ジョン デューザ: ジョン デューザ: ジョン デューザ: ジョン デューボ: ジョン デューボ: ジョン リン・ディーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボ	専	准教授	5[*] (17[*] ロ[*] 乳火[*]) 「ディア [*] イ収 (28 [*] 11 ※ コンピュナビ [*] コンピュナビ [*] コンディイア [*] イル (28 [*] 25 [*] 2	専	准教授	F (77 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *
		加藤 悠希 (39) <令和2年4月> 博士 (工学)			加藤 悠希 (39) <令和2年4月> 博士 (工学)			加藤 悠希 (40) <令和2年4月> 博士 (工学)			加藤 悠希 (41) <令和2年4月> 博士 (工学)
専	准教授	環境設計 基礎 I ※ 西洋建築史 日本本建境集実習 環境設計 7 0 0 1 7 1 A A 環境設計 7 0 0 1 7 1 A A 環境設合 7 1 0 1 7 1 A A 環境設合 7 1 0 1 7 1 A A コース融合 7 1 0 1 7 1 A A コース融合 7 1 0 1 7 1 A A マ辛業研究 I	専		環境設計 基礎 I ※ 西洋建築史 日本連維集字習 環境設計 7 00 * 1 7 h A 環境設計 7 00 * 1 7 h A 環境総合 7 00 * 1 9 h B - 1 7 配合 7 00 * 1 7 h B - 1 7 配合 7 00 * 1 7 h B - 1 7 配合 7 00 * 1 7 h B - 2 7 配合 7 00 * 1 7 h B - 2 7 配合 7 00 * 1 7 h B - 2 平 素研究 I	専		環境設計基礎 I ※ 西洋連葉楽史 日本連葉楽史 環境環境等のジェクトA 環境環境総合プロジェクトD 環境現場を含プロジェクトB 1・J-J-J-B 1・J-J-J-J-J-J-J-J-J-J-J-J-J-J-J-J-J-J-J-	専		環境設計基礎 I ※ 西洋建築史 近代建築史 近日本建築史 医環境設計7 0° 2° 20 A 環境総計7 0° 2° 20 A 環境総計7 0° 2° 20 A 環境総計7 0° 2° 20 A 環境総計7 0° 2° 20 A 環境総合2° 10° 2° 20 A 環境総合2° 10° 2° 20 B 東京研究 I
		齋藤 俊文 (54) 《令和2年4月》 修士 (数学)			齋藤 俊文 (54) <令和2年4月> 修士 (数学)			齋藤 俊文 (55) 《令和2年4月》 修士 (数学)			齋藤 俊文 (56) <令和2年4月> 修士 (数学)
専		(かず) A1956年 "小基礎 I ※ ディスカーンド " 化 少寒陰論 ※ ディスカーンド " 化 少寒陰論 。 演習 I ディスカーンド " 化 少寒陰論 。 演習 I ディスカーンド " 化 少寒陰論 。 演習 I ガーンド " で 化 で 水陰 ボーン で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	専		(か) ANIPAF 中 小基礎 L ※ デバスケーア 中 ・	専		イグ ストリアルデザ イン基礎 I ※ デイスカープ デザ (少実技論・※ デイスカープ デザ (少実技論・漢習 I デイスカープ デザ (少実技論・漢習 I ウィスカープ デザ (少漢音 広告ウリエティブ デザ (少論・漢音 I デイスカープ デザ (シ論・漢音 I ニース融合プ I D': 1918 卒業研究 I 卒業研究 I	専		(クザストリアをデザ・(小基礎 I ※ ライフスケープデザイン概論※ ライフスケープデザイン概論※ ドラスケープデザイン実践論・漢言 I デスケープデザ・(少実践論・漢言 I リリニ・ディン実践。・漢言 I リリニ・デザ・(少漢語 I メラスケープデザ・(少漢 II メラスケープデザ・(少漢 II メラスケープデザ・(少論・漢言 I ステープ・デザ・(少論・漢言 I 卒業研究 I
		鮫島 俊哉 (50) <令和2年4月> 博士 (工学)			鮫島 俊哉 (51) <令和2年4月> 博士 (工学)			鮫島 俊哉 (52) <令和2年4月> 博士 (工学)			鮫島 俊哉 (53) <令和2年4月> 博士 (工学)
専		普爾理論演習 I 応用音響理論 応用音響理論 非線形理學※ 音響実験 I 音響実験 I コース融合プロジェクトB マ来研究 I 卒業研究 I	専		音響理論演習 I 応用音響理論 応用音響理論 業務音響学※ 音響実験 I コース融合プロジェクトB 本来研究 I 本来研究 I	専		音響理論演習 市開音響理論 非線形理論 非線形電響学※ 音響実験 1 D 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	専	准教授	音響理線演習 I 応用音響理線 非線器音響理線 非線器音響等※ 音響を実験 I 辛業研究 I 辛業研究 I 平本業研究 I 平本業研究 I 科学技術とデザイン

専任・ 兼担・		氏 名	専任 兼担		氏 名	専任・ 兼担・		氏 名	専任 兼担		氏 名
兼任の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼任の別		(年 齢) く就任(予定)年日>	兼任 の別	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	兼任 の別		(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		城 一裕 (42) <令和2年4月> 博士(芸術工学)			城 一裕 (42) <令和2年4月> 博士(芸術工学)			城 一裕 (43) 〈令和2年4月〉 博士(芸術工学)			城 一裕 (44) <令和2年4月> 博士(芸術工学)
専	准教授	デザイル思考※ 音楽・音響館 基礎造形IV 音文化は論演習 古文化論演表現演習 I 応用音音楽表現演習 I 正和音響実演習 I 不融合了 ID / 1/HA 不発合了 ID / 1/HA 不発合了 ID / 1/HA 不発会了 ID / 1/HA 不発会了 ID / 1/HA 不要研究 I	电火	上 准教	デザルクル思書※ 音楽・かース3字で I 音響・かース3字で I と 音響・ ・ で で で で で で で で で で で で で で で で で で	専	准教授	デザイル思考※ 音楽・音響論 デザイン ウーススタディ I 基礎造形 II 基礎造形 II 基礎立化線 表現演習 I 広用音音楽表現演習 II 音響 響実検演 II 1- 7- 基金分 I のジェクトA コース融合 フ ロジェクトA マ来研究 I マ辛素研究 I	専	准教授	デザインリテラシー基礎 デザ・ル思考※ 音楽・音響 音楽・音響 高基礎造形リ 音で化論 に同冊章楽表現演習 I 音響を取演習 1 音響を取演 1 - A融合プロジェクト 2 - A融合プロジェクト 2 - A融合プロジェクト 2 - A融合プロジェクト 2 - A融合プロジェクト 2 - A融合プロジェクト 2 - A融合プロジェクト 2 - A融合プロジェクト 2 - A融合プロジェクト 2 - A融合プロジェクト 2 - A融合プロジェクト 2 - A融合プロジェクト 2 - A融合プロジェクト 2 - A融合プロジェクト 2 - A - A - A - A - A - A - A - A - A -
		杉本 美貴 (49) <令和2年4月> 博士 (学術)			杉本 美貴 (49) <令和2年4月> 博士 (学術)			杉本 美貴 (50) (令和2年4月> 博士 (学術)			杉本 美貴 (51) <令和2年4月> 博士(学術)
専	准教授	デザイン・ケース25ディII イグデストリ75ディロ イグデストリ75デザイン基礎 I ※ アログカドディや機論※ イバーションデザイン論・漢習 I ※ イバーションデザイン論・漢習 I ※ イバーションデザイン論・漢習 I ※ フログ・カンデザイン演覧 アログ・カンデザイン演覧 アログ・カンデザイン実践論・漢習 I ※ コース融合プログ・エクト マ来研究 I 年来研究 I	車	⊥ 准 教	デザイン・ケーススタディI デザイン・ケーススタディI イグ・ストリアルデザーク基礎 ※ 受 ログ・ドナザイン機能※ イバーションデザイン機能 演習 I ※ イバーションデザイン機 演習 I ※ イバーションデザイン機 演習 I ※ アログ・ドナデザイン実践論・演習 I ※ アロヴ・ドナザイン実践論・演習 I ※ コース融会プロジ・194B エース融会プロジ・194B 本来研究 I	専	准教授	デザイン・ケーススタディI デザイン・ケーススタディロ イグブストリアルデザーの基礎 I ※ フログカドディーを観論 ※ イバーションデザイン論 ・演習 I ※ イバーションデザイン論 ・演習 I ※ イバーションデザイン論 で フログ・カドディン乗技論 ・演習 I ※ フログ・カドディン乗技論 ・演習 I ※ フログ・カドディン乗技論 ・演習 I ※ コース融合プロジェクトA 中来表研究 I 卒業研究 I	専	准教授	デザイン・ケーススティ (I デザイン・ケーススティ (I アザイン・ケーススティ (I アリウ・カースティンの振論※ イバーションデザイン海 (海雷 I ※ イバーションデザイン論、演習 I ※ ケース・ファーデザイン海 (海雷 I ※ ファリウ・カドザイン楽技論・演習 I ※ ファリウ・カドザイン楽技論・演習 I ※ ファルカースを表示 (I ※) 2 ・
		須長 正治 (54) <令和2年4月> 博士 (工学)			須長 正治 (54) <令和2年4月> 博士 (工学)			須長 正治 (55) <令和2年4月> 博士 (工学)			須長 正治 (56) <令和2年4月> 博士(工学)
専	准教授	が、(75° 年 4)標論 Ⅲ※ 色彩学 月が、(75° 年 4)総合 7 回ジュウト I 月が、(75° 年 7)総合 7 回ジュウト I 月が、(75° 年 7)総合 7 回ジュウト I 月が、(75° 年 7) ロジュウト I 日本7職合 7 ロジュウト I 卒業研究 I 卒業研究 I	報》	· 数i		専	教授	ディアデ・クル戦論 Ⅲ ※ 包表学 画歌が「アデ・ダークル I 画歌が「アデ・ダークル I 画歌が「アデ・ダークル I 画歌が「アデ・ダークル I 画歌が「アデ・ダークル I 画歌が「アデ・ダークル I 画歌が「アデ・ダークル I の歌が「アデ・ダークル I マークナーション「伊藤的 I イケーション「伊藤的 I イケーション「伊藤的 I イケーケークル I ディアデ・ダークル ロップ・ジャ I ディアデ・ダークル ロップ・ジャ I ディアデ・ダークル ロップ・ジャ I ディアデ・ダークル ロップ・ジャ I ディア・ダークル ファ・ダート アース融合フ ロップ・ジャ I マース融合フ ロップ・ジャ I マース融合フ ロップ・タト I マース融合フ ロップ・タト I マース融合フ ロップ・タト I マース融合フ ロップ・タト I マースト I ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	專	- 教授	が、イアデザイン板論皿※ 色彩学 知覚の選挙※ 対ディオデザイン総合プロジェウト I が、イオデザイン総合プロジェウト I メディオアサイエンス演習 I ※ メディオサイエンス演習 I 平 来研究 I
専	准教授	妹尾 武治 (40) (40) (40) (47) (東	上 准教		専	准教授	妹尾 武治 (41) (41)	専	准教授	妹尾 武治 (42) (42)
		曽我部 春香 (42) <令和2年4月> 博士(芸術工学)			曽我部 春香 (43) <令和2年4月> 博士(芸術工学)			知覚心理学 曽我部 春香 (44) <令和2年4月> 博士(芸術工学)			曽我部 春香 (45) <令和2年4月> 博士(芸術工学)
専	准教授	デザイル思考※ 空間表現実習Ⅱ 化ゲストリアルデザイク基礎Ⅰ※ ライスカーフデザイク実践論・演習Ⅱ ライスカーフデザイク実践論・演習Ⅱ ウリエーラインデザイク実践 がスカーフデザイク機論 ライスカーフデザイク機論 ライスカーフデザイの機・演習Ⅱ コース融合プログ・2014 コース融合プログ・2014 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅱ	草	上 准教	デザイン思考※ 空間表現実習 I	専	准教授	デザイル思考※ 空間表現実習Ⅱ (グデルリルデザイン基礎Ⅰ※ ライスカーフドザイン実践論※ ライスカーフドザイン実践論・演習Ⅱ ライスカーフドザイン実践論・演習Ⅱ ライスカーフドザイン実践 第一次スカーフドザイン機論 ライスカーフドザイン機・演習Ⅱ フィストのデザイン論・演習Ⅱ コース融合プロジェクトB 本業研究Ⅱ 本業研究Ⅱ	専	准教授	デザインリテラシー基礎 デザイン・ケーススタディI デザイル専案 空間表現実書 I (ウデルリルデザ・ノル基礎 I ※ ライフルフ・デザイン実践論・演習 I ライフルフ・デザイン実践論・演習 I ライフルフ・デザイン実践 カイフルフ・デザイン機論 ライフルフ・デザイン機論 ライフルフ・デザイン機論 ライフルフ・デザイン機論 ライフルフ・デザイン機 を発表で表こ 卒業を研究 I 卒業研究 I
		高田 正幸 (49) 〈令和2年4月〉 博士 (工学) ※			高田 正幸 (49) <令和2年4月> 博士(工学) ※			高田 正幸 (50) <令和2年4月> 博士 (工学) ※			高田 正幸 (51) <令和2年4月> 博士(工学) ※
専	准教授	騒音環境学※ 聴能形成 I 聴能形成 I 音響実験 I 音響実験 I コース融合プロゾェクトA コース融合プロゾェクトA マ業研究 I 卒業研究 I	Ę	准	騒音環境学※ 受聴能形成 I 管職能形成 I 音響実験 I コ- A融合プロジェクトA 	専	准教授	騒音環境学※ 聴能形成 I 聴能形成 I 音響実験 I 音響実験 I コース融合プロジェクトA コース融合プロジェクトB 卒業研究 I	専	准教授	3 デザイン・ケーススタディⅡ 騒音玻璃学 聴能形成 I 聴能形成 I 音響実験 I 音響実験 I 卒業研究 I 卒業研究 I

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
					高取 千佳 (33) <令和2年4月> 博士 (工学)			高取 千佳 (34) <令和2年4月> 博士 (工学)			高取 千佳 (35) <令和2年4月> 博士 (工学)
			*	准教授	環境設計基礎 I 環境総合了 ID・2 h A 環境総合了 ID・2 h B 1-1 基地プ ID・2 h B 1-1 基サプ ID・2 h B 1-2 基サブ ID・2 h B 平 業研究 I	*	准教授	空間情報分析実置 I 空間情報分析実置 I 空間情報分析実置 I 環境銀行 I 必求 I I 環境銀合了 I I V 2 I I I I I I I I I I I I I I I I	*		デザインリテランスをディ I 空間情報分析実置 I 空間情報分析実置 I 空間情報分析実置 I 環境設計 プロジェクトF 環境接合プロジェクトF 環境接合プロジェクトF 環境接合プロジェクト I 不動合プロジェクトB コース融合プロジェクトB マネ素研究 I 等等の環境設計 平原 中原 中原 中原 中原 中原 中原 中原
		竹之内 和樹 (59) <令和2年4月> エ学博士 ※			竹之内 和樹 (59) 〈令和2年4月〉 工学博士 ※			竹之内 和樹 (60) <令和2年4月> エ学博士 ※			竹之内 和樹 (61) <令和2年4月> 工学博士 ※
専		図形科学 57・77・9 イン概論 I ※ 57・77・9 イン板論 I ※ 57・77・9 イン板合 ブロゾェクト I 57・77・9 イン板合 ブロゾェクト I 57・77・9 イン板合 ブロゾェクト I 変世界 (クラウンェクを担演習 クリエー・イブ で、発起演習 クリエー・イブ で、タセル ファート エース融合 ブロゾェクト I エース融合 ブロゾェクト I エース融合 ブロゾェクト I エース融合 ブロゾェクト I 本業研究 I 卒業研究 I	專	准教授	図形科学 ディデザイ機論 I ※ が2のボデザイン ディデザイン総合プロジェウト I ディデザイン総合プロジェウト I ディデザイン総合プロジェウト I ツロニーパブラルビーが、演習 コー認格会プロジェクト A 本来研究 I	専	教授	57' (77' 09' 732')* 図形科学 I 図形科学 I 図形科学 I 17' (77' ザ / 収録 II ※ 14-0,75' ザ / 収録 G 7' 0' 12)* I 57' (77' ザ / 0秒 G 7' 0' 12)* I 57' (77' ザ / 0秒 G 7' 0' 12)* I 57' (77' ザ / 0秒 G 7' 0' 12)* I 57' (77' 0' 12)* (73' 23' 23' 23' 23' 23' 23' 23' 23' 23' 2	專	教授	5年、(77 m) 732か ※ 図形科学 I 図形科学 I が (77 年) 4 板油 I ※ が (77 年) 4 板油 I ※ が (77 年) 4 板油 I ※ が (77 年) 4 板舎 7 m) 2 か 1 I デ (77 年) 4 板舎 7 m) 2 か 1 I 変世界(74) 7 2 が 2 が 2 か 1 I 変世界(74) 7 2 が 2 が 2 か 1 I 変更男子(75 年) 1 1 I ※ 変更男子(75 年) 1 I ※ 変更 3 で 2 が 2 が 2 が 2 が 2 が 2 が 2 が 2 が 2 が 2
		田村 良一 (52) <令和2年4月> 博士(工学)			田村 良一 (52) <令和2年4月> 博士(工学)			田村 良一 (53) <令和2年4月> 博士(工学)			田村 良一 (54) <令和2年4月> 博士(工学)
専		イグ ストリフルデ ギ イン基礎 1 ※ サービ スデ ザ イン機能 ※ サービ スデ ザ イン機能 ※ サービ スデ ザ イン機 連 漢雷 1 ※ サーシャルデ ギ イン演習 1 ※ サリー・リアラン・※ ビ ジ 4 スデ ザ イン論 ・ 漢雷 1 ※ ビ ジ 4 スデ ザ イン論 ・ 漢雷 1 ※ ビ ジ 4 スデ ザ イン論 ・ 漢雷 1 ※ ビ ジ 4 スデ ザ イン論 ・ 漢雷 1 ※ ビ ジ 4 スデ ザ イン論 ・ 漢雷 1 ※ ビ ジ 4 ステ ザ イン論 ・ 漢雷 2 × コース融合 2 ロジ ェ 2 トトトトトトトトトトトトトトトトトトトトトトトトトトトトトトトトトト	専	准教授	イヴィトリカデザ (小基礎 1 ※ サービ バデザ (小英議議 ※ サービ バデザ (小英議議 ※ サービ バデザ (小英議議 ※ リー・ルドデザ (小議 ※ 漢智 1 ※ ビジ オルデザ (小議 ※ 漢智 1 ※ ビジ オルデザ (小議 ・漢智 1 ※ ビジ オルデザ (小議 ・漢智 ※ コール議会 プロジ エクトル スール議会 プロジ エクトル スール議会 アロジ エクトル 本業研究 1 年 本業研究 1	専	准教授	イグ・ストリアルデザ・ 心基礎 I ※ サービスデザ・化模論※ サービスデザ・化模論※ ソーシルボデザ・心論・演習 I ※ ソーシルボデザ・心論・演習 I ※ リリエ・ナインデザ・小演習 J ※ ビジ・ネスデザ・小論・演習 I ※ ビジ・ネスデザ・小論・演習 I ※ ビジ・オスデザ・小論・演習 I ※ フィス融合プロジ・エクトス コース融合プロジ・エクトス マ来研究 I 卒業研究 I 卒業研究 I マオーススケープデザイン概論※	専	准教授	イグ ストリフルデザ (小基礎 I ※ サービスデザ (小板絵※ サービスデザ (小板絵※ サービスデザ (小陸) 満習 I ※ リリー・リンデザ (小陸) 満習 I ※ リリー・リンデザ (小漢 B I I ※ リナーリンデン ※ ビジネズデザ (小路) 演習 II ※ イス・ド 初巻 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3
		知足 美加子 (54) <令和2年4月> 博士(芸術学)			知足 美加子 (54) <令和2年4月> 博士 (芸術学)			知足 美加子 (55) <令和2年4月> 博士(芸術学)			知足 美加子 (56) <令和2年4月> 博士 (芸術学)
専	准教授	基礎造形 1 基礎造形 1 基礎造形 1 一 7 7 7 7 7 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	専	教授	基礎連形 I 基礎連形 I 基礎連形 I 基礎連形 I 基礎連形 I 基礎連形 I F F F F F F F F F F F F F F F F F F	専	****	基礎造形 I 基礎造形 I 概	専	教授	基礎造形 I 基礎造形 I 基礎造形面 ケディアデ 小概論 I ※ 基務論 "ディル総合"ロジェクト I ケディアディル総合"ロジェクト I 達形表現演習 卒業研究 I 卒業研究 I
		中村 美亜 (51) <令和2年4月> 博士 (学術)			中村 美亜 (51) <令和2年4月> 博士(学術)			中村 美亜 (52) <令和2年4月> 博士 (学術)			中村 美亜 (53) <令和2年4月> 博士 (学術)
専		未来構想デザーの概論※	専	准教授	未来構想デザイル概論※ 社会と多様性※ 先端基析表現論 無機文化語 無機文化語 表情3:70-72-72-72-73-73-73-73-73-73-73-73-73-73-73-73-73-	専		未来構想デザイル概論※ 社会と多様性※ 失端差術表表 価値象と政策 表帯31コーケッコン論 大リルデンコン 大リルデンコン 大手がアナール流音 B アンカルス 高田 B アンカルス 高田 B アンカルス 高田 B アンカルス 高田 B アンカルス 高田 B アンカルス 高田 B アンカルス 高田 B アンカルス 高田 B アンカルス 高田 B アンカルス 高田 B アンカルス 高田 B アンカルス コース融合ア ロジェクトA コース融合ア ロジェクトA コース融合ア ロジェクトA コース銀合ア ロジェクトA コース銀合ア ロジェクトA コース銀合ア ロジェクトA コース銀合ア ロジェクトA コース銀行 アロジェクトA コース銀行 アロジェクトA コース銀行 アロジェクトA コース銀行 アロジェクトA コース銀行 アロジェクトA コース 東研究 I 平 本来研究 I	専	准教授	社会包護とデザインB 未来模想デザイク概論※ 社会と多様性※ 無後文化論 養み文化論 表別が表現の表現である。 大共通課題PBL演習 B フラバアルム演習 B フラバアルム演習 B フラバアルム演習 B フラバアルム演習 B フラバアルム演習 B フラバアルム演習 B フラバアルム演習 B フラバアルム演習 B アラバアルム演習 B アラバアルム演習 B アラバアルム演習 B アラバアルム演習 B
		原 健二 (57) <令和2年4月> 博士 (工学)			原 健二 (57) <令和2年4月> 博士(工学)			原 健二 (58) <令和2年4月> 博士 (工学)			原 健二 (59) <令和2年4月> 博士(工学)
専		5ディアディル順論Ⅱ※ 5ディアプログラミング※ 5ディア情報処理 5ディアディル総合プロジェクトⅡ 5ディアディル総合プロジェクトⅢ 20デアルクラカラン湾雷※ クリエティブ・グラセル湾雷 クリエティブ・クリエティア・ファイン コース融合プロジェクト コース融合プロジェクト マ業研究Ⅱ 年来研究Ⅱ	専	准教授		専	教授	ゲイ7です (小概論 I) ※	専	教授	が、イデザイン概論Ⅱ※ が、イデザインをシング※ が、イデザインを会か「か」かり I が、イデザインを会か「か」かり I が、イデザインを会か「か」かり I が、イデザインが、演習 卒業研究 I マ業研究 I コンピュータビジョン

専任・ 兼担・		氏 名	専任・		氏 名	専任・ 兼担・		氏 名	専任・ 兼担・		氏 名
兼任の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		藤 智亮 (51) <令和2年4月> 博士(芸術工学)			藤 智亮 (51) <令和2年4月> 博士(芸術工学)			藤 智亮 (52) <令和2年4月> 博士 (芸術工学)			藤 智亮 (53) 〈令和2年4月〉 博士(芸術工学)
専	准教授	空間表現実習 I (ハゲストリフル・デ・ル基礎 1 ※ ブロウ ハドデ・イル機論 ※ ブロウ ハドデ・イル機論 ※ イバーコンデザ・ (小海・漢習 1 ※ イバーコンデザ・(小海・漢習 1 ※ イバーコンデザ・(小海・漢習 1 ※ フロウ ハド・ディン 東壁論・漢習 1 ※ フロウ ハド・ディン 東壁論・漢習 1 ※ フェース機会 ア ロ・ブリト 1 ~ エース機会 ア ロ・ブリト 4 ~ 来研究 1 卒業研究 1 卒業研究 1	専	准教授	空間表現実習 I イグ ス トが 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1	専	准教授	空間表現実習 I (グダストリアルデザ へが基礎 I ※ 7 つが かドデザ 小板 整派 ※ 7 つが かドデザ 小板 整派 ※ イバーションデザ 化金油 流習 II ※ イバーションデザ イン油・流習 II ※ クリエーデジデザ・イン流習 リサーザドジー※ ア つが トドデザ 小 次 実践論・流習 I ※ 7 つが トドデザ 小 次 実践論・流習 I ※ 7 こ 小	専	准教授	空間表現実習 I フロウドド・ (小板油) ※ フロウドド・ (小板油) ※ フロウドド・ (小英陸油) ※ フロウドド・ (小海 : 漢習 I ※ (ハーコンド・ (小海 : 漢習 I ※ アルト・ (小海 : 漢習 I ※ アロウトド・ (小海 : 漢習 I ※ アロウトド・ (小海 : 漢習 I ※ アロウトド・ (小森 : 漢習 I ※ アロ・ (小森 : 漢 : 漢 : 漢 : ※ アルト (:
		Hall Michael (61) <令和2年4月> 博士(芸術工学)			Hall Michael (62) <令和2年4月> 博士 (芸術工学)			Hall Michael (63) <令和2年4月> 博士 (芸術工学)			Hall Michael (64) 〈令和2年4月〉 博士(芸術工学)
画	准教授	学術英語A・プロゲウ/22 学術英語G・スキルバース 専門英語G・スキルバース 専用英語B・デザイン概論※ Design Pitching Skills 共通課題PEL演習B 大通課題PEL演習B アプラパタイム演習 B アプラパタイム演習 B アプラパタイム演習 B アプラパタイム演習 B アプラパタイム演習 B アプラパタイム演習 D アプラパタイム演習 D エース融合プログェクトA ロース機合プログェクトB 卒業研究 I	専	准教授	学術英語A・プロゲウョン 専門英語 ・ マース ・	専	准教授	専門英語 デ ザインか-7.X分 で(I 未来構想デザイン概論※ Design Pitching Skiils 共通課題PIL演習A 共通課題PIL演習 B ブラッフォーム演習 B ブラッフォーム演習 C ブラッフォーム演習 C ブラッフォーム演習 C ブラッフォーム演習 D コース融合つ「DジェクトA コース融合)「DジェクトA コース研究 I 卒業研究 I	専	准教授	専門英語 デザイン・スペディI 未来構造デザイン概論※ Design Pitching Skills 共通課題PIL演習A ブラッフォーム演習 B ブラッフォーム演習 B ブラッフォーム演習 B ブラッフェーム演習 D マ辛素研究 I
									*		Ho Hsin-Ni (43) (令和3年7月> Doctor of Philosophy (アメリカ) メディアデザイン振動エ※ 如覚心理学※ バーチャルリアリティ 実世界インタラクション演習 クリエーティブプロトタイピング演習 卒業研究エ
									*		検野 豊 (46) (令和3年10月) 修士 (音楽) メディアデザイン概論 I ※ メディア表現基礎※ コース融合プロジェクトA コース融合プロジェクトB 卒業研究 I
		松隈 浩之 (49) <令和2年4月> 博士 (芸術工学)			松隈 浩之 (49) 〈令和2年4月〉 博士 (芸術工学)			松隈 浩之 (50) <令和2年4月> 博士 (芸術工学)			松隈 浩之 (51) <令和2年4月> 博士 (芸術工学)
専		デザイツ1757-基礎 ディアチザ〜服論 1 ※ ディア表現基礎※ ゲームデザイン ディアデザイン総合プロジェクト II ディアデザイン総合プロジェクト II コンス融合プロジェクトA コース融合プロジェクトA 卒業研究 I	専	准教授	デザインサラン基礎 デザイン・カスサイ I ディデザー・サイの概論 1 ※ ディス表現 単級 ゲールデザイン ディアザール総合 ブロジュウト I コンテンデザー・イン総合 ブロジュウト I コンテンプザー・イン線合 I コース融合 ブロジェクト A コース融合 ブロジェクト A 卒業研究 I 卒業研究 I	専		7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	専	准教授	デザインサスがディ I ディア・ザイン 機論 1 ※ J ディア・サイン 機論 1 ※ J ディア・東リ基礎 ※ ゲールデザイン ディア・ザイン 総合 プロジュクト II コンテンア・ザイン 総合 プロジュクト II コンテンア・ザイン 後音 II コース融合 アロジェクト A 中来 研究 II 卒業研究 II
		松前 あかね (43) <令和2年4月> 博士 (知識科学) 法務博士 (専門職)			松前 あかね (43) <令和2年4月> 博士 (知識科学) 法務博士 (専門職)			松前 あかね (44) <令和2年4月> 博士 (知識科学) 法務博士 (専門職)			松前 あかね (45) <令和2年4月> 博士 (知識科学) 法務博士 (専門職)
専	准教授	(グ) ストリカデザ (小基礎 1 ※ サービスデザ (小難論 ※ サービスデザ (小葉陸論 ※ サービスデザ (小葉陸論 ※ ドージルデザ (小論 ・演習 1 ※ リージルデザ (小論 ・演習 1 ※ ビジ オスデザ (小論 ・演習 1 ※ ビジ オスデザ (小論 ・演習 1 ※ コース融合 プロジ エクトA コース融合 プロジ エクトA マ業研究 1 卒業研究 1	専	准教授	(グ) たりアルデザ (小基礎 1 ※ サービスデザ (小乗職論※ サービスデザ (小乗職論※ サービスデザ (小乗職論※ リーツルデザ (小師: 清書 II ※ リーツルデザ (小師: 清書 II ※ ビジ オスデザ (小師: 清書 II ※ コース融合プ ID ジ 20 H 平 ス配合プ ID ジ 20 H 平 来研究 I 平 来研究 I	専	准教授	(少す ストリアルデザ (小基礎 1 ※ サービスデザ (小葉健輸 ※ サービスデザ (小葉健輸 ※ サービスデザ (小葉健輸 ※ ソーツルデザ (小海 * 清電 I ※ ビジオスデザ (小漁・清電 I ※ ビジオスデザ (小漁・清電 I ※ コース融合プ 10 ジェクトA コース融合プ 10 ジェクトA 辛業研究 I 卒業研究 I	専		(クゲ ストリアルデザ / A基礎 I ※ サービスデザ (小概論※ サービスデザ (小楽技論※ ソリニ・デザ (小楽技論)※ ジリエ・ディンデザ (小演習 I ※ ビジ ギスデザ (小論・演習 I ※ ビジ イスデザ (小論・演習 I ※ 卒業研究 I

専任・			専任・	l		専任・	l		専任	•	1
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齡) <就任 (予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		丸山 修 (52) <令和2年4月> 博士 (理学)			丸山 修 (52) <令和2年4月> 博士 (理学)			丸山 修 (53) <令和2年4月> 博士 (理学)			丸山 修 (54) <令和2年4月> 博士 (理学)
専	准教授	未来構想デザール概論※ 情報科学 I 情報科学 II 情報経学 II 情報経達 II 情報経達 II デラバアーム演習 B アラバアーム演習 B アラバアーム演習 B アラバアーム演習 B アラバアーム演習 B アラバアーム演習 B アラバアーム演習 B アラバアーム演習 B アラバアーム演習 B アラバアーム演習 B アラバアーム演習 B アラバアーム演習 B アラバアーム アース アース アース アース アース アース アース アース アース アース	専	准教授	未来構想デザイ/概論※ 情報科学 I 情報科学 I 情報科学 I 情報経過課題PDL演習A ブラッシェル演習 B ブラッシェル演習 B ブラッシェル議習 B ブラッシェル議 アラッシェル ・一、記載会プロジェクト 本 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	專	准教授	未来構想デザイン概論※ 情報科学 I 情報科学 I 情報科学 II 情報経過程 II 情報経過程 II アラバフェム演習 B アラバフェム演習 B アラバフェム演習 B アラバフェム演習 B アラバフェム演習 C アラバフェム演習 C アラバフェム アラバフィム アラバフィム アラバフィム アラバフィム アラバフィム アラバフィム アラバフィム アラバフィム アラバフィム アラバフィー アラバー アース アース アース アース アース アース アース アース アース アー	専	准教授	未来構想: 「ザイル概論※ 情報科学 I 情報科学 I 情報科学 II 持通課題PU.演習A 大通課題PU.演習A フラッシェム演習 A フラッシェム演習 B フラッシェム演習 D マキ来研究 I 人間科学とデザイン
		山内 勝也 (44) 《令和2年4月》 博士 (芸術工学)			山内 勝也 (44) <令和2年4月> 博士(芸術工学)			山内 勝也 (45) <令和2年4月> 博士 (芸術工学)			山内 勝也 (46) 〈令和2年4月〉 博士 (芸術工学)
専	准教授	デザ/U思考※ 蓄電プログラミング演習※ 収容音響構成 環境音響構成 音響表面 アンゴウトA コース融合プログェクトB 卒業研究 I 卒業研究 I	専	准教授	騒音環境学》 音響でかり売か演習※ 収音音響構成 環境警機取 コース融合プロジェクトA コース融合プロジェクトA 卒業研究 II 卒業研究 II	専		騒音環境学※ 音響プロヴラミが、演習※ 収音音響構成 音響実験 II コース融合プロジェクト日 マース融合プロジェクト日 卒業研究 I 平業研究 I 電離影成 II	専	准教授	騒音環境学※ 音響での"5:50"演習※ 収音音響構成 理音響構成 音響実験II コ-ス融合プロジェクト日 マ-来研究I 卒業研究I
		吉岡 智和 (50) <令和2年4月> 博士 (工学)			吉岡 智和 (50) <令和2年4月> 博士 (工学)			吉岡 智和 (51) <令和2年4月> 博士 (工学)			吉岡 智和 (52) <令和2年4月> 博士 (工学)
専	准教授	空間表現実習 I 空間デザイク実習 構造理論 I 構造理論 I 構造2737/論 I 構造2737/論 I 構造2737/論 I 環境が20° - 実習A 環境総合プロジェクトA 理境総合プロジェクトA コース融合プロジェクトA コース融合プロジェクトA マ来研究 I 卒業研究 I	専		空間表現実習 環境野計画機工 構造理論工 構造運論工 構造通路工 構造近375.論工 構造近375.論工 環境約70° と実習 環境約60° ロジェクトA コース融合プロジェクトA コース融合プロジェクトA コース融合プロジェクトA マース報のデリン・ストB マース マース マース マース マース マース マース マース	專	准教授	空間表現実習 I 空間所が 1 日本 1 日本 2 日本 2 日本 2 日本 2 日本 2 日本 2 日本	専	准教授	空間表現実習 I 空間デザイ決雷 環境配子 基礎 I 標準設計基礎 I 標準理論 I 標準 (
		吉永 幸靖 (50) <令和2年4月> 博士 (工学)			吉永 幸靖 (50) <令和2年4月> 博士 (工学)			吉永 幸靖 (51) <令和2年4月> 博士 (工学)			吉永 幸靖 (52) 〈令和2年4月〉 博士 (工学)
専		ディンタル信号処理 ディンタル信号処理演習 電気実験 電音響実験 I コース融合プロジェクトA コース融合プロジェクトB 卒業研究 I 卒業研究 I	専		デジッ外信号処理 デジット組号処理演習 電気実験 電台響実験 III コース融合の「ロジェクトA コース融合の「ロジェクトB 卒業研究 II 卒業研究 I	専		ディジ 9M信号処理 ディジ 9M信号処理演習 電気実験 電台製実験 II コース融合プロジェクトA コース融合プロジェクトB 卒業研究 I	専	准教授	デザインリテラシー基礎 デザイン・ケーススタディI ディット信号処理 ディット信号処理 ディット信号処理演習 音響実験 I 存金 学研究 I
専	准教授	米村 典子 (64) <令和2年4月> 文学修士 ※	専	准教授	米村 典子 (64) <令和2年4月> 文学修士 ※						
		芸術学入門			芸術学入門 未来 希想デザ 小概論						
		Remijn Gerard Bastiaan (49) <令和2年4月> 博士(芸術工学)			Remijn Gerard Bastiaan (49) <令和2年4月> 博士(芸術工学)			Remijn Gerard Bastiaan (50) 〈令和2年4月〉 博士(芸術工学)			Remijn Gerard Bastiaan (51) <令和2年4月> 博士(芸術工学)
専	准教授	職党生理学※ 競変や理学※ 知覚科学と 知覚科学・ 主報学系 1 コース融合プロジェクト コース融合プロジェクト コース融合プロジェクト ネ業研究 I	専	准教授	デザイツザラン 基礎 聴覚生理学※ 聴覚心理学》 知主観評師法 音響実験 1 言が表示では、1 1・1 記録会プロジェクトA コース配会プロジェクトB 卒業研究 I	専		知覚心理学測定法 デ * くり行う・基礎 聴覚心理学※ 型 一型学※ 主 世界課験 1 音響実験 1 音響実験 1 コース融合プロジェクト マ来研究 I 卒業研究 I	専	准教授	如党心理学派 助党心理学※ 助党心理学※ 哲學美數 I 音學美數 I 音學表示 中華教育 「 中華教育 中華教育 「 中華教育 「 中華教育 中華教 中華教育 中華 中華 中華 中華 中華 中華 中華 中華
		今坂 智子 (55) <令和2年4月> 博士 (工学)			今坂 智子 (55) <令和2年4月> 博士 (工学)			今坂 智子 (56) <令和2年4月> 博士 (工学)			今坂 智子 (57) 〈令和2年4月〉 博士 (工学)
専	講師	基礎化学結合論 環境総合プロジェクトB 環境総合プロジェクトB コース融合プロジェクトA コース融合プロジェクトA マース融合プロジェクトB 卒業研究 I 卒業研究 I	専	講師	基礎化学結合論 環境総合了の**29tA 環境総合了の**29tB コース融合了の**29tB 一-元融合了の**29tB 卒業研究 I 卒業研究 I	専	講師	環境総合7°D½'17hA 環境総合7°D½'17hB コ-ス融合7°D½'17hA コ-ス融合7°D½'17hA コ-ス融合7°D½'17hB 卒業研究 I 卒業研究 I	専	講師	デザインリテラシー基礎 環境総合プロデェかH 環境総合プロデェかHB 卒業研究 I 卒業研究 I

専任・			専任・	1		専任・			専任・	ī	
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		土屋 潤 (43) <令和2年4月> 博士(工学)			土屋 潤 (43) <令和2年4月> 博士(工学)			土屋 潤 (44) <令和2年4月> 博士 (工学)			土屋 潤 (45) <令和2年4月> 博士(工学)
専	講師	環境材料論 I 環境材料論 I 環境総合プロジェクトB 環境総合プロジェクトB コース融合プロジェクトA コース融合プロジェクトA コース融合プロジェクトB 卒業研究 I 卒業研究 I	專	講師	環境製料 基礎 I 環境材料論 I 環境報会 「 DジェウトA 環境総合 「 DジェウトB コース融合 「 DジェウトB コース融合 「 DジェウトB マ来研究 I	専	講師	環境較計基礎 I 環境材料論 I 環境材料論 I 環境総合プロジェクトB コース融合プロジェクトB コース融合プロジェクトB コース融合プロジェクトB 平業研究 I 平業研究 I 環境数計プロジェクトB	専	講師	デザイン・ケーススタディI 環境放計基準I 環境材料論 I 環境材料論 I 環境総合プロジェクトA 環境総合プロジェクトA コース融合プロジェクトA コース融合プロジェクトB 平業研究 I 平業研究 I 平 環境設計 I
					西村 貴孝 (35) <令和2年4月> 博士(芸術工学)			西村 貴孝 (36) 〈令和2年4月〉 博士(芸術工学)			西村 貴孝 (37) <令和2年4月> 博士 (芸術工学)
			*	講師	(// ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	*	講師	イグ*ストリフルデザ・小基礎 I ※ コース融合プログ・カトル コース融合プログ・カトル コース融合プログ・カトル 本意研究 I 本意研究 I 本意研究 I 工学報酬※ 人間工学業習 I 人間工学プロジェクト演習	*	講師	クゲストリアル・デ・ク基礎 II ※ コース融合プログ・20 / A コース融合プログ・20 / A コース融合プログ・20 / B 本来研究 I 本来研究 I 人間工学報酬※ 人間工学表質 I 人間エデザ調管 I 人間エデザブロジェクト演習 フィールド・デーロジェクト演習 セ理人類学生 は一様学 リサーチリテラシー※
		秋田 直繁 (39) <令和2年4月> 修士(芸術工学)			秋田 直繁 (39) <令和2年4月> 修士 (芸術工学)			秋田 直繁 (40) <令和2年4月> 修士(芸術工学)			秋田 直繁 (41) <令和2年4月> 修士(芸術工学)
専	助教	(少す ス トリアルデ デイン基礎 1 ※ ライフストープデザイン環践論:※ ライフストープデザイン実践論:※習 I ライフストープデザイン実践論:※ 演習 I ライフストープデザイン実践論:※ 演習 I ライフストープデザイン演覧 ライフストープデザイン演覧 ライフストープデザイン論:※ 漢習 I ス融合プロジェクトム ス融合プロジェクトB 卒業研究 I 卒業研究 I	専	助教	デザ・(リヤラ・基準 デザ・(レース)が「1 (クザストリフルデザ・(小基礎 1 ※ デイスカーテデザ・(小乗銭66 ※) デイスカーテザ・(小乗銭66 ※) デイスカーテザ・(少乗36 ※) 漢智 ロ ウリエーイフドザ・(シカ ※) 漢智 ロ デイスカーテザ・(シカ ※) 漢智 ロ ディスカーテザ・(シカ ※) 漢智 ロ ディスカーテザ・(シカ ※) 漢智 ロ コース配合プ・ロジ・2 シト 日 卒業研究 ロ エースを	専	助教	デザ・ソリチアー基準 デザ・トン・カンボディ I インダ・ストリフルデザ・イン概論: ※ ライフルテンデザ・イン乗銭論: ※ ライフルテンデザ・イン乗銭論: 漢智 I ライフルテンデザ・イン乗銭論: 漢智 I ライフルテンデザ・イン乗送 カイフルテンデザ・イン演習 ライフルフ・デザ・イン論: 漢智 I ライフループ・デザ・イン論: 漢智 I ティス融合プ・ロジ・エクトト 卒業研究 I 卒業研究 I	専	准教授	インゲントリアルデザイン基礎 I ※ ライスカーブ デザイン概論※ ライスカーブ デザイン実践論・演習 I ライスカーブ デザイン実践論・演習 I ライスカーブ デザイン実践 カリエーライブ デザイン演習 ライスカーブ デザイン論・演習 I ライスカーブ デザイン論・演習 I 卒業研究 I
		麻生 典 (37) <令和2年4月> 博士(法学)			麻生 典 (37) <令和2年4月> 博士(法学)			麻生 典 (38) <令和2年4月> 博士 (法学)			麻生 典 (39) <令和2年4月> 博士(法学)
専	助教	57 (77 9 イン概論 Ⅲ※ 知的財産法 57 (77 9 イン総合 ブ ロゾ エクト I 57 (77 9 イン総合 ブ ロゾ エクト I 知的財産はから ハナス智 コース融合 ブ ロゾ エクトA コース融合 ブ ロゾ エクトB 卒業研究 I 卒業研究 I	専		ディア・ザ・少概論皿※ 知的財産法 ディア・ザ・化総合プロジェクト I ディア・ザ・化総合プロジェクト 知の財産まなジット演習 コー・配給合プロジェクトA コー・配給合プロジェクトB 卒業研究 I 卒業研究 I	専		57 (77 9 イン概論 Ⅲ ※ 知的財産法 57 (77 9 イン概合 7 0 0 2 2 0 1 1 57 (77 9 4 0 総合 7 0 0 2 2 0 1 1 157 (77 9 4 0 総合 7 0 0 2 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	専		57 (77 ' 9' / 小概論皿 ※ 知的財産法 57' (77 ' ' 7 ' 48会 ' ' 0 ' ' 2 ' 1 E 15' (77 ' ' 7 ' 48会 ' 0 ' 0 ' 2 1 E 19' (77 ' ' 7 ' 48会 ' 0 ' 2 1 E 19' (7 ' 1 ' 48 ' 48 ' 48 ' 48 ' 48 ' 48 ' 48
		稲村 徳州 (35) <令和2年4月> Master(Design Engineering) (イギリス)			稲村 徳州 (35) <令和2年4月> Master(Design Engineering) (イギリス)			稲村 徳州 (36) <令和2年4月> Master(Design Engineering) (イギリス)			稲村 徳州 (37) <令和2年4月> Master(Design Engineering) (イギリス)
専		デザイン思考※ 未来構想デザイン概論※ デザイン材料論・演習 Design Pitching Skills Start-ups and Global Disruptors※ Intellectual Property Rights: Global Design Innovations※ 共通課題PBL演習の 共通課題PBL演習の ブラリフナム演習 B ブラリフナム演習 B ブラリフナム演習 B ブラリフナム演習 B フラリフィム演習 C フラリフィース演習 C フラリフィース演習 C フース融合う D ジェクトロ マース融合う D ジェクトロ マース融合う D ジェクトロ マース融合う D ジェクトロ マース融合う D ジェクトロ マース融合う D ジェクトロ マース融合う D ジェクトロ マース融合う D ジェクトロ マース融合う D ジェクトロ マース融合う D ジェクトロ マース融合 D ジェクトロ マース・スロース・スロース・スロース・スロース・スロース・スロース・スロース・ス	専	助教	デザイル思考》 デザイル・大水ディI 未来横想デザイの機論》 デザイル材料像・滞留 Design Pitching Skills	専	助教	デザイル思考※ デザイットスAFT(I 来来機想デザイの概論※ デザイル材料論・演習 Design Pitching Skills Start-ups and Global Disruptors※ Intellectual Property Rights: Global Perspective※ Global Design Innovations※ 共通課題PUL滑音》 大通課題PUL滑音》 ブラバフェム演習 B ブラバフェム演習 B ブラバフェム演習 C ブラバフェム演習 C ブラバフェム演習 C フラバフィム演習 C フラバフィム演習 C フラバフィム演習 D コース融合プロジェクトA コース コース コース コース コース コース コース コース コース コース	専	助教	デザイル思考※ デザイン・AXF (I 来来構想デザイン概論※ デザイン科争・演習 Design Pitching Skills Start-ups and Global Disruptors※ Intellectual Property Rights : Global Perspective※ Global Design Innovations※ 共通課題PU湯習B 子通課題PU湯習B ブラッフォーム演習 B ブラッフォーム演習 B ブラッフォーム演習 B ブラッフォーム演習 B ブラッフォーム演習 B ブラッフォーム演習 C デッフィーム演習 C デッフィーム演習 C 卒業研究 I
		岩元 真明 (37) <令和2年4月> 修士 (工学)			岩元 真明 (37) <令和2年4月> 修士(工学)			岩元 真明 (38) <令和2年4月> 修士 (工学)			岩元 真明 (39) <令和2年4月> 修士 (工学)
専	助教	近代建築史 環境設計プロジェナトB 環境設計プロジェナトB 環境総合プロジェナトA 環境総合プロジェナトB コース融合プロジェナトB コース融合プロジェナトA マ業研究 I 卒業研究 I	専	助教	図影科学※ 近代建築史 近代建築史 環境設計プロジェクトA 環境設計プロジェクトB 環境総合プロジェクトB コール組合プロジェクトB コール組合プロジェクトB 卒業研究 I 卒業研究 I	事		図形科学 I 図形科学 I 近代建築 I 環境設計プログ: 1/1 M 環境設計プログ: 1/1 M 環境設計プログ: 1/1 M 環境設計プログ: 1/1 M 環境設計プログ: 1/1 M 環境総合プログ: 1/1 M コース融合プログ: 1/1 M コース融合プログ: 1/1 M コース融合プログ: 1/1 M コース融合プログ: 1/1 M マ業研究 I 卒業研究 I	専	助教	■新科学 I ■新科学 I ■新科学 I 環境設計プログ: か 環境設計プログ: か 環境設計プログ: か 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2

専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)
兼任 の別	職名	〈就任(予定)年月> 《就任(予定)年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	〈就任(予定)年月〉 〈就任(予定)年月〉 保有学位等	兼任 の別	職名	〈就任(予定)年月〉 〈就任(予定)年月〉 保有学位等	兼任 の別	職名	〈就任(予定)年月〉 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		大草 孝介 (35) <令和2年4月> 博士 (工学)									
専		要理統計学 人間工学概論※ デ・5年(イング I デ・5年(イング I 人間工学先端を1 人間工学先端を1 人間工学洗谱目 人間工学洗谱目 人間工学洗谱目 人間工学洗谱目 人間工学洗谱目 一ス融合プログ・10ト表 マース融合プログ・10ト マ来研究 I マ来研究 I マ来研究 I									
		河原 一彦 (56) <令和2年4月> 博士(芸術工学)			河原 一彦 (56) <令和2年4月> 博士(芸術工学)			河原 一彦 (57) <令和2年4月> 博士(芸術工学)			河原 一彦 (58) <令和2年4月> 博士(芸術工学)
専		電気工学 電子工学 音響機能 聴能形成 I 聴電響実験 I ヨース融合プログ: 17 トA コース融合プログ: 17 トA コース融合プログ: 17 トB 卒業研究: I 卒業研究: I	専		電気工学 電子型機器 電影機器 電影機器 動態能形形成 I 動響要換 I I-T-開始の I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	専	准教授	電子工学 音響機器 I 動能形成 I 音響実験 I 音響実験 II コース融合プロジェクトB 卒業研究 I 卒業研究 I 卒業研究 I	専	准教授	電気工学 電子社響 電子性器 聴能形成 I 輸施形成 I 電音響実研究 I 子 字 表 子 工 等 表 子 工 等 電 形 形 成 I 電音 電 要 表 了 、 I I E E E E E E E E E E E
		川本 陽一 (40) <令和2年4月> 博士 (工学)			川本 陽一 (40) <令和2年4月> 博士 (工学)			川本 陽一 (41) <令和2年4月> 博士 (工学)			川本 陽一 (42) <令和2年4月> 博士 (工学)
専	助教	環境調整パテル論 設備計画論 - 実習B 環境境分/10・実習B 環境境治/10・10・10・18 環境総合プロジェクトA 環境総合プロジェクトA コース融合プロジェクトA コース融合プロジェクトA コース融合プロジェクトA マ業研究 I 卒業研究 I	専	30.52	環境調整高線 設備計画線 環境対力が、実習B 環境域対力がよかB 環境域総合プロジェクトA 環境総合プロジェクトA コース融合プロジェクトB コース融合プロジェクトB 平業研究 I 平業研究 I	専	助教	環境調整2.75.4論 股債計画論-実習B 環境地分パッ・27.8 環境総合アッ・27.8 コース融合アッ・27.8 コース融合アッ・27.8 マース融合アッ・27.8 マース融合アッ・27.8 マース融合アッ・27.8 マース融合アッ・27.8 マースの・27.8	専	助教	環境工学 設備計画論 環境7/05 「
					工藤(山川) 真生 (34) <令和2年4月> 博士(デザイン学)			工藤 (山川) 真生 (35) <令和2年4月> 博士 (デザイン学)			工藤 (山川) 真生 (36) <令和2年4月> 博士 (デザイン学)
			*			*	助教	ゲ イデザ 小振軸 1 ※ ゲ イデザ 小機会プロジェクト I ゲ イデザ 小機会プロジェクト I エース融合プロジェクトA エース融合プロジェクトA 本来研究 I 本来研究 I 本来研究 I メディア表現基礎 タイポグラフィックデザイン 情報デザイン	*		デザインリテラシー基礎 デザイン・ケーススタディ II が、イア・ゲーススタディ II が、イア・ゲールを含了 II が、イア・ゲールを含了 II 学会研究 II 学会研究 II ディア・デース製工基礎 ※ グラフィックデザイン エミュニケーションデザイン演習 II
					栗山 斉 (40) <令和2年4月> 博士 (美術)			栗山 斉 (41) <令和2年4月> 博士 (美術)			栗山 斉 (42) <令和2年4月> 博士 (美術)
			*		デザインリテラン 基礎 未未構造デザインの監修 共通課題PBL演習A 共通課題PBL演習B デブラウオー人演習 B デブラウオー人演習 B でプラウオー人演習 C でプラウオー人演習 C でプラウオートのデック・ファリト エース組合が「のデ・ファリト 本業研究 I 本業研究 I	*	助教	デザイツ9779-基礎 未来機能デザイ収額※ 共進課題PBL減電と 大進課題PBL減電と アラッフェー人減電 B アラッフェー人減電 C アラッフェー人減電 C アラッフェー人減電 D コース融合プログェクト 本業研究 I 基礎造形 I 基礎造形 I 基礎造形 I 基礎造形 I 基礎造形 I 基礎造形 I 基礎造形 I	*		デザイルリテラン-基礎 未来標題デザイル機能 未来標題デザイル機能 共選課屋PDL設理の デラッフェール設理 A デラッフェール設理 B デラッフェール設理 B デラッフェール設理 B デキップテリエール設置 D 本集研究 I 本集研究 I 基礎連形 I 基礎連形 I 基 研環境論
		追坪 知広 (40) <令和2年4月> 修士(芸術工学)			追坪 知広 (40) <令和2年4月> 修士(芸術工学)			追坪 知広 (41) <令和2年4月> 修士(芸術工学)			追坪 知広 (42) <令和2年4月> 修士(芸術工学)
専	助教	(クゲ ストリアルデザ (少基礎 I ※ デロヴ カドデザ (中概論※ パパーションデザ (少論・演習 I ※ パパーションデザ (少論・演習 I ※ パパーションデザ (少論・演習 I ※ ツリエーディデザ (少論・演習 I ※ ブロヴ トリデザ (少楽践論・演習 I ※ デロヴ トリデザ (少論・演習 I ※ ニース融合 デロジ・カトト 本業研究 I 卒業研究 I	専	助教	(ウヴストリアルデザ(小基礎 1 ※ ブロヴ) ドドザ (小概論※ ブロヴ) ドドザ (小概論※ イパーションデザ (小語・演習 1 ※ イパーションデザ (小語・演習 1 ※ ブロヴ) ドドザ (小漢語) 演習 1 ※ ブロヴ) ドドザ (小楽践論 : 演習 1 ※ ブロヴ) ドドザ (小楽践論 : 演習 1 ※ ブロヴ) トドザ (小楽践論 : 演習 1 ※ プログ) トドザ (小楽談論 : 演習 1 ※ コース配合 ブロヴ : 2)ト日 本業研究 1 年 卒業研究 1	専		(クゲ ストリアルデザ (専	助教	(少* ストリアルデザ / 心基礎 I ※ プロタ゚クトデザ / 心概論※ プロタ゚ウトデザ / 心機論※ (バー23テデザ / 公論・漢習 I ※ (バー23デザ / 公論・漢習 I ※) クリニーデンデザ / (ソ論・漢習 I ※ プロダトザ ザ / シ実践論・漢習 I ※ ア゚ロダトザ ザ / シ実践論・漢習 I ※ 卒業研究 I 卒業研究 I

専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任・		氏 名
兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) (就任 (予定) 年月> (保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	 		担当授業科目名
					澤井 賢一 (37) 〈令和2年4月〉 博士 (情報理学)			澤井 賢一 (38) 〈令和2年4月〉 博士 (情報理学)			澤井 賢一 (39) 〈令和2年4月〉 博士 (情報理学)
			*	助教	歌運統計学 人間工学振動※ データペング・I データペング・I データペング・I 人間工学演響 I 人間工学演響 I 人間工学演響 I 人間工学がウェント演響 コース融合プログ・2014 コース融合プログ・2014 平業研究 I 平業研究 I	*	助教	人間工学報酬※ データ(エンゲ、I データ(イニンゲ、I データ(イニンゲ、I 人間工学先輩をオー 人間工学表輩 I 人間工学表輩 I 人間工学表輩 I コース融合プログ・20ト級 電子のグログ・20トム 本来研究 I 本来研究 I マンダストリアルデザイン基礎 I	*	助教	人間工学報論※ データ指示 データイペング I データイペング I データイペング I データイペング I データイペング I リサーテリテラシー 人間工学演習 I 人間工学演習 I 人間工学のジェクト コース融合プロジェクト 年来研究 I 平来研究 I アルデザイン基礎 I
					Jamieson Daryl Steven (39) <令和2年4月> Doctor of Philosophy in Music (イギリス)			Jamieson Daryl Steven (40) <令和2年4月> Doctor of Philosophy in Music (イギリス)			Jamieson Daryl Steven (411) (名2年4月> Doctor of Philosophy in Music (イギリス)
			*	助教	音楽理論表現演習 応用音楽表現演習 I 店門音楽表現演習 I 音響実験 I コース融合プロジェクトロ コース融合プロジェクトロ 本業研究 I 平業研究 I	*	助教	音楽理論表現演習 応用音楽表現演習 I 言書実施 I 1 - 入職合 2 10 ½ 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	*	助教	デザインリテラシー基礎 音楽理論表現演習 I 応用音楽表現演習 I 応用音楽表現演習 I 卒業研究 I 卒業研究 I 卒業研究 I 音文化論演習
						-				助教	下村 前 (38) (38) (38) (38) (39) (30) (40) (40) (41) (41) (41) (41) (41) (41) (41) (41
					関 元秀 (38) 〈令和2年4月〉 博士 (理学)			関 元秀 (39) 〈令和2年4月〉 博士(理学)			卒業研究 I 関 元秀 (40) <令和2年4月> 博士(理学)
			*	助教	製理就計学 未来機能ですく2額論※ 未選該個PUL表習A 共選該個PUL表習A アラッフ2-4次要 B アラッフ2-4次要 B アラッフ2-4次要 C アラッフ2-4次要 C アラッフ2-4次要 C フラッフ2-4次要 C フラッフ2-4次要 C マラッフ2-4次 中央第研究 I 中央第研究 I	*	助教	敷理統計学 未来構造デザイル概論※ 未来構造デリス度管A 共進課題PBL度管B デラリンオー族管 B デラリンオー族管 B デラリンオー族管 B アラリンオー族管 B コース融合プログェクトA 本来研究 I 本来研究 I マブログラミング基礎 ブログラミング監計	*	助教	デザインリテランー基礎 デザイン・ケーススタディI デザイン・ケーススタディI サザイン・大 取取統計学 共満課程PIL波響A 共満課程PIL波響A デラリントル波響 B デラリントル波響 B デラリントル波響 B アラリントル波響 B マ東研究 I 本裏研究 I 本裏研究 I 本裏研究 I 本裏研究 I 本裏研究 I 本裏研究 I 本裏研究 I 本裏研究 I 本裏研究 I 本裏研究 I 本裏研究 I 本裏研究 I 本裏研究 I 本
		藤 (北崎) 紀里子 (51) <令和2年4月> 修士 (芸術工学)			藤 (北崎) 紀里子 (51) <令和2年4月> 修士 (芸術工学)			藤(北崎) 紀里子 (52) 〈令和2年4月〉 修士(芸術工学)			藤 (北崎) 紀里子 (53) 〈令和2年4月〉 修士 (芸術工学)
専	助教	ゲ・77 表現基礎※ 広告的1: ** ゲ・77 表現基礎※ 広告的1: - ** 広告が1: - ** 「特別・グ・グ・グ・グ・グ・グ・グ・グ・グ・グ・グ・グ・グ・グ・グ・グ・グ・グ・グ	専	助教	ゲ・バデザ・化・概論 I ※ ゲ・イ 表現基礎 ※ ボース表現基礎 ※ で、イ 大 で が ・	専	助教	5ディアザ / 小概論 1 ※ 5ディア サ / 小概論 2 ※ 5ディア サ / 小総合 7 回ジェクト 1 5ディアザ / 小総合 7 回ジェクト I 3ミュナーションデ ザ / シ湾雷 I 3・ス融合 7 ロジェクトA 3・ス融合 7 ロジェクトA 本業研究 I 中 楽研究 I	専		が、47年 * 4.7 概論 I ※ 月下 47表現基礎※ 情報デザイン 月下 47年 * 7.0 総合 ア ロジェット I 月下 47年 * 7.0 に 会 ア ロジェット I 月下 47年 * 7.0 に 会 ア ロジェット I コース融合 ア ロジェット I コース融合 ア ロジェット I 平業研究 I 平業研究 I
		長津 結一郎 (34) <令和2年4月> 博士 (学術)			長津 結一郎 (34) <令和2年4月> 博士(学術)			長津 結一郎 (35) <令和2年4月> 博士(学術)			長津 結一郎 (36) <令和2年4月> 博士(学術)
専	助教	身体表現演習 I 身体表現演習 I 身体表現演習 I 未積勢で f / / 概	専	助教	身体表現演習 I 身体表現演習 I 身体表現演習 I 身体表現演習 I 日本報告 日本報告 日本報告 日本報告 日本報告 日本報告 日本報告 日本報告	専	3332	身体表現演習 I 身体表現演習 I 身体表現演習 I 未未会と多条表現演習 I 応用音音学表現 第 5 5 6 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	専		身体表現演習 I 身体来報知演習 I 身体来報知演習 I 身体来概知 I 分 I

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月〉保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) 〈就任 (予定) 年月〉 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	*	助教	担当授業科目名 中村 恭子 (40) (今和3年6月) 博士 (理学) デザインリテラシー基礎 基础連形 I 基础連形 I 基础連形がイン模論 共審技規論 共審技規論 共審技規論 共審技規論 生素研究 I 本業研究 I
惠守	助教	西田 (楓) 紘子 (41) <令和2年4月> 博士 (音楽学) 比較音楽理論 西洋音楽史 音楽理論表現演習 I	毒	准教授	西田 (掘) 紘子 (41) 〈令和2年4月〉 博士 (音楽学) 比較音楽理論 西洋音楽史 音楽理論表現演習 I	曹	准教授	西田(掘) 紘子 (42) 〈令和2年4月〉 博士(音楽学) 比較音楽理論 西洋音楽学 音楽理論表現演習 I	曹	准教授	西田(掘) 紘子 (43) <令和2年4月> 博士(音楽学) デザインリ弁 音楽学 正音音楽史 音楽問念表現演習 I 応用音楽表現演習 I 応用音楽表現演習 I 応用音楽表現演習 I 元用音楽表現演習 I 元用音楽表現演習 I 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元
專		平松 千尋 (41) (41) (41) (47) (41) (47) (41) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47	専	准教授	平位 千尋 (41) (専	准教授	平仏 千尋 (42) (42) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47	専	准教授	平仏 千尋 (43) (43) (43) (46) (43) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47
専	助教	福島 綾子 (45) (45) (45) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47	専	准教授	福島 綾子 (45) (45) (令和2年4月> 博士 (工学) デザインリデシー基礎 環境文化財績 歴史環境実習 環境を含了の「エクトA ロップエクトA コース融合了の「エクトA コース融合了の「エクトA コース融合了の「エクトA コース融合了の「エクトA マ来研究 I 卒来研究 I 卒来研究 I	専		福島 綾子 (46) (46) (今和2年4月> 博士 (工学) デザインリデリー基礎 環境とのア・ジ・エクト 環境総合ア・ジ・エクト コース融合ア・ジ・エクト コース融合ア・ジ・エクト コース融合ア・ジ・エクト コース融合ア・ジ・エクト コース融合ア・ジ・エクト コース融合ア・ジ・エクト コース融合ア・ジ・エクト コース融合ア・ジ・エクト コース融合ア・ジ・エクト コース融合ア・ジ・エクト マース研究 I 卒業研究 I 卒業研究 I	専	准教授	福島 綾子 (47) (今和2年4月> 博士 (工学) 文化製館 歴史環境実習 環境総合プロジェクト品 母業研究 1 年来研究 1 年来研究 1
南守		冬野 美晴 (36) 〈令和2年4月〉 博士 (文学) 「ディア・デル線=※ 言葉とコミュニケーション※ ディア・デル総合プロジェウトⅡ 比較演劇・ディア文化演習※ コース融合プロジェウトB 卒業研究Ⅱ	專	助教	冬野 美晴 (36) 〈令和2年4月〉 博士 (文学) 「ディデザル概論Ⅱ※ 言葉とコミュニケーション※ ディデザル総合プロジュウトⅡ 比較漢劇・ディアゲル総含プロジュウトⅡ 比較漢劇・ディアケル漢習※ □-ス融合ゔ゚ロジュウトB 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅱ	專		冬野 美晴 (37) (令和2年4月> 博士 (文学) 「ディア・デル製師 ※ 言葉と32-5-59※ ディア・デル製師 ※ 言葉と32-5-59※ ディア・ル製市 が : 5 ト I F ディア・ル製音 で : 5 ト I F アント I F アント I F アント I F アント I F アント I F アント I F アント I F アント I F アント I F アント I F アント I F アント I F アント I F アント I F アント I F アント I F アント I F アント I F F アント I F F F F F F F F F F F F F F F F F F	専	助教	冬野 美晴 (38) 《令和2年4月》 博士 (文学) 「ディアデイル概論皿※ 言葉と35:25・25・25・25・25・25・25・25・25・25・25・25・25・2
						*	助教	村上 泰樹 (38) 〈令和3年4月〉 博士 (情報科学) 音響実験 II 八瀬舎ブ 80' ±914 八瀬舎ブ 80' ±914 八瀬舎ブ 80' ±914 本東研究 I 音響実験 II	*	助教	村上 泰樹 (39) <令和3年4月> 博士 (情報科学) デザインリテラシー基礎 デザイン・ケーススタディI デザイン・ケーススタディI A職合プロジェクM A A A A A A A
専	助教	元村 祐貴 (33) 〈令和2年4月〉 博士 (感性学) 博士 (感性学) (少*プトリプルデッサージを破 I ※ 人間工学概2666	専	助教	元村 祐貴 (33) 〈令和2年4月〉 博士 (感性学) 博士 (感性学) イグ・ストリアルデ・ザーク基礎 I ※ 人間工学概2668 と 集 体情報処理端と 大間工学演習 I 人間工学演習 I 人間工学演習 I 人間工学演習 I 人間工学演習 I 人間工学演習 I 人間工学演習 I 人間 アンス融合プロジェクトル コス融合プロジェクトト	専		元村 祐貴 (34) (34) (今和2年4月> 博士 (感性学) (グ・ストリフルデザー・グ・基礎Ⅱ※ 人間工学概2566 と体情報処理結25-人間工学演習Ⅱ人間エデテ演習Ⅱ人間エデデッジ・エナル選合プロジ・エクトルコース融合プロジ・エクトルコース融合プロジ・エクトルコースを発研変Ⅱ 卒業研究Ⅱ	専	助教	元村 祐貴 (35) (令和2年4月> 博士 (感性学) デザインリテラシー基礎 デザイン・ケーススタディI (ク) ストリカギー(基礎 11 ※ 生生体情報の発達とし、 11 サーデリテラシー ※ 人間工学決議官・リーリー・リー・リー・リー・ 1 人間エー学演習 1 人間エー学演習 1 人間エー学演習 1 人間エー学演習 2 年来研究 1 卒来研究 1 卒来研究 1

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任_(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>
יינעכט	493.72	保有学位等 担当授業科目名	07///	494.70	保有学位等 担当授業科目名	07///	494.7	保有学位等 担当授業科目名	07/11	494.40	保有学位等 担当授業科目名
		森本 有紀			森本 有紀			森本 有紀			森本 有紀
		(38) <令和2年4月> 博士 (芸術工学)			(38) <令和2年4月> 博士(芸術工学)			(39) <令和2年4月> 博士(芸術工学)			(40) <令和2年4月> 博士(芸術工学)
専	助教	基幹教育も計一 ディアギリル概論 1 ※ ディア素現基礎※ 数理造形 リディアギリル総合プロジェクト I ディアギリル総合プロジェクト I がイオデザーが、と表現演習 入職合プロジェクトA 入職合プロジェクトA ス融合プロジェクトA ス融合プロジェクトA ス融合プロジェクトA ス融合プロジェクトA ス融合プロジェクトA ス融合プロジェクトA ス融合プロジェクトA ス融合プロジェクトA ス融合プロジェクトB 本業研究 I	専	助教	ゲ (77 * *) 化概論 I ※	専	助教	が、イア・ザ・ル概論 1 ※ ゲア・イアを現基礎 ※ 数理造形 ゲア・イア・ザ・ル総合プロジェクト I 近下・イア・ザ・ル総合プロジェクト I 造形表現演習 数理造形と表現演習 21-ス融合プロジェクトA コース融合プロジェクトA 卒業研究 I	専	助教	ゲイア・デン原論 I ※ ゲイア表現基礎 ※ 数理盗形 ゲイア・ディンを会プロジェクト I 数理盗形と表現演習 卒業研究 I 卒業研究 I
		吉村 理一 (31) <令和2年4月> 修士 (文学)			吉村 理一 (31) <令和2年4月> 修士(文学)			吉村 理一 (32) <令和2年4月> 修士 (文学)			
専	助教	学術英語A・リセプション 学術英語B・インデ・レイ 専門英語 所で、アデ・ザイン概論 II ※ 言葉と3は3から30 ※ デ・イデ・ザイン総合了 ID ジ・20 ト II 比較満劇・デ・イアセー次書 ※ 1 - 入融合了 ID ジ・20 ト A コース融合了 ID ジ・20 ト A マ業研究 I 卒業研究 I	専	助教	学術英語B・インデレイト 専門英語 げっ行デ イン硬論皿※ 富実と3:ユケッシン※ げっ行デ イン硬論回※ 言実と3:ユケッシン※ げっ行デ イン総合ブ ロジュウト II 比較演劇・ゲィア文化演音※ コース融合プ ロジ・zウトA マ来研究 II 卒業研究 II	専	助教	専門英語 が 77 77 7 小断論Ⅲ※ 言葉と3:1-ケ-/3 3 ※ が 77 77 7 4 へ終合プログ: 2 か Ⅱ が 77 77 7 4 へ終合プログ: 2 か Ⅱ 比較演劇・ゲ 7 7 文 4 に演習※ 1 - 7 総合プログ: 2 9 Å 2 - 7 総合プログ: 2 9 Å 卒業研究 Ⅱ 卒業研究 Ⅱ			
		Loh Ping Yeap (34) <令和2年4月> 博士 (工学)			Loh Ping Yeap (34) <令和2年4月> 博士(工学)			Loh Ping Yeap (35) <令和2年4月> 博士 (工学)			Loh Ping Yeap (36) <令和2年4月> 博士 (工学)
専	助教	(グ) ストリアルデザイン基礎 II ※ 人間工学概論※ 生活機能を支援科学 人間工学先端もさナー 人間工学演習 I 人間工学演習 I 人間工学演習 I 人間工学演習 バーリカ演習 アイールド 調査論・演習※ コース融合プログ・プトトト 卒業研究 I 卒業研究 I 卒業研究 I	専	助教	イグ・ネリアルデザ・ク基礎 I ※ 人間工学振論※ 人間工学先端柱ナ 人間工学演習 I 人間工学演習 I 人間工学演習 I 人間工学演習 I 人間工学のが、オースを アイール・調査論・液智※ コース融合プログ・エクト 本表研究 I 卒業研究 I	専	助教	イグ・ストリアルデザ・ル基礎 I ※ 人間工学概論※ 生活機能支持科学 人間工学完端もさ・ 人間工学演習 I 人間工学演習 I 人間工学演習 i 人間工学演習 i 人間工学がら「zh/演習 フィール「調査論・演習※ コース融合了」の「zh/日 コース融合」の「zh/日 マ業研究 I 卒業研究 I	専	助教	インダスリリルデザイン基礎 I ※ 人間工学概論※ 生活機能支援科学 人間工学演習: 人間工学演習 I 人間工学演習 I 人間工学方のジェリ決選習 アイルド・調査論・演習※ 卒業研究 I
		Loh Wei Leong (45) <令和2年4月> 博士(芸術工学)			Loh Wei Leong (45) <令和2年4月> 博士 (芸術工学)			Loh Wei Leong (46) <令和2年4月> 博士 (芸術工学)			Loh Wei Leong (47) <令和2年4月> 博士 (芸術工学)
事	助教	学術英語B・インテヴレイト 専門英語 * ヴァス (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A)	専	助教	学術英語C・ディベース 専門英語 専門英語 ・デザイル・ルスサイ I 未未構起デザイル概論 がけれからかが 教育における多様性 Design Pitching Skills Start-ups and Global Disruptors※ Intellectual Property Rights : 計画課題PIL 演習 計画課題PIL 演習 A ブラリフナーに漢習 A ブラリフナーに漢習 B ブラリフナーに漢習 B ブラリフナーに漢習 B ブラリフナーに漢習 B ブラリフナーに漢習 B ブラリフナーに漢習 B ブラリフ・アラリフ・アラリフ・フトト マース融合プ B ⁷ エクトト マ来研究 I マ来研究 I	專	助教	専門英語 デザイン・AXサディI 未来構想デザイン概論 がリナルシン・ 教育における多様性 Design Pitching Skills Start-ups and Global Disruptors※ Intellectual Property Rights: Global Perspective※ Global Perspective※ Global Perspective※ H連្接題PEL演習 共通課題PEL演習 大通課題PEL演習 フラドフォーム演習 A フラドフォーム演習 B フラドフォーム演習 B フラドフォーム演習 C フラドフォーム演習 C フラドフォーム演習 C フラドフォーム演習 C フラ・フォーム演習 C フラ・フォーム	専	助教	デザインリテラシー基礎 専門英語 デザ・ウケスカディI 未来構想デザイ収職論 が別テんかシキンプ W育における多様性 Design Pitching Skills Start-ups and Global Disruptors※ Intel lectual Property Rights: Global Perspective※ Global Design Innovations※ 共通課題PEL演習の 共通課題PEL演習の デラシフォーム演習 B フラッシオーム演習 B フラッシオーム演習 B フラッシオーム演習 B フラッシオーム演習 C デラッシオーム演習 C デース・アランテーム演習 C デース・アランテーム演習 D 年来研究 I
		若宮 幸平 (50) <令和2年4月> 博士 (工学)			若宮 幸平 (50) <令和2年4月> 博士(工学)			若宮 幸平 (51) <令和2年4月> 博士 (工学)			若宮 幸平 (52) <令和2年4月> 博士 (工学)
専		情報理論 音声情報学※ 音響7 ロゲラング 演習※ 電気要験 I 音響実験 I 音響実験 I コース融合プロジェクトA コース融合プロジェクトB 卒業研究 I 卒業研究 I	専	助教	情報理論 音声情報学※ 音響7 か 5 5 2 7 次 漢習※ 電気実験 音響実験 I 音響要験 I 音響要数 I コース融合プロジェクトB マース融合プロジェクトB 卒業研究 I 卒業研究 I	専	助教	情報理論 音声情報学※ 音響7:0°,5:2° 演習※ 電景要験 I 音響実験 I 音響表験 I コース融合プロジェクト日 マ来研究 I 卒業研究 I 卒業研究 I	専	助教	情報理論 音声情報学※ 音響、電気実験 音響、実験 I 音響、実験 I 音響、実験 I 音響、表示 音響 表示 表示 音響、表示 表示 音響、表示 表示 音響、表示 音響、表示 音響、表示 音響、表示 音響、表示 音響、表示 音響、表示 音響、表示 音響、表示 音響、表示 音 表示 音 表示 音 表示 音 表示 音 表示 表示 音 表示 音 表
兼担	粉垭	青木 智佐 (52) <令和2年4月> 博士(農学)	兼担	券 +型	青木 智佐 (52) <令和2年4月> 博士 (農学)	兼担	数 +型	青木 智佐 (53) <令和2年4月> 博士 (農学)	兼担	掛⋴	青木 智佐 (54) 〈令和2年4月〉 博士(農学)
水坦	教授	農業と微生物	承担	教授	農業と微生物		教授	農業と微生物	承担	教授	農業と微生物
兼担	教授	秋吉 收 (55) <令和2年4月> 博士 (文学)	兼担	教授	秋吉 收 (55) <令和2年4月> 博士 (文学)	兼担	教授	秋吉 收 (56) <令和2年4月> 博士 (文学)	兼担	教授	秋吉 收 (57) <令和2年4月> 博士 (文学)
		中国語 I 中国語 I			中国語 I 中国語 I			中国語IA 中国語IA 中国語IA 中国語IA 中国語IB			中國語IA 中國語IA 中國語IA 中國語IB

専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名 穴井 豊昭
									兼担	教授	(56) 〈令和4年4月〉 博士(理学) 体験的量素生産学入門
兼担	教授	阿部 吉雄 (633) 《令和2年4月》 哲学博士	- 兼担	教授	阿部 吉雄 (633) 《令和2年4月》 哲学博士	兼担	教授	阿部 吉雄 (64) (64) (今和2年4月) 博士(哲学) ドイツ語 I A ドイツ語 I B ドイツ語 I B ドイツ語 I B トイツ語 I B トイツ語 I B トイツ語 I B トイツ語 I B トーション			
兼担	教授	阿部 芳久 (58) (令和2年4月> 博士 (農学) 生命の科学B 7/ドに学ぶA	- 兼担	教授	阿部 芳久 (58) (令和2年4月) 博士 (農学) 生命の科学B 7-1-1、に学ぶA 生物多様性と人間文化A	兼担	教授	阿部 芳久 (59) 〈令和2年4月〉 博士 (農学) 基幹教育セミナー 生命の科学B 7パードに学ぶA 生物多様性と人間文化A	兼担	教授	阿部 芳久 (60) 〈令和2年4月〉 博士 (農学) 基幹載青セミナー 生命の科学B 7ィート に学ぶん 基幹載青セミナー 生物多様とと人間文化A [隔年]
兼担	教授	新井 文用 (48) (令和2年4月) 博士 (歯学) 生命の科学A									
						兼担	教授	荒川 豊 (43) <令和3年4月 > 博士(工学) サイパーセキュリティ基礎論			
兼担	教授	荒谷 邦雄 (54) (今和2年4月) 博士 (理学) 生物多様性と人間文化B	- 兼担	教授	荒谷 邦雄 (54) (令和2年4月) 博士 (理学) 生物多様性と人間文化B						
兼担	教授	有村 秀孝 (54) 〈令和2年4月〉 博士 (工学)	- 兼担	教授	有村 秀孝 (54) 〈令和2年4月〉 博士 (工学)	兼担	教授	有村 秀孝 (55) 〈令和2年4月〉 博士 (工学)	兼担	教授	有村 秀孝 (56) 〈令和2年4月〉 博士 (工学)
			兼担	教授	KASJAN ANDREAS STEFAN (63) 〈令和2年4月〉 マギ スタ・アルワィウム (文学修士)	兼担	教授	KASJAN ANDREAS STEFAN (6人名) (4年4月) マギ スタ・アルツィウム (文学修士) (ドイツ)			
兼担	教授	安中 雅彦 (58) (今和2年4月> 博士 (理学) 環境問題と自然科学	- 兼担	教授	ド・47番 I ・ 47番 I 安中 雅彦 (58) 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 環境問題と自然科学			F-7 VBIA F-7 VBIA			
兼担	教授	五十君 麻里子 (52) 《令和2年4月》 博士 (法学) 法史学入門 [隔年]	・ 兼担	教授	五十君 麻里子 (52) 《令和2年4月》 博士 (法学)	兼担		五十君 麻里子 (53) 《令和2年4月》 博士 (法学)	兼担	教授	五十君 麻里子 (54) 《令和2年4月》 博士 (法学) 法史学入門 [隔年] □-7法史

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	教授	担当技条件日右 池上 浩 (50) <令和2年4月> 博士 (工学) 数学演習 I			にコ以来行口石	兼担	教授	担当技術や日右 池上 浩 (50) 〈令和2年4月〉 博士(工学) 数学演習B	兼担	教授	担当技条件日日 池上 浩 (51) <令和2年4月> 博士 (工学) 数学演習B
						兼担	教授	池田 伸夫 (60) 《令和3年4月》 博士(理学) 電磁気学基礎 電磁気学基礎 電磁気学基礎演習			
			兼担	教授	石原 健 (56) (56) (今和2年4月) 博士 (理学) 細胞生物学	兼担	教授	石原 値 (57) 〈令和2年4月〉 博士 (理学)	兼担	教授	石原 億 (58) 〈令和2年4月〉 博士 (理学)
兼担	教授	出水 薫 (55) <令和2年4月> 博士 (法学) 現代史Ⅳ [隔年]	兼担	教授	出水 薫 (56) <令和2年4月> 博士 (法学) 現代史Ⅳ【隔年】	兼担	教授	出水 薫 (57) <令和2年4月> 博士 (法学) 現代史Ⅳ【隔年】	兼担		出水 薫 (58) <令和2年4月> 博士 (法学) 現代史Ⅳ [隔年]
			兼担	教授	井手 誠之輔 (60) 《令和2年4月》 文学修士	兼担	教授	井手 献之輔 (61) 〈令和2年4月〉 文学修士	兼担	教授	井手 誠之輔 (62) 〈令和2年4月〉 文学修士
			兼担	教授	租済 譲 (47) <令和2年4月> 博士(理学)	兼担	教授	租済 譲 (48) <令和2年4月> 博士 (理学)			
兼担	教授	#上 滋樹 (57) 《令和2年4月》 博士 (芸術工学) 共創発想法									
兼担	教授	井上 卓見 (54) 〈令和2年4月〉 博士 (工学)	兼担	教授	#上 卓見 (54) (54) (54) (54) (54) (54) (54) (54)						
兼担	教授	射場 厚 (63) <令和2年4月> 理学博士	兼担	教授	射場 厚 (63) <令和2年4月> 理学博士 細胞生物学	兼担	教授	射場 厚 (64) <令和2年4月> 理学博士 細胞生物学			
						兼担	教授	岩瀬則夫 (62) 〈令和3年4月〉 理学博士 入門養分積分 I 入門養分積分 I	兼担	教授	岩瀬則夫 (63) 〈令和3年4月〉 理学博士 観分額分学 I 報分額分学 I

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名 岩田 健治	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名 岩田 健治	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) 《就任(予定)年月〉 保有学位等 担当授業科目名 岩田 健治	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) 《就任(予定)年月〉 保有学位等 担当授業科目名 岩田 健治
兼担	教授	(59) 〈令和2年4月〉 博士 (経済学) EU論基礎—制度と経済—	兼担	教授	(59) 〈令和2年4月〉 博士 (経済学) EU論基礎—制度と経済—	兼担	教授	(60) (60) (令和2年4月> 博士(経済学) EU論基礎—制度と経済—	兼担	教授	(61) 〈令和2年4月〉 博士(経済学) EU論基礎—制度と経済—
			兼担	教授	上山 あゆみ (57) (令和2年4月> 博士 (言語学)						
兼担	教授	Weng Lin (55) <令和2年4月> 理学博士 機分積分学・同演習Ⅲ			文化・書願学入門						
兼担	教授	内田 交謹 (50) 〈令和2年4月〉 博士 (経済学) 金融と経済	兼担	教授	内田 交謹 (50) <令和2年4月> 博士 (経済学) 金融と経済				兼担	教授	内田 交謹 (52) <令和2年4月> 博士 (経済学) 金融と経済
兼担	教授	江口 厚仁 (60) 《令和2年4月》 法学修士 現代社会Ⅲ[隔年] 法文化学入門[隔年]	兼担	教授	江口 厚仁 (60) 〈令和2年4月〉 法学修士 現代社会Ⅲ[隔年] 法文化学入門[隔年]	兼担	教授	江口 厚仁 (61) 《令和2年4月》 法学修士 现代社会Ⅲ[隔年] 法文化学入門[隔年]	兼担	教授	江口 厚仁 (62) <令和2年4月> 法学修士 現代社会軍[隔年]
兼担	教授	江口 巧 (59) <令和2年4月> 文学修士 学術英語A・リセプション 学術英語A・プロダウション 学術英語B・パケデレイト	兼担	教授	江口 巧 (59) <令和2年4月> 文学修士 学術英語 A・プロダウション 学術英語 B・インテヴレイト	兼担	教授	江口 巧 (60) <令和2年4月> 文学修士	兼担	教授	江口 巧 (61) <令和2年4月> 文学修士
		ことばの科学							兼担		遊廳 歩 (49) <令和4年4月> 博士 (法学)
									兼担	教授	王子田 彰夫 (54) 〈令和4年4月〉 博士 (薬学)
			兼担	教授	太田 創正 (55) (55) (57) (57) (54) (54) (54) (54) (54) (54) (54) (54	兼担	教授	太田 割正 (56) 〈令和2年4月〉 博士(理学)			機器分析学
兼担	教授	大津 隆広 (58) 〈令和2年4月〉 文学修士									

専任・			専任・	1		専任・			専任・	1	
兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	教授	大坪 稔 (48) <令和2年4月> 博士 (経済学) 現代企業分析	兼担	教授	大坪 稔 (48) <令和2年4月> 博士 (経済学) 現代企業分析	兼担	教授	大坪 稔 (49) 〈令和2年4月〉 博士 (経済学) 現代企業分析	兼担	教授	大坪 稔 (50) <令和2年4月> 博士 (経済学) 現代企業分析
			兼担	教授	大西 晋嗣 (43) 〈令和2年4月〉 修士 (農学)	兼担	教授	大西 晋嗣 (44) 《令和2年4月》 修士 (農学)	兼担	教授	大西 晋嗣 (45) <令和2年4月> 修士 (農学)
					事業創造デザ 小特論 II			事業創造デザ 心特論 II			事業創造デザ 心特論 II
兼担	教授	大橋 浩 (61) <令和2年4月> 博士 (文学)	兼担	教授	大橋 浩 (61) <令和2年4月> 博士 (文学)	兼担	教授	大橋 浩 (62) <令和2年4月> 博士 (文学)	兼担	教授	大橋 浩 (63) 〈令和2年4月〉 博士 (文学)
		基幹教育ミナー 学術英語A・リセプション 学術英語B・リケプ・かョン 学術英語B・ロイテウ・レイト 学術英語 A B・再履修 3321~ケッ37入門			コミュニケーション入門			⊒≷ュニケ-ション 入門			コミュニケーション入門
兼担									兼担	教授	精方一介 (48) 〈令和4年4月〉 博士 (理学)
											電磁気学振論
兼担	教授	岡村 耕二 (54) <令和2年4月> 博士 (工学)	兼担	教授	岡村 耕二 (55) <令和2年4月> 博士 (工学)	兼担	教授	岡村 耕二 (56) <令和2年4月> 博士 (工学)	兼担	教授	岡村 耕二 (57) <令和2年4月> 博士 (工学)
		企業から見たサイバーセキュリティ サイバーセキュリティ演習			企業から見たサイバーセキュリティA 企業から見たサイバーセキュリティB サイバーセキュリティ演習			企業から見たサイパーセキュリティム 企業から見たサイパーセキュリティB サイバーセキュリティ演習			企業から見たサイパーセキュリティム 企業から見たサイパーセキュリティB サイパーセキュリティ演習
兼担	教授	小黒 康正 (55) <令和2年4月> 博士 (文学)	兼担	教授	小黒 康正 (55) <令和2年4月> 博士 (文学)						
		文学・言語学入門			文学・言語学入門						
兼担	教授	遠城 明雄 (57) <令和2年4月> 博士(文学)							兼担	教授	遠城 明雄 (60) <令和2年4月> 博士 (文学)
		地理学入門									地理学入門
兼担	教授	恩田 健 (55) <令和2年4月> 博士 (理学)	兼担	教授	恩田 健 (55) <令和2年4月> 博士 (理学)						
		基礎化学			基礎化学						
-	au :	郭 俊海 (55) <令和2年4月> Ph. D(シンガポール)									
兼担	教授	日本語班									
兼担	教授	角田 佳充 (53) <令和2年4月> 博士 (理学)	兼担	教授	角田 佳充 (53) <令和2年4月> 博士 (理学)	兼担	教授	角田 佳充 (54) <令和2年4月> 博士(理学)	兼担	教授	角田 佳充 (55) <令和2年4月> 博士(理学)
		基礎生化学	317.12		基礎生化学	AIN III	X	基礎生化学I	NIV III		基礎生化学I

専任・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ り り り り り	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	職名	氏 名 (年 齡) < 就任 (予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
									兼担	教授	(48) <令和4年4月> 博士(工学) 自総災害と防災
			兼担	教授	勝田 篤 (62) <令和2年4月> 理学博士						
					微分積分学						
			兼担	教授	加地 範匿 (43) (今和2年4月> 博士(薬学)						
					グリーンケミストリー						
			兼担	教授	金嶋 職 (59) 〈令和2年4月〉 理学博士				兼担	教授	金嶋 職 (61) <令和2年4月> 理学博士
					物理学概論A						力学振論
兼担	教授	鏑木 政彦 (54) <令和2年4月> 博士 (法学)	兼担	教授	鏑木 政彦 (54) <令和2年4月> 博士(法学)						
		文化と社会の理論			文化と社会の理論						
兼担	教授	上平 正道 (57) <令和2年4月> 工学博士	兼担	教授	上平 正道 (57) <令和2年4月> 工学博士	兼担	教授	上平 正道 (58) <令和2年4月> 工学博士			
4		分子生物学	NATE:		分子生物学	AN IE		分子生物学			
			兼担	教授	大嶋 孝志 (52) 〈令和2年4月〉 博士 (薬学)	養担	教授	大嶋 孝志 (53) 〈令和2年4月〉 博士(薬学)	兼担	教授	大橋 孝志 (54) 〈令和2年4月〉 博士(薬学)
					身の回りの化学			身の回りの化学			身の回りの化学
兼担	教授	神谷 典穂 (49) <令和2年4月> 博士(工学)	兼担	教授	神谷 典穂 (49) <令和2年4月> 博士(工学)	兼担	教授	神谷 典穂 (50) <令和2年4月> 博士(工学)			
		分子生物学			分子生物学			分子生物学 グリーンケミストリー			
兼担	教授	川畑 俊一郎 (62) <令和2年4月> 理学博士	兼担	教授	川畑 俊一郎 (62) <令和2年4月> 理学博士	兼担	教授	川畑 俊一郎 (63) <令和2年4月> 理学博士			
1 <u></u>		生命の科学A	N/IE	32/12	生命の科学A	AK1=		生命の科学A			
兼担	教授	川村 隆一 (59) 〈令和2年4月〉 理学博士	兼担	教授	川村 隆一 (59) 〈令和2年4月〉 理学博士	兼担	教授	川村 隆一 (60) <令和2年4月> 理学博士			
		最先端地球科学	AK1E	32/12	最先端地球科学	AKIE.	- 2A.IX	最先端地球科学			

専任・			専任・		ı	専任・			専任・	1	ı
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	1		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	教授	营 浩伸 (56) (56) (今和2年4月) 博士 (学術)	- 兼担	教授	营 浩伸 (56) (56) (今和2年4月) 博士 (学術)	兼担	教授	菅 浩伸 (57) 〈令和2年4月〉 博士 (学術)			
兼担	教授	雑本 信哉 (57) <令和2年4月> 博士 (工学)	- 兼担	教授	2						
			- 兼担	教授	木村 樂 (45) 〈令和2年4月〉 博士 (工学)	兼担	教授	木村 集 (46) (令和2年4月) 博士 (工学)	兼担	教授	木村 集 (47) (令和2年4月) 博士 (工学)
兼担	教授	本村 政伸 (63) <令和2年4月> 博士(教育学) 基幹教育於計 課題代教育学入門 教育基礎学入門 教育等精論	- 兼担	教授	本村 政伸 (63) <令和2年4月> 博士(教育学) 基幹教育於計 課題代教育學內 基幹教育於利目 現代教育學內 教育基礎學入門 教育學特論	兼担	教授	木村 政伸 (64) (64) (64) (64) (64) (64) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (7	兼担	教授	木村 政伸 (65) 〈令和2年4月〉 博士 (教育学) 教育学特論
兼担	教授	木村 康之 (57) <令和2年4月> 博士(工学)	- 兼担	教授	木村 康之 (57) 〈令和2年4月〉 博士(工学)	兼担	教授	木村 康之 (58) <令和2年4月> 博士(工学)			
		物理学の進展			物理学の進展			物理学の進展A			
兼担	教授	久場 隆広 (56) (今和2年4月> 博士 (工学) 環境調和型社会の構築	- 兼担	教授	久場 隆広 (56) <⇒和2年4月> 博士 (工学) 環境調和型社会の構築	兼担	教授	久場 隆広 (574) (今和2年月> 博士 (工学) 環境調和型社会の構築	兼担	教授	久場 隆広 (5年8年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年
兼担	教授	熊野 直樹 (54) 〈令和2年4月〉 法学博士 現代史皿【隔年】	- 兼担	教授	熊野 直樹 (54) 〈令和2年4月〉 法学博士 現代史皿【隔年】						
兼担	教授	久米 (53) (今和2年4月) 博士 (理学) 生命の科学B	-								
兼担	教授	倉爪 亮 (53) (今和2年4月) 博士 (工学) 数学演習II									
兼担	教授	桑原 養博 (53) <令和2年4月> 博士 (理学) 地球と宇宙の科学 最先端地球科学 地球の進化と環境	- 兼担	教授	桑原 養博 (53) (今和2年4月> 博士 (理学) 地球の進化と環境	兼担	教授	桑原 義博 (54) 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 地球の進化と環境			

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	教授	小出 洋 (53) <令和2年4月> 博士 (工学) サイバ・セキュリティ漢習									
兼担	教授	古関 一憲 (49) <令和2年4月> 博士 (理学) 数学演習 II									
						兼担	教授	小鳥 4 位 (44) (47) (今和3年4月> 修士(法学) (アメリカ)	- 兼担	教授	小島 立 (45) (全和3年4月> 修士(法学) (アメリカ)
兼担	教授	木實 新一 (53) (今和2年4月> 博士 (工学) 基幹教育社汁 情報科学	- 兼担	教授	木實 新一 (533) (令和2年4月) 博士 (工学) 基幹教育ミナー 情報科学	兼担	教授	木寶 新一 (54) (今和2年4月> 博士 (工学) 基幹教育セミナー 情報科学	- 兼担	教授	木寶 新一 (5) (令和2年4月》 博士 (工学) 基幹教育セミナー 情報科字
兼担	教授	齊藤 篤司 (59) <令和2年4月> 体育学修士 健康・スポーフ科学演習 身体運動科学実習 1 健康・スポーフ科学講義 I	- 兼担	教授	齊藤 篤司 (59) 〈令和2年4月〉 体育学修士 健康・スポーフ科学演習 身体運動科学実習 I 健康・スポーワ科学講義 I	兼担	教授	齊藤 篤司 (60) 《令和2年4月》 体育学修士 健康・述・7科学演習 身体運動科学表習IA 身体運動科学表習IB 身体運動科学表習IB 健康・述・7科学講義II	- 兼担	教授	齊藤 篤司 (61) 《令和2年4月》 体育学修士 健康・スポークキキン━ア 帰佐運動科学表置 I B 身体運動科学表置 I B 身体運動科学表置 I B 健康・スポークキキン両連
兼担	教授	坂井 猛 (57) < 令和2年4月 > 博士 (工学) 伊都ヤンバスを科学する I (執跡編) 伊都ヤンバスを科学する II (現在編) 伊都ヤンバスを科学する II (展生編)	- 兼担	教授	坂井 猛 (57) <令和2年4月> 博士 (工学) 伊都センバースを科学する I (現在編) 伊都センバースを科学する I (現在編)	兼担	教授	坂井 猛 (58) < 令和2年4月 > 博士 (エ学) 伊都++ンパスを科学する I (軌跡編) 伊都++ンパスを科学する II (現在編) 伊都+セパスを科学する II (展望編)	- 兼担	教授	坂井 猛 (59) < 令和2年4月 > 博士 (工学) 伊都キャル、スを科学する I (執跡編) 伊都キャル、スを科学する II (現在編) 伊都キャル、スを科学する II (限望編)
			- 兼担	教授	世栗 俊之 (63) 〈令和2年4月〉 医学博士	兼担	教授	笹栗 俊之 (64) <令和2年4月> 医学博士			
			- 兼担	教授	佐竹 晚子 (45) 〈令和2年4月〉 博士 (理学)	兼担	教授	佐竹 暁子 (46) 〈令和2年4月〉 博士 (理学)	- 兼担	教授	佐竹 晚子 (47) 〈令和2年4月〉 博士 (理学)
兼担	教授	佐藤 喜一 (51) 〈令和2年4月〉 博士 (教育情報学) 社会統計学A 社会統計学B	兼担	教授	佐藤 喜一 (51) 〈令和2年4月〉 博士(教育情報学) 社会統計学A 社会統計学B	兼担	教授	佐藤 喜一 (52) 〈令和2年4月〉 博士 (教育情報学) 社会統計学A 社会統計学B	兼担	教授	佐藤 喜一 (53) <令和2年4月> 博士(教育情報学) 検計データ分析入門A 検計データ分析入門B 検計科学入門A [隔年] 検計科学入門B [隔年]
			兼担	教授	佐藤 医央 (55) 《令和2年4月》 博士 (農学) 自然科学教合実験 (基礎)						

専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>
//4		保有学位等 担当授業科目名	**//11	- ion H	保有学位等 	22,09		保有学位等 ————担当授業科目名	** //1		保有学位等 担当授業科目名
兼担	教授	凌 祥之 (61) 〈令和2年4月〉 博士 (農学)	兼担	教授	凌 祥之 (61) 〈令和2年4月〉 博士 (農学)	兼担	教授	凌 祥之 (62) 〈令和2年4月〉 博士 (農学)	兼担	教授	凌 祥之 (63) <令和2年4月> 博士 (農学)
		農のための最適環境制御			農のための最適環境制御			農業と環境の科学			農業と環境の科学
兼担	教授	篠崎 彰彦 (58) <令和2年4月> 博士(経済学)	兼担	教授	篠崎 彰彦 (59) <令和2年4月> 博士(経済学)	兼担	教授	篠崎 彰彦 (60) <令和2年4月> 博士(経済学)	兼担	教授	篠崎 彰彦 (61) <令和2年4月> 博士(経済学)
		技術と産業・企業【隔年】			技術と産業・企業【隔年】			技術と産業・企業【隔年】			技術と産業・企業【隔年】
		杉山 佳生 (55) <令和2年4月> 博士 (体育科学)			杉山 佳生 (55) <令和2年4月> 博士(体育科学)			杉山 佳生 (56) 〈令和2年4月〉 博士 (体育科学)			杉山 佳生 (57) <令和2年4月> 博士 (林育科学)
兼担	教授	健康・スポーク科学演習 身体運動科学実習 II 身体運動科学実習 II 身体運動科学実習 IV	兼担	教授	健康・スポーツ科学演習 身体運動科学実置 I 身体運動科学実置 II 身体運動科学実置 IV 健康・スポーツ科学課義 IB	兼担	教授	健康・スポーツ科学演習 身体運動科学美習 I A 身体運動科学美習 I A 身体運動科学実習 II A 身体運動科学実習 II A 身体運動科学実習 IV A 健康・スポーツ科学調義 B	兼担	教授	健康· スポーツ科学演習 身体運動科学実習 I A 身体運動科学実習 I B 身体運動科学実習 II A 身体運動科学実習 II A 身体運動科学実習 II A 身体運動科学実習 IV A
									兼担	教授	鈴木 右文 (59) 〈令和4年4月〉 博士(文学)
											学術英語・アカデミックイシューズ
									兼担	教授	瀬片 純市 (44) 〈令和4年4月〉 博士(散理学)
											数学演習AI 数学演習AI
兼担	教授	角 俊雄 (57) 〈令和2年4月〉 博士(理学)	兼担	教授	角 俊雄 (57) 〈令和2年4月〉 博士(理学)	兼担	教授	角 俊雄 (58) 〈令和2年4月〉 博士(理学)	兼担	教授	角 俊雄 (59) <令和2年4月> 博士(理学)
		基幹教育にナー 課題協学科目 社会と数理科学 微分積分学			基幹教育セミナー 課題協学科目 社会と数理科学			基幹教育セミナー 課題協学科目 社会と数理科学			基幹教育セミナー 課題協学科目 社会と数理科学
兼担	教授	副島 雄児 (62) 〈令和2年4月〉 理学博士	兼担	教授	副島 雄児 (62) 〈令和2年4月〉 理学博士	兼担	教授	副島 雄児 (63) 〈令和2年4月〉 理学博士	兼担	教授	副島 雄児 (64) 〈令和2年4月〉 理学博士
		基幹教育セミナー			基幹教育セミナー 誘導現象の科学			基幹教育セミナー 勝端現象の科学			基幹教育tミナー 誘導現象の科学
			兼担	教授	高木 信宏 (56) 〈令和2年4月〉 博士 (文学)						
					文学・言語学入門						
兼担	教授	高須 啓志 (58) 〈令和2年4月〉 農学博士	兼担	教授	高須 啓志 (58) <令和2年4月> 農学博士	兼担	教授	高須 啓志 (59) <令和2年4月> 農学博士	兼担	教授	高須 啓志 (60) <令和2年4月> 農学博士
		生態系の科学			生態系の科学			生態系の科学			生態系の科学
			兼担	教授	高橋 動 (62) <令和2年4月> 博士 (比較文学)	兼担	教授	高橋 勤 (63) 〈令和2年4月〉 博士 (比較文学)			
					学術英語C・テーマベース	-11-11-1		学術英語・テーマペース			

専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)
の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等	の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等	の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等	の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	教授	瀧上 隆智 (54)〈令和2年4月〉 博士 (理学)	兼担	教授	離上 隆智 (54) <令和2年4月> 博士 (理学)	兼担	教授	瀧上 隆智 (55) <令和2年4月> 博士 (理学)	兼担	教授	離上 隆智 (56) <令和2年4月> 博士 (理学)
		基幹教育於十 課題協学科目 基礎化学 基礎化学熱力学			基幹教育45十 課題協学科目 基礎化学 基礎化学熟力学			基幹教育+5寸- 課題協学科目 基礎化学熟力学Ⅰ 基礎化学熟力学Ⅱ			基幹教育セミナー 課題協学科目 基確化学熟力学 I 基確化学熟力学 I
兼担	教授	竹川 薫 (58) <令和2年4月> 農学博士 生命の科学B	兼担	教授	竹川 薫 (58) <令和2年4月> 農学博士	兼担	教授	竹川 薫 (59) <令和2年4月> 農学博士	兼担	教授	竹川 (60) (令和2年4月> 農学博士
		遺伝子組換え生物の利用と制御			遺伝子組換え生物の利用と制御			遺伝子組換え生物の利用と制御			遺伝子組換え生物の利用と制御
									兼担	教授	竹龍 尚夫 (59) 〈令和年4月〉 博士(教育学)
											現代教育学入門 教育基礎学入門
						兼担	教授	田中 孝男 (57) <令和3年4月> 博士(法学)			
								法学入門			
			***	alait, total	田中 賢 (50) <令和2年4月> 博士 (理学)	***	44, 440	田中 賢 (51) <令和2年4月> 博士 (理学)	***	40.400	田中 賢 (52) <令和2年4月> 博士 (理学)
			兼担	教授	身の回りの化学	兼担	教授	有機物質化学I 有機物質化学I	兼担	教授	有機物質化学I 有機物質化学I
兼担	教授	田中 俊也 (59) <令和2年4月> 博士 (哲学)	兼担	教授	田中 俊也 (59) <令和2年4月> 博士 (哲学)						
XKIL	3212	学術英語A・プロダクション	3872	3012	学術英語A・プロダクション						
			兼担	教授	田中 教雄 (59) <令和2年4月> 法学修士	兼担	教授	田中 教雄 (60) <令和2年4月> 法学修士			
			水坦	45/13	法学入門	末担	93.13	法学入門			
		田中 真理 (57) <令和2年4月> 博士(教育心理学)			田中 真理 (57) <令和2年4月> 博士(教育心理学)			田中 真理 (58) <令和2年4月> 博士(教育心理学)			田中 真理 (59) <令和2年4月> 博士(教育心理学)
兼担		基幹教育セナー パリフリー支援人門 エルーサルデザン研究 アカセビ リティス門 アウセビ リティス選及 アウセビ リティス選及 アウセビ リティスポータン アウセビ リティスポータン アウセビ リティスポータン アウセビ リティスポータン アウセビ リティスポータン アウセビ リティスポータン アウセビ リティスポータン アウェアスポーター アウェアスオーター アウェアスター	兼担	教授	基幹教育セミナー	兼担	教授	基幹教育も計 パリアフリー支援人門 ユニパーサルデザイン研究 アクセンビリティ入門 アクセンビリティ支援人門 アクセンビリティ支援人門 アクセンビリティ本部 アクセンビリティ本部	兼担	教授	基幹教育tit- パリアフリー支援人門 ユニバーサルデザイン研究 アクセシビリティ入門 アクセシビリティ支援人門 アクセシビリティ基礎 アクセシビリティ事業
			兼担	教授	田上 哲 (57) <令和2年4月> 教育学修士	兼担	教授	田上 哲 (58) <令和2年4月> 教育学修士	兼担	教授	田上 哲 (59) 〈令和2年4月〉 教育学修士
					現代教育学入門 教育基礎学入門			現代教育学入門 教育基礎学入門			現代教育学入門 教育基礎学入門
			兼担	教授	谷口 秀子 (63) <令和2年4月> 文学修士	兼担	教授	谷口 秀子 (64) <令和2年4月> 文学修士			
					学術英語A・ブログウション 学術英語B・インテグ・レイト			学術英語・グローバルイシューズ			

専任・ 兼担・ 新任 の別	職名	氏 名 (年 齡) (就任 (予定) 年月> (保有学位等 担当授業科目名 田畑 義之	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月〉 保有学位等 担当授業科目名
兼担	教授	(62) <令和2年4月> 文学修士 ド 47語 I ド 47語 I	-								
兼担	教授	田村 茂彦 (55) (令和2年4月) 博士 (理学) 基幹教育ミナー 生命の科学A レトリック基礎	- 兼担	教授	田村 茂彦 (55) (55) (令和2年4月> 博士 (理学) 基幹教育も5-1- 生命の科学A アレビンテ-32)基礎 レトリック基礎	兼担	教授	田村 茂彦 (56) (56) (令和2年4月> 博士 (理学) 基幹教育もシナー 生命の利学A アレビンテーシン基礎 レトリック基礎	兼担	教授	田村 茂彦 (57) (57) (令和2年4月) 博士 (理学) 生命の科学A アレビゾーション基礎 レトリック基礎
兼担	教授	陳 光斉 (62) (令和2年4月) 博士 (理学) 基幹教育むナ-	兼担	教授	陳 光斉 (63) 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 基幹教育もさナー 切力する・プント	兼担	教授	陳 光斉 (64) <令和2年4月> 博士 (理学) 基幹教育もシナー リスケオが・ケント	兼担	教授	陳 光斉 (65) 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 基幹教育セミナー 切がすがか
兼担	教授	堤 祐司 (59) <令和2年4月> 博士 (農学) 基礎生物有機化学	- 兼担	教授	堤 祐司 (59) 〈令和2年4月〉 博士 (農学)	兼担	教授	提 祐司 (60) 〈令和2年4月〉 博士 (農学)	兼担	教授	提 祐司 (61) 〈令和2年4月〉 博士 (農学)
			-			兼担	教授	寺西 亮 (52) 〈令和3年4月〉 博士(理学) 先维技術入門 A 先维技術入門 B	兼担	教授	寺西 克 (53) 《令和3年4月》 博士(理学) 先繼技術入門A 先繼技術入門B
兼担	教授	中里見 敬 (56) 《令和2年4月》 博士 (文学) 中国語実践I 入門中国語I 入門中国語I	- 兼担	教授	中里見 敬 (56) 〈令和2年4月〉 博士 (文学) 外国語プレゼンテーション	兼担	教授	中里見 敬 (57) (57) (57) (57) (57) (57) (57) (57)	兼担	教授	中里見 敬 (58) 《令和2年4月》 博士 (文学) 中国新実験 I 中国新工
兼担	教授	永島 広紀 (50) (今和2年4月) 博士 (文学) 韓国・朝鮮研究の最前線 I 韓国・朝鮮研究の最前線 I 現代史 I	- 兼担	教授	永島 広紀 (50) (令和2年4月) 博士 (文学) 韓国・朝鮮研究の最前線 I 韓国・朝鮮研究の最前線 I 現代史 I	兼担	教授	永島 広紀 (51) <令和2年4月> 博士 (文学) 韓国・朝鮮研究の最前線 I 韓国・朝鮮研究の最前線 I 韓国・現	兼担		永島 広紀 (52) 《令和2年4月》 博士 (文学) 韓国・朝鮮研究の最前線 I 韓国・朝鮮研究の最前線 I 現代史 I
									兼担	教授	中野 等 (64) < 令和4年4月 > 博士 (文学)
									兼担	教授	波潟 剛 (52) <令和4年4月> 博士 (文学) 基幹教育セミナー
兼担	教授	奈良岡 浩 (59) (今和2年4月) 博士 (理学)	- 兼担	教授	奈良岡 浩 (59) 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 地球科学	兼担	教授	奈良岡 浩 (60) (60) (今和2年4月> 博士 (理学) 地球科学	兼担	教授	奈良岡 浩 (61) 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 地球科学 最先端地球科学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	教授	新納 宏昭 (55) 〈令和2年4月〉 博士 (医学) 臨床倫理	兼担	教授	新納 宏昭 (55) <令和2年4月> 博士 (医学) 臨床倫理	兼担	教授	新納 宏昭 (56) 《令和2年4月》 博士 (医学) 臨床倫理	兼担	教授	新納 宏昭 (57) 〈令和2年4月〉 博士 (医学) 臨床倫理
兼担	教授	西岡 宣明 (58) 〈令和2年4月〉 博士 (文学) 文学・言語学入門				兼担	教授	西岡 宣明 (59) 〈令和2年4月〉 博士(文学) 文学·言語学入門			
兼担	教授	西山 猛 (57) 〈令和2年4月〉 博士 (文学) 入門中国語 I									
兼担	教授	野口 高明 (58) 〈令和2年4月〉 理学博士 基幹教育セラー 課題協学科目 地球と宇宙の科学	兼担	教授	野口 高明 (58) 〈令和2年4月〉 理学博士 基幹教育セミナー 課題協学科目 地球と宇宙の科学	兼担	教授	野口 高明 (59) 〈令和2年4月〉 理学博士 課題協学科目 地球と宇宙の科学	兼担	教授	野口 高明 (60) 〈令和2年4月〉 理学博士
兼担	教授	野瀬 健 (52) 《令和2年4月》 博士 (理学) 基幹教育tst- 課題協学科目 無機物質化学	兼担	教授	野瀬 健 (52) (令和2年4月> 博士 (理学) 基幹教育セミナー 課題協学科目	兼担	教授	野瀬 健 (53) <令和2年4月> 博士 (理学) 基幹教育セミナー 課題協学科目	兼担	教授	野瀬 健(54) (54) (令和2年4月) 博士(理学) 基幹教育セメー 課題協学科目
兼担	教授	野々村 淑子 (54) (54) (令和2年4月> 博士(教育学) 現代教育学入門 教育学及門 教育基礎学入門 女性学・男性学 I 女性学・男性学 I	兼担	教授	野々村 淑子 (54) (54) (54) (54) (54) (54) (54) (54)	兼担	教授	野々村 淑子 (55) (55) (4) (55) (55) (54) (54) (54)	兼担	教授	野々村 淑子 (56) 〈令和2年4月〉 博士 (教育学) 女性学・男性学 I 女性学・男性学 I
兼担	教授	渡瀬 健司 (51) <令和2年4月> 博士 (薬学) 機器分析学	兼担	教授	濃瀬 健司 (51) (令和2年4月> 博士 (薬学) 機器分析学	兼担	教授	渡瀬 健司 (52) (令和2年4月> 博士 (薬学)			
兼担	教授	渡本 貴一 (57) (令和2年4月> 科学技術博士	兼担	教授	 濃本 貴一 (57) (57) (57) (57) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47)						
						兼担	教授	花田 俊也 (59) 〈令和3年4月〉 博士(工学)			
									兼担	教授	林 克郎 (49) (令和4年4月) 博士(工学)

専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
									兼担	教授	林 信赦 (53) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
兼担	教授	原 隆 (60) 〈令和2年4月〉 理学博士 数学演習 I A 数理統計学	兼担	教授	原隆 (60) 〈令和2年4月〉 理学博士	兼担	教授	原 隆 (61) 〈令和2年4月〉 博士(理学)	兼担	教授	原隆 (62) 〈令和2年4月〉 博士(理学) 數理統計学
兼担	教授	原田 恒司 (59) 〈令和2年4月〉 理学博士 基幹教育もナー 身の回りの物理学 A 基幹物理学 I B	兼担		原田 恒司 (59) 〈令和2年4月〉 理学博士 基幹教育もさナー 身の回りの物理学A	兼担	教授	原田 恒司 (60) 〈令和2年4月〉 理学博士 基幹教育セミナー 身の回りの物理学A	兼担	教授	原田 恒司 (61) 〈令和2年4月〉 理学博士 基幹教育セミナー 身の回りの物理学 A
兼担	教授	肥後 裕輝 (46) 〈令和2年4月〉 博士(社会学) Contemporary American Society: A Sociological Introduction	兼担	教授	肥後 裕輝 (47) <令和2年4月> 博士(社会学)	兼担	教授	肥後 裕輝 (48) (令和2年4月> 博士 (社会学)	兼担	教授	肥後 裕輝 (49) <令和2年4月> 博士 (社会学)
兼担	教授	廣島 文生 (55) 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 微分積分学・同演習 I 微分積分学・同演習 I 微分積分学・同演習 I	兼担	教授	廣島 文生 (55) 《令和2年4月》 博士(理学) 微分積分学・同演習 I 微分積分学・同演習 I 微分積分学・同演習 I 数学演習 I A	兼担	教授	廣島 文生 (56) 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 数学演習 A I 数学演習 A I			
兼担	教授	Fenwick Mark Dalton (51) 〈令和2年4月〉 哲学博士 The Law and Politics of International Society	兼担	教授	Fenwick Mark Dalton (51) <令和2年4月> 哲学博士 The Law and Politics of International Society	兼担	教授	Fenwick Mark Dalton (52) 〈令和2年4月〉 哲学博士 The Law and Politics of International Society	兼担	教授	Fenwick Mark Dalton (53) 〈令和2年4月〉 哲学博士 The Law and Politics of International Society
			兼担	教授	深川 博史 (62) <令和2年4月> 博士 (経済学) がローバル化と79 7経済	兼担	教授	深川 博史 (83) 〈令和2年4月〉 博士 (経済学)			
兼担	教授	福田 千鶴 (58) (令和2年4月> 博士 (文学) 基幹教育セミナー 歴史学入門	兼担	教授	福田 千鶴 (58) 〈令和2年4月〉 博士 (文学)	兼担	教授	福田 千鶴 (59) (令和2年4月> 博士 (文学) 基幹教育セシナー 歴史学入門			
兼担	教授	福元 圭太 (59) 〈令和2年4月〉 博士 (文学) ドイ7語プラティウム I ドイ7語プラティウム I 入門ドイ7語 I 入門ドイ7語 I	兼担	教授	福元 圭太 (59) 〈令和2年4月〉 博士(文学) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	兼担	教授	福元 圭太 (60) <令和2年4月> 博士 (文学)			
兼担	教授								兼担	教授	福盛 英明 (54) 〈令和4年4月〉 博士 (心理学)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) 《就任 (予定) 年月》 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) 《就任 (予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名
兼担	教授	藤井 美男 (63) 〈令和2年4月〉 博士 (経済学)									
兼担	教授	藤ヶ谷 剛彦 (43) (令和2年4月> 博士 (工学)									
兼担	教授	古川 勝彦 (54) 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 事業創造デザ (2特論 I 事業創造デザ (2特論 I									
兼担	教授	古屋 謙治 (57) (57) (令和2年4月) 理学博士 基幹教育セミナー 基礎化学結合論 サイバーセキュリティ基礎論	兼担	教授	古屋 謙治 (57) 〈令和2年4月〉 理学博士 基幹教育もシナー 基礎化学結合論	兼担	教授	古屋 謙治 (58) 《令和2年4月》 理学博士 基幹教育title 基礎化学結合論 I	兼担	教授	古屋 謙治 (59) 《令和2年4月》 理学博士 基幹教育セシナー 基礎化学報合論 I
兼担	教授	古屋 茂樹 (59) <令和2年4月> 理学博士 食科学の新展開	兼担	教授	古屋 茂樹 (59) <令和2年4月> 理学博士 食科学の新展開	兼担	教授	古屋 茂樹 (60) <令和2年4月> 理学博士 食科学の新展開	兼担	教授	古屋 茂樹 (61) <令和2年4月> 理学博士 食科学の新展開
兼担	教授	堀 賀貴 (55) 〈令和2年4月〉 博士 (工学) 世界建築史	兼担	教授	堀 賀貴 (55) 〈令和2年4月〉 博士 (工学) 世界建築史 近・現代建築史	兼担	教授	堀 賀貴 (56) 〈令和2年4月〉 博士 (工学) 世界産業史概論 近・現代建築史	兼担	教授	堀 賀貴 (57) <令和2年4月> 博士 (工学) 世界直接史概論 近・現代重集史
									兼担	教授	増田 健太郎 (63) <令和4年4月> 博士 (教育学)
兼担	教授	増田 俊彦 (48) (令和2年4月> 博士 (数理科学) 微分積分学・同演習 I 微分積分学・同演習 I	兼担	教授	増田 俊彦 (48) (48) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47	兼担	教授	増田 俊彦 (49) (令和2年4月> 博士 (数理科学) 微分機分学 I 銀分機分学 I 銀が後分学 I 線形代数学 I 線形代数学 I			
兼担	教授	松井 卓 (60) 〈令和2年4月〉 理学博士 総形代数学・同演習A 線形代数学・同演習B							兼担	教授	松井 卓 (63) 〈令和2年4月〉 理学博士 総形代數学 I 線形代數学 I
兼担	教授	松永 典子 (60) <令和2年4月> 博士 (比較社会文化) 社会参加のための日本語教育 I 社会参加のための日本語教育 I	兼担		松永 典子 (61) 〈令和2年4月〉 博士 (比較社会文化) 社会参加のための日本語教育 I 社会参加のための日本語教育 I	兼担		松永 典子 (62) (令和2年4月> 博士 (比較社会文化) 社会参加のための日本語教育 I 社会参加のための日本語教育 I	兼担		松永 典子 (63) (63) (令和2年4月> 博士 (比較社会文化) 社会参加のための日本語教育 I 社会参加のための日本語教育 I

専任・		ц <i>р</i>	専任・		E 20	専任・			専任・		E 20
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	1		担当授業科目名			担当授業科目名	1		担当授業科目名
兼担	教授	松本 常彦 (61) <令和2年4月> 修士 (文学)							兼担	教授	松本 常彦 (63) 〈令和2年4月〉 修士 (文学)
		文学・言語学入門									基幹教育セミナー 文学・言語学入門
兼担	教授	三木 洋一郎 (58) <令和2年4月> 理学博士	兼担	教授	三木 洋一郎 (58) (今和2年4月) 理学博士	兼担	教授	三木 洋一郎 (59) (今和2年4月) 理学博士	兼担	教授	三木 洋一郎 (60) (令和2年4月> 理学博士
		基幹教育セミナー			基幹教育セミナー			基幹教育セミナー			基幹教育セミナー
兼担	教授	三隅 一百 (60) 〈令和2年4月〉 博士(社会学)	兼担	教授	三隅 一百 (60) <令和2年4月> 博士(社会学)	兼担	教授	三隅 一百 (61) 〈令和2年4月〉 博士 (社会学)			
		社会学入門			社会学入門			社会学入門			
兼担	教授	満口 孝司 (56) <令和2年4月> 哲学博士	兼担	教授	溝口 孝司 (57) 〈令和2年4月〉 哲学博士	兼担	教授	溝口 孝司 (58) <令和2年4月> 哲学博士	兼担	教授	溝口 孝司 (59) <令和2年4月> 哲学博士
		先史学入門			先史学入門			先史学入門			先史学入門
									兼担	教授	宮崎 毅 (47) 《令和4年4月》 博士(経済学)
									***E	40.00	基幹教育セミナー
兼担	教授	宮本 敬久 (61) <令和2年4月> 農学博士	兼担	教授	宮本 敬久 (61) 〈令和2年4月〉 農学博士	兼担	教授	宮本 敬久 (62) 〈令和2年4月〉 博士(農学)	兼担	教授	宮本 敬久 (63) 〈令和2年4月〉 博士(農学)
		バイオテウノロジー詳論【隔年】			パイオテウノロジー詳論【隔年】			バイオテウノロジー詳論【隔年】			パイオテウノロシ゚ー詳論【隔年】
			兼担	教授	望月 俊宏 (65) 〈令和2年4月〉 農学博士						
					体験的農業生産学入門						
兼担	教授	元兼 正浩 (54) <令和2年4月> 博士(教育学)	兼担	教授	元兼 正浩 (54) 〈令和2年4月〉 博士 (教育学)						
		現代教育学入門 教育基礎学入門			現代教育学入門 教育基礎学入門						
			兼担	教授	森平 雅彦 (47) 〈令和2年4月〉 博士 (文学)						
					歷史学入門						
			兼担	教授	森元 聡 (62) 〈令和2年4月〉 薬学博士	兼担	教授	森元 聡 (63) <令和2年4月> 薬学博士			
					身の回りの化学			身の回りの化学			

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
						兼担	教授	守田幸路 (56) 〈令和3年4月〉 博士(工学)			
兼担	教授	諸隈 誠一 (52) 〈令和2年4月〉 博士 (医学)	兼担	教授	諸隈 誠一 (52) 〈令和2年4月〉 博士 (医学)						
		国際保健と医療	兼担	教授	国際保健と医療	兼担	教授	諸橋 憲一郎 (63) 〈令和2年4月〉 理学博士	兼担	教授	諸橋 憲一郎 (64) 〈令和2年4月〉 理学博士
					n' (\$1/2727\$19\$X			n' (\$\$\(\sigma\)287\$-(*9\)X	兼担	教授	パイオインフォマティクス / 八木 信一
		*** de *** (5)			der obe det Mil			#* de			基幹教育セミナー
兼担	教授		兼担	教授	数内 英剛 (56) 〈令和2年4月〉 博士 (医学) 臨床イメージング	兼担	教授		兼担	教授	数内 英剛 (58) (令和2年4月> 博士 (医学) 臨床イメージング
兼担	教授	山下 潤 (56) <令和2年4月> 博士(社会科学) 地理学入門 生物多様性と人間文化A	兼担	教授	山下 潤 (56) 〈令和2年4月〉 博士 (社会科学) 地理学入門	兼担	教授	山下 潤 (57) (57) (57) (57) (57) (57) (57) (57)	兼担	教授	山下 潤 (58) (58) (今和2年4月> 博士 (社会科学)
兼担	教授	山村 ひろみ (62) <令和2年4月> 文学修士	兼担	教授	山村 ひろみ (62) <令和2年4月> 文学修士	兼担		山村 ひろみ (63) <令和2年4月> 文学修士 A、10番18	兼担		山村 ひろみ (64) <令和2年4月> 文学修士 A、7番18
		スペーク語 II			スペン経日スペーク語田			スペク語IIA スペク語IIB	兼担		ポーク語 IB ポーク語 IB パーク語 II (46) (今和4年4月) 博士 (工学)
											物理学の進展 A
兼担	教授	葉 聰明 (46) 〈令和2年4月〉 博士 (経営学) 現代経済事情	兼担	教授	葉 聰明 (46) 〈令和2年4月〉 博士 (経営学) 現代経済事情	兼担	教授	葉 聰明 (47) 〈令和2年4月〉 博士 (経営学) 現代経済事情	兼担	教授	葉 聰明 (48) (48) (今和2年4月> 博士 (経営学) 現代経済事情
兼担	教授	吉田 敏 (58) <令和2年4月> 博士 (農学)	兼担	教授	吉田 敏 (58) <令和2年4月> 博士 (農学)	兼担	教授	吉田 敏 (59) <令和2年4月> 博士 (農学)	兼担	教授	吉田 敏 (60) <令和2年4月> 博士 (農学)
水江	#XIX	先進的植物生産ンステム概論 I 先進的植物生産ンステム概論 II	水坦		先進的植物生産ンステム概論 I 先進的植物生産システム概論 II	水垣		先進的植物生産ンステム概論 I 先進的植物生産システム概論 I	N.IL		先進的植物生産>ステム概論 I 先進的植物生産>ステム概論 I

教授	担当授業科目名 Lauwereyns Johan (50)			保有学位等 担当授業科目名	兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼任の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
	<令和2年4月> 博士(心理学) 基幹教育tit- Brain and Mind	兼担	教授	Lauwereyns Johan (50) 〈令和2年4月〉 博士(心理学) 基幹教育セメナー Brain and Mind	兼担	教授	Lauwereyns Johan (51) 〈令和2年4月〉 博士(心理学) 基幹教育セシナー Brain and Mind	兼担	教授	Lauwereyns Johan (52) 《令和2年4月》 博士(心理学)
教授	割石 博之 (62) <令和2年4月> Ph. D (アメリカ)	兼担	教授	割石 博之 (62) 〈令和2年4月〉 Ph. D (アメリカ)	兼担	教授	割石 博之 (63) <令和2年4月> Ph. D (アメリカ)			or artifaction mitted
主教 授	Armstrong Matthew Isaac (46) 〈令和2年4月〉 修士 (TESOL学) 学術英語A・リセプ・ション 学術英語G・ス科ペース	兼担	准教授	Armstrong Matthew Isaac (46) (46) (46) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47	兼担	准教授	Armstrong Matthew Isaac (47) 〈令和2年4月〉 修士 (TESOL学) 学術英語・アカデミックイシューズ			
 主教 授	相澤 伸広 (43) (令和2年4月> 博士 (地域研究) が ローパ A社会を生きる I ヴローパ A社会を生きる I	兼担	准教授	政治学入門 グローバル社会を生きる I	兼担		ク゚ローバル社会を生きるⅡ	兼担		相澤 伸広 (45) (45) (今和2年4月> 博士 (地域研究) 政治学入門 ジローバ社会を生きる I 現代社会 I
	課題協学科目						ON THE REAL PROPERTY.			ON VILLE II
		兼担	准教授	赤司 友德 (43) 〈令和2年4月〉 博士 (文学)	兼担	准教授	未司 友德 (44) 〈令和2年4月〉 博士 (文学)	兼担	准教授	赤司 友徳 (45) 〈令和2年4月〉 博士 (文学)
				九州大学の歴史 I	兼担	准教授	九州大学の歴史 I			九州大学の歴史『
								兼担	准教授	Ashir Ahmed (51) 〈令和4年4月〉 博士(情報科学)
 	阿部 拓郎 (41) 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 数学演習 I B									
					兼担		新垣 誠司 (45) 〈令和3年4月〉 博士(理学)			
	教授	生命の科学A Armstrong Matthew Isaac (46) 《令和2年4月》(修士(TESOL学) 教授 学術英語A・リセブション学術英語C・スキA・ニス 相澤 (43) 《令和2年4月》(博士(地域研究) 教授 プローバーが社会を生きる I 青野 純子 (47) 《令和2年4月》(博士(美術史) 基幹教育セミナー 課題協学科目 表術・学入門 阿部 (41) 《令和2年4月》(博士(理学)	生命の科学A	生命の科学A	### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	生命の科学A 生命の科学A 生命の科学A 生命の科学A 生命の科学A 生命の科学A 生命の科学A 生命の科学A 生命の科学A 生命の科学A 生命の科学A 生命の科学A 生命の科学A 生命の科学A 生命和2年4月 東北 (地域研究) 東北 (地域研究) 東北 (地域研究) 東北 (地域研究) 東北 (地域研究) 東北 (地域研究) 東北 (地域研究) 東北 (地域研究) 東北 (地域研究) 東北 (地域研究) 東北 (共和 (共和 (共和 (共和 (共和 (共和 (共和 (共和 (共和 (共和	### ### ### ### ### ### ### ### #### ####		### ### ### ### #### #### ###########	### ### ### #### ####################

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) (就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	准教授	有馬 祐介 (43) 〈令和2年4月〉 博士 (工学) 身の回りの化学									
兼担	准教授	Aleles Jonathan (46) <令和2年4月> Master of Education (アメリカ) 学術英語B・インテヴレイト 学術英語C・スキルベース									
兼担	准教授	李 相穆 (45) (令和2年4月> 博士 (国際文化) 韓国語 I 韓国語 I 韓国語 I 韓国語 B 韓国語 B 韓国語 B	兼担	准教授	李 相穆 (45) <令和2年4月> 博士 (国際文化) 韓国語I 韓国語II 韓国語II	兼担	准教授	李 相穆 (46) (今和2年4月> 博士 (国際文化)	兼担	准教授	李 相穆 (47) 〈令和2年4月〉 博士 (国際文化) 韓国語Ⅲ
兼担	准教授	飯嶋 秀治 (51) 〈令和2年4月〉 博士 (人間環境学) 少人数セネナー	兼担	准教授	飯嶋 秀治 (51) 〈令和2年4月〉 博士 (人間環境学) 少人数ホテー	兼担	准教授	飯嶋 秀治 (52) <令和2年4月> 博士(人間環境学) 少人数セミナー	兼担	准教授	飯嶋 秀治 (53) <令和2年4月> 博士(人間環境学) 少人数セミナー
兼担	准教授	飯嶋 裕治 (44) 〈令和2年4月〉 博士 (学術) 基幹教育セラー 課題協学科目 技術と価理 研究と倫理	兼担	准教授	飯嶋 裕治 (44) (今和2年4月) 博士 (学術) 基幹教育ミナー 課題値学科目 技術と倫理 研究と倫理	兼担	准教授	飯嶋 裕治 (45) <令和2年4月> 博士 (学術) 課題協学科目 技術と倫理 研究と倫理	兼担	准教授	飯嶋 裕治 (46) 《令和2年4月》 博士 (学術) 課題協学科目 技術と倫理 研究と倫理
兼担	准教授	五十嵐 伸吾 (60) 〈令和2年4月〉 修士 (経営学) 7イデア・ラボӀ アントレプレナーシップへ気門 アントレプレナーシップ・戦略論基礎 アントレプレナーシップ・戦略論基礎	兼担	教授	五十嵐 伸吾 (60) 〈令和2年4月〉 修士 (経営学) 7ゼア・7ボ 1 アントンブ 1・2計 7フトナンス基礎 アントンブ 1・2計 7フトナンス基礎 アントンブ 1・2計 7・千万・2・3番番基礎 アントンブ 1・7・ディン・番番	兼担	教授	五十嵐 伸吾 (61) 〈令和2年4月〉 修士 (経営学) 7/57・7・51 7/57・7・51 7/57・7・51 7/57・7・57・3世間論基礎 7/567 パーショフ・戦略論基礎 7/567 パーショフ・マーザイング・基礎	兼担	教授	五十嵐 伸吾 (62) < 令和2年4月> 修士 (経営学) 7イデア・ラボ 1 アントレプレトーシップ入門 アントレプレトーシップ・受新/済メム礎 アントレプレトーシップ・観路協議機 アントレプレトーシップ・世/トンジ・基礎
兼担	准教授	生田 博子 (46) 〈令和2年4月〉 博士 (文化人類学)	兼担	准教授	生田 博子 (46) 〈令和2年4月〉 博士 (文化人類学)						
兼担	准教授	石井(ディジロラモ) 祐子 (41) 〈令和2年4月〉 博士(文学) 基幹教育セットー 課題値学科目 芸術学人門 芸術学概論	兼担	准教授	石井(ディジロラモ) 祐子 (41) 〈令和2年4月〉 博士(文学) 基幹教育ミナー 課題協学科目 芸術学概論	兼担	准教授	石井(ディジロラモ) 祐子 (42) <令和2年4月> 博士(文学) 基幹教育セシナ 課題協学科目 芸術学概論	兼担	准教授	石井(ディジロラモ) 祐子 (43) <令和2年4月> 博士(文学) 基幹教育セミナー 課題協学科目 芸術学概論
兼担	准教授	石井 祐次 (54) 〈令和2年4月〉 博士 (薬学) 社会と健康	兼担	准教授	石井 祐次 (55) 〈令和2年4月〉 博士 (薬学) 社会と健康	兼担	准教授	石井 祐次 (56) <令和2年4月> 博士 (薬学) 社会と健康	兼担	准教授	石井 祐次 (57) <令和2年4月> 博士 (薬学) 社会と健康
兼担	准教授	石橋 純一郎 (58) 〈令和2年4月〉 理学博士 身の回りの化学 水の科学	兼担	准教授	石橋 純一郎 (58) 《令和2年4月》 理学博士						

専任・			専任・			専任・			専任・	1	
等担・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	等性・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	准教授	伊藤 幸司 (50) <令和2年4月> 博士 (文学)	兼担	教授	伊藤 幸司 (50) <令和2年4月> 博士 (文学)	兼担	教授	伊藤 幸司 (51) <令和2年4月> 博士 (文学)	兼担	教授	伊藤 幸司 (52) <令和2年4月> 博士 (文学)
		東アジアと日本 ーその歴史と現在ー【隔 年】			東アジアと日本 -その歴史と現在-【隔 年】			東アジアと日本 ーその歴史と現在ー【隔 年】			東アジアと日本 -その歴史と現在-【隔 年】
兼担	准教授	伊藤 崇達 (48) 〈令和2年4月〉 博士 (心理学)	兼担	准教授	伊藤 樂達 (48) 〈令和2年4月〉 博士 (心理学)	兼担	准教授	伊藤 崇達 (49) 〈令和2年4月〉 博士 (心理学)	兼担	准教授	
		ル理チスロ 教育心理学特論(教育・学校心理学)			教育心理学特論(教育・学校心理学)			教育心理学特論(教育・学校心理学)			教育心理学特論(教育・学校心理学)
兼担	准教授	稲垣(江端) 紫緒 (44) (令和2年4月> 博士 (学術) デーケスイニング と情報可視化	兼担	准教授	稲垣 (江端) 紫緒 (44) (令和2年4月> 博士 (学術)	兼担	准教授	稲垣(江端) 紫緒 (45) (令和2年4月> 博士 (学術) デーケスイニング と情報可視化	兼担	准教授	
		τ −5⊀1−27 と1育報 円 −1111			〒 −5⊀1−27			す −9ヾ1−ンツ と1育報 PJ 使化し			データマイニングと情報可視化
			兼担	准教授	今里 悟之 (49) <令和2年4月> 博士 (文学)						
					地理学入門						
兼担	准教埒	岩見 真吾 (37) <令和2年4月> 博士 (理学)	-	准教授	岩見 真吾 (37) <令和2年4月> 博士 (理学)						
XK1		生命の科学B	38.2		生命の科学B						
						兼担	准教授	VITTA JOSEPH PAUL (40) 〈令和3年4月〉 博士(後育学) (イギリス)	兼担	准教授	VITTA JOSEPH PAUL (41) (全和3年4月> 博士(教育学) (イギリス)
								学術英語・プロダクション 1 学術英語・プロダクション 2 学術英語・テーマペース			学術英語・プロダクション 1 学術英語・プロダクション 2
兼担	准教授	上野 高敏 (53) <令和2年4月> 農学博士				兼担	准教授	上野 高敏 (54) 〈令和2年4月〉 農学博士	兼担	准教授	上野 高敏 (555) <令和2年月> 農学博士
		生態系の構造と機能 I 【隔年】 生態系の構造と機能 I 【隔年】						生態系の構造と機能 I 【隔年】 生態系の構造と機能 I 【隔年】			生態系の構造と機能 I 【隔年】 生態系の構造と機能 I 【隔年】
兼担	准教授	内田 竜也 (44) 〈令和2年4月〉 博士(理学)	兼担	准教授	内田 竜也 (44) <令和2年4月> 博士 (理学)	兼担	准教授	内田 竜也 (45) 〈令和2年4月〉 博士(理学)	兼担	准教授	内田 竜也 (46) <令和2年4月> 博士(理学)
		基幹教育セミナー 課題協学科目 有機物質化学			基幹教育セミナー 課題協学科目			基幹教育セミナー 課題協学科目			基幹教育セミナー 課題協学科目
兼担	准教授	宇都宮 聡 (49) <令和2年4月> 博士(理学)	兼担	准教授	宇都宮 聡 (49) 〈令和2年4月〉 博士 (理学)	兼担	准教授	宇都宮 聡 (50) (今和2年4月> 博士 (理学)	兼担	准教授	宇都宮 聡 (51) (51) (今和2年4月> 博士(理学)
		現代化学			現代化学			現代化学			現代化学
兼担	准教授	Wroblewski Greggory John (44) <令和2年4月> 博士 (医学) (アメリカ)	兼担	准教授	Wroblewski Greggory John (44) <令和2年4月> 博士 (医学) (アメリカ)						
		学術英語C・テーマベース			学術英語6 - プロダクション 学術英語6 - インテダレイト 学術英語6 - スキルペース						

専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	准教授	江口 潔 (47) <令和2年4月> 博士(教育学)	兼担	准教授	江口 潔 (48) <令和2年4月> 博士(教育学)	兼担	准教授	近口 潔 (49) <令和2年4月> 博士(教育学)	兼担	准教授	江口 潔 (50) <令和2年4月> 博士(教育学)
		教育学特論			教育学特論			教育学特論			教育学特論
兼担	准教授	大神 智春 (50) 〈令和2年4月〉 博士 (芸術工学)	兼担	准教授	大神 智春 (50) 《令和2年4月》 博士 (芸術工学)						
		「留学」考			「留学」考						
			兼担	准教授	Augustine Matthew (44) 〈令和2年4月〉 博士(歴史学)	兼担	准教授	Augustine Matthew (45) 〈令和2年4月〉 博士(歴史学)			
					現代史Ⅱ	1		現代史工			
		大賀 哲			大賀 哲			大賀 哲	-		大賀 哲
兼担	准教授	(44) <令和2年4月> Ph.D. in Ideology and Discourse Analysis (イギリス)	兼担	准教授	(44) <令和2年4月> Ph.D. in Ideology and Discourse Analysis (イギリス)	兼担	准教授	(45) <令和2年4月> Ph. D. in Ideology and Discourse Analysis (イギリス)	兼担	准教授	(46) <令和2年4月> Ph.D. in Ideology and Discourse Analysis
		東アジアの政治と社会			79°7共同体入門			79°7共同体入門			国際社会論
		大河内 豊			大河内 豊			大河内 豊	-		大河内 豊
兼担	准教授	(43) <令和2年4月> 博士(理学)	兼担	准教授	(43) <令和2年4月> 博士(理学)	兼担	准教授	(44) <令和2年4月> 博士(理学)	兼担	准教授	(45) <令和2年4月> 博士(理学)
		物理学概論A 物理学概論A演習			基幹教育にナー 物理学概論A演習			基幹教育センナー 力学報論演習			基幹教育だた 力学概論演習
									兼担	准教授	大塚 知昇 () <令和4年4月> 博士 (文学)
											学術英語・テーマベース
兼担	准教授	大津 幸男 (56) 〈令和2年4月〉 博士 (理学)	兼担	准教授	大津 幸男 (56) 〈令和2年4月〉 博士 (理学)						
		微分積分学・同演習A 微分積分学・同演習B 微分積分学・同演習Ⅲ 総数 4 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5			微分積分学 - 同渡晋 I 教分積分学 - 同渡晋 I						
		線形代数 岡本 剛 (44) <令和2年4月> 博士 (工学)			岡本 剛 (44) <令和2年4月> 博士 (工学)			岡本 剛 (45) <令和2年4月> 博士 (工学)			岡本 剛 (46) <令和2年4月> 博士 (工学)
兼担	准教授	基幹教育も57- 課題協学科目 脳情報科学入門	兼担	准教授	基幹教育もた 課題協学科目 脳情報科学入門	兼担	准教授	基幹教育も5/- 課題協学科目 臨情報科学入門	兼担	准教授	基幹教育t37- 課題協学科目 脳情報科学入門
			*#	准教授	岡本 太助 (46) 〈令和2年4月〉 博士 (言語文化学)						
			水 坦	准银银	学術英語AB・再履修						
兼担	准教授	岡安 崇史 (48) <令和2年4月> 博士 (農学)									
NO 1E		少人数セミナー									

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
									兼担	准教授	(43) 〈令和4年4月〉 博士 (心理学) 基幹教育セミナー
兼担	准教授	沖部(ピヒラー) 奈緒子 (45) (令和2年4月> Doctor of Philosophy in Environmental Microbiology (イギリス)	兼担	准教授	沖部(ピヒラー) 奈緒子 (45) <令和2年4月> Doctor of Philosophy in Environmental Microbiology (イギリス)	兼担	准教授	沖部(ピヒラー) 奈緒子 (46) <令和2年4月> Doctor of Philosophy in Environmental Microbiology (イギリス)	兼担	准教授	沖部(ピヒラー) 奈緒子 (47) (令和20年4月> Doctor of Philosophy in Environmental Microbiology (イギリス)
兼担	准教授	Odwyer Shaun Richard (50) <令和2年4月> Doctor of Philosophy (オーストラリア)	兼担	准教授	Odwyer Shaun Richard (50) <令和2年4月> Doctor of Philosophy (オーストラリア) 学術英語B・インテクトレト 学術英語C・ストム・ス						
兼担	准教授	鬼丸 武士 (46) (令和2年4月> 博士(地域研究) 政治学入門									
兼担	准教授	小野 容照 (37) 〈令和2年4月〉 博士 (文学) 歷史学入門									
									兼担	准教授	面高 有作 (40) 〈令和4年4月〉 博士(心理学) 大学生活におけるリスクマネジメント
兼担	准教授	貝沼 茂三郎 (522) (令和2年4月> 博士 (医学) 漢方医薬学	兼担	准教授	貝沼 茂三郎 (52) (令和2年4月》 博士 (医学) 漢方医薬学						
兼担	准教授	梶原 健佑 (39) 《令和2年4月》 修士 (法学) 基幹教育tst- 課題協学科目 日本国憲法	兼担	准教授	模原 健佑 (39) 〈令和2年4月〉 修士 (法学) 基幹教育セント- 課題協学科目 日本国憲法	兼担	准教授	模原 健佑 (40) (今和2年4月> 修士 (法学) 基幹教育セミナー 課題協学科目 日本国憲法	兼担	准教授	模原 健佑 (41) (令和2年4月> 修士 (法学) 基幹教育セミト- 課題協学科目 日本国憲法
兼担	准教授	金山 浩司 (41) <令和2年4月> 博士 (学術) 基幹教育もけー 科学の歴史 A 科学の歴史 B	兼担	准教授	金山 浩司 (41) (令和2年4月> 博士 (学術) 基幹教育もい 科学の歴史A 科学の歴史B 科学の基礎(哲学的考察)	兼担		金山 浩司 (42) 〈令和2年4月〉 博士 (学術) 基幹教育もシー 科学の歴史 A 科学の基と 科学の基準 (哲学的考察)	兼担	准教授	金山 浩司 (43) (令和2年4月> 博士 (学術) 科学の歴史 A 科学の歴史 B 科学の基礎 (哲学的考察)
兼担	准教授	金子 晃介 (38) <令和2年4月> 博士 (情報科学) サイバーセキュリティ基礎論 セキュリティエンジ・ニアリング 演習 (ケーバー構築編) セキュリティエンジ・ニアリング 演習 (ハード・ウェア設計編) セキュリティエンジ・ニアリング 演習 (LoTセキュリティ編)	兼担	准教授	金子 晃介 (38) <令和2年4月> 博士 (情報科学) ***********************************	兼担		金子 晃介 (39) <令和2年4月> 博士 (情報科学) ***********************************	兼担		金子 晃介 (40) <令和2年4月> 博士 (情報科学) 株式庁(エンゲ ニアリンゲ 漢書 A 株式庁(エンゲ ニアリンゲ 漢書 B 株式りた(エンヴ エアリンゲ 漢書 B オーリアのための自己環球学 グローパルPBL プログラム Entrepreneurship Bootcamp

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	准教授	金子 周平 (41) <令和2年4月> 博士 (心理学)				兼担	准教授	金子 周平 (42) 〈令和2年4月〉 博士(心理学)			
兼担	准教授	金子 周平 (41) (令和2年4月> 博士 (心理学)							兼担	准教授	金丸 樂 (46) (46) (令和4年4月) 博士 (工学)
			兼担	准教授		兼担	准教授	姜 益俊 (48) 〈令和2年4月〉 博士(農学)	兼担	准教授	姜 益俊 (49) 〈令和2年4月〉 博士(農学)
					A 九大生よ、ピシ゚ネスとイノペーションを学ぼう B			九大生よ、ピジ 4xとイ/ペーションを学ぼうA 九大生よ、ピジ 4xとイ/ペーションを学ぼうB			九大生よ、ピシ゚ネスとイノペーションを学ぼうA 九大生よ、ピシ゚ネスとイノペーションを学ぼうB
兼担	准教授	岸本 裕歩 (40) <令和2年4月> 博士 (医学)	兼担	准教授	岸本 裕歩 (40) <令和2年4月> 博士 (医学)	兼担	准教授	岸本 裕歩 (41) <令和2年4月> 博士(医学)	兼担	准教授	
		基幹教育セミナー 健康・スポーツ科学演習 身体運動科学実習 I			基幹教育セミナー 健康・スポーツ科学演習 身体運動科学実習 I			健康・スポーツ科学演習 身体運動科学実習 I A 身体運動科学実習 I B			基幹教育セミナー 健康・スポーツ科学演習 身体運動科学実習IA 身体運動科学実習IB
兼担	准教授	北澤 満 (47) <令和2年4月> 博士(経済学)									
		経済史入門									
兼担	准教授	木附 晃実 (38) <令和2年4月> Doctor of Philosophy (Applied Economics) (7が)か)	兼担	准教授	木附 晃実 (38) <令和2年4月> Doctor of Philosophy (Applied Economics) (アパカ)	兼担	准教授	本附 晃実 (39) <令和2年4月> Doctor of Philosophy (Applied Economics) (アメリカ)	兼担	准教授	本附 晃実 (40) <令和Zを4月> Doctor of Philosophy (Applied Economics) (7が力)
		基幹教育セミナー			基幹教育セミナー			基幹教育をミナー			基幹教育セミナー
兼担	准教授	木下 博子 (35) <令和2年4月> 博士 (地域研究)	兼担	准教授	本下 博子 (35) <令和2年4月> 博士 (地域研究)						
		少人数セミナー			少人数tist-						
兼担	准教塔	木村 拓也 (42) <令和2年4月> 博士(教育学)	- 華田	准教授	木村 拓也 (42) <令和2年4月> 博士(教育学)		准教授	木村 拓也 (43) <令和2年4月> 博士(教育学)		准教授	木村 拓也 (44) <令和2年4月> 博士(教育学)
X	7E-3A.3A	教育テスト論	NA.	,E1/17	教育テスト論	38.3	72.3	教育テスト論	NA I	71.71.	教育テスト論
本 切	准教授	金 政浩 (41) (令和2年4月> 博士 (工学)	本 切	准教授	金 政浩 (41) (令和2年4月> 博士(工学)						
水坦	作权技	基幹物理学 I A	承担	准驭按	基幹物理学 I A						
		楠見 淳子 (47) <令和2年4月> 博士 (理学)									楠見 淳子 (50) 〈令和2年4月〉 博士 (理学)
兼担	准教授	生命の科学B							兼担	准教授	

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 衆任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
		正二汉木行口口			工藤 真二 (37)			工藤 真二 (38)			工業 真二 (39)
			兼担	准教授	< 令和2年4月> 博士 (工学)	兼担	准教授	< 令和2年4月> 博士 (工学)	兼担	准教授	< 令和2年4月> 博士 (工学)
					分子の科学			分子の科学			分子の科学
兼担	准教授		兼担	准教授	久米 弘 (59) <令和2年4月> 教育学修士						
		現代教育学入門 教育基礎学入門			現代教育学入門 教育基礎学入門						
兼担	准教授	倉方 健作 (44) <令和2年4月> 博士 (文学)	兼担	准教授	倉方 健作 (44) <令和2年4月> 博士 (文学)	兼担	准教授	倉方 健作 (45) <令和2年4月> 博士 (文学)	兼担	准教授	
		フランス語 I フランス語 II フランス語 II			フランス語 I フランス語 II			フランス語IA フランス語IB フランス語IA フランス語IB			フランス語IA フランス語IB フランス語IA フランス語IB
		栗山 暢 (56) <令和2年4月> 修士 (文学)			栗山 暢 (56) <令和2年4月> 修士(文学)			栗山 暢 (57) <令和2年4月> 修士(文学)			栗山 暢 (58) 〈令和2年4月〉 修士(文学)
兼担	准教授	ド イ7語 Ⅲ ド イ7語ア ラウティウム I	兼担	准教授	ドイツ語皿 ドイツ語ブ ラウティウム I	兼担	准教授	ドイク語Ⅲ ドイク語プラウティクム I	兼担	准教授	ドイツ語IA ドイツ語IB ドイツ語IB ドイ7語IB ドイ7語IF ドイ7語IF ドイ7語IF ドイ7語T
兼担	准教授	小島 健太郎 (39) <令和2年4月> 博士 (理学)	兼担	准教授	小島 健太郎 (39) <令和2年4月> 博士 (理学)	兼担	准教授	小島 健太郎 (40) (令和2年4月> 博士 (理学)	兼担	准教授	小島 健太郎 (41) (令和2年4月> 博士 (理学)
		基幹教育もミナー 身の回りの物理学A 物理学概論B			基幹教育セミナー			基幹教育セミナー			基幹教育セミナー
		小湊 卓夫 (52) <令和2年4月> 修士(経済学)			小湊 卓夫 (52) <令和2年4月> 修士(経済学)			小湊 卓夫 (53) <令和2年4月> 修士(経済学)			小湊 卓夫 (54) <令和2年4月> 修士(経済学)
兼担	准教授	基幹教育 EST- 課題 協学科目 社会連携活動論: * * ランティア 社会連携活動論: * * ランティア 社会連携活動論: * * ランティア まっかっな。 * 大きなない。 * ランティア活動 I イントンジアフェ イントンジアフェ (シトンジアフェ (シトンジアフェ	兼担		基幹教育を計 理社会連携活動論: ** シティア 社会連携活動論: *(クトンシップ 人と人をつなぐ技法 * シティア活動 1 イツテンツア 1 (クテンツア 1	兼担		基幹教育も計一 課題協学科目 社会連携活動論: **ラティア 社会連携活動論: *(ケーンップ 社会連携活動論: *(ケーンップ * ラティア活動! * ラティア活動! (ケーンップ: I (ケーンップ: I	兼担		基幹教育と計 課題協学科目 社会連携活動論: **ラティ7 社会連携活動論: **ラティア 社会連携活動論: */ウナンシップ **ラティア活動! (グナンシップ: 1 (グナンシップ: 1 (グナンシップ: 1
兼担	准教授	今野 拓也 (52) <令和2年4月> 数理科学博士									
		微分積分学・同演習 I 微分積分学・同演習 I									
兼担	准教授	齋藤 和幸 (57) 〈令和2年4月〉 博士(農学)	兼担	准教授	齋藤 和幸 (57) 〈令和2年4月〉 博士(農学)	兼担	准教授	齋藤 和幸 (58) 〈令和2年4月〉 博士(農学)	兼担	准教授	齋藤 和幸 (59) 〈令和2年4月〉 博士 (農学)
		作物生産とフロンティア研究			作物生産とフロンティア研究			作物生産とフロンティア研究			作物生産とフロンティア研究
兼担	准教授	斎藤 新悟 (38) 〈令和2年4月〉 博士(数学)	兼担	准教授	斎藤 新悟 (38) 〈令和2年4月〉 博士(数学)	兼担	准教授	斎藤 新悟 (39) <令和2年4月> 博士(数学)	兼担	准教授	斎藤 新悟 (40) 〈令和2年4月〉 博士(数学)
		基幹教育セミナー 課題協学科目 社会と数理科学 飯分積分学 体験してわかる自然科学			基幹教育セミナー 課題協学科目 体験してわかる自然科学			基幹教育セミナー 課題協学科目 体験してわかる自然科学			基幹教育セミナー 課題協学科目
兼担	准教授	斉藤 信浩 (46) <令和2年4月> 博士 (文学)	兼担	准教授	斉藤 信浩 (46) 〈令和2年4月〉 博士 (文学)	兼担	准教授	斉藤 信浩 (47) 〈令和2年4月〉 博士 (文学)	兼担	准教授	斉藤 信浩 (48) 〈令和2年4月〉 博士 (文学)
		日本語 II 日本語 V 日本語 VI	-,,,,		日本語 II 日本語 V 日本語 VI	7117		日本語址 日本語V 日本語V			日本語型 日本語V 日本語V

専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任・		氏 名
兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	准教授	酒井 彩 (42) <令和2年4月> 博士 (人文科学)	兼担	准教授	酒井 彩 (42) <令和2年4月> 博士 (人文科学)						
		日本語皿 日本語IV			日本語皿日本語Ⅳ						
			兼担	准教授	坂口 聡志 (38) 〈令和2年4月〉 博士 (理学)	兼担	准教授	坂口 聡志 (39) 〈令和2年4月〉 博士(理学)			
					身の回りの物理学B			身の回りの物理学B			
兼担	准教授	坂口 英継 (60) <令和2年4月> 理学博士	兼担	准教授	坂口 英継 (60) <令和2年4月> 理学博士	兼担	准教授	坂口 英継 (61) <令和2年4月> 理学博士	兼担	准教授	坂口 英継 (62) <令和2年4月> 理学博士
		基幹物理学Ⅱ			基幹物理学Ⅱ			現代物理学基礎			現代物理学基礎
								笹平 裕史 (41) 《令和3年4月》 博士(數理科学)			
						兼担	准教授	入門線形代数Ⅱ			
	.,,	佐藤 典子 (50) <令和2年4月> 博士(文学)			佐藤 典子 (50) <令和2年4月> 博士(文学)			佐藤 典子 (51) <令和2年4月> 博士(文学)			佐藤 典子 (52) <令和2年4月> 博士 (文学)
兼担	准教授	フランス語 I フランス語 II フランス語 II	兼担		フランス語 I フランス語 I フランス語 II フランス語 II	兼担	准教授	7522番 I A 7522番 I B 7522番 I B 7522番 I B 7522話 II B	兼担	准教授	7 7>ス版 I A 7 7>ス版 I B 7 7>ス版 I B 7 7>ス版 I B 7 7> ス版 I B
			兼担	准教授	佐藤 弘基 (43) <令和2年4月> 経営修士(専門職)	兼担	准教授	佐藤 弘基 (44) 〈令和2年4月〉 経営修士 (専門職)	兼担	准教授	佐藤 弘基 (45) 〈令和2年4月〉 経営修士 (専門職)
					李楽創造デザ 少特論 I			李楽創進デザク特論 I			事業創造デザ 心特論 I
兼担	准教授	佐藤 正則 (49) <令和2年4月> 博士 (学術)	兼担	准教授	佐藤 正則 (49) <令和2年4月> 博士 (学術)	兼担	教授	佐藤 正則 (50) <令和2年4月> 博士 (学術)	兼担	教授	佐藤 正則 (51) <令和2年4月> 博士 (学術)
		D·7語 II D·7語 II D·7語 II A. 門 D·7語 I A. 門 D·7語 II A. 関 B·8 · (A· · · · · · · · · · · · · · · · ·			ロシ7語 I ロシ7語 II ロシ7語 II ロシ7語 III ロシ7語 フォーラム			D7語 I A D7語 I B D7語 I B D7語 I B D7語 I B			DYTM I A DYTM I B DYTM I B DYTM I B DYTM I B DYTM I B
						兼担	准教授	柴田 あづさ (45) <令和3年4月> 博士(学術)	兼担	准教授	柴田 あづさ (46) <令和3年4月> 博士(学術)
								日本語工			日本語工
	W. 20	島添 隆雄 (61) <令和2年4月> 薬学博士		u	島添 隆雄 (61) <令和2年4月> 薬学博士		····	島添 隆雄 (62) <令和2年4月> 薬学博士		مذیق	島添 隆雄 (63) <令和2年4月> 薬学博士
兼担	准教授	チーム医療演習 医療における倫理	兼担	准教授	チーム医療演習 医療における倫理	兼担		チーム医療演習 医療における倫理	兼担	准教授	チ-ム医療演習 医療における倫理 裏書
兼坦	准教授	島田 敬士 (39) <令和2年4月> 博士 (工学)									
ariz	- IL-1X	サイバーセキュリティ基礎論									

専任・		ш Б	専任・		ш Б	専任・		ш 5	専任・		ц 5
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	准教授	志水 俊広 (59) 〈令和2年4月〉 第二言語 (英語)修士	兼担	准教授	志水 俊広 (59) <令和2年4月> 第二言語 (英語) 修士						
兼担	准教授	下條 恵子 (41) 〈令和2年4月〉 博士 (文学) 学術英語A・プロダウション									
		学術英語B・インテヴレイト									
			兼担	准教授	末國 晃一郎 (37) 《令和2年4月》 博士(理学)						
					基礎物理学IB						
****	**	杉山 あかし (60) <令和2年4月> 社会学修士	***	VI #1.100	杉山 あかし (60) <令和2年4月> 社会学修士	** 10	VI. 201. 100	杉山 あかし (61) <令和2年4月> 社会学修士	****	W#1.100	杉山 あかし (62) <令和2年4月> 社会学修士
兼担	准教授	社会学入門 現代社会 I	兼担	准教授	社会学入門 現代社会 I	兼担		社会学入門 現代社会 I	兼担		社会学入門 現代社会 I
兼担	准教授	鈴木 隆子 (54) <令和2年4月> 博士 (教育開発学)	兼担	准教授	鈴木 隆子 (54) <令和2年4月> 博士(教育開発学)						
		学術英語B・インテウ゚レイト			学術英語B・インテク* レイト 学術英語C・テーマペ* ース						
兼担	准教授	Sur Chowdhury Vishwajit (48) 〈令和2年4月〉 博士(学術)									
		基幹教育セミナー									
兼担	准教授	施 光恒 (49) <令和2年4月> 博士 (法学)	兼担	教授	施 光恒 (49) <令和2年4月> 博士 (法学)	兼担	教授	施 光恒 (50) <令和2年4月> 博士 (法学)	兼担	教授	施 光恒 (51) <令和2年4月> 博士 (法学)
		政治学入門 平和と安全の構築学			政治学入門 平和と安全の構築学			政治学入門 平和と安全の構築学			政治学入門 平和と安全の構築学
兼担	准教授	瀬口 典子 (61) <令和2年4月> 博士(人類学)	兼担	准教授	瀬口 典子 (61) <令和2年4月> 博士(人類学)	兼担	准教授	瀬口 典子 (62) <令和2年4月> 博士 (人類学)	兼担	准教授	瀬口 典子 (63) <令和2年4月> 博士(人類学)
		フィールドに学ぶB			フィールドに学ぶB			フィールドに学ぶB			フィールドに学ぶB
兼扫	准教授	Sevilla Anton Luis (36) <令和2年4月> 博士(学術)	・	准教授	瀬平劉 アントン (36) <令和2年4月> 博士 (学術)	兼担	准教授	瀬平劉 アントン (37) <令和2年4月> 博士 (学術)	兼 担	准教授	瀬平劉 アントン (38) <令和2年4月> 博士 (学術)
NOTE		基幹教育セミナー 課題協学科目 現代教育学入門 教育基礎学入門 社会と倫理			基幹教育+2:1- 課題協学科目 現代教育学入門 教育基礎学入門	AN JE		基幹教育セミナー 課題協学科目 現代教育学入門 教育基礎学入門	ANIE.		課題協学科目
兼担	准教授	高橋 昭彦 (61) <令和2年4月> 工学博士	兼担	准教授	高橋 昭彦 (61) <令和2年4月> 工学博士	兼担	准教授	高橋 昭彦 (62) <令和2年4月> 博士(工学)	兼担	准教授	高橋 昭彦 (63) <令和2年4月> 博士(工学)
		電気電子工学入門			電気電子工学入門			電気電子工学入門			電気電子工学入門

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	准教授	高橋 達郎 (45) 〈令和2年4月〉 博士(理学) 細胞生物学	兼担	准教授	高橋 達郎 (45) 〈令和2年4月〉 博士(理学) 細胞生物学	兼担	教授	高橋 達郎 (46) <令和2年4月> 博士 (理学)	兼担	教授	高橋 達郎 (47) <令和2年4月> 博士 (理学)
			兼担	准教授	高松 里 (622) 〈平成30年4月〉 博士後期課程(教育心理学)※	兼担	准教授	高松 里 (63) 〈平成30年4月〉 博士後期課程(教育心理学)※	兼担	准教授	高松 里 (64) 《平成30年4月》 博士後期課程(教育心理学)※
兼担	准教授	武田 利勝 (44) (今和2年4月> 博士 (文学) ドイ7語 I									
兼担	准教授	竹田 雄一郎 (53) <令和2年4月> 博士 (理学) 総形代数 数学演習 I B									
兼担		武田 友加 (47) <令和2年4月> 博士(経済学) 基幹教育セラー 課題協学科目 経済学入門	兼担		武田 友加 (48) <令和2年4月> 博士(経済学) 基幹教育セントー 課題協学科目 経済学入門	兼担		武田 友加 (49) 〈令和2年4月〉 博士(経済学) 基幹教育セラー 課題協学科目 経済学入門	兼担		武田 友加 (50) <令和2年4月> 博士(経済学) 基幹教育セシー 課題協学科目 経済学入門
			兼担	准教授	田島 博士 (61) 〈令和2年4月〉 博士 (工学) 動的現象の科学	兼担	准教授	田島 博士 (62) 〈令和2年4月〉 博士 (工学) 助的現象の科学	兼担	准教授	田島 博士 (63) 〈令和2年4月〉 博士 (工学) 動的現象の科学
兼担	准教授	田尻 義了 (46) 〈令和2年4月〉 博士(比較社会文化)	兼担	准教授	田尻 義了 (46) 〈令和2年4月〉 博士(比較社会文化)	兼担	准教授	田尻 義了 (47) (令和2年4月> 博士 (比較社会文化) 75.7埋蔵文化財学A 75.7埋蔵文化財学8	兼担	准教授	田尻 義了 (48) (令和2年4月> 博士(比較社会文化) 75 ⁷ 7埋蔵文化財学A 75 ⁷ 7埋蔵文化財学B
兼担	准教授	館 卓司 (49) 《令和2年4月》 博士 (理学) 集団生物学	兼担	准教授	館 卓司 (49) <令和2年4月> 博士 (理学) 集団生物学	兼担	准教授	館 卓司 (50) 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 集団生物学	兼担	准教授	館 卓司 (51) 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 集団生物学
						兼担	准教授	異 大輔 (50) <令和3年4月> 博士(農学) アナロジーのすすめ	兼担	准教授	異 大輔 (51) <令和3年4月> 博士(農学)
兼担	准教授	辰巳 隆一 (56) 〈令和2年4月〉 博士 (農学) _{食肉加工の理論と実践}	兼担	准教授	辰巳 隆一 (56) 〈令和2年4月〉 博士 (農学) 食肉加工の理論と実践	兼担	教授	辰巳 隆一 (57) 〈令和2年4月〉 博士 (農学) 食肉加工の理論と実践	兼担	教授	辰巳 隆一 (58) 〈令和2年4月〉 博士(農学)

専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) (京 齡) (就任 (予定) 年月> (保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齡) 《就任(予定)年月》 保有学位等 担当授業科目名
兼担	准教授	(41) 〈令和2年4月〉 博士 (心理学) 基幹教育セシナー									
			兼担	准教授	田中 観自 (34) <令和2年4月> 博士 (学術)				兼担	准教授	田中 観自 (36) 〈令和2年4月〉 博士(学術)
					心理学入門						心理学入門
兼担	准教授	田中 晶国 (38) <令和2年4月> 博士(法学)	兼担	准教授	田中 晶国 (38) 《令和2年4月》 博士(法学)	兼担	准教授	田中 晶国 (39) <令和2年4月> 博士(法学)	兼担	准教授	田中 晶国 (40) <令和2年4月> 博士 (法学)
		日本国憲法			日本国憲法			日本国憲法			日本国憲法
									兼担	准教授	谷本 輝夫 (34) <令和4年4月> 博士 (工学)
											サイパーセキュリティ基礎論
兼担	准教授	辻田 淳一郎 (46) 〈令和2年4月〉 博士(比較社会文化)									
		先史学入門									
兼担	准教授	注野 裕紀 (36) <令和2年4月> 博士 (文学) 韓国語 I 韓国語 I	兼担	准教授	辻野 裕紀 (36) <令和2年4月> 博士(文学)	兼担	准教授	韓国語 I A	兼担	准教授	辻野 裕紀 (38) <令和2年4月> 博士 (文学)
		韓国語Ⅲ 韓国語74-54 入門韓国語Ⅱ 韓国語表現・読解演習Ⅰ			韓国語 I 韓国語 I 韓国語フォーラム			韓国語IB 韓国語IA 韓国語IB 韓国語II			韓国語 I B 韓国語 I A 韓国語 I B 外国語プレゼンテーション
			兼担	准教授	無久 悟 (41) <令和2年4月> 博士(政策・メディア)	兼担	准教授	徳久 悟 (42) <令和2年4月> 博士 (政策・メディア)	兼担	准教授	#久 悟 (43) <令和2年4月> 博士(政策・メディア)
					共創発想法			共創発想法			共創発想法
						兼担	准教授	中島 琢磨 (44) <令和3年4月> 博士(法学)	兼担	准教授	中島 琢磨 (45) <令和3年4月> 博士(法学)
								現代史皿 [隔年]			現代史並[隔午]
						兼担	准教授	中島 康貴 (34) <令和3年4月> 博士(工学)	兼担	准教授	中島 康貴 (35) 〈令和3年4月〉 博士(工学)
								力学基礎演習			力学基礎演習
兼担	准教授	中山 裕文 (47) <令和2年4月> 博士 (工学)	兼扫	准教授	中山 裕文 (47) <令和2年4月> 博士(工学)	兼担	准教授	中山 裕文 (48) <令和2年4月> 博士 (工学)			
,,,,,,		自然災害と防災			自然災害と防災			自然災害と防災			

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
			兼担	准教授	新島 龍美 (64) 〈令和2年4月〉 文学修士						
兼担	准教授	新居 俊作 (51) 〈令和2年4月〉 理学博士	兼担	准教授	新居 俊作 (51) 〈令和2年4月〉 理学博士	兼担	准教授	新居 俊作 (522) <令和2年4月> 理学博士	兼担	准教授	新居 俊作 (53) 〈令和2年4月〉 理学博士
			兼担	准教授	西 英昭 (45) 〈令和2年4月〉 修士 (法学)	兼担	教授	西 英昭 (46) 〈令和2年4月〉 修士 (法学)			
						兼担	准教授	西野 常夫 (63) 〈令和3年4月〉 文学修士	兼担	准教授	西野 常夫 (64) 〈令和3年4月〉 文学修士
			兼担	准教授	仁田坂 英二 (58) 〈令和2年4月〉 理学博士	兼担	准教授	仁田坂 英二 (59) <令和2年4月> 理学博士	兼担	准教授	仁田坂 英二 (60) <令和2年4月> 理学博士
					基礎生物学概要			生物学振論			生物学療論
兼担	准教授	納富 昭弘 (53) 〈令和2年4月〉 博士 (工学) 原子核物理学	兼担	准教授	納富 昭弘 (53) 〈令和2年4月〉 博士 (工学) 原子核物理学	兼担	准教授	納冨 昭弘 (54) <令和2年4月> 博士 (工学) 原子核物理学	兼担	准教授	納富 昭弘 (55) 〈令和2年4月〉 博士 (工学) 原子核物理学
兼担	准教授	Haswell Christopher Gareth (39) 〈令和2年4月〉 博士 (英語学・言語学) (44*リス)	兼担	准教授	Haswell Christopher Gareth (39) 〈令和2年4月> 博士 (英語学・言語学) (44*リス)	兼担	准教授	Haswell Christopher Gareth (40) (今和2年4月> 博士 (英語学・言語学) (イギリス)			
兼担	准教授	蓮見 二郎 (46) (今和2年4月> Doctor of Philosophy (イギリス) 政治学入門	兼担	准教授	連見 二郎 (46) (46) (今和2年4月> Doctor of Philosophy (イギリス) 政治学入門	兼担	教授	連見 二郎 (47) 〈令和2年4月〉 Doctor of Philosophy (イギリス) 政治学入門	兼担	教授	連見 二郎 (48) <令和2年4月> Doctor of Philosophy (イギリス)
			兼担	准教授	浜本 裕美 (44) 〈令和2年4月〉 博士 (文学)						
兼担	准教授	畑埜 晃平 (43) (令和2年4月> 博士 (理学) 基幹教育セメー- 課題協学科目 情報科学 プログラミング演習	兼担	准教授	学術英語A・プロゲクション	兼担	准教授	畑埜 晃平 (45) 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 基幹教育セラー 課題協学科目	兼担	准教授	畑埜 晃平 (46) (今和2年4月> 博士 (理学) 基幹教育もシー 課題協学科目

専任・兼担・		氏 名 (年 齢)	専任・兼担・		氏 名 (年 齢)	専任・兼担・		氏 名 (年 齢)	専任・兼担・		氏 名 (年 齢)
兼任 の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等	兼任の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	准教授	早川 敏之 (50) <令和2年4月> 博士 (理学)	兼担	准教授	早川 敏之 (50) <令和2年4月> 博士 (理学)	兼担	准教授	早川 敏之 (51) <令和2年4月> 博士 (理学)	兼担	准教授	早川 敏之 (52) <令和2年4月> 博士 (理学)
		基幹教育tミナー 生命の科学A アカデミック・フロンティア I アカデミック・フロンティア I			基幹教育セミナー 生命の科学A アカデミック・アロンティア I アカデミック・ワロンティア II			基幹教育tミナー 生命の科学 A アカデミック・フロンティア I アカデミック・フロンティア I			基幹教育tミナー 生命の科学 A アカデミック・フロンティア I アカデミック・フロンティア II
兼担	准教授	原田 昌佳 (48) <令和2年4月> 博士 (農学)	拳 坦	准教授	原田 昌佳 (48) <令和2年4月> 博士 (農学)		准教授	原田 昌佳 (49) <令和2年4月> 博士 (農学)	拳 坦	准教授	原田 昌佳 (50) <令和2年4月> 博士 (農学)
N. III	/E-70.1X	糸島の水と土と緑 I 糸島の水と土と緑 Ⅱ	N/IE	72.5010	糸島の水と土と緑 I 糸島の水と土と緑 Ⅱ	NA JE	72.50	糸島の水と土と緑Ⅰ 糸島の水と土と緑Ⅱ	XK1E	72.50	糸島の水と土と鏡
			兼担	准教授	東口 豊 (48) 〈令和2年4月〉 博士 (文学)						
					芸術学入門						
兼担	准教授	樋上 和弘 (51) <令和2年4月> 博士 (理学)	- 番坦	准教授	樋上 和弘 (51) <令和2年4月> 博士 (理学)				- 兼坦	准教授	樋上 和弘 (53) <令和2年4月> 博士 (理学)
AK JE	78.77.12	微分積分学・同演習 I 微分積分学・同演習 I 線形代数学・同演習A 線形代数学・同演習B 数学演習 I A	N/IE		微分積分学・同演習 I 微分積分学・同演習 I				XK1E	72.7	入門敷分積分 I 入門敷分積分 I 入門銀形代數 I 入門線形代數 I
兼担	准教授	平井 康丸 (45) <令和2年4月> 博士 (農学)	茶扣	准教授	平井 康丸 (46) <令和2年4月> 博士 (農学)	*+-	准教授	平井 康丸 (47) <令和2年4月> 博士 (農学)	*+1	准教授	平井 康丸 (48) <令和2年4月> 博士 (農学)
水担	/E4X1X	持続可能な農業生産・食料流通システム	米坦	7E-9X1X	持続可能な農業生産・食料流通システム	ak 12	7E-9X1X	持続可能な農業生産・食料流通システム	水坦	7E-5X1X	持続可能な農業生産・食料流通システム
兼担	准教授	平山 賢太郎 (42) <令和2年4月> 学士(法学)									
		法学入門									
						兼担	准教授	広城 吉成 (59) <令和3年4月> 博士(工学)	兼担	准教授	広城 吉成 (60) <令和3年4月> 博士(工学)
								水の科学			水の科学
	准教授	廣瀨 慧 (35) <令和2年4月> 博士 (機能数理学)		准教授	廣瀨 慧 (35) <令和2年4月> 博士 (機能数理学)		准教授	廣瀨 慧 (36) <令和2年4月> 博士 (機能数理学)		准教授	廣瀨 慧 (37) 〈令和2年4月〉 博士(機能数理学)
*15	/E4X1X	機械学習と人工知能	JAK1E	7E-9X1X	機械学習と人工知能	JAK1 <u>=</u>	76.43.13	機械学習と人工知能	XIE.		機械学習と人工知能
									兼担	教授	福原 明雄 (36) <令和4年4月> 博士 (法学)
											現代社会[7 [隔年]
兼扫	准教授	藤岡 健太郎 (49) <令和2年4月> 博士(比較社会文化)	兼扣	准教授	藤岡 健太郎 (49) <令和2年4月> 博士(比較社会文化)	兼扫	准教授	藤岡 健太郎 (50) <令和2年4月> 博士(比較社会文化)	兼担	教授	藤岡 健太郎 (51) <令和2年4月> 博士 (比較社会文化)
	X	大学とは何か II 九州大学の歴史 II	No 1=		大学とは何か I 大学とは何か I 九州大学の歴史 II	AIL JE		大学とは何か I 大学とは何か I 九州大学の歴史 II	AIV III		大学とは何か I 大学とは何か I 九州大学の歴史 II

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	准教授	Brezina Jan (36) (36) (今和2年4月> 博士 (数理学) 基幹教育セネナー	兼担	准教授	Brezina Jan (36) (今和2年4月> 博士 (数理学)	兼担	准教授	Brezina Jan (37) (37) (令和2年4月> 博士 (数理学)			
兼担	准教授	Painter Andrew (57) (57) (57) (57) (7メリカ) (アメリカ) 学術英語4・7 [*] ロ5 [*] /ション 学術英語6・477 [*] /レト	兼担	准教授	Painter Andrew (57) (令和2年4月> 博士 (人類学) (アメリカ) 学術英語・イフデレイト 学術英語・スネホペース						
兼担	准教授	模 靖幸 (42) 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 身の回りの化学									
兼担	准教授	益尾(手島) 知佐子 (45) 〈令和2年4月〉 博士 (学術) 現代社会II	兼担	准教授	益尾(手島) 知佐子 (45) 〈令和2年4月〉 博士(学術) 現代社会Ⅱ						
兼担	准教授	増本 賢治 (43) (43) (今和2年4月> 博士 (医学) 身体運動科学実習 I 身体運動科学実習 II 身体運動科学実習 II 身体運動科学実習 II 健康・スポーワ科学講義 I A	兼担	准教授	增本 賢治 (43) 《令和2年4月》 博士 (医学) (46) (47) (47) (48) (48) (48) (49) (48) (48) (48) (48) (48) (48) (48) (48	兼担	准教授	増本 賢治 (44) <令和2年4月> 博士 (医学) 健康・スポーワ科学演習 赤体運動学学習 I A 発体運動学学習 I A 健康・スポーツ科学講義 A	兼担	准教授	増本 賢治 (45) <令和2年4月> 博士(医学) 健康・スギーツ科学演習 身体温熱科学表習 I A 最後温熱科学表習 I A 最後温熱科学表習 I A
兼担	准教授	松下 智子 (41) 〈令和2年4月〉 博士 (心理学) 基幹教育だナー 心理学・精神医学からみたサヤンパスライフ	兼担	准教授	松下 智子 (41) 〈令和2年4月〉 博士 (心理学) 心理学・精神医学からみたわか 25(7	兼担	准教授	松下 智子 (42) 〈令和2年4月〉 博士 (心理学) 心理学・精神医学からみたキャンパ スライフ	兼担	准教授	松下 智子 (43) <令和2年4月> 博士 (心理学) 基幹教育をもナー 心理学・精神医学からみたキャンパスライフ
兼担	准教授	松島 綾美 (43) <令和2年4月> 博士 (理学) 身の回りの化学									
兼担	准教授	光藤 宏行 (43) <令和2年4月> 博士 (人間環境学)	兼担	准教授	光藤 宏行 (43) <令和2年4月> 博士 (人間環境学)						
									兼担	准教授	水野 教子 (49) 〈令和4年4月〉 博士 (経済学) グローバル化とアジア経済 [隔年]
			***	***	宮地 英敏 (45) 〈令和2年4月〉 博士(経済学)	***	*****	宮地 英敏 (46) 〈令和2年4月〉 博士 (経済学)	#40	***	宮地 英敏 (47) <令和2年4月> 博士(経済学)
			兼担	准教授	经济史入門	兼担	准教授	经济史入門	京担	准教授	经济史入門

専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	准教授	宮脇 仁 (46) 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 分子の科学									
						兼担	准教授	三輪 宏太郎 (42) 〈令和3年4月〉 博士(学術)			
兼担	准教授	村山 美乃 (46) 〈令和2年4月〉 博士 (工学) 無機物質化学	兼担	准教授	村山 美乃 (46) 〈令和2年4月〉 博士 (工学)	兼担	准教授	村山 美乃 (47) (今和2年4月> 博士 (工学) 無機物質化学工 環境開催と自然科学	兼担	准教授	村山 美乃 (48) 〈令和2年4月〉 博士 (工学) 編體物質化学耳 環境間優と自然科学
						兼担	准教授	望月 樂 (45) (45) (45) (45) (41) (41) (42) (42) (42) (43) (43) (43) (43) (43) (43) (43) (43			
						兼担	准教授	森 英男 (48) 〈令和3年4月〉 博士(工学)	兼担	准教授	森 英男 (49) <令和3年4月> 博士(工学)
兼担	准教授	安武 大輔 (42) (令和2年4月> 博士 (農学) 農のための植物-環境系輸送現象論	兼担	准教授	安武 大輔 (42) (令和2年4月> 博士 (農学) 農のための植物-環境系輸送現象論						
兼担	准教授	安田 章人 (38) <令和2年4月> 博士 (地域研究)	兼担	准教授	安田 章人 (38) <令和2年4月> 博士(地域研究)	兼担	准教授	安田 章人 (39) <令和2年4月> 博士 (地域研究) 社会開達法IA [属年] 社会資産法IB [属年]	兼担	准教授	
		社会調査法IA [隔年] 社会調査法IB [隔年]			社会調査法Ⅱ8【隔年】社会調査法Ⅱ8【隔年】	兼担	准教授	社会開走法IA [隔年] 社会開走法IB [隔年] 社会開走法IA 社会開走法IA 安田 和弘 (56) 《令和3年4月》 博士(工学)	兼担	教授	社会調査法 (隔年) 社会調査法 [隔年] 安田 和弘 (57) (令和3年4月) 博士(工学)
兼担	准教授	安永 和央 (39) <令和2年4月> 博士 (心理学) 基幹教育ts}- 社会調査法 I A	兼担	准教授	安永 和央 (39) <令和2年4月> 博士 (心理学) 基幹教育ts}- 社会調査法 I A			力学基礎			力学基礎
		社会調査法 I B	兼担	准教授	社会調査法 I B 横井 伸浩 (36) 《令和2年4月》 博士 (工学) 自然科学総合実験(基礎) 自然科学総合実験(免費)						

専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	B4r ~	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	m	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	ar	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
の別	職名	保有学位等 担当授業科目名	の別	職名	保有学位等 ————担当授業科目名	の別	職名	保有学位等 担当授業科目名	の別	職名	保有学位等 ————担当授業科目名
		世 球磨 (42) (令和2年4月> 博士 (理学)			山田 琢磨 (42) <令和2年4月> 博士(理学)			世 球磨 (43) <令和2年4月> 博士 (理学)			世 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
兼担	准教授	基幹教育セ計 課題協学科目 物理学報論日演習 自然科学総合実験(基礎) 自然科学総合実験(基礎)	兼担	准教授	基幹教育もナー 課題協学科目	兼担	教授	基幹教育t57- 課題協学科目 電磁気学器論演習	兼担	教授	基幹教育tit- 課題協学科目 電磁 集学報論演習
兼担	准教授	山田 政寛 (42) <令和2年4月> 博士 (学術)	兼担	准教授	山田 政寛 (42) 〈令和2年4月〉 博士 (学術)	兼担	准教授	山田 政寛 (43) 〈令和2年4月〉 博士 (学術)	兼担	准教授	山田 政寛 (44) 〈令和2年4月〉 博士(学術)
		基幹教育セミナー 現代教育学入門 教育基礎学入門			基幹教育セミナー 現代教育学入門 教育基礎学入門			基幹教育セミナー 現代教育学入門 教育基礎学入門			現代教育学入門 教育基礎学入門
兼担	准教授	山田 祐樹 (38) <令和2年4月> 博士(心理学)	兼担	准教授	山田 祐樹 (38) 〈令和2年4月〉 博士(心理学)	兼担	准教授	山田 祐樹 (39) <令和2年4月> 博士(心理学)	兼担	准教授	山田 祐樹 (40) <令和2年4月> 博士(心理学)
71172	· = 2/1/2	心理学入門 認知心理学			基幹教育セミナー 心理学入門 認知心理学	71172		基幹教育tミナー 認知心理学			認知心理学
**10	W #1.155	山本 紀子 (46) <令和2年4月> 博士 (医学)	#10	W # # 150	山本 紀子 (46) <令和2年4月> 博士(医学)	** 15	144 tot 100	山本 紀子 (47) <令和2年4月> 博士 (医学)	#15	W #L 100	山本 紀子 (48) (今和2年4月> 博士 (医学)
兼担	准教授	健康疫学・内科学から見たキャンパスライフ	兼担	准教授	健康疫学・内科学から見たキャンパスライフ	兼担	准教授	健康科学・内科学から見たキャンパス ライフ	兼担	准教授	健康科学・内科学から見たキャンパス ライフ
		横田 晋務 (35) <令和2年4月> 博士(教育学)			横田 晋務 (35) <令和2年4月> 博士(教育学)			横田 晋務 (36) <令和2年4月> 博士(教育学)			横田 晋務 (37) <令和2年4月> 博士 (教育学)
兼担	准教授	基幹教育tst- 課題協学科目	兼担	准教授	基幹教育以下課題を対しています。 課題協学科目 インパーチャデ・シの研究 フラシビ・リティスト フラシビ・リティスト フラシビ・リティスト カーフ・シンド・ファイスト ファッシビ・リティスト カーフ・シンド・ファイスト	兼担	准教授	基幹教育もさナー 課題協学科目	兼担		基幹教育tit- 課題協学科目 パリアコリー支援入門 イニパーサルデザイン開デ アクセシビリティ入門 アクセシビリティ支援入門 アクセシビリティ 本語 アクセシビリティマネジメント研究
兼担	准教授	横森 大輔 (38) <令和2年4月> 博士(人間・環境学)	兼担	准教授	横森 大輔 (38) <令和2年4月> 博士 (人間・環境学)						
		学術英語Α・プロダクション			学術英語A・プロダクション 学術英語C・テーマペース						
兼担	准教授	吉武 剛 (51) 〈令和2年4月〉 博士 (工学)									
		基幹物理学 I A									
			兼担	准教授	Liu Huixin (45) <令和2年4月> 博士(理学)	兼担	准教授	Liu Huixin (46) <令和2年4月> 博士 (理学)			
					物理学概論B			電磁気学振論			
兼担	准教授	李 麗君 (56) <令和2年4月> 博士(比較社会文化)	兼担	准教授	李 麗君 (56) (令和2年4月> 博士(比較社会文化)						
		中国語 I 中国語 II 中国語実践 I 中国語実践 I Laker Stephen			中国語 II 中国語 II 中国語 II 中国語 II 中国語 II Laker Stephen						
兼担	准教授	Laker Stephen (43) <令和2年4月> 博士(言語学) (オランダ)	兼担	准教授	(43) <令和2年4月> 博士(言語学) (オランダ)						
		学術英語B・インテヴレイト			学術英語C・スキルベース						

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
						兼担	准教授	分山 連也 (36) 〈令和3年4月〉 博士(工学) 動力学基礎			
									兼担	准教授	繁峰 俊太郎 (49) <令和4年4月> 博士(経済学)
兼担	講師	内田 若希 (41) (令和2年4月> 博士 (心理学) 健康・スポーツ科学演習	兼担	講師	内田 若希 (41) (令和2年4月> 博士 (心理学) 健康・スボ-ッ科学演習	兼担	准教授	内田 若希 (42) (令和2年4月> 博士 (心理学) 健康・バ-ワ科学演習	兼担	准教授	内田 若希 (43) 〈令和2年4月〉 博士(心理学)
兼担	講師	身体運動科学実習 I 身体運動科学実習 I	兼担	講師	身体運動科学実習 I 身体運動科学実習 I 第川 誠 (47) <令和2年4月> Master of Medical Education (イギリス)	兼担	講師	健康・ボー列学演習 今体運動科学実習 I A 今体運動科学実習 IV A 第川 誠 (48) <令和2年4月> Master of Medical Education (イギリス)	兼担	准教授	菊川 誠 (49) <令和2年4月> Master of Medical Education (イギリス)
		1274 AT JUST			1774 AT JEST	兼担	講師	精地 君与 (51) <合和3年4月> 博士(保健学)	兼担	講師	着地 君与 (52) <令和3年4月> 博士(保健学)
兼担	講師	構見 健介 (51) (今和2年4月> 博士 (理学) 生命の科学A	兼担	講師	構見 健介 (51) (令和2年4月> 博士 (理学)	兼担	講師	國際保値と医療 楠見 健介 (52) <令和2年4月> 博士 (理学) 生命の科学A	兼担	講師	国際保備と医療 楠見 健介 (53) (今和2年4月 博士 (理学)
		土即の付子A			エロジベチ	兼担	講師	選河 亨 (35) 〈令和3年4月〉 博士(哲学)	兼担	講師	生命の科学A
			兼担	講師	末永 正彦 (62) 〈令和2年4月〉 博士 (理学)			哲学・思想入門			高幹教育セミナー 哲学・思想入門
		小林 亮介 (39) <令和2年4月>	**1=	Sec. Day	有機物質化学						小林 亮介 (42) <令和2年4月>
兼担	講師	博士(文学) 現代史Ⅱ							兼担	准教授	博士(文学) 現代史Ⅱ 田北 雅裕
									兼担	講師	(47) 〈令和4年4月〉 修士 (芸術工学) 基幹教育セミナー

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	講師	高柳(花村) 茂美 (56) 〈令和2年4月〉 文学修士 健康・スポーッ科学演習 身体運動科学実習 I	兼担	講師	高柳(花村) 茂美 (56) (56) (今和2年4月> 文学修士 健康・スポーク科学演習 身体運動科学実習 1	兼担	講師	高柳(花村) 茂美 (57) 〈令和2年4月〉 文学修士 健康·冰·"7科学演習 身体運動科学表習 I A 身体運動科学表習 I B	兼担	講師	高柳(花村) 茂美 (58) 〈令和2年4月〉 文学修士 基幹教育セミナー 健康・スポーフル学演習 身体運動科学実習IA 身体運動科学表習IB
兼担	講師	寺野 梨香 (39) 〈令和2年4月〉 博士 (国際バイオビジネス学)									
兼担	講師	長沼 祥太郎 (300) (令和2年4月> 博士 (総合学術)									
兼担	講師	中野 伸彦 (42) (今和2年4月>博士 (理学) ^{地球科学}	兼担	准教授	中野 伸彦 (42) <令和2年4月>博士 (理学) ^{地球科学} 宇宙科学表胎	兼担	准教授	中野 伸彦 (43) (令和2年4月> 博士 (理学) 地球科学 宇宙科学概論	兼担	准教授	中野 伸彦 (424) (令和244月) 博士 (理学) 地球科学 宇宙科学展胎
									兼担	講師	野村 れいか (46) 〈令和4年4月〉 博士 (地域研究) 基幹教育セミナー
									兼担	講師	林 歴弥 (44) 〈令和4年4月〉 博士 (理学) 地球の進化と環境
兼担	講師	Pauwels Ruben Gabriella Andries (47) <令和2年4月> 修士(日本学科) (ベルギー)	兼担	講師	Pauwels Ruben Gabriella Andries (47) 〈令和2年4月〉 修士(日本学科) (ベルギー)	兼担	講師	Pauwels Ruben Gabriella Andries (48) <令和2年4月> 修士(日本学科) (ベルギー)	兼担	講師	Pauwels Ruben Gabriella Andries (49) <令和2年4月> 修士(日本学科) (ベルギー)
兼担	講師	学術英語C・スキルペース Formacion Antonio Jr Prudente (48) <令和2年4月> 修士(法学) Law in Everyday Life A Law in Everyday Life B	兼担	講師	学術英語B・インテヴレイト Formacion Antonio Jr Prudente (48) 〈令和2年4月〉 修士(法学) Law in Everyday Life A Law in Everyday Life B	兼担	講師	学術美麗・スキルベース Formacion Antonio Jr Prudente (49) <令和2年4月> 修士(法学) Law in Everyday Life A Law in Everyday Life B			学術英語・スキルベース
兼担	講師	藤岡 悠一郎 (40) 〈令和2年4月〉 博士 (地域研究) ^{地理学入門}				兼担	准教授	藤岡 悠一郎 (本刊) (全和2年4月) 博士 (地域研究) 生物多様性と人間文化B [隔年]	兼担	准教授	藤岡 悠一郎 (42) 〈令和2年4月〉 博士 (地域研究) 生物多様性と人間文化B [隔年]
兼担	講師	藤田 智子 (40) 〈令和2年4月〉 博士 (社会学)	兼担	講師	藤田 智子 (40) 〈令和2年4月〉 博士(社会学)	兼担	講師	藤田 智子 (41) 〈令和2年4月〉 博士(社会学)	兼担	講師	藤田 智子 (422) <令和2年4月> 博士 (社会学)
		男女共同参画			男女共同参画			ジェンダー論 文化と社会の理論 [隔年]			ジェンダー論 文化と社会の理論 [隔年] 社会学入門

専任・			専任・	Ī	7	専任・			専任・	ı	T
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	講師	松津 文香 (40) <令和2年4月> 博士(心理学)							兼担	講師	松津 文香 (43) <令和2年4月> 博士 (心理学)
末担	마	基幹教育もさナー							末担	ᇑ매	基幹板育粒ナー
兼担	講師	Boston Jeremy Scott (48) 〈令和2年4月> Doctor of Education (イギリス) 学術英語B・インテャ゙レイト	兼担	講師	Boston Jeremy Scott (48) 〈令和2年4月> Doctor of Education (イギリス) 学術英語B・インテゲレイト						
兼担	講師	丸山 マサ美 (58) <令和2年4月> 博士 (医学)	兼担	講師	丸山 マサ美 (58) <令和2年4月> 博士 (医学)	兼担	講師	丸山 マサ美 (59) <令和2年4月> 博士 (医学)	兼担	講師	丸山 マサ美 (60) <令和2年4月> 博士 (医学)
711172		医療倫理学 I 医療倫理学 I パ 付エシックス入門	7.1.7.2		医療倫理学 I 医療倫理学 I パ イオジックス入門	711172		医療倫理学 I 医療倫理学 II パ イオエシックス入門			医療倫理学 I 医療倫理学 I パイオエシックス入門
								宮田 潤子 (46) <令和3年4月> 博士(医学)			宫田 潤子 (47) 〈令和3年4月〉 博士(医学)
						兼担	講師	漢方医薬学	兼担	講師	澳方医薬学
		山田 裕美			山田 裕美			山田 裕美			
		(44) <令和2年4月> 修士(経営学)			(44) <令和2年4月> 修士(経営学)			(45) <令和2年4月> 修士(経営学)			
兼担	講師	1914(柱呂子)	兼担	講師	廖工(粧呂子)	兼担	講師	修工(柱呂子)			
		アントレプレナーシップ・組織論基礎			アントレプレナーシップ・組織論基礎			アントレプレナーシップ・組織論基礎			
					脇坂 真彩子			脇坂 真彩子			脇坂 真彩子
			兼担	講師	(35) <令和2年4月> 博士(文学)	兼担	准教授	(36) <令和2年4月> 博士(文学)	兼担	准教授	(37) <令和2年4月> 博士(文学)
					日本語馆			日本語で			日本語で
			兼担	講師	渡邊 毒美子 (62) <令和2年4月> 博士 (医学)	兼担	講師	渡邊 壽美子 (63) <令和2年4月> 博士 (医学)	兼担	講師	波邊 秦美子 (64) 〈令和2年4月〉 博士(医学)
					科学の進步と女性科学者 I 科学の進步と女性科学者 II			科学の進歩と女性科学者 I 科学の進歩と女性科学者 I			科学の進歩と女性科学者 I 科学の進歩と女性科学者 II
		荒牧 正俊 (59) <令和2年4月> 博士 (工学)			荒牧 正俊 (59) <令和2年4月> 博士 (工学)						
兼担	助教	基幹物理学 I B演習	兼担	助教	基幹物理学IB演習						
		有賀 智子			有賀 智子			有賀、智子			
		(37) <令和2年4月> 博士(理学)			(38) <令和2年4月> 博士(理学)			(39) <令和2年4月> 博士 (理学)			
兼担	助教	基幹教育的計- 自然科学総合実験(基礎) 自然科学総合実験(発展)	兼担	助教	様子 (発子) 基幹教育だた 自然科学総合実験 (発展)	兼担	助教	基幹教育セミナー			
			\vdash			-		有田、誠	-		
						兼担	助教	(52) <令和3年4月> 博士(工学)			
						AR 3E	TA	電磁気学基礎			

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
									兼担	助教	石岡寿雄 (53) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
兼担	助教	伊藤 薫 (32) <令和2年4月> 博士 (人間・環境学) 学術英語A・CALL 学術英語B・CALL	兼担	助教	伊藤 薫 (32) (令和2年4月> 博士 (人間・環境学) 学術英語A・CALL 学術英語B・CALL	兼担	助教	伊藤 薫 (33) (令和2年4月> 博士 (人間・環境学) 学等英語・CALL1 学術英語・CALL2	兼担	助教	伊藤 薫 (34) (34) (34) (34) (34) (34) (34) (34)
兼担	助教	伊藤 太一 (36) 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 基幹教育t:}- 自然科学総合実験(基礎) 自然科学総合実験(発展)	兼担	助教	伊藤 太一 (36) 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 基幹教育セナー 自然科学総合実験 (基礎) 自然科学総合実験 (発展)	兼担	助教	伊藤 太一 (37) (令和2年4月> 博士 (理学) 基幹教育セミナー 自然科学総合実験	兼担	助教	伊藤 太一 (38) 〈令和2年4月〉 博士(理学)
兼担	助教	今井 洋輔 (35) <令和2年4月> 博士 (理学) 基幹教育セミナー	兼担	助教	今井 洋輔 (35) <令和2年4月> 博士 (理学) 基幹教育セミナー	兼担	助教	今井 洋輔 (36) <令和2年4月> 博士 (理学) 基幹教育セミナー			
兼担	助教	今福泰浩 (50) 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 基礎生物学概要									
兼担	助教	Wolanski Bartosz Piotr (34) 〈令和2年4月〉 博士(比較社会文化)	兼担	助教	Wolanski Bartosz Piotr (34) 〈令和2年4月〉 博士(比較社会文化)	兼担	助教	Wolanski Bartosz Piotr (35) 〈令和2年4月〉 博士(比較社会文化)			
兼担	助教	大塚 知昇 (32) <令和2年4月> 博士 (文学) 学術英語B・インテヴレイト							兼担	准教授	大塚 知昇 (32) <令和2年4月> 博士 (文学)
兼担	助教	大西 紘平 (35) (令和2年4月> 博士 (科学) 自然科学総合実験(基礎) 自然科学総合実験(発展)									
			兼担	助教	小川 浩太 (34) 〈令和2年4月〉 博士(環境科学) 自然科学総合実験(発展)						
			兼担	助教	金子 たかね (45) (45) (令和2年4月> 博士 (農学) 自然科学教会実験 (発展)						

亩ケ			± 1~			声圧			步 1~		Т
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	•	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	助教	木島 孝之 (54) <令和2年4月> 博士 (工学)	兼担	助教	木島 孝之 (54) <令和2年4月> 博士 (工学)	兼担	助教	木島 孝之 (55) <令和2年4月> 博士 (工学)	兼:	旦 助教	木島 孝之 (56) 〈令和2年4月〉 博士(工学)
NI.	77.12	日本建築史	3832	2332	日本建築史	N/I	233	日本建築史報論	NA.	_ 3332	日本施築史報論
兼担	助教	佐合 紀親 (43) <令和2年4月> 博士 (理学)									
		基幹教育セミナー 自然科学総合実験(基礎) 自然科学総合実験(発展)									
兼担	助教	佐々木 真 (38) (今和2年4月> 博士 (理学)									
		猿渡(井島) 悦子									
兼担	助教	(41) <令和2年4月> 博士 (水産学)									
		基幹教育セミナー 自然科学総合実験(基礎) 自然科学総合実験(発展)									
			***	21.44	朱 冰 (31) <令和2年4月> 博士(文学)	****	21.44	朱 冰 (32) <令和2年4月> 博士(文学)			朱 冰 (33) <令和2年4月> 博士 (文学)
			兼担	助教	中國語工	兼担	助教	中国語「A中国語「B中国語」B中国語「B中国語」B中国語	आर	旦 准教技	中国語 I A 中国語 I B 中国語 I A 中国語 I B
兼担	助教	末原 大幹 (39) <令和2年4月> 博士 (理学)									
		自然科学総合実験 (基礎) 自然科学総合実験 (発展)									
兼担	助教	樂山 慶太郎 (35) <令和2年4月> 博士 (理学)	兼担	助教	樂山 慶太郎 (35) <令和2年4月> 博士(理学)	兼担	助教	巣山 慶太郎 (36) <令和2年4月> 博士 (理学)			
		基幹教育セミナー			基幹教育セミナー			基幹教育セミナー			
兼担	助教	田尾 周一郎 (44) <令和2年4月> 博士 (理学)	兼担	助教	田尾 周一郎 (44) <令和2年4月> 博士 (理学)	兼担	助教	田尾 周一郎 (45) <令和2年4月> 博士 (理学)			
		基幹教育セミナー			基幹教育セミナー			基幹教育セミナー			
兼担	助教	田中 充 (37) <令和2年4月> 博士 (農学)									
		自然科学総合実験(基礎)									
兼担	助教	谷口 雄太 (35) <令和2年4月> 博士 (情報科学)	兼担	助教	谷口 雄太 (35) <令和2年4月> 博士 (情報科学)	兼担	助教	谷口 雄太 (36) <令和2年4月> 博士(情報科学)	兼扫	旦 助教	谷口 雄太 (37) <令和2年4月> 博士(情報科学)
		プログラミング演習			プログラミング演習			プロク゚ラミング演習			サイパーセキュリティ基礎論

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	助教	萬原 克 (34) <令和2年4月> 修士 (言語学) スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語四 スペイン語四 スペイン語の	兼担	助教	篇原 亮 (34) <令和2年4月> 修士 (書語学) スペイト語Ⅱ スペイク語Ⅲ スペイク語Ⅲ スペイク語Ⅱ	兼担	助教	篇原 亮 (35) <令和2年4月> 博士(学術) 2.^ (少番IA 2.^ (少番IA 2.^ (少番IA	兼担	准教授	
兼担	助教	篇谷 充伸 (33) 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 微分積分学・同演習皿									
兼担	助教	土屋 智行 (37) <令和2年4月> 博士(人間・環境学) 学術英語B・インテグレイト	兼担	助教	土屋 智行 (37) <令和2年4月> 博士 (人間・環境学) 学術英語B・インテゲレイト	兼担	准教授	土屋 智行 (38) <令和2年4月> 博士 (人間・環境学) 学術美語・再履修	兼担	准教授	土屋 智行 (39) <令和2年4月> 博士 (人間・環境学) 学術英語・再履修
			兼担	助教	Thomas Diego Gabriel Francis (34) 〈令和2年4月〉 博士(情報学)						
兼担	助教	友原 啓介 (37) (37) (令和2年4月> 博士 (薬学) 基幹教育セミナー	兼担	助教	友原 啓介 (38) <令和2年4月> 博士 (薬学) 基幹教育む汁-	兼担	助教	友原 啓介 (39) (39) <令和2年4月> 博士 (薬学)			
兼担	助教	中里 健一郎 (38) (今和2年4月> 博士 (理学) 基幹教育t: 自然科学総合実験(基礎) 自然科学総合実験(免展)	兼担	助教	中里 健一郎 (38) <令和2年4月> 博士 (理学) 基幹教育於: 自然科学総会策験 (基礎) 自然科学総会策験 (発展)	兼担	助教	中里 健一郎 (39) <令和2年4月> 博士 (理学) 基幹教育tit- 自然科学総合実験	兼担	准教授	中里 健一郎 (40) 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 基幹教育セラト- 自然科学総合実験 地球と宇宙の科学
兼担	助教	長澤 貴宏 (33) 〈令和2年4月〉 博士(農学) 自然科学総合実験(発展)	兼担	助教	長澤 貴宏 (33) <令和2年4月> 博士(農学) 自然科学総合実験(発展)						
			兼担	助教	永田 高志 (49) 〈令和2年4月〉 博士(医学)	兼担	助教	永田 高志 (50) 〈令和2年4月〉 博士(医学)			
兼担	助教	中野 豊 (61) 〈令和2年4月〉 農学博士 命のあり方・尊さと食の連関	兼担	助教	中野 豊 (61) <令和2年4月> 農学博士 命のあり方・華さと食の連関	兼担	助教	中野 豊 (62) (62) 〈令和2年4月〉 農学博士	兼担	助教	中野 豊 (63) (今和2年4月> 農学博士 命のあり方・尊さと食の連関 食肉加工の理論と実践
兼担	助教	並川 健一 (37) (令和2年4月> 博士 (理学) 機分積分学 数学演習 II	兼担	助教	並川 健一 (37) 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 数学演習 II						

専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・ 兼任		氏名 (年齢)
の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等	の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等	の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等	の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名 長谷川 益己			担当授業科目名	-		担当授業科目名	╁┝╴		担当授業科目名
		(46) <令和2年4月> 博士(農学)									
兼担	助教	自然科学総合実験(基礎)									
兼担	助教	林 裕樹 (31) (今和2年4月> 博士 (工学)							-		
		基幹教育をきナー									
兼担	助教	細川 貴弘 (44) <令和2年4月> 博士 (理学)	兼担	助教	細川 貴弘 (44) (令和2年4月〉 博士 (理学)	兼担	助教	細川 貴弘 (45) <令和2年4月> 博士 (理学)			
		生命の科学B			生命の科学B			生命の科学B			
			兼担	助教	藤野 泰寛 (40) <令和2年4月> 博士 (農学)						
					自然科学総合実験(基礎)						
		松岡 悠太 (31) 〈令和2年4月〉 博士(創薬科学)			松岡 悠太 (31) <令和2年4月> 博士(創薬科学)						
兼担	助教	自然科学総合実験(基礎) 自然科学総合実験(発展)	兼担	助教	自然科学総合実験(基礎) 自然科学総合実験(発展)				<u> </u>		
兼担	助教	松林 圭 (40) <令和2年4月> 博士(理学)	兼担	助教	松林 圭 (40) 〈令和2年4月〉 博士(理学)	兼担	助教	松林 圭 (41) <令和2年4月> 博士(理学)	- 兼担	助教	松林 圭 (42) 〈令和2年4月〉 博士(理学)
		基幹教育セミナー 自然科学総合実験(基礎) 自然科学総合実験(発展)			基幹教育セミナー 自然科学総合実験(基礎) 自然科学総合実験(発展)			基幹教育セミナー 自然科学総合実験			自然科学総合実験 基礎科学実習
						兼担	助教	松本 光央 (38) <令和3年4月> 博士(理学)			
								熱力学基礎			
			兼担	助教	峰松 賈 (28) <令和2年4月> 博士 (工学)	兼担	助教	峰松 賈 (29) <令和2年4月> 博士 (工学)	兼担	助教	峰松 賈 (30) <令和2年4月> 博士 (工学)
					サイバ・−セキュリティ基礎論			情報科学			情報科学
			兼担	助教	牟田 法 (57) <令和2年4月> 博士 (農学)						
			****		自然科学総合実験(発展)						
			兼担	助教	茂木 幸一 (55) <令和2年4月> 博士 (理学)				兼担	助教	茂木 孝一 (57) 〈令和2年4月〉 博士 (理学)
			水理	刺椒	物理学振論日演習					和研	電磁気学基礎 電磁気学基礎演習 熱力学基礎 熱力学基礎演習

専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 保有学位等
兼担	助教	森川 龍哉 (55) 〈令和2年4月〉 博士 (工学) 基幹物理学 I A演習	兼担	助教	森川 龍哉 (55) 〈令和2年4月〉 博士 (工学)						
			兼担	助教	山崎 博史 (34) 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 基幹教育セマナー	兼担	助教	山峰 博史 (35) 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 基幹教育セミナー			
			兼担	助教	山中 隆志 (35) 〈令和2年4月〉 博士(理学) 基幹教育社計 自然科学総合実験(基礎) 自然科学総合実験(集度)	兼担	助教	山中 隆志 (36) 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 基幹教育セント 自然科学総合実験	兼担	助教	山中 隆志 (37) 〈令和2年4月〉 博士(理学)
兼担	助教	横田 慎吾 (39) 〈令和2年4月〉 博士 (農学) 自然科学総合実験(発展)	兼担	助教	横田 慎吾 (39) 〈令和2年4月〉 博士 (農学) 自然科学総合実験(基礎)						
兼担	助教	響 歴 (38) (38) (38) (38) (30) (40) (40) (40) (40) (40) (40) (40) (4									

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員を全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。** ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の遺年齢**を記入してください。
 ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。
 ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

108

【令和元年度】

【令和2年度】

・クラス編成の見直しに伴い「基幹教育セミナー」の担当教員のうち、森本有紀助教、大橋 浩教授(兼担)、青野純子准教授(兼担)、Sur Chowdhury Vishwajit准教授(兼 担)、立脇洋介准教授(兼担)、松下智子准教授(兼担)、長沼祥太郎講師(兼担)、舩津文香講師(兼担)、安田章人准教授(兼担)、猿渡悦子助教(兼担)、佐合紀親助 教(兼担)、林 裕樹助教(兼担)に代わり、大河内 豊准教授(兼担)、山田祐樹准教授(兼担)、山中隆志助教(兼担)、太田訓正教授(兼担)、山崎博史助教(兼 担)、木村政仲教授(兼担)、副島雄児教授(兼担)、陳光斉教授(兼担)が担当。

- ・教育効果を高めるため、「課題教学科日」の担当について、青野純子准教授(兼相)を木村政伷教授(兼相)に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い「学術英語A・リセプション」の担当を、吉村理一助教、大橋浩教授(兼担)、Armstrong Matthew Isaac准教授(兼担)、江口巧准教授(兼 担)、志水俊広准教授(兼担)から、大島久雄准教授、Armstrong Matthew Isaac准教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、「学術英語A・プロダクション」の担当を、Hall准教授、大橋 浩教授(兼担)、田中俊也教授(兼担)、江口巧准教授(兼担)、Odwyer Shaun Richard准教授(兼担)、下條恵子准教授(兼担)、Painter Andrew准教授(兼担)、横森大輔准教授(兼担)から、Hall准教授、田中俊也教授(兼担)、谷口秀子教授(兼 担)、江口巧准教授(兼担)、Wroblewski Greggory John准教授(兼担)、浜本裕美准教授(兼担)、横森大輔准教授(兼担)、Pauwels Ruben Gabriella Andries講師(兼 担)に変更
- ・クラス編成の見直しに伴い「学術英語B・インテグレイト」の担当を、吉村理一助教、Loh Wei Leong助教、大橋 浩教授(兼担)、江口巧准教授(兼担)、大津隆広准教授 (兼担)、Aleles Jonathan准教授(兼担)、鈴木隆子准教授(兼担)、Boston Jeremy Scott講師(兼担)、Laker Stephen准教授(兼担)、下條恵子准教授(兼担)、 Painter Andrew准教授(兼担)、Pauwels Ruben Gabriella Andries講師(兼担)、大塚知昇助教(兼担)、土屋智行助教(兼担)から、吉村理一助教、谷口秀子教授(兼 担)、江口巧准教授(兼担)、Armstrong Matthew Isaac准教授(兼担)、Wroblewski Greggory John准教授(兼担)、Odwyer Shaun Richard准教授(兼担)、志水俊広准教授 (兼担)、鈴木隆子准教授(兼担)、Pauwels Ruben Gabriella Andries講師(兼担)、Painter Andrew准教授(兼担)、Boston Jeremy Scott講師(兼担)、土屋智行助教 (兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、大橋浩教授(兼担)が担当予定であった「学術英語AB・再履修」の担当を、岡本太助准教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、「学術英語C・テーマベース」の担当を、Haswell Christopher Gareth准教授(兼担)、Wroblewski Greggory John准教授(兼担)から、LOH Wei Leong助教、高橋勤教授(兼担)、鈴木隆子准教授(兼担)、Haswell Christopher Gareth准教授(兼担)、横森大輔准教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、「学術英語C・スキルベース」の担当を、Hall Michael准教授、Armstrong Matthew Isaac准教授(兼担)、Aleles Jonathan准教授(兼担)、 Pauwels Ruben Gabriella Andries講師(兼担)から、Odwyer Shaun Richard准教授(兼担)、Wroblewski Greggory John准教授(兼担)、Painter Andrew准教授(兼担), Laker Stephen准教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、「ドイツ語 I 」の担当を、武田利勝准教授(兼担)から、Andreas Kasjan教授(兼担)、福元圭太教授(兼担)、阿部吉雄教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、「ドイツ語Ⅱ」の担当を、武田利勝准教授(兼担)から、Andreas Kasjan教授(兼担)、福元圭太教授(兼担)、阿部吉雄教授(兼担)に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い 、倉方健作准教授(兼担)、佐藤典子准教授(兼担)が担当予定であった「フランス語皿」の担当を、佐藤典子准教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、「中国語 I 」の担当について、秋吉收教授(兼担)、李麗君准教授(兼担)に加え、朱 冰助教(兼担)が担当。
- ・教育効果を高めるため、「中国語Ⅱ」の担当について、秋吉收教授(兼担)、李麗君准教授(兼担)に加え、朱 冰助教(兼担)が担当。
- ・クラス編成の見直しに伴い「中国語実践Ⅰ」の担当を、李麗君准教授(兼担)、劉驫助教(兼担)から、李麗君准教授(兼担)に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い「中国語実践Ⅱ」の担当を、中里見敬教授(兼担)、李麗君准教授(兼担)から、李麗君准教授(兼担)に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い、辻野裕紀准教授(兼担)、李相穆准教授(兼担)が担当予定であった「韓国語皿」の担当を、李相穆准教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、郭 俊海教授 (兼担) が担当予定であった「日本語呱」の担当を、脇坂真彩子講師 (兼担) に変更。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「哲学・思想入門」を、新島龍美准教授(兼担)が担当。
- ・クラス編成の見直しに伴い、溝口孝司教授(兼担)、辻田淳一郎准教授(兼担)が担当予定であった「先史学入門」の担当を、溝口孝司教授(兼担)に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い「歴史学入門」の担当を、福田千鶴教授(兼担)、小野容照准教授(兼担)、に代わり、森平雅彦教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、「文学・言語学入門」の担当を、松本常彦教授(兼担)、小黒康正教授(兼担)、西岡宣明教授(兼担)から、上山あゆみ教授(兼担)、小黒康正 教授(兼担)、高木信宏教授(兼担)に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い「芸術学入門」の担当を、米村典子准教授、青野純子准教授(兼担)、石井祐子准教授(兼担)に代わり、米村典子准教授、井手誠之輔教授(兼 担)、東口 豊准教授(兼担)に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い「地理学入門」の担当を、遠城明雄教授(兼担)、菅浩伸教授(兼担)、山下澗教授(兼担)、藤岡悠一郎講師(兼担)から、今里悟之准教授 (兼担)、菅浩伸教授(兼担)、山下澗教授(兼担)に変更。 ・クラス編成の見直しに伴い「心理学入門」の担当を、山田祐樹准教授(兼担)、金子周平准教授(兼担)、伊藤崇達准教授(兼担)、光藤宏行准教授(兼担)から、山田祐
- 樹准教授(兼担)、光藤宏行准教授(兼担)、田中観自准教授(兼担)に変更。
 ・クラス編成の見直しに伴い「現代教育学入門」の担当を、野々村淑子教授(兼担)、元兼正浩教授(兼担)、加田政寛准教授(兼担)、SEVILLA ANTON准教授(兼担)、久米弘准教授(兼担)から、田上哲教授(兼担)、元兼正浩教授(兼担)、山田政寛准教授(兼担)(帰化により氏名表記変更)、久米弘准教授
- ・教育効果を高めるため、平山腎太郎准教授(兼担)が担当予定であった「法学入門」の担当を、田中教雄教授(兼担)に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い「政治学入門」の担当を、鬼丸武士准教授(兼担)、施光恒准教授(兼担)、蓮見二郎准教授(兼担)から、施光恒教授(兼担)、蓮見二郎准教 授(兼担)、相澤伸広准教授(兼担)、に変更。なお、施光恒准教授(兼担)は、教授に昇任した。
- ・教育効果を高めるため、北澤満准教授(兼担)が担当予定であった「経済史入門」の担当を宮地英敏准教授(兼担)に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い、「社会と数理科学」の担当を、斎藤新悟准教授(兼担)、角俊雄教授(兼担)、新居俊作准教授(兼担)から、角俊雄教授(兼担)、新居俊作 准教授(兼担)に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い「微分積分学」の担当を、角俊雄教授(兼担)、斎藤新悟准教授(兼担)、並川健一助教(兼担)から、勝田篤教授(兼担)、増田俊彦教授(兼 担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、大津幸男准教授(兼担)が担当予定であった「微分積分学・同演習A」の担当を、増田俊彦教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、大津幸男准教授(兼担)が担当予定であった「微分積分学・同演習B」の担当を、増田俊彦教授(兼担)に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い「微分積分学・同演習 I 」の担当を、増田俊彦教授(兼担)、廣島文生教授(兼担) 、樋上和弘准教授(兼担)、今野拓也准教授(兼担)から、 廣島文生教授(兼担)、大津幸男准教授(兼担)、樋上和弘准教授(兼担)に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い「微分積分学・同演習Ⅱ」の担当を、増田俊彦教授(兼担)、今野拓也准教授(兼担)から、廣島文生教授(兼担)、大津幸男准教授(兼担)、 樋上和弘准教授(兼担)に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い「微分積分学・同演習Ⅲ」の担当を、Weng Lin教授(兼担)、大津幸男准教授(兼担)、蔦谷充伸助教(兼担)から、廣島文生教授(兼担)、増 田俊彦教授(兼担)が担当。
- ・クラス編成の見直しに伴い「線形代数」の担当を、大津幸男准教授(兼担)、竹田雄一郎准教授(兼担)から、稲濱譲教授(兼担)に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い「線形代数学・同演習A 」の担当を、松井卓教授(兼担)、樋上和弘准教授(兼担)から、増田俊彦教授(兼担)に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い「線形代数学・同演習B」の担当を、松井卓教授(兼担)、樋上和弘准教授(兼担)から、増田俊彦教授(兼担)に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い「数学演習IA」の担当を、原隆教授(兼担)、樋上和弘准教授(兼担)から、廣島文生教授(兼担)に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い「数学演習IB」の担当を、竹田雄一郎准教授(兼担)、阿部拓郎准教授(兼担)から、廣島文生教授(兼担)が担当。
- ・クラス編成の見直しに伴い「数学演習Ⅱ」の担当を、並川健一助教(兼担)、池上浩教授(兼担)、古閑一憲教授(兼担)、倉爪亮教授(兼担)から、並川健一助教(兼 担)に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い、「数理統計学」の担当について、大草孝介助教、原隆教授(兼担)から、関元秀助教、原隆教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、小島健太郎准教授 (兼担) が担当予定であった「身の回りの物理学A」の担当を、原田恒司教授 (兼担) に変更。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「身の回りの物理学B」を、坂口聡志准教授(兼担)が担当。
- ・教育効果を高めるため、大河内豊准教授(兼担)が担当予定であった「物理学概論A」の担当を、金嶋聰教授(兼担)に変更。

- 教育効果を高めるため、小島健太郎准教授 (兼担) が担当予定であった「物理学概論B」の担当を、木村 崇教授 (兼担) 、Liu Huixin准教授 (兼担) に変更。
- ·教育効果を高めるため、山田琢磨准教授(兼担)が担当予定であった「物理学概論B演習」の担当を、茂木孝一助教(兼担)に変更。
- 教育効果を高めるため、吉武剛准教授(兼担)が担当予定であった「基幹物理学IA」の担当を、金政浩准教授(兼担)に変更。
- 教育効果を高めるため、「基幹物理学IB」について、担当予定であった原田恒司教授(兼担)から、末國晃一郎准教授(兼担)に担当を変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い「身の回りの化学」の担当について、奈良岡浩教授(兼担)、松島綾美准教授(兼担)、槇靖幸准教授(兼担)、石橋純一郎准教授(兼担)、有 馬祐介准教授(兼担)に代わり、森元聡教授(兼担)、大嶋孝志教授(兼担)、田中賢教授(兼担)に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い「無機物質化学」の担当を、野瀬健教授(兼担)、村山美乃准教授(兼担)から、村山美乃准教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、内田竜也准教授(兼担)が担当予定であった「有機物質化学」の担当を、末永正彦講師(兼担)に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い「生命の科学A」の担当を、新井文用教授(兼担)、田村茂彦教授(兼担)、早川敏之准教授(兼担)、楠見健介講師(兼担)から、割石博之教 授(兼担)、川畑俊一郎教授(兼担)、田村茂彦教授(兼担)、早川敏之准教授(兼担)、楠見健介講師(兼担)に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い「生命の科学B」の担当を、阿部芳久教授(兼担)、竹川薫教授(兼担)、岩見真吾准教授(兼担)、楠見淳子准教授(兼担)、久米篤准教授 (兼担) 、細川貴弘助教(兼担)から、阿部芳久教授(兼担)、岩見真吾准教授(兼担)、細川貴弘助教(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、「基礎生物学概要」の担当を、今福泰浩助教(兼担)から、仁田坂英二准教授(兼担)に変更。
- 教育効果を高めるため、「細胞生物学」の担当について、高橋達郎准教授(兼担)に加え、射場厚教授(兼担)、石原健教授(兼担)が担当。教育効果を高めるため、「集団生物学」の担当について、舘卓司准教授(兼担)に加え、佐竹暁子教授(兼担)が担当。
- ・クラス編成の見直しに伴い「地球と宇宙の科学」の担当を、野口高明教授(兼担)、桑原義博教授(兼担)から、野口高明教授(兼担)に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い「最先端地球科学」の担当を、川村隆一教授(兼担)、桑原義博教授(兼担)から、川村隆一教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「宇宙科学概論」を、中野伸彦准教授(兼担)が担当。なお、中野伸彦講師(兼担)は、准教授に昇任した。
- ・クラス編成の見直しに伴い「デザイン思考」の担当を、尾方義人准教授、石井達郎准教授、城一裕准教授、山内勝也准教授、曽我部春香准教授、稲村徳州助教から、尾方義 人准教授、石井達郎准教授、城一裕准教授、曽我部春香准教授、稲村徳州助教に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い「図形科学」の担当を、井上朝雄准教授、竹ノ内和樹准教授から、竹ノ内和樹准教授、岩元真明助教に変更。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「近・現代建築史」を、堀賀貴教授(兼担)が担当。
- クラス編成の見直しに伴い「情報科学」の担当を、木實新一教授(兼担)、畑埜晃平准教授(兼担)から、木實新一教授(兼担)、Thomas Diego Gabriel Francis助教(兼 扣) に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い「プログラミング演習」の担当を、畑埜晃平准教授(兼担)、谷口雄太助教(兼担)から、谷口雄太助教(兼担)に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い「自然科学総合実験(基礎)」の担当を、松林 圭助教(兼担)、伊藤太一助教(兼担)、中里健一郎助教(兼担)、松岡悠太助教(兼担)、猿渡悦子助教(兼担)、山田琢磨准教授(兼担)、佐合紀親助教(兼担)、有質智子助教(兼担)、大西紘平助教(兼担)、末原大幹助教(兼担)、長谷川益己助教(兼担)、田中充助教(兼担)から、佐藤匡央教授(兼担)、楊井伸浩准教授(兼担)、松林 圭助教(兼担)、伊藤太一助教(兼担)、中里健一郎助教(兼担)、山中隆志助教(兼担)、松岡悠太助教(兼担)、横田慎吾助教(兼担)、藤野泰寛助教(兼担)に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い「自然科学総合実験(発展)」の担当を、松林 圭助教(兼担)、伊藤太一助教(兼担)、中里健一郎助教(兼担)、有賀智子助教(兼担)、松 岡悠太助教(兼担)、長澤貴宏助教(兼担)、猿渡悦子助教(兼担)、山田琢磨准教授(兼担)、佐合紀親助教(兼担)、大西紘平助教(兼担)、末原大幹助教(兼担)、横 田慎吾助教(兼担)から、楊井伸浩准教授(兼担)、松林 圭助教(兼担)、伊藤太一助教(兼担)、中里健一郎助教(兼担)、山中隆志助教(兼担)、有賀智子助教(兼 担)、松岡悠太助教(兼担)、金子たかね助教(兼担)、長澤貴宏助教(兼担)、牟田滋助教(兼担)、小川浩太助教(兼担)に変更。
- ラス編成の見直しに伴い「サイバーセキュリティ基礎論」の担当を、古屋謙治教授(兼担)、島田敬士准教授(兼担)、金子晃介准教授(兼担)から、金子晃介准教授 (兼担)、峰松 翼助教 (兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、「健康・スポーツ科学演習」の担当に、増本賢治准教授(兼担)を追加。
- 教育効果を高めるため、「身体運動科学実習Ⅰ」の担当に、杉山佳生教授(兼担)を追加。
- ・クラス編成の見直しに伴い「身体運動科学実習Ⅱ」の担当を、村木里志教授、杉山佳生教授(兼担)、増本賢治准教授(兼担)、内田若希講師(兼担)から、村木里志教 授、増本賢治准教授(兼担)、内田若希講師(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「健康・スポーツ科学講義 IB」を、杉山佳生教授(兼担)が担当。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「大学とは何かI」を、藤岡健太郎准教授(兼担)が担当。
- 教育効果を高めるため、新たに開設する「九州大学の歴史Ⅰ」を、赤司友徳准教授(兼担)が担当。
- 教育効果を高めるため、新たに開設する「日本事情」を、高松里准教授(兼担)が担当。
- 教育効果を高めるため、田中真理教授(兼担)が担当予定であった「バリアフリー支援入門」の担当を、横田晋務准教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、田中真理教授(兼担)が担当予定であった「ユニパーサルデザイン研究」の担当を、横田晋務准教授(兼担)に変更。
- 教育効果を高めるため、田中真理教授(兼担)が担当予定であった「アクセシビリティ入門」の担当を、横田晋務准教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、田中真理教授(兼担)が担当予定であった「アクセシビリティ支援入門」の担当を、横田晋務准教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、田中真理教授(兼担)が担当予定であった「アクセシビリティ基礎」の担当を、横田晋務准教授(兼担)に変更。 教育効果を高めるため、佐藤正則准教授(兼担)が担当予定であった「外国語プレゼンテーション」担当を、中里見敬教授(兼担)に変更。
- 教育効果を高めるため、新たに開設する「科学の進歩と女性科学者I」を、渡邊壽美子講師(兼担)が担当。
- 教育効果を高めるため、新たに開設する「科学の進歩と女性科学者Ⅱ」を、渡邊壽美子講師(兼担)が担当。
- 教育効果を高めるため、新たに開設する「体験的農業生産学入門」を、望月俊宏教授(兼担)が担当。
- 教育効果を高めるため、新たに開設する「企業から見たサイバーセキュリティA」を、岡村耕二教授(兼担)が担当。
- 教育効果を高めるため、新たに開設する「企業から見たサイバーセキュリティB」を、岡村耕二教授(兼担)が担当。
- ・クラス編成の見直しに伴い、岡村耕二教授(兼担)、小出洋教授(兼担)が担当予定であった「サイバーセキュリティ演習」の担当を岡村耕二教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「セキュリティエンジニアリング演習A」を、金子晃介准教授(兼担)が担当。
- 教育効果を高めるため、新たに開設する「セキュリティエンジニアリング演習B」を、金子晃介准教授(兼担)が担当。
- 教育効果を高めるため、新たに開設する「セキュリティエンジニアリング演習C」を、金子晃介准教授(兼担)が担当。 教育効果を高めるため、宮脇仁准教授(兼担)が担当予定であった「分子の科学」を、工藤真二准教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「Japan in Global Society」を、肥後裕輝教授(兼担)が担当。
- ・クラス編成の見直しに伴い「少人数セミナー」の担当を、飯嶋秀治准教授(兼担)、生田博子准教授(兼担)、木下博子准教授(真助教(兼担)から、飯嶋秀治准教授(兼担)、生田博子准教授(兼担)、木下博子准教授(兼担)、永田高志助教(兼担)に変更。 木下博子准教授 (兼担) 、岡安崇史准教授 (兼担) 、佐々木
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「科学の基礎(哲学的考察)」を、金山浩司准教授(兼担)が担当。
- 教育効果を高めるため、小林亮介講師(兼担)が担当予定であった「現代史II」の担当を、Augustine Matthew准教授(兼担)に変更。
- 教育効果を高めるため、新たに開設する「グローバル化とアジア経済」を、深川博史教授(兼担)が担当。
- 教育効果を高めるため、藤ヶ谷剛彦教授(兼担)が担当予定であった「グリーンケミストリー」の担当を加地範匡教授(兼担)に変更。 教育効果を高めるため、新たに開設する「バイオインフォマティックス」を、諸橋憲一郎教授(兼担)が担当。
- 教育効果を高めるため、田中真理教授(兼担)が担当予定であった「アクセシビリティマネジメント研究」の担当を、横田晋務准教授(兼担)に変更。
- 教育効果を高めるため、山下潤教授(兼担)が担当予定であった「生物多様性と人間文化A」の担当を、阿部芳久教授(兼担)に変更。 教育効果を高めるため、五十君麻里子教授(兼担)が担当予定であった「法史学入門」の担当を、西英昭准教授(兼担)に変更。
- 教育効果を高めるため、新たに開設する「アジア共同体入門」を、大賀哲准教授(兼担)が担当。
- 教育効果を高めるため、井上滋樹教授(兼担)が担当予定であった「共創発想法」の担当を、德久悟准教授(兼担)に変更。
- 教育効果を高めるため、新たに開設する「動的現象の科学」を、田島博士准教授(兼担)が担当。
- 教育効果を高めるため、新たに開設する「誘導現象の科学」を、副島雄児教授(兼担)が担当。
- 教育効果を高めるため、新たに開設する「薬害」を、笹栗俊之教授(兼担)が担当。
- ・教育効果を高めるため、寺野梨花講師(兼担)が担当予定であった「アントレプレナーシップ・マーケティング基礎」を五十嵐伸吾准教授(兼担)が担当。また、五十嵐伸 吾准教授(兼担)は、教授に昇任した。
- ・教育効果を高めるため、古川勝彦教授(兼担)が担当予定であった「事業創造デザイン特論Ⅰ」の担当を佐藤弘基准教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、古川勝彦教授(兼担)が担当予定であった「事業創造デザイン特論Ⅱ」の担当を大西晋嗣教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「リスクマネジメント」を、陳光斉教授(兼担)が担当。
- 教育効果を高めるため、新たに開設する「九大生よ、ビジネスとイノベーションを学ぼうA」を、姜益俊准教授(兼担)が担当。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「九大生よ、ビジネスとイノベーションを学ぼうB」を、姜益俊准教授(兼担)が担当。
- 五十嵐伸吾准教授(兼担)が教授に昇任した。
- 伊藤幸司准教授(兼担)が教授に昇任した。
- ・施光恒准教授(兼担)が教授に昇任した。
- ・辰巳隆一准教授(兼担)が教授に昇任した。 ・中野伸彦講師(兼担)が准教授に昇任した。
- ・教育効果を高めるため、「デザインリテラシー基礎」担当に、福島綾子准教授(助教から昇任)、大井尚行教授、鏑木時彦教授、鶴野玲治教授、樋口重和教授、前田享史教 授、石井達郎准教授、上田和夫准教授、尾方義人准教授、Remijn Gerard Bastiaan准教授、秋田直繁助教、栗山斉助教が加わり、新たに担当となる。
- 「基礎造形 I」を担当する知足美加子准教授が、教授に昇任した。

- 「基礎造形Ⅲ」を担当する知足美加子准教授が、教授に昇任した。
- ・教育効果を高めるため、「デザイン・ケーススタディI」担当に、田上健一教授、池田美奈子准教授、伊藤浩史准教授、鵜飼哲夫准教授、城一裕准教授、Hall Michael准教 授、松隈浩之准教授、秋田直繁助教、稲村徳州助教、LOH Wei Leong助教が加わり、新たに担当となる。
- ・教育効果を高めるため、「環境設計基礎Ⅱ」担当を井上朝雄准教授から吉岡智和准教授に変更し、高取千佳准教授、土屋潤講師が新たに担当に加わる。
- ・教育効果を高めるため、「インダストリアルデザイン基礎Ⅰ」担当に清須美匡洋教授、都甲康至教授が新たに加わる。
- 教育効果を高めるため、「インダストリアルデザイン基礎Ⅱ」担当に西村貴孝講師が新たに加わる。
- ・教育効果を高めるため、「人間工学概論」担当に澤井賢一助教が新たに加わる。また、学外転出のため大草孝介助教が担当を辞退している。
- 「未来構想デザイン概論」を担当する平松千尋助教が、准教授に昇任した。また、教育効果を高めるため、谷正和教授、高木英行教授、栗山斉助教、米村典子准教授、関元 秀助教が新たに担当となる。
- 「生命科学入門I」を担当する平松千尋助教が、准教授に昇任した。
- ・「メディアデザイン概論Ⅰ」を担当する知足美加子准教授が、教授に昇任した。また、教育効果を高めるため、工藤真生助教が新たに担当となる。
- ・「メディアデザイン概論Ⅱ」を担当予定であった。上岡玲子准教授が学外転出のため就任を辞退した。後任は未定であるが、令和2年度中に真任教員採用予定で公募中であ
- ・「メディアデザイン概論Ⅲ」を担当する須長正治准教授が教授に、麻生典助教が准教授に昇任した。
- ・「メディア表現基礎」を担当する知足美加子准教授が、教授に昇任した。
- 「聴覚心理学」を担当する平松千尋助教が、准教授に昇任した。
- 「環境文化財論」を担当する福島綾子助教が、准教授に昇任した。
- ・「歴史環境実習」を担当する福島綾子助教が、准教授に昇任した。
- ・教育効果を高めるため、「データ解析」担当に澤井賢一助教が新たに加わる。また、学外転出のため大草孝介助教が担当を辞退している。
- 教育効果を高めるため、「データマイニングⅠ」担当に澤井賢一助教が新たに加わる。また、学外転出のため大草孝介助教が担当を辞退している。
- ・教育効果を高めるため、「データマイニングⅡ」担当に澤井賢一助教が新たに加わる。また、学外転出のため大草孝介助教が担当を辞退している。
- ・教育効果を高めるため、「人間工学先端セミナー」担当に澤井賢一助教が新たに加わる。また、学外転出のため大草孝介助教が担当を辞退している。 ・「応用音楽表現演習I」を担当する西田紘子助教が、准教授に昇任した。また、教育効果を高めるため、Jamison Dary|助教が新たに担当となる。
- 「応用音楽表現演習Ⅱ」を担当する西田紘子助教が、准教授に昇任した。また、教育効果を高めるため、Jamison Dary|助教が新たに担当となる。
- 「牛命科学入門Ⅱ」を担当する平松千尋助教が、准教授に昇任した。
- 「生命科学実習」を担当する平松千尋助教が、准教授に昇任した。
- ・「知覚心理学」を担当する平松千尋助教が、准教授に昇任した。
- 「芸術論」を担当する知足美加子准教授が、教授に昇任した。
- ・「インタラクションデザイン」を担当予定であった、上岡玲子准教授が学外転出のため就任を辞退した。後任は未定であるが、令和2年度中に専任教員採用予定で公募中で ある。
- ・「パーチャルリアリティ」を担当予定であった、上岡玲子准教授が学外転出のため就任を辞退した。後任は未定であるが、令和2年度中に専任教員採用予定で公募中であ る。
- 「色彩学」を担当する須長正治准教授が、教授に昇任した。
- ・「知的財産法」を担当する麻生典助教が、准教授に昇任した。
- ・教育効果を高めるため、「国際メディアデザインAI」担当を伊原久裕教授から、教授に昇任した須長正治教授に変更した。
- ・教育効果を高めるため、「国際メディアデザインAⅡ」担当を伊原久裕教授から、教授に昇任した須長正治教授に変更した。
- 教育効果を高めるため、「国際メディアデザインAⅢ」担当を伊原久裕教授から、教授に昇任した須長正治教授に変更した。
- ・教育効果を高めるため、「国際メディアデザインAIV」担当を伊原久裕教授から、教授に昇任した須長正治教授に変更した。
- 教育効果を高めるため、「国際メディアデザインBI」担当を伊原久裕教授から、教授に昇任した須長正治教授に変更した。 教育効果を高めるため、「国際メディアデザインBII」担当を伊原久裕教授から、教授に昇任した須長正治教授に変更した。
- 教育効果を高めるため、「国際メディアデザインBⅢ」担当を伊原久裕教授から、教授に昇任した須長正治教授に変更した。
- ・教育効果を高めるため、「国際メディアデザインBIV」担当を伊原久裕教授から、教授に昇任した須長正治教授に変更した。
- 教育効果を高めるため、「インターンシップ(学部)Ⅰ」担当を伊原久裕教授から、教授に昇任した須長正治教授に変更した。
- 教育効果を高めるため、「インターンシップ(学部)Ⅱ」担当を伊原久裕教授から、教授に昇任した須長正治教授に変更した。
- 「電気工学」を担当する河原一彦助教が、准教授に昇任した。
- 「電子工学」を担当する河原一彦助教が、准教授に昇任した。
- 「比較音楽理論」を担当する西田紘子助教が、准教授に昇任した。
- 「西洋音楽史」を担当する西田紘子助教が、准教授に昇任した。
- 「音楽学」を担当する西田紘子助教が、准教授に昇任した。
- 「音響機器論」を担当する河原一彦助教が、准教授に昇任した。
- · 教育効果を高めるため、「環境総合プロジェクトA」担当に、 高取干佳准教授が新たに担当となる。また、福島綾子助教が准教授に昇任した。 · 教育効果を高めるため、「環境総合プロジェクトB」担当に、高取千佳准教授が新たに担当となる。また、福島綾子助教が准教授に昇任した。
- 教育効果を高めるため、「ビジネスデザイン論・演習Ⅱ」担当に平井康之教授が新たに加わる。
- ・教育効果を高めるため、「人間工学演習Ⅰ」担当に澤井賢一助教が新たに加わる。また、学外転出のため大草孝介助教が担当を辞退している。
- 教育効果を高めるため、「人間工学演習Ⅱ」担当に澤井賢一助教が新たに加わる。また、学外転出のため大草孝介助教が担当を辞退している。
- 教育効果を高めるため、「人間工学プロジェクト演習」担当に澤井賢一助教が新たに加わる。また、学外転出のため大草孝介助教が担当を辞退している。
- 「共通課題PBL演習A」を担当する平松千尋助教が、准教授に昇任した。また、教育効果を高めるため、栗山斉助教、関元秀助教が新たに担当となる。
- ・「共通課題PBL演習B」を担当する平松千尋助教が、准教授に昇任した。また、教育効果を高めるため、栗山斉助教、関元秀助教が新たに担当となる ・「ブラットフォーム演習A」を担当する平松千尋助教が、准教授に昇任した。また、教育効果を高めるため、栗山斉助教、関元秀助教が新たに担当となる。
- ・「プラットフォーム演習B」を担当する平松千尋助教が、准教授に昇任した。また、教育効果を高めるため、栗山斉助教、関元秀助教が新たに担当となる。
- ・「ブラットフォーム演習C」を担当する平松千尋助教が、准教授に昇任した。また、教育効果を高めるため、栗山斉助教、関元秀助教が新たに担当となる。
- ・「プラットフォーム演習D」を担当する平松千尋助教が、准教授に昇任した。また、教育効果を高めるため、栗山斉助教、関元秀助教が新たに担当となる。
- 「メディアデザイン総合プロジェクトI」を担当する、須長正治准教授・知足美加子准教授が教授に、麻生典助教が准教授に昇任した。また、学外転出により上岡玲子准教 授が担当を辞退したため、後任として担当に工藤真生助教が加わる。
- ・「メディアデザイン総合プロジェクトⅡ」を担当する、須長正治准教授・知足美加子准教授が教授に、麻生典助教が准教授に昇任した。また、学外転出により上岡玲子准教 授が担当を辞退したため、後任として担当に工藤真生助教が加わる。
- 「造形表現演習」を担当する知足美加子准教授が、教授に昇任した。
- 「数理造形と表現演習」を担当する知足美加子准教授が、教授に昇任した。
- ・「実世界インタラクション演習」について、竹之内和樹准教授、上岡玲子准教授が担当予定であったが、学外転出のため上岡玲子准教授が就任を辞退した。
- 「クリエーティブ発想演習」について、鶴野玲治教授、井上光平准教授、上岡玲子准教授、牛尼剛聡准教授、小野直樹准教授、竹之内和樹准教授、原健二准教授が担当予定 であったが、学外転出のため上岡玲子准教授が就任を辞退した。
- 「クリエーティブプロトタイピング演習」について、鶴野玲治教授、井上光平准教授、上岡玲子准教授、牛尼剛聡准教授、小野直樹准教授、竹之内和樹准教授、原健二准教 授が担当予定であったが、学外転出のため上岡玲子准教授が就任を辞退した。
- 「メディアサイエンス演習Ⅱ」を担当する須長正治准教授が、教授に昇任した。
- 「知的財産マネジメント演習」を担当する麻生典助教が、准教授に昇任した。
- ・「音楽理論表現演習」を担当する西田紘子助教が、准教授に昇任した。また、教育効果を高めるため、Jamison Daryl Steven助教が新たに担当となる。
- 「音響実験 I」を担当する教員のうち、河原一彦助教・西田紘子助教が准教授に昇任した。
- ・「音響実験Ⅱ」を担当する教員のうち、河原一彦助教・西田紘子助教が准教授に昇任した。また、教育効果を高めるため、Jamison Daryl助教が新たに担当となる。
- ・「コース融合プロジェクトA」を担当する教員のうち、須長正治准教授・知足美加子准教授が教授に、麻生典助教・河原一彦助教・西田紘子助教・平松千尋助教・福島綾子助 教が准教授に昇任した。また、学や転出のため上岡玲子准教授・大竜助教が就任を辞退し、教育効果を高めるため、高取千佳准教授・西村貴孝講師・工藤真生助教・栗山斉助 教・澤井賢一助教・Jamison DaryI助教・関元秀助教が新たに担当となる。
- ・「コース融合プロジェクトB」を担当する教員のうち、須長正治准教授・知足美加子准教授が教授に、麻生典助教・河原一彦助教・西田紘子助教・平松千尋助教・福島綾子助 教が准教授に昇任した。また、学外転出のため上岡玲子准教授・大草助教が就任を辞退し、教育効果を高めるため、高取千佳准教授・西村貴孝講師・工藤真生助教・栗山斉助 教・澤井賢一助教・Jamison Daryl助教・関元秀助教が新たに担当となる。
- ・「卒業研究Ⅰ」を担当する教員のうち、須長正治准教授・知足美加子准教授が教授に、麻生典助教・河原一彦助教・西田紘子助教・平松干尋助教・福島綾子助教が准教授に 昇任した。また、学外転出のため上岡玲子准教授・大草助教が就任を辞退した。教育効果を高めるため、高取千佳准教授・西村貴孝講師・工藤真生助教・栗山斉助教・澤井賢 一助教・Jamison Daryl Steven 助教・関元秀助教が新たに担当となる。

- 「卒業研究Ⅱ」を担当する教員のうち、須長正治准教授・知足美加子准教授が教授に、麻生典助教・河原一彦助教・西田紘子助教・平松千尋助教・福島綾子助教が准教授に 学外転出のため上岡玲子准教授・大草助教が就任を辞退した。教育効果を高めるため、高取千佳准教授・西村貴孝講師・工藤真生助教・栗山斉助教・澤井賢 -助教・Jamison Daryl Steven 助教・関元秀助教が新たに担当となる。
- ・上岡玲子准教授が就任を辞退した。後任は未定であるが、令和2年度中に専任教員採用予定で公募中。
- ・大草孝介助教が就任を辞退した。澤井賢一助教が後任として令和2年4月から就任した。
- 須長正治准教授が教授に昇任した。
- 知足美加子准教授が教授に昇任した。
- ・麻生典助教が准教授に昇任した。
- 河原一彦助教が准教授に昇任した。
- ・西田紘子助教が准教授に昇任した。
- ・平松千尋助教が准教授に昇任した。
- 福島綾子助教が准教授に昇任した。
- ・令和元年10月に高取千佳准教授が就任した。
- ・令和2年 3月に西村貴孝講師が就任した。
- ・令和2年 4月に工藤真生助教が就任した。
- ・令和2年 2月に栗山 斉助教が就任した。
- ・令和2年 4月に澤井賢一助教が就任した。
- ·令和2年 3月 Jamison Daryl Steven 助教就任。
- ・令和元年10月に関 元秀助教が就任した。

【令和3年度】

- ・クラス編成の見直しに伴い、「基幹教育セミナー」の担当教員の見直しを行い、安永和夫准教授(兼担)、岸本裕歩准教授(兼担)、飯島裕治准教授(兼担)、野口高明教 授(兼担)が担当を外れている。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「学術英語・グローバルイシューズ」を、江口巧教授(兼相)、谷口秀子教授(兼相)が担当。
- ・教育効果を高めるため、「学術英語・プロダクション1」の担当を、Hall Michael准教授、江口巧教授(兼担)、田中俊也教授(兼担)、谷口秀子教授(兼担)、 Wroblewski Greggory John准教授(兼担)、浜本裕美准教授(兼担)、横森大輔准教授(兼担)、Pauwels Ruben Gabriella Andries講師(兼担)から、Vitta Joseph Paul 准教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「学術英語・プロダクション2」を、Vitta Joseph Paul准教授(兼担)が担当。
- ・教育効果を高めるため、「学術英語・テーマベース」の担当を、、LOH Wei Leong助教、鈴木隆子准教授(兼担)、横森大輔准教授(兼担)から、Vitta Joseph Paul准教授 (兼担) に変更。
- ・教育効果を高めるため、「学術英語・再履修」の担当を、岡本太助准教授(兼担)から、土屋 智行准教授 (兼担) に変更。
- ・教育効果を高めるため、「学術英語・スキルベース」の担当に、Odwyer Shaun Richard准教授(兼担)、Wroblewski Greggory John准教授(兼担)、Painter Andrew准教授 (兼担)、Laker Stephen准教授(兼担)からPauwels Ruben講師(兼担)に変更。
- 「ドイツ語IA」の担当教員の見直しを行い、福元圭太教授(兼担)が担当を外れている。 ・クラス編成の見直しに伴い、、
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「ドイツ語IB」を、Andreas Kasjan教授(兼担)阿部吉雄教授(兼担)が担当。
- ・クラス編成の見直しに伴い、「ドイツ語IA」の担当教員の見直しを行い、福元圭太教授(兼担)が担当を外れている。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「ドイツ語IB」を、Andreas Kasjan教授(兼担)阿部吉雄教授(兼担)が担当。
- ・クラス編成の見直しに伴い、、「ドイツ語プラクティクムI」の担当教員の見直しを行い、福元圭太教授(兼担)が担当を外れている。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「フランス語IB」、「フランス語IB」の担当を、倉方健作准教授(兼担)、佐藤典子准教授(兼担)が担当。
- ・クラス編成の見直しに伴い、「中国語IA」の担当教員の見直しを行い、李麗君准教授(兼担)が担当を外れている。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「中国語IB」を、秋吉收教授(兼担)、朱 冰助教(兼担)が担当。
- ・クラス編成の見直しに伴い、「中国語IA」の担当教員の見直しを行い、李麗君准教授(兼担)が担当を外れている。
- ·教育効果を高めるため、新たに開設する「中国語IB」を、秋吉收教授(兼担)、朱 冰助教(兼担)担当。
- ・教育効果を高めるため、「中国語皿」の担当を、李麗君(兼担)から、朱 冰助教(兼担)に変更。
- 教育効果を高めるため、「中国語実践 I 」、「中国語実践 I 」の担当を、李麗君(兼担)から、中里見敬教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「ロシア語 I B」、「ロシア語 II B」を、佐藤正則教授(兼担)が担当。
- ・クラス編成の見直しに伴い、「韓国語IA」の担当教員の見直しを行い、李相穆准教授(兼担)が担当を外れている。 ・教育効果を高めるため、新たに開設する「韓国語IB」を、辻野裕紀准教授(兼担)が担当。
- ・クラス編成の見直しに伴い、「韓国語IA」の担当教員の見直しを行い、李相穆准教授(兼担)が担当を外れている。
- 教育効果を高めるため、新たに開設する「韓国語 IB」を、辻野裕紀准教授(兼担)が担当。
- ・教育効果を高めるため、「韓国語Ⅲ」の担当に、辻野裕紀准教授(兼担)を追加。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「スペイン語ⅠB」「スペイン語ⅡB」を、山村ひろみ教授(兼担)が担当。 ・教育効果を高めるため、「日本語Ⅱ」の担当を、斉藤信浩准教授(兼担)から、柴田あづさ准教授兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、「日本語Ⅲ」の担当を、酒井彩准教授(兼担)から、斉藤信浩准教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、「哲学・思想入門」の担当を、新島龍美(兼担)から、源河 亨講師(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、「歴史学入門」の担当を、森平雅彦教授(兼担)から、福田千鶴教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、「文学・言語学入門」の担当を、上山あゆみ教授(兼担)、小黒康正教授(兼担)、高木信宏教授(兼担)から、西岡宣明教授(兼担)、西野常夫 准教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、「芸術学入門」の担当を、東ロ 豊准教授(兼担)から、井手誠之輔教授(兼担)に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い、「地理学入門」の担当教員の見直しを行い、今里悟之准教授(兼担)が担当を外れている。
- ・教育効果を高めるため、「心理学入門」の担当を、山田祐樹准教授(兼担)、田中観自准教授(兼担)、光藤宏行准教授(兼担)から、伊藤裕之教授、金子周平(兼担)に
- ・クラス編成の見直しに伴い、「現代教育学入門」、「教育基礎学入門」の担当教員の見直しを行い、木村政伸教授(兼担)、元兼正浩教授(兼担)、久米弘准教授(兼担) が担当を外れている。
- ・教育効果を高めるため、「法学入門」の担当に、田中孝男教授(兼担)を追加。
- ・教育効果を高めるため、「政治学入門」の担当を、鬼丸武士教授(兼担)から、相澤伸広准教授(兼担)、施光恒教授(兼担)、蓮見二郎教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、「入門微分積分I」の担当を、増田俊彦教授(兼担)、勝田篤教授(兼担)から、岩瀬則夫教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「入門微分積分Ⅱ」を、岩瀬則夫教授(兼担)が担当。
- 教育効果を高めるため、新たに開設する「入門線形代数Ⅱ」を、笹平 裕史准教授(兼担)が担当。
- ・教育効果を高めるため、「数学演習B」の担当を、並川健一助教(兼担)から、池上浩教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、「力学概論」の担当を、金嶋 聰教授(兼担)から、望月 崇准教授(兼担)に変更。 教育効果を高めるため、「電磁気学概論演習」の担当を、茂木孝一助教(兼担)から、山田琢磨教授(兼担)に変更。
- 教育効果を高めるため、「力学基礎」の担当を、金 政浩准教授(兼担)から、安田和弘准教授(兼担)、花田 俊也教授(兼担)に変更。
- 教育効果を高めるため、「電磁気学基礎」の担当を、濵本貴一教授(兼担)、末國晃一郎准教授(兼担)から、池田伸夫教授(兼担)、有田 誠助教(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、「力学基礎演習」の担当を、森川龍哉助教(兼担)から、中島康貴准教授(兼担)、森 英男准教授(兼担)に変更。
- 教育効果を高めるため、「電磁気学基礎演習」の担当を、荒牧正俊助教(兼担)から、池田伸夫教授(兼担)に変更。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「熱力学基礎」を分山達也准教授(兼担)、松本光央助教(兼担)が担当。
- 教育効果を高めるため、新たに開設する「熱力学基礎演習」を、守田幸路教授(兼担)が担当。
- 教育効果を高めるため、「身の回りの化学」の担当を、田中 賢教授 (兼担) から、穴田貴久准教授 (兼担) に変更。
- 教育効果を高めるため、新たに開設する「無機物質化学Ⅱ」を、村山美乃准教授(兼担)が担当。
- 教育効果を高めるため、「有機物質化学 I 」の担当を、末永正彦講師(兼担)から、田中 賢教授(兼担)に変更。 教育効果を高めるため、新たに開設する「有機物質化学Ⅱ」を、田中 賢教授(兼担)が担当。
- クラス編成の見直しに伴い、「基礎化学結合論 I」の担当教員の見直しを行い、今坂智子講師が担当を外れている。
- 教育効果を高めるため、新たに開設する「基礎化学結合論Ⅱ」を、古屋謙治教授(兼担)が担当。
- 教育効果を高めるため、新たに開設する「基礎化学熱力学Ⅱ」を、瀧上隆智教授(兼担)が担当。
- ・教育効果を高めるため、「牛命の科学B」の担当を、岩見直吾准教授(兼担)から、新垣 誠司准教授(兼担)に変更。
- 教育効果を高めるため、新たに開設する「図形科学Ⅱ」を、竹之内和樹教授、岩元真明助教が担当。
- 教育効果を高めるため、「情報科学」の担当を、トーマス ディエゴ助教 (兼担) から、峰松 翼助教 (兼担) に変更。

```
・クラス編成の見直しに伴い、「自然科学総合
楊井伸浩准教授(兼担)が担当を外れている。
              「自然科学総合実験」の担当教員の見直しを行い、松岡悠太助教(兼担)、横田慎吾助教(兼担)、佐藤匡央教授(兼担)、藤野泰寛助教(兼担)、
・教育効果を高めるため、「サイバーセキュリティ基礎論」の担当を、峰松 翼助教(兼担)から、荒川 豊教授(兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、「身体運動科学実習IA」の担当を、増本賢治准教授(兼担)から、杉山佳生教授(兼担)に変更。
・クラス編成の見直しに伴い、「身体運動科学実習ⅢA」の担当教員の見直しを行い、増本賢治准教授(兼担)が担当を外れている。
・教育効果を高めるため、「身体運動科学実習IVA」の担当を、増本賢治准教授(兼担)から、内田若希准教授(兼担)に変更。
 教育効果を高めるため、新たに開設する「身体運動科学実習Ⅴ」を、斉藤篤司教授(兼担)が担当。
・教育効果を高めるため、「バリアフリー支援入門」「ユニバーサルデザイン研究」「アクセシビリティ入門」「アクセシビリティ支援入門」「アクセシビリティ基礎」の担
当を、横田晋務准教授(兼担)から、田中真理教授(兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、「外国語プレゼンテーション」の担当を、中里見 敬教授(兼担)から、阿部 吉雄教授(兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、「水の科学」の担当を、石橋純一郎准教授(兼担)から、広城 吉成准教授(兼担)に変更。
・望月俊宏退職のため、「体験的農業生産学入門」の後任補充予定。
 教育効果を高めるため、新たに開設する「先端技術入門A」、「先端技術入門B」を、寺西 亮教授(兼担)が担当。
・教育効果を高めるため、「少人数セミナー」の担当を、木下博子准教授(兼担)、生田博子准教授(兼担)から、永田高志助教(兼担)に変更。
 教育効果を高めるため、「現代社会 II 」の担当を、益尾 知佐子准教授 (兼担) から、相澤伸広准教授 (兼担) に変更。
・教育効果を高めるため「現代史Ⅲ」を、熊野直樹教授(兼担)から中島琢磨准教授(兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、「金融と経済」の担当を、内田交謹教授(兼担)から、三輪 宏太郎准教授(兼担)に変更。
 教育効果を高めるため、新たに開設する「社会包摂とデザインB」を、尾方義人教授が担当。
 教育効果を高めるため、「環境問題と自然科学」の担当を、安中雅彦教授(兼担)から、村山美乃准教授(兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、「グリーンケミストリー」の担当を、加地範匡教授(兼担)から、神谷典穂教授(兼担)に変更。
教育効果を高めるため、「漢方医薬学」の担当を、貝沼茂三郎准教授(兼担)から、宮田潤子講師(兼担)に変更。
 教育効果を高めるため、「国際保健と医療」の担当を、諸隈誠一教授(兼担)から、菊地君与講師(兼担)に変更。
 教育効果を高めるため、「アクセシビリティマネジメント研究」の担当を、横田晋務准教授(兼担)から、田中真理教授(兼担)に変更。
 教育効果を高めるため、「生物多様性と人間文化B」の担当を、荒谷邦雄教授(兼担)から藤岡 悠一郎准教授(兼担)に変更。
 教育効果を高めるため、「文化と社会の理論」の担当を、鏑木政彦教授(兼担)から、藤田智子講師(兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、新たに開設する「リスクマネジメント」を、陳 光斉教授(兼担)が担当。
 | 教育効果を高めるため、「社会調査法 I A 」、「社会調査法 I B 」の担当を、安永和央准教授(兼担)から、安田章人准教授(兼担)に変更。
教育効果を高めるため、新たに開設する「アナロジーのすすめ」を、巽 大輔准教授(兼担)が担当。
 教育効果を高めるため、新たに開設する「クリエイティブ産業と文化政策」を、小島 立教授(兼担)が担当。
 尾方准教授が教授に昇任した。
 鵜飼准教授が教授に昇任した
 竹之内准教授が教授に昇任した。
 原准教授が教授に昇任した。
 令和2年10月に村上 泰樹助教が就任した
```

クラス編成の見直しに伴い、「プログラミング演習」の担当教員の見直しを行い、畑埜晃平准教授(兼担)が担当を外れている。

トクラス編成の見直しに伴い、「基幹教育セミナー」の担当を、伊藤太一助教(兼担)、Sevilla Anton Luis Capistrano(兼担)、Jan Brezina准教授(兼担)、Wolanski Bartosz Piotr助教 (兼担)、金山浩司准教授(兼担)、今井洋輔助教(兼担)、山田政准教授(兼担)、松林 圭助教(兼担)、巣山慶太郎助教(兼担)、田村茂彦教授(兼担)、田尾周一郎助教(兼担)、福田千鶴教授(兼担)、友原啓介助教(兼担)、有賀智子助教(兼担)、山中隆志助教(兼担)、山田祐樹准教授(兼担)、田川正教授(兼担)、山崎博史助教(兼担)、高副島 雄児教授(兼担)、左田訓正教授(兼担)、陳 光方教授(兼担)、京田訓正教授(兼担)、 北崎博史助教(兼担)、 いら、副島 雄児教授(兼担)、 岸本裕歩准教授(兼担)、陳 光方教授(兼担)、 早川 敏之准教授(兼担)、 四部 芳久教授(兼担)、源河 亨護師(兼担)、 松本 常彦教授(兼担)、福田 淳子准教授(兼担)、 波昌 剛教授 (兼担)、 高柳 茂美講師(兼担)、 小田 真二准教授(兼担)、 松下 智子准教授(兼担)、福盛 英明教授(兼担)、 松本 常彦教授(兼担)、 松下 智子准教授(兼担)、 福盛 英明教授(兼担)、 監崎 俊太郎准教授(兼担)、 宮崎 毅教授(兼担)、 八木 信一教授(兼担)、 監崎 俊太郎准教授(兼担)に変更。

· 教育効果を高めるため、「学術英語・アカデミックイシューズ」の担当を、Armstrong Matthew Isaac准教授(兼担)から、鈴木右文教授(兼担) に変更。

・科目の教育体制の見直しに伴い、「学術英語・グローバルイシューズ」担当から、谷口秀子教授(兼担)が外れている。

・教育効果を高めるため、「学術英語・テーマベース」の担当を、高橋 勤教授(兼担) 、Haswell Christopher Gareth准教授(兼担)、Vitta Joseph Paul准教授(兼担) から、大塚 知昇准教授(兼担) に変更。

「専門英語」を担当した吉村理一助教が退職したため、後任を選定予定。 ・「ドイツ語IA」「ドイツ語IB」「ドイツ語ⅡA」「ドイツ語ⅡB」を担当したAndreas Kasjan教授(兼担)が定年退職したため、栗山 暢准教授 (兼担)に担当を変

・教育効果を高めるため、「中国語皿」の担当を、朱 冰助教 (兼担) から、中里見敬教授 (兼担) に変更。

・科目の教育体制の見直しに伴い、「韓国語皿」の担当から、辻野裕紀准教授(兼担)が外れている。

・教育効果を高めるため、「歴史学入門」の担当を、福田千鶴教授(兼担)から、中野 等教授(兼担)に変更。

・科目の教育体制の見直しに伴い、「文学・言語学入門」の担当から、西岡宣明教授(兼担)が外れている。

・教育効果を高めるため、「地理学入門」の担当を、菅 浩伸教授(兼担)から、遠城 明雄教授(兼担) に変更。

教育効果を高めるため、「社会学入門」の担当を、三隅 一百教授 (兼担) から、藤田 智子講師 (兼担) に変更。

教育効果を高めるため、「心理学入門」の担当を、金子周平(兼担)から、田中 観自准教授(兼担)に変更。

```
教育効果を高めるため、「現代教育学入門」、「教育基礎学入門」の担当を、SEVILLA ANTON准教授(兼担)から、竹熊尚夫教授(兼担)に変更。
教育効果を高めるため、「法学入門」の担当を、田中教雄教授(兼担)、田中孝男教授(兼担)から遠藤 歩教授(兼担)に変更。
教育効果を高めるため、「入門微分積分Ⅰ」「入門微分積分Ⅱ」の担当を、岩瀬則夫教授(兼担)から、樋上和弘准教授(兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、「微分積分学Ⅰ」「微分積分学Ⅱ」の担当を、増田俊彦教授(兼担)から、岩瀨則夫教授(兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、「入門線形代数Ⅰ」の担当を、稲濱 譲教授(兼担)から、樋上和弘准教授(兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、「入門線形代数Ⅱ」の担当を、笹平裕史准教授(兼担)から、 樋上和弘准教授(兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、「線形代数学I」「線形代数学Ⅱ」の担当を、増田俊彦教授(兼担)から、 瀬片純市教授(兼担)に変更。
教育効果を高めるため、「数学演習AI」「数学演習AⅡ」の担当を、廣島文生教授(兼担)から、瀬片純市教授(兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、「身の回りの物理学B」の担当を、坂口聡志准教授 (兼担) から、木村 崇教授 (兼担) に変更。
・教育効果を高めるため、「力学概論」の担当を、、望月 崇准教授(兼担)から、金嶋 聰教授(兼担)に変更。
·教育効果を高めるため、「電磁気学概論」の担当を、木村 崇教授(兼担)、Liu Huixin准教授(兼担)から、緒方一介教授(兼担)に変更。
・科目の教育体制の見直しに伴い、「力学基礎」の担当から、花田 俊也教授 (兼担) が外れている。
・教育効果を高めるため、「電磁気学基礎」の担当を、池田伸夫教授(兼担)、有田 誠助教(兼担)から、茂木孝一助教(兼担)、林 信哉教授(兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、「電磁気学基礎演習」の担当を、池田伸夫教授(兼担)から茂木孝一助教(兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、「熱力学基礎」の担当を、分山達也准教授(兼担)、松本光央助教(兼担)から、茂木孝一助教(兼担)、石岡寿雄助教(兼担)に変更。
 教育効果を高めるため、「熱力学基礎演習」の担当を、守田幸路教授(兼担)から、茂木孝一助教(兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、「物理学の進展A」の担当を、木村康之教授(兼担)から、山本直嗣教授(兼担)に変更。
・科目の教育体制の見直しに伴い、「身の回りの化学」の担当から、森元 聡教授(兼担)、穴田貴久准教授(兼担)が外れている。
・教育効果を高めるため、「機器分析学」の担当を、濱瀬健司(兼担)から、王子田 彰夫教授(兼担)に変更。
・科目の教育体制の見直しに伴い、「生命の科学B」の担当から、細川貴弘助教(兼担)、新垣 誠司准教授(兼担)が外れている。
・教育効果を高めるため、「分子生物学」の担当を、神谷典穂教授(兼担)、上平正道教授(兼担)から、辰巳隆一教授(兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、「地球と宇宙の科学」の担当を、野口高明(兼担)から、中里 健一郎准教授 (兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、「最先端地球科学」の担当を、川村降一教授(兼担)から、奈良岡浩教授 (兼担)に変更。
教育効果を高めるため、「デザイン史」の担当を、池田美奈子准教授から、尾方義人教授に変更。
・教育効果を高めるため、「プログラミング演習」の担当を、谷口雄太助教(兼担)から、金丸 崇准教授 (兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、「自然科学総合実験」の担当を、谷口雄太助教 (兼担) から、金丸 崇准教授 (兼担) に変更。
・教育効果を高めるため、「基礎科学実習」の担当に、松林 圭助教 (兼担) を追加
・教育効果を高めるため、「サイパーセキュリティ基礎論」の担当を、金子晃介准教授(兼担)、荒川 豊教授(兼担)から、谷口雄太助教(兼担)、谷本輝夫谷本輝夫(兼
扣) に変更
・教育効果を高めるため、「身体運動科学実習ⅡB」「身体運動科学実習ⅢB」「身体運動科学実習ⅣB」の担当に、村木里志教授を追加。
・教育効果を高めるため、「健康・スポーツ科学講義B」の担当を、杉山佳生教授(兼担)から、内田若希准教授 (兼担)に変更。
・クラス編成の見直しに伴い、「Law in Everyday Life A」「Law in Everyday Life B」の担当教員の見直しを行い、Formacion Antonio Jr Prudente (兼担) が担当を外れて
いる。
・教育効果を高めるため、「バリアフ!
当に、横田晋務准教授(兼担)を追加。
               「バリアフリー支援入門」「ユニバーサルデザイン研究」「アクセシビリティ入門」「アクセシビリティ支援入門」「アクセシビリティ基礎」の担
・教育効果を高めるため、「大学生活におけるリスクマネジメント」の担当を、斎藤新悟准教授(兼担)から、面高 有作准教授(兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、「外国語プレゼンテーション」の担当を、阿部吉雄(兼担)から、辻野裕紀准教授(兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、「食肉加工の理論と実践」の担当を、辰巳隆一教授(兼担)から、中野 豊助教(兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、「体験的農業生産学入門」の担当に、穴井豊昭教授(兼担)を追加。
・教育効果を高めるため、「少人数セミナー」の担当を、永田高志助教(兼担)から、飯嶋秀治准教授(兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、「現代史Ⅱ」を、Augustine Matthew准教授(兼担)から小林亮介准教授(兼担)に変更。
・「グローバル化とアジア経済」を担当した深川博史教授(兼担)が退職したため、後任として、水野敦子准教授(兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、「金融と経済」の担当を、三輪 宏太郎准教授 (兼担) から、内田交謹教授 (兼担) に変更。
・教育効果を高めるため、「社会包摂とデザインB」の担当を、尾方義人教授から、中村美亜准教授に変更。
・教育効果を高めるため、「グリーンケミストリー」の担当を、神谷典穂教授(兼担)から、林 克郎教授(兼担)に変更。
教育効果を高めるため、「自然災害と防災」の担当を、中山裕文准教授(兼担)から、笠間清伸教授(兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、「アクセシビリティマネジメント研究」の担当に、横田晋務准教授(兼担)を追加。
教育効果を高めるため、「地球の進化と環境」の担当を、桑原義博教授(兼担)から林 辰弥講師 (兼担) に変更。
・教育効果を高めるため、「法史学入門」の担当を、西 英昭教授(兼担)から、五十君麻里子教授(兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、「薬害」の担当を、笹栗俊之教授(兼担)から、島添隆雄准教授(兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、新たに開設する「キャリアのための自己探求学」「グローバルPBLプログラム」「Entrepreneurship Bootcamp」を、金子晃介准教授(兼担)が担
・教育効果を高めるため、新たに開設する「新興国アントレプレナーシップ」を、Ashir Ahmed准教授(兼担)が担当。
・教育効果を高めるため、「統計科学入門A」、「統計科学入門B」の担当を、安田章人准教授(兼担)から、佐藤喜一教授(兼担)に変更。
・教育効果を高めるため、「デザインリテラシー基礎」の担当を、大井教授、編本教授、鶴野教授、樋口教授、福島権教授、石井准教授、上用准教授、レメイン准教授秋田助教から、尾本教授、鵜飼教授、古賀教授、伊藤(裕)教授、矢向教授、城准教授、吉永准教授、曽我部准教授、高取准教授、西田准教授、今坂講師、工藤助教、関助教、村上助教、元村助教、中村助教、ゼミソン助教、LOH Wei Leong助教に変更。
・教育効果を高めるため、「基礎造形I」「基礎造形II」の担当を、栗山助教から、中村(恭)助教に変更。
・教育効果を高めるため、「デザイン論 I 」の担当を、尾方教授から、古賀教授に変更。
・教育効果を高めるため、「デザイン・ケーススタディ I 」の担当を、鵜飼教授、池田准教授、城准教授、秋田准教授から、吉永准教授、曽我部准教授、高取准教授、関助
・教育効果を高めるため、「デヤ
教、元村助教、村上助教に変更。
・教育効果を高めるため、「デザイン・ケーススタディ I 」の担当に、古賀教授、高田淳教授、土屋講師、関助教、工藤助教、下村助教、村上助教を追加。
・「インダストリアルデザイン基礎 I 」を担当した清須美教授、都甲教授が定年退職したため、後任を選定予定。
 「ライフスケーブデザイン概論」を担当した清須美教授が定年退職したため、後任を選定中。また、教育効果を高めるため、本科目の担当を、田村准教授から、齋藤准教授に「サービスデザイン概論」を担当した都甲教授が定年退職したため、後任を選定予定。
教育効果を高めるため、「未来構想デザイン概論」の担当を、定年退職した高木教授から、中村(恭)助教に変更。
教育効果を高めるため、「メディアデザイン概論 I」の担当に、牧野企教授を追加。
教育効果を高めるため、「メディアデザイン概論 I」の担当に、大田企教授を追加。
授から尾方教授に変更。
・教育効果を高めるため、
・教育効果を高めるため、
最から尾方教授に変更。
教育効果を高めるため、「タイポグラフィックデザイン」の担当を、工藤助教授から、伊原教授に変更。
教育効果を高めるため、「グラフィックデザイン」の担当を、伊原教授から、工藤助教に変更。
教育効果を高めるため、「広告クリエーティブデザイン」の担当を、藤助教から、工藤助教に変更。
教育効果を高めるため、「情報デザイン」の担当を、工藤助教から、藤助教に変更。
教育効果を高めるため、「インタラクションデザイン」の担当に、Ho准教授を追加。
教育効果を高めるため、「バーチャルリアリティ」の担当に、Ho准教授を追加。
教育効果を高めるため、「コンピュータビジョン」の担当を、小野准教授から、原准教授に変更。
```

「言葉とコミュニケーション」を担当した吉村助教が退職したため、後任を選定予定。

- ・教育効果を高めるため、「知覚心理学」の担当を、妹尾准教授から、須長教授、Ho准教授に変更。 ・教育効果を高めるため、「知覚心理学測定法」の担当を、伊藤(裕)教授から、妹尾准教授に変更。 ・コース長の交代により「国際メディアデザインAI」「国際メディアデザインAI」「国際メディアデザインAI」「国際メディアデザインAII」「国際メディアデザインAII」「国際メディアデザインBI」 「国際メディアデザインBI」「国際メディアデザインBⅢ」「国際メディアデザインBIV」「インターンシップ(学部)Ⅰ」「インターンシップ(学部)Ⅱ」の担当を、須永教授から伊藤(裕)教授に変更。

- ・科目の教育体制の見直しに伴い、「卒業研究Ⅰ」「卒業研究Ⅱ」の担当に、Ho准教授、牧野准教授を追加し、退職した吉村助教に代わり、中村助教、下村助教を追加。
- 秋田助教が准教授に昇任した。
- ・栗山助教が准教授に昇任した。
- ・ 令和3年10月に牧野 豊准教授が就任した。
- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - ・ <u>認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合</u>は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
 - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査 (AC教員審査) を受けてください。 AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。
 - 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
 - なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は削除せず、斜線を入れてください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
17	9
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) -② 専任教員等数【大学】

		設置時	の計画			現在(報告時)の状況							
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')		
14	36	2	20	72	0	23	39	3	19	84	0		
(20)	(37)	(2)	(20)	(79)	(0)								
	現在(報告時)の	完成年度時	の状況		現在(報告時)の完成年度時の計画							
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')		
20	37	2	19	78	0	20	37	2	19	78	0		
[3]	[2]	Γ 1 T	[Δ1]	ſ51	Γ01	Г 3 1	Г 2 1	[1]	[Δ1]	Г51	Г 0 Л		

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、 () 内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、 教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、 「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している数員数を加えた数を記入するとともに、
 - []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
 - []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)

(2) - ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入
 - し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率



(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	1	後任	補充状況	兄	京	优任辞	退(未	就任) 0	理由		
				選択	メディアデザイン概	論Ⅱ		1								
				選択	インタラクションデザ	イン		1								
				選択	バーチャルリアリ	ティ		1								
				選択	メディアデザイン総合プロジェク	7 F I		1								
				選択	メディアデザイン総合プロジェク) FII		1								
1	准教授	上岡 玲子	R1. 10	選択	実世界インタラクション	演習		1		R2. 3. 31付け		身上の	都合によ	り退	職す	るた
l '	准叙技	그때 ガナ	K1. 10	選択	クリエーティブ発想	演習		1		め就任辞退	(2)					
				選択	クリエーティブプロトタイピング	グ演習		1								
				選択	コース融合プロジェク	7 F.A		1								
				選択	コース融合プロジェク	7 FB		1								
				選択	卒業研究I			1								
				選択	卒業研究Ⅱ			1								
				必修	数理統計学			1								
				選択	人間工学概論			1								
				選択	データ解析			1								
				選択	データマイニング			1								
				選択	データマイニング	ブⅡ		1								
				選択	人間工学先端セミ	ナー		1		R2. 4. 1付け	元世 汇	± + +	L 出 / - *=	T+	7 + 1	ムギケ
2	助教	大草 孝介	R2. 12	選択	人間工学演習 I			1		RZ. 4. 119 (7) 辞退(2)	で恨み	・中立ノ	ヘ子 〜 雫☆	± 9 ′	D / C 0	X) 版1士
				選択	人間工学演習 Ⅱ			1								
				選択	人間工学プロジェクト	演習		1								
				選択	コース融合プロジェク	7 F.A		1								
				選択	コース融合プロジェク	7 FB		1								
				必修	卒業研究I			1								
				必修	卒業研究Ⅱ			1								
		合計	(D)						往	经任補充状况	の集計	† (E))			
3	就任を辞	退した教員数	担当科目	目数の合計(a) + (b) + (c)	1	の合計	数 (a)		②の合計	十数 (b)	<u>ී</u> ග	合計	数(d	0)
			必	修	5 科目	业	〉修	5	科目	必修	0	科目	必修		0	科目
	_		選	択	20 科目	選	鬉択	20	科目	選択	0	科目	選択		0	科目
	2	人	自	由	0 科目	自	由	0	科目	自由	0	科目	自由		0	科目
			į	it	25 科目	į	計	25	科目	計	0	科目	計		0	科目

- (注) 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)-②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	引職 位	車任教	員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当	当予定科目	後	任補充	状況		Ŧ	辛任等	の理由		
					選択	1	門英語		1							
					選択	メデ・イアラ	デザル概割	ш	1							
					選択	言葉	ヒコミュニケーシ	לני	1							
					選択	\$ 7 * 4 7 7* \$	「小総合プログ	r) l I	1							
4	助教	+#	理一	R4. 3	選択	\$ 7 * 4 7 7* \$	「小総合プログ	cクト II	1		R4. 4. 1付け				文化研	究
'	A019X	= 17	***	14. 5	選択	比較演劇	・メテ゚ィア文化	演習	1		院)に採用	された	ため	锌任(4)		
					選択	コース酸	合プ・砂・ェ	クトΑ	1							
					選択	コース酸	合プ・砂・ェ	ታ ኑ Β	1							
					必修	卒	業研究 I		1							
					必修	卒	業研究Ⅱ		1							
			合計	(F)							後任補充状況	の集計	(G))		
	辞任	した教員数	汝	担当科目	目数の合計	(a) + (b) + (c)	①のf	計数	(a)	②の合語	十数(b	(③の合計	数(c)
				必	修	2	科目	必修	2	科	业修	0	科目	必修	0	科目
				選	択	8	科目	選択	8	科	選択	0	科目	選択	0	科目
	1		人	自	由	0	科目	自由	0	科	自由	0	科目	自由	0	科目
				į	H	10	科目	計	10) 科	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

	合計(D) + (F)	後任補充状況の集計 (E) + (G)										
辞任等した教	辞任等した教員数 担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)				①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合計					ł数(c)		
		必修	7	科目	必修	7	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	28	科目	選択	28	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
3	Α	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	35	科目	計	35	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(3)-③合計(D)+(F)	_	3 _	4.16	%
(2)-②設置時の計画(A)	-	72	4.10	90

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (3) 一⑤ 令和3年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

1 人

(注)・(3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) 一⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の)理由
1	准教授	米村 典子	選択	芸術学入門	1	R3.3.31付け65歳で	中午11時(2)
'	准叙按	木利 央士	選択	未来構想デザイン概論	1)	K3. 3. 3111 17 03 威で	正年返戦(3)
			選択	インダストリアルデザイン基礎エ	1		
			必修	ライフスケープ・デ・ザ・イン概論	1		
			選択	ライフスケープ・デ・ザ・イン実践論	1		
2	教授	清須美 匡洋	選択	ライフスケーブ・デ・ザ・イン論・演習 I	1	R4. 3. 31付け65歳で	定年退職(4)
			選択	ライフスケープ・デ・ザ・イン論・演習Ⅱ	1		
			選択	コース融合プロジェクトA	1		
			選択	コース融合プロジェクトB	1		
			選択	未来構想デザイン概論	1		
			選択	先端情報生命科学 I	1		
			選択	先端情報生命科学Ⅱ	1		
3	教授	高木 英行	選択	共通課題PBL演習B	1	R4. 3. 31付け65歳で	定年退職(4)
			選択	プラットフォーム演習 B	1		
			選択	コース融合プロジェクトA	1		
			選択	コース融合プロジェクトB	1		
			選択	インダストリアルデザイン基礎エ	1		
			必修	サービスデザイン概論	1		
			選択	サーピステ゚ザイン実践論	1		
4	教授	都甲 康至	選択	ピジネステ゚ザイン論・演習 I	1	R4. 3. 31付け65歳で	定年退職(4)
			選択	ピップ ねデザ 小輪・演習工	1		
			選択	コース融合プロジェクトA	1		
			選択	コース融合プロジェクトB	1		
			合計			後任補充状況の集計	
	辞任l	ンた教員数		+ (a) + (b) + (c)	①の合計数(a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
			必修	2 科目	必修 2	科目 必修 0 科目	
	,		選択	21 科目	選択 21	科目 選択 0 科目	選択 0 科目
	4	人	自由	0 科目	自由 0	科目 自由 0 科目	自由 0 科目
			計	23 科目	計 23	科目 計 0 科目	計 0 科目

- (注)・ 定年により退難した全ての専任教員についてに記入してください。 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

学生の履修等への影響が極力ないように、将来を見越した教員の人事計画を行う方針である。 授業の担当教員の変更、開講時期などについては、学生用ポータルサイトでの通知及び学生向けWebサイトに掲載の時間割等により、適 宜、学生に周知する。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附帯事項	等	履行状況	今後の の実施計画
	=+ 1/2 4 ~ 1			
	該当なし			

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>) と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u>全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<芸術工学部 芸術工学科>

(1) 設置計画変更事項等

	設	置	時	の	計	画	変更内容・状況、今後の見通しなど
特になし							

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD·SD活動含む)
- ① 実施体制
 - a 委員会の設置状況
 - 1) 全学的には、教育企画委員会において、FDの実施及び支援等について審議を行っている。
 - 2) 芸術工学部においては、教授会の下に置く学務専門委員会においてFDに関する検討を行っている。
 - 3) 外国人教員アドバイザリーグループ(SIAG)
 - b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)
 - 1) 教育企画委員会 12回開催(4/14、5/20(書面)、6/21(書面)、7/30(書面)、10/8、11/5、12/6、12/20(書面)、1/11、2/4、3/11、3/29(書面))
 - 2) 学務専門委員会については、令和3年度は11回開催(臨時でメール回議18回開催) しており、研究院長、学務担当副研究院長及び学部各学科・学府各コースから選出された委員の合計13名が参加している。
 - 3) 外国人教員アドバイザリーグループ(SIAG) 4回
 - c 委員会の審議事項等
 - 1) 教育企画委員会:学部教育及び学府教育に係る共通事項の企画、実施及び支援に関すること学位に係る具体的事項に関すること教育の質の保証に関する企画、実施及び支援に関することFDに係る企画、実施及び支援に関すること教務事務に係る企画、実施及び支援に関することその他大学教育に関すること
 - 2) 学務専門委員会:芸術工学部及び大学院芸術工学府の教育課程に関すること 芸術工学部及び大学院芸術工学府の学生に係る厚生補導に関すること 芸術工学部及び大学院芸術工学府の入学者選抜に関すること FDに係る企画、実施及び支援に関すること 学生アンケートに関すること
 - 3) 外国人教員アドバイザリーグループ(SIAG) 本学のスーパーグローバル大学創成支援「戦略的改革で未来へ進化するトップグローバル研究・教育拠点創成 (SHARE-Q)) 」事業で推進する本学の国際化等に関すること

② 実施状況

- a 実施内容
- · IDE大学セミナー「大学スポーツを通して大学を問い直す」
- M2B学習支援システム講習会
- 電子教材著作権講習会
- 電子教材開発者向け講習会
- International Education: Lessons from the Pandemic and Suggestions for the Future (コロナ禍における国際教育の実践と今後の展望)
- ・ 外国人教員アドバイザリーグループ (SIAG) による企画・運営のもと、外国人教員間の情報共有及び日本人 教員とのネットワークの構築を目的として、英語によるFD (FD in English:FDE) をシリーズで開催している。

b 実施方法

- · Zoom、Teamsを使用したオンライン形式、または、対面とオンライン形式を併用したハイブリット形式
- ・ Kyushu University Asia Week 2021 の一環として、広く国内外の関係者向けのFDとしてオンライン・フォーラム形式で実施した。(使用言語:英語)
- テーマに合わせて、パネルディスカッション、ワークショップ等の形式で実施している。令和3年度は オンラインにて実施。
- c 開催状況(教員の参加状況含む)
- IDE大学セミナー「大学スポーツを通して大学を問い直す」(12/18: 133名)
- M2B学習支援システム講習会(9/24:45名)
- 電子教材著作権講習会(12/10:64名)
- 電子教材開発者向け講習会(12/10:46名)
- International Education: Lessons from the Pandemic and Suggestions for the Future (10/26:132名) (コロナ禍における国際教育の実践と今後の展望)
- オンライン教育に関するワークショップ(5/19:32名)
- 日本におけるファイナンシャル・プランニング(医療制度、保険、ローン)について(9/28:39名)
- メンタルヘルス維持の方法について (1/17:41名)
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

学習支援システムを利用して授業を行う教員の増加や、新たな教育の質向上プログラムを実施するなど、様々な改善を行っている。

- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期

基幹教育科目については、毎年度、各学期の終了時(春学期、夏学期、秋学期、冬学期)に、Moodle (上記学習支援システムの一つ)にて授業アンケートを実施している。芸術工学部においても同様に、 各学期の終了時に実施している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

基幹教育においては、授業評価アンケートの集計結果を集計し、まとめたファクトブックを作成し、 関係教員に送付している。芸術工学部においては、授業評価アンケートの集計結果を学務専門委員会に 報告している。

- (注) · 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 - 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項			
	※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。		
Ī		_	
	該当なし		
L		_	

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

芸術工学部では、九州大学基幹教育の理念に合致した「ものごとを多角的にみることのできる学生」を選抜するための『九州大学新入試QUBE』の方針に基づき、令和2年度入学試験にて「一般入試」「AO入試」「国際型入試」の3種類の選抜を実施した。さらに「一般入試」では、早い段階から軸となる専門教育を行うために入学時に学生に所属するコースを選択させる「コース別入試」と、入学時には学生に分野を選択させず、複数の分野をある程度学んだ後に分野選択を行わせる「学科一括入試」の2種類の選抜を実施した。コース別入試のうち、一般入試においては3倍程度、AO入試においては3倍を超える志願者数があった。一方、学科一括入試でも志願者が3倍程度となっており、優秀な学生を選抜することができた。

また、教育課程においては、大学全体で基幹教育科目の見直しや時間割の再編成を行い、学生が求める受講機会の拡充やカリキュラムの見やすさの向上を図った。専攻教育科目では、デザイン応用力を支える基礎的なリテラシーを形成するための科目である「デザインリテラシー基礎」と、デザイン学としての基礎知識や基礎概念を取得するための科目である「デザイン・ケーススタディI」を担当する教員の配置を充実させることで1年次における基礎教育を強化し、工学や技術に関する科学的な知識、人間や社会に対する深い洞察、社会の状況に的確に対応できる豊かな教養を持ち、国際的にも通用する広い視野と学識を有する創造性あふれる高度デザイン人材を育成するという目的の達成に向け、順調に進捗している。

- ② 自己点検·評価報告書
 - a 公表 (予定) 時期
- 令和 4 年 4 月以降 公表予定
 - b 公表方法
- ・大学ホームページ上に公開予定
- ③ 認証評価を受ける計画

令和3年度に評価機関である大学改革支援・学位授与機構による認証評価を受審した。

(注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

〇 設置計画履行状況報告	書(令和4年度)	
a 公表予定の有無	[有 · 無]	
≪aで「有」の場合≫ b 公表(予定)時期 c 公表方法	[調査結果公表後 1 ヶ月以内 ・ 公表後 2 ~ 3 ヶ月以内 ・ 公表後 3 ヶ月以降 [ヴェブサイトへの掲載 ・ その他 ())
≪ a で公表「無」の場合≫ d 公表しない理由)

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。